

第一編 地方制度 第二章 市町村制 町村制 町村ノ監督 雜則

七 第二百二條第一項、第二項及第四項ノ規定ニ依リ數人又ハ町村ノ一部ニ費用ヲ負擔セシムルコト

八 第二百四條ノ規定ニ依リ不均一ノ賦課ヲ爲シ又ハ數人若ハ町村ノ一部ニ對シ賦課ヲ爲スコト

九 第二百五條ノ準率ニ依ラズシテ夫役現品ヲ賦課スルコト但シ急迫ノ場合ニ賦課スル夫役ニ付テハ此ノ限ニ在ラズ

十 繼續費ヲ定メ又ハ變更スルコト

十一 町村債ヲ起シ或ハ起債ノ方法、利息ノ定率及償還ノ方法ヲ定メ又ハ之ヲ變更スルコト但シ第二百二條第三項ノ借入金ハ此ノ限ニ在ラズ

第二百四十八條 監督官廳ノ許可ヲ要スル事件ニ付テハ監督官廳ハ許可申請ノ趣旨ニ反セスト認ムル範圍内ニ於テ更正シテ許可ヲ與フルコトヲ得

第二百四十九條 監督官廳ノ許可ヲ要スル事件ニ付テハ勅令ノ定ムル所ニ依リ其ノ許可ノ職權ヲ下級監督官廳ニ委任シ又ハ輕易ナル事件ニ限り許可ヲ受ケシメサルコトヲ得

第二百五十條 府縣知事ハ町村長、助役、收入役、副收入役、區長、區長代理者、委員其ノ他ノ町村吏員ニ對シ懲戒ヲ行フコトヲ得其ノ懲戒處分ハ譴責、二十五圓以下ノ過怠金及解職トス但シ町村長、助役、收入役及副收入役ニ對スル解職ハ懲戒審査會ノ議決ヲ經テ府縣知事之ヲ行フ

懲戒審査會ハ內務大臣ノ命シタル府縣高等官三人及府縣名譽職參事會員ニ於テ互選シタル者三人ヲ以テ其ノ會員トシ府縣知事ヲ以テ會長トス知事故障アルトキハ其ノ代理者會長ノ職務ヲ行フ

府縣名譽職參事會員ノ互選スヘキ會員ノ選舉補闕及任期並懲戒審査會ノ招集及會議ニ付テハ府縣制中名譽職參事會員及府縣參事會ニ關スル規定ヲ準用ス但シ補充員ハ之ヲ設クルノ限ニ在ラス

解職ノ處分ヲ受ケタル者其ノ處分ニ不服アルトキハ內務大臣ニ訴願スルコトヲ得

府縣知事ハ町村長、助役、收入役及副收入役ノ解職ヲ行ハムトスル前其ノ停職ヲ命スルコトヲ得此ノ場合ニ於テハ其ノ停職期間報酬又ハ給料ヲ支給スルコトヲ得ス

懲戒ニ依リ解職セラレタル者ハ二年間北海道府縣、市町村其ノ他之ニ準ズベキモノノ公職ニ就クコトヲ得ズ

第二百五十一條 町村吏員ノ服務紀律、賠償責任、身元保證及事務引繼ニ關スル規定ハ勅令ヲ以テ之ヲ定ム

前項ノ命令ニハ事務引繼ヲ拒ミタル者ニ對シ二十五圓以下ノ過料ヲ科スル規定ヲ設クルコトヲ得

第九章 雜則

第五十二條 創除

第五十三條 府縣知事又ハ府縣參事會ノ職權ニ屬スル事件ニシテ數府縣ニ涉ルモノアルトキハ內務大臣ハ關係府縣知事ノ具狀ニ依リ其ノ事件ヲ管理スヘキ府縣知事又ハ府縣參事會ヲ指定スヘシ

第五十四條 第十一條ノ人口ハ內務大臣ノ定ムル所ニ依ル

第五十五條 本法ニ於ケル直接税及間接税ノ種類ハ內務大臣及大藏大臣之ヲ定ム

第五十六條 町村又ハ町村組合ノ廢置分合又ハ境界變更アリタル場合ニ於テ町村ノ事務ニ付必要ナル事項ハ本法ニ規定スルモノノ外勅令ヲ以テ之ヲ定ム

第五十六條ノ二 本法中官吏ニ關スル規定ハ待遇官吏ニ之ヲ適用ス

第五十七條 本法ハ北海道其ノ他勅令ヲ以テ指定スル島嶼ニ之ヲ施行セ

ス 前項ノ地域ニ付テハ勅令ヲ以テ別ニ本法ニ代ハルヘキ制ヲ定ムルコトヲ得

附則 第二百五十八條 本法施行ノ期日ハ勅令ヲ以テ之ヲ定ム

第二百五十九條 本法施行ノ際現ニ町村會議員、區會議員又ハ全部事務ノ爲ニ設クル町村組合會議員ノ職ニ在ル者ハ從前ノ規定ニ依リ最近ノ定期改選期ニ於テ總テ其ノ職ヲ失フ

第二百六十條 舊刑法ノ重罪ノ刑ニ處セラレタル者ハ本法ノ適用ニ付テハ六年ノ懲役又ハ禁錮以上ノ刑ニ處セラレタル者ト看做ス但シ復權ヲ得タル者ハ此ノ限ニ在ラス

第二百六十一條 本法施行ノ際必要ナル規定ハ勅令ヲ以テ之ヲ定ム

附則 (大正十五年法律第七五號)

本法中公民權及議員選舉ニ關スル規定ハ次ノ總選舉ヨリ之ヲ施行シ其ノ他ノ規定ノ施行ノ期日ハ勅令ヲ以テ之ヲ定ム

大正十五年勅令第二百八號ヲ以テ公民權及議員選舉ニ關スル規定ヲ除クノ外大正十五年七月一日ヨリ施行

町村制第三十八條ノ規定ニ依リ町村會ヲ設ケザル町村ニ付テハ大正十五年七月一日ヨリ施行

第三十八條ノ規定ニ依リ町村會ヲ設ケザル町村ニ付テハ本法ノ施行ノ期日ハ勅令ヲ以テ之ヲ定ム

次ノ總選舉ニ至ル迄ノ間從前ノ第十四條、第十七條、第十八條、第三十一

條、第三十三條及第三十六條ノ規定ニ依リ難キ事項ニ付テハ勅令ヲ以テ特別ノ規定ヲ設クルコトヲ得

本法ニ依リ初テ議員ヲ選舉スル場合ニ於テ必要ナル選舉人名簿ニ關シ第十八條乃至第十八條ノ五ニ規定スル期日又ハ期間ニ依リ難キトキハ勅令ヲ以テ別ニ其ノ期日又ハ期間ヲ定ム但シ其ノ選舉人名簿ハ次ノ選舉人名簿確定迄其ノ效力ヲ有ス

本法施行ノ際大正十四年法律第四十七號衆議院議員選舉法未タ施行セラレサル場合ニ於テハ本法ノ適用ニ付テハ同法ハ既ニ施行セラレタルモノト看做ス

本法施行ノ際必要ナル規定ハ勅令ヲ以テ之ヲ定ム

附則 (昭和四年法律第五七號)

本法施行ノ期日ハ勅令ヲ以テ之ヲ定ム

本法施行ノ際必要ナル規定ハ勅令ヲ以テ之ヲ定ム

(昭和四年勅令第八十五號ヲ以テ昭和四年七月一日ヨリ施行)

○町村制

明治四十四年四月七日
法律第六十九號

(總理、内務
大臣副署)

改正 大正一〇年第五九號、一五年第七五號
昭和四年第五七號、一〇年第四六號

第一章 總則

第一款 町村及其ノ區域

第二款 町村住民及其ノ權利義務

第三款 町村條例及町村規則

第二章 町村會

第一款 組織及選舉

第二款 職務權限

第三章 町村吏員

第一款 組織選舉及任免

第二款 職務權限

第四章 給料及給與

第一款 町村ノ財務

第二款 財產營造物及町村稅

第三款 歲入出豫算及決算

第六章 町村ノ一部ノ事務

第七章 町村組合

第八章 町村ノ監督

第九章 雜則

町村制

第一章 總則

第一編 地方制度

第二章 市町村制

町村制 總則

第一款 町村及其ノ區域

第一條 町村ハ從來ノ區域ニ依ル

第二條 町村ハ法人トス官ノ監督ヲ承ケ法令ノ範圍内ニ於テ其ノ公共事務
並從來法令又ハ慣例ニ依リ及將來法律勅令ニ依リ町村ニ屬スル事務ヲ處
理ス

第三條 町村ノ廢置分合又ハ境界變更ヲ爲サムトスルトキハ府縣知事ハ關
係アル市町村會ノ意見ヲ徵シ府縣參事會ノ議決ヲ經内務大臣ノ許可ヲ得
テ之ヲ定ム所屬未定地ヲ町村ノ區域ニ編入セムトスルトキ亦同シ

前項ノ場合ニ於テ財產アルトキハ其ノ處分ハ關係アル市町村會ノ意見ヲ
徵シ府縣參事會ノ議決ヲ經テ府縣知事之ヲ定ム

第四條 町村ノ境界ニ關スル爭論ハ府縣參事會之ヲ裁定ス其ノ裁定ニ不服
アル町村ハ行政裁判所ニ出訴スルコトヲ得

第五條 町村ノ名稱ヲ變更セムトスルトキ、村ヲ町ト爲シ若ハ町ヲ村ト爲
サムトスルトキ又ハ町村役場ノ位置ヲ定メ若ハ之ヲ變更セムトスルトキ
ハ町村ハ府縣知事ノ許可ヲ受クヘシ

第六條 町村ノ名稱ヲ變更セムトスルトキ、村ヲ町ト爲シ若ハ町ヲ村ト爲
サムトスルトキ又ハ町村役場ノ位置ヲ定メ若ハ之ヲ變更セムトスルトキ
ハ町村ハ府縣知事ノ許可ヲ受クヘシ

第二款 町村住民及其ノ權利義務

第一編 地方制度 第二章 市町村制 町村制 總則

第六條 町村内ニ住所ヲ有スル者ハ其ノ町村住民トス
町村住民ハ本法ニ從ヒ町村ノ財産及營造物ヲ共用スル權利ヲ有シ町村ノ負擔ヲ分任スル義務ヲ負フ

第七條 帝國臣民タル年齢二十五年以上ノ男子ニシテ二年以來町村住民タル者ハ其ノ町村公民トス但シ左ノ各號ノ一ニ該當スル者ハ此ノ限ニ在ラズ

- 一 禁治産者及準禁治産者
 - 二 破産者ニシテ復權ヲ得サル者
 - 三 貧困ニ因リ生活ノ爲公私ノ救助ヲ受ケ又ハ扶助ヲ受クル者
 - 四 一定ノ住居ヲ有セサル者
 - 五 六年ノ懲役又ハ禁錮以上ノ刑ニ處セラレタル者
 - 六 刑法第二編第一章、第三章、第九章、第十六章乃至第二十一章、第二十五章又ハ第三十六章乃至第三十九章ニ掲クル罪ヲ犯シ六年未滿ノ懲役ノ刑ニ處セラレ其ノ執行ヲ終リ又ハ執行ヲ受クルコトナキニ至リタル後其ノ刑期ノ二倍ニ相當スル期間ヲ經過スルニ至ル迄ノ者但シ其ノ期間五年ヨリ短キトキハ五年トス
 - 七 六年未滿ノ禁錮ノ刑ニ處セラレ又ハ前號ニ掲クル罪以外ノ罪ヲ犯シ六年未滿ノ懲役ノ刑ニ處セラレ其ノ執行ヲ終リ又ハ執行ヲ受クルコトナキニ至ル迄ノ者
- 町村ハ前項二年ノ制限ヲ特免スルコトヲ得
第一項二年ノ期間ハ市町村ノ廢置分合又ハ境界變更ノ爲中断セラルルコトナシ

左ノ各號ノ一ニ該當セサル者ニシテ名譽職ノ當選ヲ辭シ又ハ其ノ職ヲ辭シ若ハ其ノ職務ヲ實際ニ執行セザルトキハ町村ハ一年以上四年以下其ノ町村公民權ヲ停止スルコトヲ得

- 一 疾病ニ罹リ公務ニ堪ヘサル者
- 二 業務ノ爲常ニ町村内ニ居ルコトヲ得サル者
- 三 年齢六十年以上ノ者
- 四 官公職ノ爲町村ノ公務ヲ執ルコトヲ得サル者
- 五 四年以上名譽職町村吏員、町村會議員又ハ區會議員ノ職ニ任シ爾後同一ノ期間ヲ經過セサル者
- 六 其ノ他町村會ノ議決ニ依リ正當ノ理由アリト認ムル者

前項ノ處分ヲ受ケタル者其ノ處分ニ不服アルトキハ府縣參事會ニ訴願シ其ノ裁決ニ不服アルトキハ行政裁判所ニ出訴スルコトヲ得
第二項ノ處分ハ其ノ確定ニ至ル迄執行ヲ停止ス
第三項ノ裁決ニ付テハ府縣知事又ハ町村長ヨリモ訴訟ヲ提起スルコトヲ得

町村公民租稅滯納處分中ハ町村ノ名譽職ニ就クコトヲ得ズ

第九條 陸海軍軍人ニシテ現役中ノ者(未タ入營セサル者及歸休下士官兵ヲ除ク)及戰時若ハ事變ニ際シ又ハ兵役法第五十五條第二項ノ規定(志願ニ依リ兵籍ニ編入セラレタル者ニ付テハ之ニ該當スル勅令ノ規定ヲ含ム)ニ依リ召集中ノ者ハ町村ノ公務ニ參與スルコトヲ得ス兵籍ニ編入セラレタル學生生徒(勅令ヲ以テ定ムル者ヲ除ク)及志願ニ依リ國民軍ニ編入セラレタル者亦同シ

第三款 町村條例及町村規則

第十條 町村ハ町村住民ノ權利義務又ハ町村ノ事務ニ關シ町村條例ヲ設ク

ルコトヲ得

町村ハ町村ノ營造物ニ關シ町村條例ヲ以テ規定スルモノノ外町村規則ヲ設クルコトヲ得

町村條例及町村規則ハ一定ノ公告式ニ依リ之ヲ告示スヘシ

第二章 町村會

第一款 組織及選舉

第十一條 町村會議員ハ其ノ被選舉權アル者ニ就キ選舉人ノ之ヲ選舉ス

議員ノ定數左ノ如シ

- 一 削除
- 二 人口五千未滿ノ町村 十二人
- 三 人口五千以上一萬未滿ノ町村 十八人
- 四 人口一萬以上二萬未滿ノ町村 二十四人
- 五 人口二萬以上ノ町村 三十人

議員ノ定數ハ町村條例ヲ以テ特ニ之ヲ増減スルコトヲ得

議員ノ定數ハ總選舉ヲ行フ場合ニ非サレハ之ヲ増減セス但シ著シク人口ノ増減アリタル場合ニ於テ府縣知事ノ許可ヲ得タルトキハ此ノ限ニ在ラス

第十二條 町村公民ハ總テ選舉權ヲ有ス但シ公民權停止中ノ者又ハ第九條ノ規定ニ該當スル者ハ此ノ限ニ在ラス

第十三條 削除

第十四條 必要アルトキハ町村ハ區劃ヲ定メテ投票分會ヲ設クルコトヲ得

第十五條 選舉權ヲ有スル町村公民ハ被選舉權ヲ有ス

在職ノ檢察、警察官吏及收稅官吏ハ被選舉權ヲ有セス

選舉事務ニ關係アル官吏及町村ノ有給吏員ハ其ノ關係區域内ニ於テ被選

第一編 地方制度 第二章 市町村制 町村制 町村會

舉權ヲ有セス

町村ノ有給ノ吏員教員其ノ他ノ職員ニシテ在職中ノ者ハ其ノ町村ノ町村會議員ト相兼ヌルコトヲ得ス

第十六條 町村會議員ハ名譽職トス

議員ノ任期ハ四年トシ總選舉ノ日ヨリ之ヲ起算ス

議員ノ定數ニ異動ヲ生シタル爲解任ヲ要スル者アルトキハ町村長抽籤シテ之ヲ定ム但シ開員アルトキハ其ノ開員ヲ以テ之ニ充ツヘシ

前項但書ノ場合ニ於テ開員ノ數解任ヲ要スル者ノ數ニ滿テサルトキハ其ノ不足ノ員數ニ付町村長抽籤シテ解任スヘキ者ヲ定メ開員ノ數解任ヲ要スル者ノ數ヲ超ユルトキハ解任ヲ要スル者ニ充ツヘキ開員ハ最モ先ニ開員ト爲リタル者ヨリ順次之ニ充テ開員ト爲リタル時同シキハ町村長抽籤シテ之ヲ定ム

議員ノ定數ニ異動ヲ生シタル爲新ニ選舉セラレタル議員ハ總選舉ニ依リ選舉セラレタル議員ノ任期滿了ノ日迄在任ス

第十七條 町村會議員中開員ヲ生ジタルトキハ其ノ開員ト爲リタル議員ガ

選舉ノ期日ヨリ一年以内ニ開員ト爲リタル者ナル場合ニ於テ第二十七條第一項但書ノ得票者ニシテ當選者ト爲ラザリシ者アルトキ又ハ選舉ノ期日ヨリ一年經過後ニ於テ開員ト爲リタル者ナル場合ニ於テ第二十七條第二項ノ規定ノ適用ヲ受ケタル得票者ニシテ當選者ト爲ラザリシ者アルトキハ直ニ選舉會ヲ開キ其ノ者ノ中ニ就キ當選者ヲ定ムベシ此ノ場合ニ於テハ第三十條第四項及第五項ノ規定ヲ準用ス

前項ノ規定ノ適用ヲ受ケタル者ナク若ハ前項ノ規定ノ適用ニ依リ當選者ヲ定ムルモ仍其ノ開員ガ議員定數ノ六分ノ一ヲ超ユルニ至リタルトキ又ハ町村長若ハ町村會ニ於テ必要ト認ムルトキハ補開選舉ヲ行フベシ

第三十條第七項ノ規定ハ補選ニ之ヲ準用ス

補選議員ハ其ノ前任者ノ殘任期間在任ス

第十八條 町村長ハ毎年九月十五日ノ現在ニ依リ選舉人名簿ヲ調製スヘシ

選舉人名簿ニハ選舉人名簿確定ノ期日ニ依リ之ヲ算定ス

選舉人名簿ニハ選舉人ノ氏名、住所及生年月日等ヲ記載スヘシ

第十八條ノ二 町村長ハ十一月五日ヨリ十五日間町村役場又ハ其ノ指定シタル場所ニ於テ選舉人名簿ヲ關係者ノ縦覽ニ供スヘシ

町村長ハ縦覽開始ノ日前三日目迄ニ縦覽ノ場所ヲ告示スヘシ

第十八條ノ三 選舉人名簿ニ關シ關係者ニ於テ異議アルトキハ縦覽期間内ニ之ヲ町村長ニ申立ツルコトヲ得此ノ場合ニ於テハ町村長ハ其ノ申立ヲ受ケタル日ヨリ十四日以内ニ之ヲ決定シ名簿ヲ修正スルトキハ直ニ之ヲ修正スベシ

前項ノ決定ニ不服アル者ハ府縣參事會ニ訴願シ其ノ裁決ニ不服アル者ハ行政裁判所ニ出訴スルコトヲ得

前項ノ裁決ニ付テハ府縣知事又ハ町村長ヨリモ訴訟ヲ提起スルコトヲ得

第一項ノ規定ニ依リ決定ヲ爲シタルトキハ町村長ハ直ニ其ノ要領ヲ告示スベシ同項ノ規定ニ依リ名簿ヲ修正シタルトキ亦同ジ

第十八條ノ四 選舉人名簿ハ十二月二十五日ヲ以テ確定ス

選舉人名簿ハ次年ノ十二月二十四日迄之ヲ據置クヘシ

前條第二項又ハ第三項ノ場合ニ於テ裁決確定シ又ハ判決アリタルニ依リ名簿ヲ修正スルトキハ町村長ハ直ニ之ヲ修正スベシ

前項ノ規定ニ依リ名簿ヲ修正シタルトキハ町村長ハ直ニ其ノ要領ヲ告示スベシ

スベシ

投票分會ヲ設クル場合ニ於テ必要アルトキハ町村長ハ確定名簿ニ依リ分會ノ區劃毎ニ名簿ヲ抄本ヲ調製スベシ

第十八條ノ五 第十八條ノ三ノ場合ニ於テ決定若ハ裁決確定シ又ハ判決アリタルニ依リ選舉人名簿無効ト爲リタルトキハ更ニ名簿ヲ調製スヘシ

天災事變等ノ爲ニ必要アルトキハ更ニ名簿ヲ調製スヘシ

前二項ノ規定ニ依リ名簿ノ調製、縦覽、確定及異議ノ決定ニ關スル期日及期間ハ府縣知事ノ定ムル所ニ依ル

町村ノ廢置分會又ハ境界變更アリタル場合ニ於テ名簿ニ關シ其ノ分會其ノ他必要ナル事項ハ命令ヲ以テ之ヲ定ム

第十九條 町村長ハ選舉ノ期日前七日目迄ニ選舉會場(投票分會場ヲ含ム以下之ニ同シ)、投票ノ日時及選舉スヘキ議員數ヲ告示スヘシ投票分會ヲ設クル場合ニ於テハ併セテ其ノ區劃ヲ告示スヘシ

投票分會ノ投票ハ選舉會場同日時ニ之ヲ行フ

天災事變等ノ爲ニ投票ヲ行フコト能ハサルトキ又ハ更ニ投票ヲ行フノ必要アルトキハ町村長ハ其ノ投票ヲ行フヘキ選舉會場又ハ投票分會ノ日付更ニ期日ヲ定メ投票ヲ行ハシムヘシ此ノ場合ニ於テ選舉會場及投票ノ日時ハ選舉ノ期日前五日目迄ニ之ヲ告示スヘシ

第二十條 町村長ハ選舉長ト爲リ選舉會場ヲ開閉シ其ノ取締ニ任ス

町村長ハ選舉人名簿ニ登錄セラレタル者ノ中ヨリ二人乃至四人ノ選舉立會人ヲ選任スヘシ

投票分會ハ町村長ノ指名シタル吏員投票分會長ト爲リ之ヲ開閉シ其ノ取締ニ任ス

町村長ハ分會ノ區劃内ニ於ケル選舉人名簿ニ登錄セラレタル者ノ中ヨリ二人乃至四人ノ投票立會人ヲ選任スヘシ

投票分會ハ町村長ノ指名シタル吏員投票分會長ト爲リ之ヲ開閉シ其ノ取締ニ任ス

町村長ハ分會ノ區劃内ニ於ケル選舉人名簿ニ登錄セラレタル者ノ中ヨリ二人乃至四人ノ投票立會人ヲ選任スヘシ

第二十二條ノ二 確定名簿ニ登錄セラレタル者ハ投票ヲ爲スコトヲ得但シ選舉人名簿ニ登錄セラレヘキ確定裁決書又ハ判決書ヲ所持シ選舉ノ當日選舉會場ニ到リ者ハ此ノ限ニ在ラス

確定名簿ニ登錄セラレタル者選舉人名簿ニ登錄セラレタルコトヲ得サル者ナルトキハ投票ヲ爲スコトヲ得ス選舉ノ當日選舉權ヲ有セサル者ナルトキ亦同シ

第二十二條ノ三 投票ノ拒否ハ選舉立會人又ハ投票立會人之ヲ決定ス可否同數ナルトキハ選舉長又ハ投票分會長之ヲ決スヘシ

投票分會ニ於テ投票拒否ノ決定ヲ受ケタル選舉人不服アルトキハ投票分會長ハ假ニ投票ヲ爲サシムヘシ

前項ノ投票ハ選舉人ヲシテ之ヲ封筒ニ入レ封緘シ表面ニ自ラ其ノ氏名ヲ記載シ投票セシムヘシ

投票分會長又ハ投票立會人ニ於テ異議アル選舉人ニ對シテモ亦前二項ニ同シ

第二十二條ノ四 選舉人ニシテ勅令ノ定ムル事由ニ因リ選舉ノ當日投票時間内ニ自ラ選舉會場ニ到リ投票ヲ爲シ能ハザルベキコトヲ證スル者ノ投票ニ關シテハ第二十二條第三項及第五項、第二十二條ノ二第一項但書並ニ前條ノ規定ニ拘ラズ勅令ヲ以テ特別ノ規定ヲ設クルコトヲ得

第二十三條 第三十條若ハ第三十四條ノ選舉、増員選舉又ハ補選選舉ノ同時ニ行フ場合ニ於テハ一ノ選舉ヲ以テ合併シテ之ヲ行フ

第二十四條 町村長ハ豫メ開票ノ日時ヲ告示スヘシ

第二十四條ノ二 選舉長ハ投票ノ日又ハ其ノ翌日(投票分會ヲ設ケタルトキハ總テノ投票函ノ送致ヲ受ケタル日又ハ其ノ翌日)選舉立會人立會ノ上投票函ヲ開キ投票ノ總數ト投票人ノ總數トヲ計算スヘシ

(台四)

(台四)

選舉立會人及投票立會人ハ名譽職トス

第二十一條 選舉人ニ非サル者ハ選舉會場ニ入ルコトヲ得但シ選舉會場ノ事務ニ從事スル者、選舉會場ヲ監視スル職權ヲ有スル者又ハ警察官吏ハ此ノ限ニ在ラス

選舉會場ニ於テ演說討論ヲ爲シ若ハ喧擾ニ涉リ又ハ投票ニ關シ協議若ハ勸誘ヲ爲シ其ノ他選舉會場ノ秩序ヲ紊ス者アルトキハ選舉長又ハ投票分會長ハ之ヲ制止シ命ニ從ハサルトキハ之ヲ選舉會場外ニ退出セシムヘシ

前項ノ規定ニ依リ退出セシメラレタル者ハ最後ニ至リ投票ヲ爲スコトヲ得但シ選舉長又ハ投票分會長會場ノ秩序ヲ紊スノ虞ナシト認ムル場合ニ於テ投票ヲ爲サシムルヲ妨ケス

第二十二條 選舉ハ無記名投票ヲ以テ之ヲ行フ

投票ハ一人一票ニ限ル

選舉人ハ選舉ノ當日投票時間内ニ自ラ選舉會場ニ到リ選舉人名簿又ハ其ノ抄本ノ對照ヲ經テ投票ヲ爲スヘシ

投票時間内ニ選舉會場ニ入りタル選舉人ハ其ノ時間ヲ過クルモ投票ヲ爲スコトヲ得

選舉人ハ選舉會場ニ於テ投票用紙ニ自ラ被選舉人一人ノ氏名ヲ記載シテ投票スヘシ

投票ニ關スル記載ニ付テハ勅令ヲ以テ定ムル點字ハ之ヲ文字ト看做ス

自ラ被選舉人ノ氏名ヲ書スルコト能ハサル者ハ投票ヲ爲スコトヲ得ス

投票用紙ハ町村長ノ定ムル所ニ依リ一定ノ式ヲ用ウヘシ

投票分會ニ於テ爲シタル投票ハ投票分會長少クトモ一人ノ投票立會人ト共ニ投票函ノ儘之ヲ選舉長ニ送致スヘシ

第一編 地方制度 第二章 市町村制 町村制 町村會

第一編 地方制度 第二章 市町村制 町村制 町村會

第一編 地方制度 第二章 市町村制 町村制 町村會

第一編 地方制度 第二章 市町村制 町村制 町村會

第一編 地方制度 第二章 市町村制 町村制 町村會

第一編 地方制度 第二章 市町村制 町村制 町村會

第一編 地方制度 第二章 市町村制 町村制 町村會

第一編 地方制度 第二章 市町村制 町村制 町村會

第一編 地方制度 第二章 市町村制 町村制 町村會

第一編 地方制度 第二章 市町村制 町村制 町村會

前項ノ計算終リタルトキハ選舉長ハ先ツ第二十二條ノ三第二項及第四項ノ投票ヲ調査スヘシ其ノ投票ノ受理如何ハ選舉立會人之ヲ決定ス可否同數ナルトキハ選舉長之ヲ決スヘシ
選舉長ハ選舉立會人ト共ニ投票ヲ點檢スヘシ
天災事變等ノ爲開票ヲ行フコト能ハサルトキハ町村長ハ更ニ開票ノ期日ヲ定ムヘシ此ノ場合ニ於テ選舉會場ノ變更ヲ要スルトキハ豫メ更ニ其ノ場所ヲ告示スヘシ

第二十四條ノ三 選舉人ハ其ノ選舉會ノ參觀ヲ求ムルコトヲ得但シ開票開始前ハ此ノ限ニ在ラス

第二十四條ノ四 特別ノ事情アルトキハ町村ハ府縣知事ノ許可ヲ得區劃ヲ定メテ開票分會ヲ設クルコトヲ得

前項ノ規定ニ依リ開票分會ヲ設クル場合ニ於テ必要ナル事項ハ命令ヲ以テ之ヲ定ム

第二十五條 左ノ投票ハ之ヲ無効トス

- 一 成規ノ用紙ヲ用ヒサルモノ
- 二 現ニ町村會議員ノ職ニ在ル者ノ氏名ヲ記載シタルモノ
- 三 一投票中二人以上ノ被選舉人ノ氏名ヲ記載シタルモノ
- 四 被選舉人ノ何人タルカヲ確認シ難キモノ
- 五 被選舉權ナキ者ノ氏名ヲ記載シタルモノ
- 六 被選舉人ノ氏名ノ外他事ヲ記入シタルモノ但シ爵位職業身分住所又ハ敬稱ノ類ヲ記入シタルモノハ此ノ限ニ在ラス
- 七 被選舉人ノ氏名ヲ自書セサルモノ

第二十六條 投票ノ效力ハ選舉立會人之ヲ決定ス可否同數ナルトキハ選舉長之ヲ決スヘシ

ヲ町村長ニ申立テサルトキハ其ノ當選ヲ辭シタルモノト看做ス

町村ニ對シ請負ヲ爲シ又ハ町村ニ於テ費用ヲ負擔スル事業ニ付町村長若ハ其ノ委任ヲ受ケタル者ニ對シ請負ヲ爲ス者若ハ其ノ支配人又ハ主トシテ同一ノ行爲ヲ爲ス法人ノ無限責任社員、役員若ハ支配人ニシテ當選シタル者ハ其ノ請負ヲ罷メ又ハ請負ヲ爲ス者ノ支配人若ハ主トシテ同一ノ行爲ヲ爲ス法人ノ無限責任社員、役員若ハ支配人タルコトナキニ至ルニ非サレハ當選ニ應スルコトヲ得第二項ノ期限前ニ其ノ旨ヲ町村長ニ申立テサルトキハ其ノ當選ヲ辭シタルモノト看做ス

第三十條 當選者左ニ掲ケル事由ノ一ニ該當スルトキハ三月以内ニ更ニ選舉ヲ行フヘシ但シ第二項又ハ第三項ノ規定ニ依リ更ニ選舉ヲ行フコトナクシテ當選者ヲ定メ得ル場合ハ此ノ限ニ在ラス

- 一 當選ヲ辭シタルトキ
 - 二 第二十七條ノ二ノ規定ニ依リ當選ヲ失ヒタルトキ
 - 三 死亡者ナルトキ
 - 四 選舉ニ關スル犯罪ニ依リ刑ニ處セラレ其ノ當選無効ト爲リタルトキ
- 但シ同一人ニ關シ前各號ノ事由ニ依リ選舉又ハ補選ノ告示ヲ爲シタル場合ハ此ノ限ニ在ラス

前項第一號乃至第三號ノ事由ヲ生ジタル場合ニ於テ第二十七條第一項但書ノ得票者ニシテ當選者ト爲ラザリシ者アルトキハ直ニ選舉會ヲ開キ其ノ者ノ中ニ就キ當選者ヲ定ムベシ

第一項第四號ノ事由ヲ生ジタルトキハ其ノ選舉ノ期日ヨリ一年以内ナル場合ニ於テ第二十七條第一項但書ノ得票者ニシテ當選者ト爲ラザリシ者アルトキ又ハ其ノ選舉ノ期日ヨリ一年經過後ナル場合ニ於テ第二十七條

第二十七條 町村會議員ノ選舉ハ有效投票ノ最多數ヲ得タル者ヲ以テ當選者トス但シ議員ノ定數ヲ以テ有效投票ノ總數ヲ除シテ得タル數ノ六分ノ一以上ノ得票アルコトヲ要ス

前項ノ規定ニ依リ當選者ヲ定ムルニ當リ得票ノ數同シキトキハ年長者ヲ取リ年齡同シキトキハ選舉長抽籤シテ之ヲ定ムヘシ

第二十七條ノ二 當選者選舉ノ期日後ニ於テ被選舉權ヲ有セサルニ至リタルトキハ當選ヲ失フ

第二十八條 選舉長ハ選舉錄ヲ作り選舉會ニ關スル願末ヲ記載シ之ヲ朗讀シ二人以上ノ選舉立會人ト共ニ之ニ署名スヘシ
投票分會長ハ投票錄ヲ作り投票ニ關スル願末ヲ記載シ之ヲ朗讀シ二人以上ノ投票立會人ト共ニ之ニ署名スヘシ
投票分會長ハ投票函ト同時ニ投票錄ヲ選舉長ニ送致スヘシ
選舉錄及投票錄ハ投票、選舉人名簿其ノ他ノ關係書類ト共ニ議員ノ任期間町村長ニ於テ之ヲ保存スヘシ

第二十九條 當選者定マリタルトキハ町村長ハ直ニ當選者ニ當選ノ旨ヲ告知シ同時ニ當選者ノ住所氏名ヲ告示シ且選舉錄ノ寫(投票錄アルトキハ併セテ投票錄ノ寫)ヲ添ヘ之ヲ府縣知事ニ報告スヘシ當選者ナキトキハ直ニ其ノ旨ヲ告示シ且選舉錄ノ寫(投票錄アルトキハ併セテ投票錄ノ寫)ヲ添ヘ之ヲ府縣知事ニ報告スヘシ
當選者當選ヲ辭セムトスルトキハ當選ノ告知ヲ受ケタル日ヨリ五日以内ニ之ヲ町村長ニ申立ツヘシ
官吏ニシテ當選シタル者ハ所屬長官ノ許可ヲ受ケタルニ非サレハ之ニ應スルコトヲ得ス
前項ノ官吏ハ當選ノ告知ヲ受ケタル日ヨリ二十日以内ニ之ニ應スヘキ旨

第二項ノ規定ノ適用ヲ受ケタル得票者ニシテ當選者ト爲ラザリシ者アルトキハ前項ノ規定ヲ準用ス

前二項ノ場合ニ於テ第二十七條第一項但書ノ得票者ニシテ當選者ト爲ラザリシ者選舉ノ期日後ニ於テ被選舉權ヲ有セサルニ至リタルトキハ之ヲ當選者ト定ムルコトヲ得ス

第二項及第三項ノ場合ニ於テハ町村長ハ豫メ選舉會ノ場所及日時ヲ告示スヘシ
第一項ノ期間ハ第三十三條第八項ノ規定ノ適用アル場合ニ於テハ選舉ヲ行フコトヲ得サル事由已ミタル日ノ翌日ヨリ之ヲ起算ス

第一項ノ事由議員ノ任期滿了前六月以内ニ生ジタルトキハ第一項ノ選舉ハ之ヲ行ハス但シ議員ノ數其ノ定數ノ三分ノ二ニ滿チサルニ至リタルトキハ此ノ限ニ在ラス

第三十一條 第二十九條第二項ノ期間ヲ經過シタルトキ又ハ同條第四項ノ申立アリタルトキハ町村長ハ直ニ當選者ノ住所氏名ヲ告示シ併セテ之ヲ府縣知事ニ報告スヘシ

當選者ナキニ至リタルトキ又ハ當選者其ノ選舉ニ於ケル議員ノ定數ニ達セサルニ至リタルトキハ町村長ハ直ニ其ノ旨ヲ告示シ併セテ之ヲ府縣知事ニ報告スヘシ

第三十二條 選舉ノ規定ニ違反スルコトアルトキハ選舉ノ結果ニ異動ヲ生スルノ虞アル場合ニ限リ其ノ選舉ノ全部又ハ一部ヲ無効トス但シ當選ニ異動ヲ生スルノ虞ナキ者ヲ區分シ得ルトキハ其ノ者ニ限リ當選ヲ失フコトナシ

第三十三條 選舉人選舉又ハ當選ノ效力ニ關シ異議アルトキハ選舉ニ關シテハ選舉ノ日ヨリ當選ニ關シテハ第二十九條第一項又ハ第三十一條第二

項ノ告示ノ日ヨリ七日以内ニ之ヲ町村長ニ申立ツルコトヲ得此ノ場合ニ於テハ町村長ハ七日以内ニ町村會ノ決定ニ付スヘシ町村會ハ其ノ送付ヲ受ケタル日ヨリ十四日以内ニ之ヲ決定スヘシ
前項ノ決定ニ不服アル者ハ府縣參事會ニ訴願スルコトヲ得
府縣知事ハ選舉又ハ當選ノ效力ニ關シ異議アルトキハ選舉ニ關シテハ第二十九條第一項ノ報告ヲ受ケタル日ヨリ、當選ニ關シテハ第二十九條第一項又ハ第三十一條第二項ノ報告ヲ受ケタル日ヨリ二十日以内ニ之ヲ府縣參事會ノ決定ニ付スルコトヲ得
前項ノ決定アリタルトキハ同一事件ニ付爲シタル異議ノ申立及町村會ノ決定ハ無効トス
第二項若ハ第六項ノ裁決又ハ第三項ノ決定ニ不服アル者ハ行政裁判所ニ出訴スルコトヲ得
第一項ノ決定ニ付テハ町村長ヨリモ訴願ヲ提起スルコトヲ得
第二項若ハ前項ノ裁決又ハ第三項ノ決定ニ付テハ府縣知事又ハ町村長ヨリモ訴願ヲ提起スルコトヲ得
第十七條、第三十條又ハ第三十四條第一項若ハ第三項ノ選舉ハ之ニ關係アル選舉又ハ當選ニ關スル異議申立期間、異議ノ決定若ハ訴願ノ裁決確定セサル間又ハ訴訟ノ繫屬スル間之ヲ行フコトヲ得ス
町村會議員ハ選舉又ハ當選ニ關スル決定若ハ裁決確定シ又ハ判決アル迄ハ會議ニ列席シ議事ニ參與スルノ權ヲ失ハス

第三十四條 選舉無効ト確定シタルトキハ三月以内ニ更ニ選舉ヲ行フヘシ
當選無効ト確定シタルトキハ直ニ選舉會ヲ開キ更ニ當選者ヲ定ムヘシ此ノ場合ニ於テハ第三十條第四項及第五項ノ規定ヲ準用ス

第三十六條 第十八條ノ三及第三十三條ノ場合ニ於テ府縣參事會ノ決定及裁決ハ府縣知事、町村會ノ決定ハ町村長直ニ之ヲ告示スヘシ

第三十七條 本法又ハ本法ニ基キテ發スル勅令ニ依リ設置スル議會ノ議員ノ選舉ニ付テハ衆議院議員選舉ニ關スル規則ヲ準用ス

第三十八條 特別ノ事情アル町村ニ於テハ府縣知事ハ其ノ町村ヲシテ町村會ヲ設ケス選舉權ヲ有スル町村公民ノ總會ヲ以テ之ニ充テシムルコトヲ得
町村總會ニ關シテハ町村會ニ關スル規定ヲ準用ス

第三十九條 町村會ハ町村ニ關スル事件及法律勅令ニ依リ其ノ權限ニ屬スル事件ヲ議決ス

第四十條 町村會ノ議決スヘキ事件ノ概目左ノ如シ

- 一 町村條例及町村規則ヲ設ケ又ハ改廢スル事
- 二 町村費ヲ以テ支辨スヘキ事業ニ關スル事但シ第七十七條ノ事務及法律勅令ニ規定アルモノハ此ノ限ニ在ラス
- 三 歳入出豫算ヲ定ムル事
- 四 決算報告ヲ認定スル事
- 五 法令ニ定ムルモノヲ除クノ外使用料、手数料、加入金、町村稅又ハ夫役現品ノ賦課徵收ニ關スル事
- 六 不動産ノ管理處分及取得ニ關スル事
- 七 基本財産及積立金穀等ノ設置管理及處分ニ關スル事

當選者ナキトキ、當選者ナキニ至リタルトキ又ハ當選者其ノ選舉ニ於ケル議員ノ定數ニ達セサルトキ若ハ定數ニ達セサルニ至リタルトキハ三月以内ニ更ニ選舉ヲ行フヘシ
第三十條第六項及第七項ノ規定ハ第一項及前項ノ選舉ニ之ヲ準用ス

第三十五條 町村會議員被選舉權ヲ有セサル者ナルトキ又ハ第二十九條第五項ニ掲グル者ナルトキハ其ノ職ヲ失フ其ノ被選舉權ノ有無又ハ第二十九條第五項ニ掲グル者ニ該當スルヤ否ハ町村會議員カ左ノ各號ノ一ニ該當スルニ因リ被選舉權ヲ有セサル場合ヲ除クノ外町村會之ヲ決定ス

- 一 禁治産者又ハ準禁治産者ト爲リタルトキ
 - 二 破産者ト爲リタルトキ
 - 三 禁錮以上ノ刑ニ處セラレタルトキ
 - 四 選舉ニ關スル犯罪ニ依リ罰金ノ刑ニ處セラレタルトキ
- 町村長ハ町村會議員中被選舉權ヲ有セサル者又ハ第二十九條第五項ニ掲グル者アリト認ムルトキハ之ヲ町村會ノ決定ニ付スヘシ町村會ハ其ノ送付ヲ受ケタル日ヨリ十四日以内ニ之ヲ決定スヘシ
第一項ノ決定ヲ受ケタル者其ノ決定ニ不服アルトキハ府縣參事會ニ訴願シ其ノ裁決又ハ第四項ノ裁決ニ不服アルトキハ行政裁判所ニ出訴スルコトヲ得
第一項ノ決定及前項ノ裁決ニ付テハ町村長ヨリモ訴願又ハ訴訟ヲ提起スルコトヲ得
前二項ノ裁決ニ付テハ府縣知事ヨリモ訴願ヲ提起スルコトヲ得
第三十三條第九項ノ規定ハ第一項及前三項ノ場合ニ之ヲ準用ス
第一項ノ決定ハ文書ヲ以テ之ヲ爲シ其ノ理由ヲ附シ之ヲ本人ニ交付スヘシ

八 歳入出豫算ヲ以テ定ムルモノヲ除クノ外新ニ義務ノ負擔ヲ爲シ及權利ノ拋棄ヲ爲ス事

九 財産及營造物ノ管理方法ヲ定ムル事但シ法律勅令ニ規定アルモノハ此ノ限ニ在ラス
十 町村吏員ノ身元保證ニ關スル事
十一 町村ニ係ル訴訟及和解ニ關スル事

第四十一條 町村會ハ法律勅令ニ依リ其ノ權限ニ屬スル選舉ヲ行フヘシ
第四十二條 町村會ハ町村ノ事務ニ關スル書類及計算書ヲ檢閲シ町村長ノ報告ヲ請求シテ事務ノ管理、議決ノ執行及出納ヲ檢査スルコトヲ得
町村會ハ議員中ヨリ委員ヲ選舉シ町村長又ハ其ノ指名シタル吏員立會ノ上實地ニ就キ前項町村會ノ權限ニ屬スル事件ヲ行ハシムルコトヲ得

第四十三條 町村會ハ町村ノ公益ニ關スル事件ニ付意見書ヲ關係行政廳ニ提出スルコトヲ得
第四十四條 町村會ハ行政廳ノ諮問アルトキハ意見ヲ答申スヘシ
町村會ノ意見ヲ徵シテ處分ヲ爲スヘキ場合ニ於テ町村會成立セズ、招集ニ應セス若ハ意見ヲ提出セス又ハ町村會ヲ招集スルコト能ハサルトキハ當該行政廳ハ其ノ意見ヲ俟タスシテ直ニ處分ヲ爲スコトヲ得

第四十五條 町村會ハ町村長ヲ以テ議長トシ町村長故障アルトキハ其ノ代理者議長ノ職務ヲ代理ス町村長及其ノ代理者共ニ故障アルトキハ臨時ニ議員中ヨリ假議長ヲ選舉スヘシ
前項假議長ノ選舉ニ付テハ年長ノ議員議長ノ職務ヲ代理ス年長同シキトキハ抽籤ヲ以テ之ヲ定ム
特別ノ事情アル町村ニ於テハ第一項ノ規定ニ拘ラス町村條例ヲ以テ町村會ノ選舉ニ依ル議長及其ノ代理者一人ヲ置クコトヲ得此ノ場合ニ於テハ

市制第四十八條及第四十九條ノ規定ヲ準用ス

第四十六條 町村長及其ノ委任又ハ囑託ヲ受ケタル者ハ會議ニ列席シテ議事ニ參與スルコトヲ得但シ議決ニ加ハルコトヲ得ス
前項ノ列席者發言ヲ求ムルトキハ議長ハ直ニ之ヲ許スヘシ但シ之カ爲議員ノ演說ヲ中止セシムルコトヲ得ス

第四十七條 町村會ハ町村長之ヲ招集ス議員定數ノ三分ノ一以上ヨリ會議ニ付スベキ事件ヲ示シテ町村會招集ノ請求アルトキハ町村長ハ之ヲ招集スヘシ
町村長ハ會期ヲ定メテ町村會ヲ招集スルコトヲ得此ノ場合ニ於テ必要アリト認ムルトキハ町村長ハ更ニ期限ヲ定メ町村會ノ會期ヲ延長スルコトヲ得

招集及會議ノ事件ハ開會ノ日前三日迄ニ之ヲ告知スヘシ但シ急施ヲ要スル場合ハ此ノ限ニ在ラス
町村會開會中急施ヲ要スル事件アルトキハ町村長ハ直ニ之ヲ其ノ會議ニ付スルコトヲ得會議ニ付スル日前三日迄ニ告知ヲ爲シタル事件ニ付亦同シ

町村會ハ町村長之ヲ閉閉ス

第四十八條 町村會ハ議員定數ノ半数以上出席スルニ非サレハ會議ヲ開クコトヲ得但シ第五十條ノ除外ノ爲半数ニ滿タサルトキ、同一ノ事件ニ付招集再回ニ至ルモ仍半数ニ滿タサルトキ又ハ招集ニ應スルモ出席議員定數ヲ闕キ議長ニ於テ出席ヲ催告シ仍半数ニ滿タサルトキ若ハ半数ニ滿ツルモ其ノ後半数ニ滿タザルニ至リタルトキハ此ノ限ニ在ラス
第四十九條 町村會ノ議事ハ過半数ヲ以テ決ス可否同數ナルトキハ議長ノ決スル所ニ依ル

議員定數ノ半数以上ヨリ請求アルトキハ議長ハ其ノ日ノ會議ヲ開クコトヲ要ス此ノ場合ニ於テ議長仍會議ヲ開カサルトキハ第四十五條ノ例ニ依ル
前項議員ノ請求ニ依リ會議ヲ開キタルトキ又ハ議員中異議アルトキハ議長ハ會議ノ議決ニ依ルニ非サレハ其ノ日ノ會議ヲ閉チ又ハ中止スルコトヲ得ス

第五十三條ノ二 町村會議員ハ町村會ノ議決スベキ事件ニ付町村會ニ議案ヲ發スルコトヲ得但シ歳入出豫算ニ付テハ此ノ限ニ在ラス
前項ノ規定ニ依ル發案ハ議員三人以上ヨリ文書ヲ以テ之ヲ爲スコトヲ要ス

第五十四條 議員ハ選舉人ノ指示又ハ囑託ヲ受ケヘカラス
議員ハ會議中無禮ノ語ヲ用キ又ハ他人ノ身上ニ涉リ言論スルコトヲ得ス

第五十五條 會議中本法又ハ會議規則ニ違ヒ其ノ他議場ノ秩序ヲ紊ス議員アルトキハ議長ハ之ヲ制止シ又ハ發言ヲ取消サシメ命ニ從ハサルトキハ當日ノ會議ヲ終ル迄發言ヲ禁止シ又ハ議場外ニ退去セシメ必要アル場合ニ於テハ警察官吏ノ處分ヲ求ムルコトヲ得
議場騷擾ニシテ整理シ難キトキハ議長ハ當日ノ會議ヲ中止シ又ハ之ヲ閉ツルコトヲ得

第五十六條 傍聽人公然可否ヲ表シ又ハ喧騒ニ涉リ其ノ他會議ノ妨害ヲ爲ストキハ議長ハ之ヲ制止シ命ニ從ハサルトキハ之ヲ退場セシメ必要アル場合ニ於テハ警察官吏ノ處分ヲ求ムルコトヲ得
傍聽席騷擾ナルトキハ議長ハ總テノ傍聽人ヲ退場セシメ必要アル場合ニ於テハ警察官吏ノ處分ヲ求ムルコトヲ得

第五十七條 町村會ニ書記ヲ置キ議長ニ隸屬シテ庶務ヲ處理セシム

第一編 地方制度 第二章 市町村制 町村制 町村吏員

議長ハ其ノ職務ヲ行フ場合ニ於テモ之カ爲議員トシテ議決ニ加ハルノ權ヲ失ハス

第五十條 議長及議員ハ自己又ハ父母、祖父母、妻、子孫、兄弟姉妹ノ一身上ニ關スル事件ニ付テハ其ノ議事ニ參與スルコトヲ得但シ町村會ノ同意ヲ得タルトキハ會議ニ出席シ發言スルコトヲ得

第五十一條 法律勅令ニ依リ町村會ニ於テ行フ選舉ニ付テハ第二十二條、第二十五條及第二十七條第一項ノ規定ヲ準用ス其ノ投票ノ效力ニ關シ異議アルトキハ町村會之ヲ決定ス
前項ノ選舉ニ於テ當選者ヲ定ムルニ當リ得票ノ數同ジキトキハ議長抽籤シテ之ヲ定ム

町村會ハ議員中異議ナキトキハ第一項ノ選舉ニ付指名推選ノ法ヲ用フルコトヲ得
指名推選ノ法ヲ用フル場合ニ於テハ被指名者ヲ以テ當選者ト定ムベキヤ否ヲ會議ニ付シ議員全員ノ同意ヲ得タル者ヲ以テ當選者トス

一ノ選舉ヲ以テ二人以上ヲ選舉スル場合ニ於テハ被指名者ヲ區分シテ前項ノ規定ヲ適用スルコトヲ得ズ

第五十二條 町村會ノ會議ハ公開ス但シ左ノ場合ハ此ノ限ニ在ラス
一 議長ノ意見ヲ以テ傍聽ヲ禁止シタルトキ
二 議員二人以上ノ發議ニ依リ傍聽禁止ヲ可決シタルトキ

前項議員ノ發議ハ討論ヲ須キス其ノ可否ヲ決スヘシ
第四十五條第三項ノ町村ニ於ケル町村會ノ會議ニ付テハ前二項ノ規定ニ拘ラス市制第五十六條ノ規定ヲ準用ス

第五十三條 議長ハ會議ヲ總理シ會議ノ順序ヲ定メ其ノ日ノ會議ヲ閉閉シ議場ノ秩序ヲ保持ス

書記ハ議長之ヲ任免ス

第五十八條 議長ハ書記ヲシテ會議録ヲ調製シ會議ノ顛末及出席議員ノ氏名ヲ記載セシムヘシ
會議録ハ議長及議員二人以上之ニ署名スルコトヲ要ス其ノ議員ハ町村會ニ於テ之ヲ定ムヘシ

第四十五條第三項ノ町村ニ於ケル町村會ノ會議ニ付テハ市制第六十二條第三項ノ規定ヲ準用ス

第五十九條 町村會ハ會議規則及傍聽人取締規則ヲ設クヘシ

會議規則ニハ本法及會議規則ニ違反シタル議員ニ對シ町村會ノ議決ニ依リ五日以内出席ヲ停止スル規定ヲ設クルコトヲ得

第三章 町村吏員

第一款 組織選舉及任免

第六十條 町村ニ町村長及助役一人ヲ置ク但シ町村條例ヲ以テ助役ノ定數ヲ增加スルコトヲ得

第六十一條 町村長及助役ハ名譽職トス

町村ハ町村條例ヲ以テ町村長又ハ助役ヲ有給ト爲スコトヲ得

第六十二條 町村長ハ任期ハ四年トス
町村長ノ在職中ニ於テ行フ後任町村長ノ選舉ハ現任町村長ノ任期滿了ノ日前二十日以内又ハ現任町村長ノ退職ノ申立アリタル場合ニ於テ其ノ退職スベキ日前二十日以内ニ非ザレバ之ヲ行フコトヲ得ズ

第一項ノ選舉ニ於テ當選者定マリタルトキハ直ニ當選者ニ當選ノ旨ヲ告知スベシ
町村長ニ當選シタル者當選ノ告知ヲ受ケタルトキハ其ノ告知ヲ受ケタル

日ヨリ二十日以内ニ其ノ當選ニ應ズルヤ否ヲ申立ツベシ其ノ期間内ニ當選ニ應ズル旨ノ申立ヲ爲サザルトキハ當選ヲ辭シタルモノト看做ス

第二十九條 第三項ノ規定ハ町村長ニ當選シタル者ニ之ヲ準用ス
助役ハ町村長ノ推薦ニ依リ町村會之ヲ定ム町村長職ニ在ラザルトキハ第一項ノ例ニ依ル

第二項乃至第五項ノ規定ハ助役ニ之ヲ準用ス
名譽職町村長及名譽職助役ハ其ノ町村公民中選舉權ヲ有スル者ニ限ル
有給町村長及有給助役ハ第七條第一項ノ規定ニ拘ラス在職ノ間其ノ町村ノ公民トス

第六十四條 有給町村長及有給助役ハ其ノ退職セムトスル日前三十日目迄ニ申立ツルニ非サレハ任期中退職スルコトヲ得ス但シ町村會ノ承認ヲ得タルトキハ此ノ限ニ在ラス

第六十五條 町村長及助役ハ第十五條第二項又ハ第四項ニ掲ケタル職ト兼スルコトヲ得ス又其ノ町村ニ對シ請負ヲ爲シ又ハ其ノ町村ニ於テ費用ヲ負擔スル事業ニ付町村長若ハ其ノ委任ヲ受ケタル者ニ對シ請負ヲ爲ス者及其ノ支配人又ハ主トシテ同一ノ行爲ヲ爲ス法人ノ無限責任社員、取締役監査役若ハ之ニ準スヘキ者、清算人及支配人タルコトヲ得ス

第六十六條 有給町村長ハ府縣知事ノ許可ヲ受ケタルニ非サレハ他ノ報償アル業務ニ從事スルコトヲ得ス
有給町村長及有給助役ハ會社ノ取締役監査役若ハ之ニ準スヘキ者、清算人又ハ支配人其ノ他ノ事務員タルコトヲ得ス

第六十七條 町村ニ收入役一人ヲ置ク但シ特別ノ事情アル町村ニ於テハ町村條例ヲ以テ副收入役一人ヲ置クコトヲ得
收入役及副收入役ハ有給吏員トシ其ノ任期ハ四年トス

ヲ任免ス

前項吏員ノ選任ハ町村會ノ議決ヲ經テ之ヲ定ム

第二款 職務

第七十二條 町村長ハ町村ヲ統轄シ町村ヲ代表ス
町村長ノ擔任スル事務ノ概目左ノ如シ

- 一 町村會ノ議決ヲ經ヘキ事件ニ付其ノ議案ヲ發シ及其ノ議決ヲ執行スル事
- 二 財産及營造物ヲ管理スル事但シ特ニ之カ管理者ヲ置キタルトキハ其ノ事務ヲ監督スル事
- 三 收入支出ヲ命令シ及會計ヲ監督スル事
- 四 證書及公文書類ヲ保管スル事
- 五 法令又ハ町村會ノ議決ニ依リ使用料、手数料、加入金、町村税又ハ夫役現品ヲ賦課徴收スル事
- 六 其ノ他法令ニ依リ町村長ノ職權ニ屬スル事項

第七十三條 町村長ハ町村吏員ヲ指揮監督シ之ニ對シ懲戒ヲ行フコトヲ得
其ノ懲戒處分ハ譴責及五圓以下ノ過怠金トス

第七十四條 町村會ノ議決又ハ選舉其ノ權限ヲ越エ又ハ法令若ハ會議規則ニ背クト認ムルトキハ町村長ハ其ノ意見ニ依リ又ハ監督官廳ノ指揮ニ依リ理由ヲ示シテ之ヲ再議ニ付シ又ハ再選舉ヲ行ハシムベシ但シ特別ノ事由アリト認ムルトキハ町村長ハ議決ニ付テハ之ヲ再議ニ付セズシテ直ニ府縣參事會ノ裁決ヲ請フコトヲ得

前項ノ規定ニ依リ爲シタル町村會ノ議決仍其ノ權限ヲ越エ又ハ法令若ハ會議規則ニ背クト認ムルトキハ町村長ハ府縣參事會ノ裁決ヲ請フベシ
監督官廳ハ前二項ノ議決又ハ選舉ヲ取消スコトヲ得

第六十三條 第二項乃至第六項及第九項、第六十五條並前條第二項ノ規定ハ收入役及副收入役ニ之ヲ準用ス

町村長又ハ助役ト父子兄弟タル緣故アル者ハ收入役又ハ副收入役ノ職ニ在ルコトヲ得ス收入役ト父子兄弟タル緣故アル者ハ副收入役ノ職ニ在ルコトヲ得ス

特別ノ事情アル町村ニ於テハ府縣知事ノ許可ヲ得テ町村長又ハ助役ヲシテ收入役ノ事務ヲ兼掌セシムルコトヲ得

第六十八條 町村ハ處務便宜ノ爲區ヲ劃シ區長及其ノ代理者一人ヲ置クコトヲ得
區長及其ノ代理者ハ名譽職トス町村公民中選舉權ヲ有スル者ヨリ町村長ノ推薦ニ依リ町村會之ヲ定ム此ノ場合ニ於テハ第六十三條第二項乃至第五項ノ規定ヲ準用ス

第六十九條 町村ハ臨時又ハ常設ノ委員ヲ置クコトヲ得
委員ハ名譽職トス町村會議員又ハ町村公民中選舉權ヲ有スル者ヨリ町村長ノ推薦ニ依リ町村會之ヲ定ム但シ委員長ハ町村長又ハ其ノ委任ヲ受ケタル助役ヲ以テ之ニ充ツ

第六十三條 第二項乃至第五項ノ規定ハ委員ニ之ヲ準用ス
委員ノ組織ニ關シテハ町村條例ヲ以テ別段ノ規定ヲ設ケタルコトヲ得

第七十條 町村公民ニ限リテ擔任スヘキ職務ニ在ル吏員又ハ職ニ就キタルカ爲町村公民タル者選舉權ヲ有セサルニ至リタルトキハ其ノ職ヲ失フ

前項ノ職務ニ在ル者ニシテ禁錮以上ノ刑ニ當ルヘキ罪ノ爲豫審又ハ公判ニ付セラレタルトキハ監督官廳ハ其ノ職務ノ執行ヲ停止スルコトヲ得此ノ場合ニ於テハ其ノ停止期間報酬又ハ給料ヲ支給スルコトヲ得ス

第七十一條 前數條ニ定ムル者ノ外町村ニ必要ノ有給吏員ヲ置キ町村長之

第一項若ハ第二項ノ裁決又ハ前項ノ處分ニ不服アル町村長又ハ町村會ハ行政裁判所ニ出訴スルコトヲ得

第一項又ハ第二項ノ裁決ニ付テハ府縣知事ヨリモ訴訟ヲ提起スルコトヲ得

第七十四條ノ二 町村會ノ議決明ニ公益ヲ害スト認ムルトキハ町村長ハ其ノ意見ニ依リ又ハ監督官廳ノ指揮ニ依リ理由ヲ示シテ之ヲ再議ニ付スベシ但シ特別ノ事由アリト認ムルトキハ町村長ハ之ヲ再議ニ付セズシテ直ニ府縣知事ノ指揮ヲ請フコトヲ得

前項ノ規定ニ依リ爲シタル町村會ノ議決仍明ニ公益ヲ害スト認ムルトキハ町村長ハ府縣知事ノ指揮ヲ請フベシ
町村會ノ議決收支ニ關シ執行スルコト能ハザルモノアリト認ムルトキハ前二項ノ例ニ依リ左ニ掲ケル費用ヲ削除シ又ハ減額シタル場合ニ於テ其ノ費用及之ニ伴フ收入ニ付亦同ジ

一 法令ニ依リ負擔スル費用、當該官廳ノ職權ニ依リ命ズル費用其ノ他ノ町村ノ義務ニ屬スル費用
二 非常ノ災害ニ因ル應急又ハ復舊ノ施設ノ爲ニ要スル費用、傳染病豫防ノ爲ニ要スル費用其ノ他ノ緊急避クベカラザル費用

前三項ノ規定ニ依リ府縣知事ノ處分ニ不服アル町村長又ハ町村會ハ内務大臣ニ訴願スルコトヲ得

第七十五條 町村會成立セザルトキ又ハ第四十八條但書ノ場合ニ於テ仍會議ヲ開クコト能ハザルトキハ町村長ハ府縣知事ニ具狀シテ指揮ヲ請ヒ町村會ノ議決スヘキ事件ヲ處置スルコトヲ得

町村會ニ於テ其ノ議決スヘキ事件ヲ議決セザルトキハ前項ノ例ニ依リ町村會ノ決定スヘキ事件ニ關シテハ前二項ノ例ニ依リ此ノ場合ニ於ケル

町村長ノ處置ニ關シテハ各本條ノ規定ニ準シ訴願又ハ訴訟ヲ提起スルコトヲ得

前三項ノ規定ニ依ル處置ニ付テハ次回ノ會議ニ於テ之ヲ町村會ニ報告スヘシ

第七十六條 町村會ニ於テ議決又ハ決定スヘキ事件ニ關シ臨時急施ヲ要スル場合ニ於テ町村會成立セサルトキ又ハ町村長ニ於テ之ヲ召集スルノ暇ナシト認ムルトキハ町村長ハ之ヲ專決シ次回ノ會議ニ於テ之ヲ町村會ニ報告スヘシ

前項ノ規定ニ依リ町村長ノ爲シタル處分ニ關シテハ各本條ノ規定ニ準シ訴願又ハ訴訟ヲ提起スルコトヲ得

第七十七條 町村長其ノ他町村吏員ハ從來法令又ハ將來法律勅令ノ定ムル所ニ依リ國府縣其ノ他公共團體ノ事務ヲ掌ル

前項ノ事務ヲ執行スル爲要スル費用ハ町村ノ負擔トス但シ法令中別段ノ規定アルモノハ此ノ限ニ在ラス

第七十八條 町村長ハ其ノ事務ノ一部ヲ助役又ハ區長ニ分掌セシムルコトヲ得但シ町村ノ事務ニ付テハ豫メ町村會ノ同意ヲ得ルコトヲ要ス

町村長ハ町村吏員ヲシテ其ノ事務ノ一部ヲ臨時代理セシムルコトヲ得

第七十九條 助役ハ町村長ノ事務ヲ補助ス

助役ハ町村長故障アルトキ之ヲ代理ス助役數人アルトキハ豫メ町村長ノ定メタル順序ニ依リ之ヲ代理ス

第八十條 收入役ハ町村ノ出納其ノ他ノ會計事務及第七十七條ノ事務ニ關スル國府縣其ノ他公共團體ノ出納其ノ他ノ會計事務ヲ掌ル但シ法令中別

段ノ規定アルモノハ此ノ限ニ在ラス

町村會ハ町村長ノ推薦ニ依リ收入役故障アルトキ之ヲ代理スヘキ吏員ヲ定ムヘシ但シ副收入役ヲ置キタル町村ハ此ノ限ニ在ラス

副收入役ハ收入役ノ事務ヲ補助シ收入役故障アルトキ之ヲ代理ス

町村長ハ收入役ノ事務ノ一部ヲ副收入役ニ分掌セシムルコトヲ得但シ町村ノ出納其ノ他ノ會計事務ニ付テハ豫メ町村會ノ同意ヲ得ルコトヲ要ス

第八十一條 區長ハ町村長ノ命ヲ承ケ町村長ノ事務ニシテ區内ニ關スルモノヲ補助ス

區長代理者ハ區長ノ事務ヲ補助シ區長故障アルトキ之ヲ代理ス

第八十二條 委員ハ町村長ノ指揮監督ヲ承ケ財產又ハ營造物ヲ管理シ其ノ他委託ヲ受ケタル町村ノ事務ヲ調査シ又ハ之ヲ處辨ス

第八十三條 第七十一條ノ吏員ハ町村長ノ命ヲ承ケ事務ニ従事ス

第四章 給料及給與

第八十四條 名譽職町村長、名譽職助役、町村會議員其ノ他ノ名譽職員ハ職務ノ爲要スル費用ノ辨償ヲ受クルコトヲ得

名譽職町村長、名譽職助役、區長、區長代理者及委員ニハ費用辨償ノ外勤務ニ相當スル報酬ヲ給スルコトヲ得

第八十五條 有給町村長、有給助役其ノ他ノ有給吏員ノ給料額、旅費額及其ノ支給方法ハ町村條例ヲ以テ之ヲ規定スベシ

第八十六條 有給吏員ニハ町村條例ノ定ムル所ニ依リ退職料、退職給與金、死亡給與金又ハ遺族扶助料ヲ給スルコトヲ得

第八十七條 費用辨償、報酬、給料、旅費、退隱料、退職給與金、死亡給與金ヲ共ニ徵收スルコトヲ得

第九十三條 町村ハ營造物ノ使用ニ付使用料ヲ徵收スルコトヲ得

町村ハ特ニ一個人ノ爲ニスル事務ニ付手数料ヲ徵收スルコトヲ得

第九十四條 財產ノ賣却貸與、工事ノ請負及物件努力其ノ他ノ供給ハ競争入札ニ付スヘシ但シ臨時急施ヲ要スルトキ、入札ノ價額其ノ費用ニ比シテ得失相償ハサルトキ又ハ町村會ノ同意ヲ得タルトキハ此ノ限ニ在ラス

第九十五條 町村ハ其ノ公益上必要アル場合ニ於テハ寄附又ハ補助ヲ爲スコトヲ得

第九十六條 町村ハ其ノ必要ナル費用及從來法令ニ依リ又ハ將來法律勅令ニ依リ町村ノ負擔ニ屬スル費用ヲ支辨スル義務ヲ負フ

町村ハ其ノ財產ヨリ生スル收入、使用料、手数料、過料、過意金其ノ他法令ニ依リ町村ニ屬スル收入ヲ以テ前項ノ支出ニ充テ仍不足アルトキハ町村稅及夫役現品ヲ賦課徵收スルコトヲ得

第九十七條 町村稅トシテ賦課スルコトヲ得ヘキモノ左ノ如シ

一 直接國稅及府縣稅ノ附加稅

二 特別稅

直接國稅又ハ府縣稅ノ附加稅ハ均一ノ稅率ヲ以テ之ヲ徵收スヘシ但シ第四百四十七條ノ規定ニ依リ許可ヲ受ケタル場合ハ此ノ限ニ在ラス

國稅ノ附加稅タル府縣稅ニ對シテハ附加稅ヲ賦課スルコトヲ得ス

特別稅ハ別ニ稅目ヲ起シテ課稅スルノ必要アルトキ賦課徵收スルモノトス

第九十八條 三月以上町村内ニ滞在スル者ハ其ノ滞在ノ初ニ週リ町村稅ヲ納ムル義務ヲ負フ

第九十九條 町村内ニ住所ヲ有セス又ハ三月以上滞在スルコトナシト雖町

與金又ハ遺族扶助料ノ給與ニ付關係者ニ於テ異議アルトキハ之ヲ町村長ニ申立ツルコトヲ得

前項ノ異議ノ申立アリタルトキハ町村長ハ七日以内ニ之ヲ町村會ノ決定ニ付スヘシ關係者其ノ決定ニ不服アルトキハ府縣參事會ニ訴願シ其ノ裁決又ハ第三項ノ裁決ニ不服アルトキハ行政裁判所ニ出訴スルコトヲ得

前項ノ決定及裁決ニ付テハ町村長ヨリモ訴願又ハ訴訟ヲ提起スルコトヲ得

前二項ノ裁決ニ付テハ府縣知事ヨリモ訴訟ヲ提起スルコトヲ得

第八十八條 費用辨償、報酬、給料、旅費、退隱料、退職給與金、死亡給與金、遺族扶助料其ノ他ノ給與ハ町村ノ負擔トス

第五章 町村ノ財務

第一款 財產營造物及町村稅

第八十九條 收益ノ爲ニスル町村ノ財產ハ基本財產トシ之ヲ維持スヘシ

町村ハ特定ノ目的ノ爲特別ノ基本財產ヲ設ケ又ハ金穀等ヲ積立ツルコトヲ得

第九十條 舊來ノ慣行ニ依リ町村住民中特ニ財產又ハ營造物ヲ使用スル權利ヲ有スル者アルトキハ其ノ舊慣ニ依ル舊慣ヲ變更又ハ廢止セムトスルトキハ町村會ノ議決ヲ經ヘシ

前項ノ財產又ハ營造物ヲ新ニ使用セムトスル者アルトキハ町村ハ之ヲ許可スルコトヲ得

第九十一條 町村ハ前條ニ規定スル財產ノ使用方法ニ關シ町村規則ヲ設ケルコトヲ得

第九十二條 町村ハ第九十條第一項ノ使用者ヨリ使用料ヲ徵收シ同條第二項ノ使用ニ關シテハ使用料若ハ一時ノ加入金ヲ徵收シ又ハ使用料及加入

村内ニ於テ土地家屋物件ヲ所有シ使用シ若ハ占有シ、町村内ニ營業所ヲ設ケテ營業ヲ爲シ又ハ町村内ニ於テ特定ノ行爲ヲ爲ス者ハ其ノ土地家屋物件營業若ハ其ノ收入ニ對シ又ハ其ノ行爲ニ對シテ賦課スル町村稅ヲ納ムル義務ヲ負フ

第九十九條ノ二 合併後存續スル法人又ハ合併ニ因リ設立シタル法人ハ合併ニ因リ消滅シタル法人ニ對シ其ノ合併前ノ事實ニ付賦課セラレベキ町村稅ヲ納ムル義務ヲ負フ

相續人又ハ相續財團ハ勅令ノ定ムル所ニ依リ被相續人ニ對シ其ノ相續開始前ノ事實ニ付賦課セラレベキ町村稅ヲ納ムル義務ヲ負フ

第一百條 納稅者ノ町村外ニ於テ所有シ使用シ占有スル土地家屋物件若ハ其ノ收入又ハ町村外ニ於テ營業所ヲ設ケタル營業若ハ其ノ收入ニ對シテハ町村稅ヲ賦課スルコトヲ得ス

町村ノ内外ニ於テ營業所ヲ設ケ營業ヲ爲ス者ニシテ其ノ營業又ハ收入ニ對スル本稅ヲ分別シテ納メサルモノニ對シ附加稅ヲ賦課スル場合及住所滞在町村ノ内外ニ渉ル者ノ收入ニシテ土地家屋物件又ハ營業所ヲ設ケタル營業ヨリ生スル收入ニ非サルモノニ對シ町村稅ヲ賦課スル場合ニ付テハ勅令ヲ以テ之ヲ定ム

第一百一條 所得稅法第十八條ニ掲ケル所得ニ對シテハ町村稅ヲ賦課スルコトヲ得ス

神社寺院祠宇佛堂ノ用ニ供スル建物及其ノ境内地並教會所說教所ノ用ニ供スル建物及其ノ構内地ニ對シテハ町村稅ヲ賦課スルコトヲ得ス但シ有料ニテ之ヲ使用セシムル者及住宅ヲ以テ教會所說教所ノ用ニ充ツル者ニ對シテハ此ノ限ニ在ラス

夫役ヲ賦課セラレタル者ハ本人自ラ之ニ當リ又ハ適當ノ代人ヲ出スコトヲ得

夫役又ハ現品ハ金錢ヲ以テ之ニ代フルコトヲ得

第一百六條 非常災害ノ爲ニ必要アルトキハ町村ハ他人ノ土地ヲ一時使用シ又ハ其ノ土石竹木其ノ他ノ物品ヲ使用シ若ハ收用スルコトヲ得但シ其ノ損失ヲ補償スヘシ

前項ノ場合ニ於テ危險防止ノ爲ニ必要アルトキハ町村長、警察官吏又ハ監督官廳ハ町村内ノ居住者ヲシテ防禦ニ從事セシムルコトヲ得

第一項但書ノ規定ニ依リ補償スヘキ金額ハ協議ニ依リ之ヲ定ム協議調ハサルトキハ鑑定人ノ意見ヲ徵シ府縣知事之ヲ決定ス決定ヲ受ケタル者其ノ決定ニ不服アルトキハ内務大臣ニ訴願スルコトヲ得

前項ノ決定ハ文書ヲ以テ之ヲ爲シ其ノ理由ヲ附シ之ヲ本人ニ交付スヘシ

第一項ノ規定ニ依リ土地ノ一時使用ノ處分ヲ受ケタル者其ノ處分ニ不服アルトキハ府縣知事ニ訴願シ其ノ裁決ニ不服アルトキハ内務大臣ニ訴願スルコトヲ得

第一百七條 町村稅ノ賦課ニ關シ必要アル場合ニ於テハ當該吏員ハ日出ヨリ日没迄ノ間營業者ニ關シテハ仍其ノ營業時間内家宅若ハ營業所ニ臨檢シ又ハ帳簿物件ノ検査ヲ爲スコトヲ得

前項ノ場合ニ於テハ當該吏員ハ其ノ身分ヲ證明スヘキ證票ヲ携帯スヘシ

第一百八條 町村長ハ納稅者中特別ノ事情アル者ニ對シ納稅延期ヲ許スコトヲ得其ノ年度ヲ越セル場合ハ町村會ノ議決ヲ經ヘシ

町村ハ特別ノ事情アル者ニ限り町村稅ヲ減免スルコトヲ得

シテハ町村稅ヲ賦課スルコトヲ得ス但シ有料ニテ之ヲ使用セシムル者及使用收益者ニ對シテハ此ノ限ニ在ラス

國ノ事業又ハ行爲及國有ノ土地家屋物件ニ對シテハ國ニ町村稅ヲ賦課スルコトヲ得ス

前四項ノ外町村稅ヲ賦課スルコトヲ得サルモノハ別ニ法律勅令ノ定ムル所ニ依ル

第一百一條ノ二 町村ハ公益上其ノ他ノ事由ニ因リ課稅ヲ不適當トスル場合ニ於テハ勅令ノ定ムル所ニ依リ町村稅ヲ課セサルコトヲ得

第一百二條 數人ヲ利スル營造物ノ設置維持其ノ他ノ必要ナル費用ハ其ノ關係者ニ負擔セシムルコトヲ得

町村ノ一部ヲ利スル營造物ノ設置維持其ノ他ノ必要ナル費用ハ其ノ部内ニ於テ町村稅ヲ納ムル義務アル者ニ負擔セシムルコトヲ得

前二項ノ場合ニ於テ營造物ヨリ生スル收入アルトキハ先ツ其ノ收入ヲ以テ其ノ費用ニ充ツヘシ前項ノ場合ニ於テ其ノ一部ノ收入アルトキ亦同シ

數人又ハ町村ノ一部ヲ利スル財產ニ付テハ前三項ノ例ニ依ル

第一百三條 町村稅及其ノ賦課徵收ニ關シテハ本法其ノ他ノ法律ニ規定アルモノノ外勅令ヲ以テ之ヲ定ムルコトヲ得

第一百四條 數人又ハ町村ノ一部ニ對シ特ニ利益アル事件ニ關シテハ町村ハ不均一ノ賦課ヲ爲シ又ハ數人若ハ町村ノ一部ニ對シ賦課ヲ爲スコトヲ得

第一百五條 夫役又ハ現品ハ直接町村稅ヲ準率ト爲シ直接町村稅ヲ賦課セサル町村ニ於テハ直接國稅ヲ準率ト爲シ且之ヲ金額ニ算出シテ賦課スヘシ但シ第四百七條ノ規定ニ依リ許可ヲ受ケタル場合ハ此ノ限ニ在ラス

學藝美術及手工ニ關スル勞務ニ付テハ夫役ヲ賦課スルコトヲ得ス

第一百九條 使用料手数料及特別稅ニ關スル事項ニ付テハ町村條例ヲ以テ之ヲ規定スヘシ

詐僞其ノ他ノ不正ノ行爲ニ依リ使用料ノ徵收ヲ免レ又ハ町村稅ヲ逋脱シタル者ニ付テハ町村條例ヲ以テ其ノ徵收ヲ免レ又ハ逋脱シタル金額ノ三倍ニ相當スル金額(其ノ金額五圓未満ナルトキハ五圓)以上ノ過料ヲ科スル規定ヲ設ケルコトヲ得

前項ニ定ムルモノヲ除クノ外使用料、手数料及町村稅ノ賦課徵收ニ關シテハ町村條例ヲ以テ五圓以下ノ過料ヲ科スル規定ヲ設ケルコトヲ得財產又ハ營造物ノ使用ニ關シ亦同シ

過料ノ處分ヲ受ケタル者其ノ處分ニ不服アルトキハ府縣參事會ニ訴願シ其ノ裁決ニ不服アルトキハ行政裁判所ニ出訴スルコトヲ得

前項ノ裁決ニ付テハ府縣知事又ハ町村長ヨリモ訴訟ヲ提起スルコトヲ得

第二十條 町村稅ノ賦課ヲ受ケタル者其ノ賦課ニ付違法又ハ錯誤アリト認ムルトキハ徵稅令書ノ交付ヲ受ケタル日ヨリ三月以内ニ町村長ニ異議ノ申立ヲ爲スコトヲ得

財產又ハ營造物ヲ使用スル權利ニ關シ異議アル者ハ之ヲ町村長ニ申立ツルコトヲ得

前二項ノ異議ノ申立アリタルトキハ町村長ハ七日以内ニ之ヲ町村會ノ決定ニ付スヘシ決定ヲ受ケタル者其ノ決定ニ不服アルトキハ府縣參事會ニ訴願シ其ノ裁決又ハ第五項ノ裁決ニ不服アルトキハ行政裁判所ニ出訴スルコトヲ得

第一項及前項ノ規定ハ使用料手数料及加入金ノ徵收並夫役現品ノ賦課ニ關シ之ヲ準用ス

前二項ノ規定ニ依ル決定及裁決ニ付テハ町村長ヨリモ訴訟又ハ訴訟ヲ提

起スルコトヲ得
前三項ノ規定ニ依ル裁決ニ付テハ府縣知事ヨリモ訴訟ヲ提起スルコトヲ得

第百一十一條 町村税、使用料、手数料、加入金、過料、過怠金其ノ他ノ町村ノ收入ヲ定期内ニ納メサル者アルトキハ町村長ハ期限ヲ指定シテ之ヲ督促スヘシ

夫役現品ノ賦課ヲ受ケタル者定期内ニ其ノ履行ヲ爲サス又ハ夫役現品ニ代フル金銭ヲ納メサルトキハ町村長ハ期限ヲ指定シテ之ヲ督促スヘシ急迫ノ場合ニ賦課シタル夫役ニ付テハ更ニ之ヲ金額ニ算出シ期限ヲ指定シテ其ノ納付ヲ命スヘシ

前二項ノ場合ニ於テハ町村條例ノ定ムル所ニ依リ手数料ヲ徴收スルコトヲ得

滞納者第一項又ハ第二項ノ督促又ハ命令ヲ受ケ其ノ指定ノ期限内ニ之ヲ完納セザルトキハ國稅滯納處分ノ例ニ依リ之ヲ處分スヘシ

第一項乃至第三項ノ徴收金ハ府縣ノ徴收金ニ次テ先取特權ヲ有シ其ノ追徴還付及時效ニ付テハ國稅ノ例ニ依ル

前三項ノ處分ニ不服アル者ハ府縣參事會ニ訴願シ其ノ裁決ニ不服アルトキハ行政裁判所ニ出訴スルコトヲ得

前項ノ裁決ニ付テハ府縣知事又ハ町村長ヨリモ訴訟ヲ提起スルコトヲ得

第四項ノ處分 中差押物件ノ公費ハ處分ノ確定ニ至ル迄執行ヲ停止ス

第百一十二條 町村ハ其ノ負債ヲ償還スル爲メ、町村ノ永久ノ利益ト爲ルヘキ支出ヲ爲ス爲メ又ハ天災事變等ノ爲メ必要アル場合ニ限り町村債ヲ起スコトヲ得

收入役ハ町村長又ハ監督官廳ノ命令アルニ非サレハ支拂ヲ爲スコトヲ得

命令ヲ受クルモ支出ノ豫算ナク且豫備費支出、費目流用其ノ他財務ニ關スル規定ニ依リ支出ヲ爲スコトヲ得ザルトキ亦同シ

前二項ノ規定 ハ收入役ノ事務ヲ兼掌シタル町村長又ハ助役ニ之ヲ準用ス

第百二十條 町村ノ支拂金ニ關スル時効ニ付テハ政府ノ支拂金ノ例ニ依ル

第百二十一條 町村ノ出納ハ毎月例日ヲ定メテ之ヲ検査シ且毎會計年度少クトモ二回臨時検査ヲ爲スヘシ

検査ハ町村長之ヲ爲シ臨時検査ニハ町村會ニ於テ選舉シタル議員二人以上ノ立會ヲ要ス

第百二十二條 町村ノ出納ハ翌年度五月三十一日ヲ以テ閉鎖ス

決算ハ出納閉鎖後一月以内ニ證書類ヲ併セテ收入役ヨリ之ヲ町村長ニ提出スベシ町村長ハ之ヲ審査シ意見ヲ付シテ次ノ通常豫算ヲ議スル會議迄ニ之ヲ町村會ノ認定ニ付スヘシ

第六十七條第五項ノ場合ニ於テハ前項ノ例ニ依ル但シ町村長ニ於テ兼掌シタルトキハ直ニ町村會ノ認定ニ付スヘシ

決算ハ其ノ認定ニ關スル町村會ノ議決ト共ニ之ヲ府縣知事ニ報告シ且其ノ要領ヲ告示スヘシ

決算ノ認定ニ關スル會議ニ於テハ町村長及助役共ニ議長ノ職務ヲ行フコトヲ得ス

第百二十三條 豫算調製ノ式、費目流用其ノ他財務ニ關シ必要ナル規定ハ内務大臣之ヲ定ム

第六章 町村ノ一部ノ事務
第百二十四條 町村ノ一部ニシテ財産ヲ有シ又ハ營造物ヲ設ケタルモノアルトキハ其ノ財産又ハ營造物ノ管理及處分ニ付テハ本法中町村ノ財産又

町村債ヲ起スニ付町村會ノ議決ヲ經ルトキハ併セテ起債ノ方法、利息ノ定率及償還ノ方法ニ付議決ヲ經ヘシ

町村ハ豫算内ノ支出ヲ爲ス爲メ一時ノ借入金ヲ爲スコトヲ得

前項ノ借入金ハ其ノ會計年度内ノ收入ヲ以テ償還スヘシ

第二款 歳入出豫算及決算
第百十三條 町村長ハ每會計年度歳入出豫算ヲ調製シ遅クとも年度開始ノ一月前ニ町村會ノ議決ヲ經ヘシ

町村ノ會計年度ハ政府ノ會計年度ニ依ル

豫算ヲ町村會ニ提出スルトキハ町村長ハ併セテ事務報告書及財産表ヲ提出スヘシ

第百十四條 町村長ハ町村會ノ議決ヲ經テ既定豫算ノ追加又ハ更正ヲ爲スコトヲ得

第百十五條 町村費ヲ以テ支辨スル事件ニシテ數年ヲ期シテ其ノ費用ヲ支出スヘキモノハ町村會ノ議決ヲ經テ其ノ年間に各年度ノ支出額ヲ定メ繼續費ト爲スコトヲ得

第百十六條 町村ハ豫算外ノ支出又ハ豫算超過ノ支出ニ充ツル爲メ豫備費ヲ設クヘシ

特別會計ニハ豫備費ヲ設ケサルコトヲ得

豫備費ハ町村會ノ否決シタル費途ニ充ツルコトヲ得ス

第百十七條 豫算ハ議決ヲ經タル後直ニ之ヲ府縣知事ニ報告シ且其ノ要領ヲ告示スヘシ

第百十八條 町村ハ特別會計ヲ設ケルコトヲ得

第百十九條 町村會ニ於テ豫算ヲ議決シタルトキハ町村長ヨリ其ノ原本ヲ收入役ニ交付スヘシ

(四)

ハ營造物ニ關スル規定ニ依ル但シ法律勅令中別段ノ規定アル場合ハ此ノ限ニ在ラス

前項ノ財産又ハ營造物ニ關シ特ニ要スル費用ハ其ノ財産又ハ營造物ノ屬スル町村ノ一部ノ負擔トス

前二項ノ場合 ニ於テハ町村ノ一部ハ其ノ會計ヲ分別スヘシ

第百二十五條 前條ノ財産又ハ營造物ニ關シ必要アリト認ムルトキハ府縣知事ハ町村會ノ意見ヲ徵シテ町村條例ヲ設定シ區會又ハ區總會ヲ設ケテ町村會ノ議決スヘキ事項ヲ議決セシムルコトヲ得

第百二十六條 區會議員ハ町村ノ名譽職トス其ノ定數、任期、選舉權及被選舉權ニ關スル事項ハ前條ノ町村條例中ニ之ヲ規定スヘシ區總會ノ組織ニ關スル事項ニ付亦同シ

區會議員ノ選舉ニ付テハ町村會議員ニ關スル規定ヲ準用ス但シ選舉若ハ當選ノ效力ニ關スル異議ノ決定及被選舉權ノ有無ノ決定ハ町村會ニ於テ之ヲ爲スヘシ

區會又ハ區總會ニ關シテハ町村會ニ關スル規定ヲ準用ス

第百二十七條 第百二十四條ノ場合ニ於テ町村ノ一部府縣知事ノ處分ニ不服アルトキハ内務大臣ニ訴願スルコトヲ得

第百二十八條 第百二十四條ノ町村ノ一部ノ事務ニ關シテハ本法ニ規定スルモノノ外勅令ヲ以テ之ヲ定ム

第七章 町村組合
第百二十九條 町村ハ其ノ事務ノ一部ヲ共同處理スル爲メ其ノ協議ニ依リ府縣知事ノ許可ヲ得テ町村組合ヲ設ケルコトヲ得此ノ場合ニ於テ組合内各町村ノ町村會又ハ町村吏員ノ職務ニ屬スル事項ナキニ至リタルトキハ其ノ町村會又ハ町村吏員ハ組合成立ト同時ニ消滅ス

町村組合

町村ハ特別ノ必要アル場合ニ於テハ其ノ協議ニ依リ府縣知事ノ許可ヲ得テ其ノ事務ノ全部ヲ共同處理スル爲メ町村組合ヲ設クルコトヲ得此ノ場合ニ於テハ組合内各町村ノ町村會及町村吏員ハ組合成立ト同時ニ消滅ス公益上必要アル場合ニ於テハ府縣知事ハ關係アル町村會ノ意見ヲ徵シ府縣參事會ノ議決ヲ經テ前二項ノ町村組合ヲ設クルコトヲ得

町村組合ハ法人トス
町村組合ハ法人トス
町村組合ハ法人トス

第三百三十條 前條第一項ノ町村組合ニシテ其ノ組合町村ノ數ヲ増減シ又ハ共同事務ノ變更ヲ爲サントスルトキハ關係町村ノ協議ニ依リ府縣知事ノ許可ヲ受クヘシ

第三百三十三條 町村組合ヲ解カムトスルトキハ一部事務ノ爲ニ設クル組合ニ於テハ關係町村ノ協議ニ依リ全部事務ノ爲ニ設クル組合ニ於テハ組合ノ議決ニ依リ府縣知事ノ許可ヲ受クヘシ

前條第二項ノ町村組合ニシテ其ノ組合町村ノ數ヲ減少セムトスルトキハ組合會ノ議決ニ依リ其ノ組合町村ノ數ヲ増加セムトスルトキハ其ノ町村組合ト新ニ加ハラムトスル町村トノ協議ニ依リ府縣知事ノ許可ヲ受クヘシ

第三百三十四條 第三百三十條第一項第二項及前條第一項ノ場合ニ於テ財產ノ處分ニ關スル事項ハ關係町村ノ協議、關係町村ト組合トノ協議又ハ組合會ノ議決ニ依リ之ヲ定ム

公益上必要アル場合ニ於テハ府縣知事ハ關係アル町村會又ハ組合會ノ意見ヲ徵シ府縣參事會ノ議決ヲ經テ組合町村ノ數ヲ増減シ又ハ一部事務ノ爲メ設クル組合ノ共同事務ノ變更ヲ爲スコトヲ得

第三百三十五條 第二百二十九條第一項及第二項第三百三十條第一項及第二項第三百三十一條第一項及第二項第三百三十三條第一項並前條第二項ノ規定ニ依リ府縣知事ノ處分ニ不服アル町村又ハ町村組合ハ內務大臣ニ訴願スルコトヲ得

第三百三十一條 町村組合ヲ設クルトキハ關係町村ノ協議ニ依リ組合規約ヲ定メ府縣知事ノ許可ヲ受クヘシ

第三百三十二條 組合規約ニハ組合ノ名稱、組合ヲ組織スル町村、組合ノ共同事務及組合役場ノ位置ヲ定ムヘシ

組合規約ヲ變更セムトスルトキハ一部事務ノ爲ニ設クル組合ニ在リテハ關係町村ノ協議ニ依リ全部事務ノ爲ニ設クル組合ニ在リテハ組合會ノ議決ヲ經府縣知事ノ許可ヲ受クヘシ

第三百三十三條 町村組合ハ其ノ告知アリタル日ヨリ三月以内ニ組合ノ管理者ニ異議ノ申立ヲ爲スコトヲ得

公益上必要アル場合ニ於テハ府縣知事ハ關係アル町村會又ハ組合會ノ意見ヲ徵シ府縣參事會ノ議決ヲ經テ組合規約ヲ定メ又ハ變更スルコトヲ得

第三百三十四條 町村組合ハ其ノ告知アリタル日ヨリ三月以内ニ組合ノ管理者ニ異議ノ申立ヲ爲スコトヲ得

前項ノ決定及裁決ニ付テハ組合ノ管理者ヨリモ訴願又ハ訴訟ヲ提起スルコトヲ得

第三百三十五條 第三百二十九條第一項及第二項第三百三十條第一項及第二項第三百三十一條第一項及第二項第三百三十三條第一項並前條第二項ノ規定ニ依リ府縣知事ノ處分ニ不服アル町村又ハ町村組合ハ內務大臣ニ訴願スルコトヲ得

前二項ノ裁決ニ付テハ府縣知事ヨリモ訴訟ヲ提起スルコトヲ得

第三百三十二條 組合規約ニハ組合ノ名稱、組合ヲ組織スル町村、組合ノ共同事務及組合役場ノ位置ヲ定ムヘシ

第三百二十六條 町村組合ニ關シテハ法律勅令中別段ノ規定アル場合ヲ除クノ外町村ニ關スル規定ヲ準用ス

第三百三十三條 町村組合ハ其ノ告知アリタル日ヨリ三月以内ニ之ヲ裁決スヘシ

第八章 町村ノ監督
第三百三十七條 町村ハ第一次ニ於テ府縣知事之ヲ監督シ第二次ニ於テ內務大臣之ヲ監督ス

第三百三十四條 監督官廳ハ町村ノ監督上必要アル場合ニ於テハ事務ノ報告ヲ爲サシメ、書類帳簿ヲ徵シ及實地ニ就キ事務ヲ視察シ又ハ出納ヲ檢閲スルコトヲ得

第三百三十八條 本法中別段ノ規定アル場合ヲ除クノ外町村ノ監督ニ關スル府縣知事ノ處分ニ不服アル町村ハ內務大臣ニ訴願スルコトヲ得

第三百三十五條 監督官廳ハ町村ノ監督上必要ナル命令ヲ發シ又ハ處分ヲ爲スコトヲ得

第三百三十九條 本法中行政裁判所ニ出訴スルコトヲ得ヘキ場合ニ於テハ內務大臣ニ訴願スルコトヲ得

第三百三十六條 異議ノ申立又ハ訴願ノ提起ハ處分決定又ハ裁決アルタル日ヨリ二十一日以内ニ之ヲ爲スヘシ但シ本法中別ニ期間ヲ定メタルモノハ此ノ限ニ在ラス

行政訴訟ノ提起ハ處分決定裁定又ハ裁決アリタル日ヨリ三十日以内ニ之ヲ爲スヘシ

第三百三十七條 町村長其ノ他ノ吏員其ノ執行スヘキ事件ヲ執行セサルトキハ府縣知事又ハ其ノ委任ヲ受ケタル官吏吏員之ヲ執行スルコトヲ得但シ其ノ費用ハ町村ノ負擔トス

決定書又ハ裁決書ノ交付ヲ受ケサル者ニ關シテハ前二項ノ期間ハ告示ノ日ヨリ之ヲ起算ス

第三百三十八條 町村ニ於テ法令ニ依リ負擔シ又ハ當該官廳ノ職權ニ依リ命

異議ノ申立ニ關スル期間ノ計算ニ付テハ訴願法ノ規定ニ依ル

第三百三十九條 町村長、助役、收入役又ハ副收入役ニ故障アルトキハ監督官廳ハ臨時代理者ヲ選任シ又ハ官吏ヲ派遣シ其ノ職務ヲ管掌セシムルコ

トヲ得但シ官吏ヲ派遣シタル場合ニ於テハ其ノ旅費ハ町村費ヲ以テ辨償セシムヘシ
臨時代理者ハ有給ノ町村吏員トシ其ノ給料額旅費額等ハ監督官廳之ヲ定ム

第四百四十五條 削除

第四百四十六條 削除

第四百四十七條 左ニ掲グル事件ハ府縣知事ノ許可ヲ受クベシ但シ第一號、第四號、第六號及第十一號ニ掲グル事件ニシテ勅令ヲ以テ指定スルモノハ其ノ定ムル所ニ依リ主務大臣ノ許可ヲ受クベシ

- 一 町村條例ヲ設ケ又ハ改廢スルコト
- 二 基本財産及特別基本財産並ニ林野ノ處分ニ關スルコト
- 三 第九十條ノ規定ニ依リ舊慣ヲ變更シ又ハ廢止スルコト
- 四 使用料ヲ新設シ又ハ變更スルコト
- 五 均一ノ稅率ニ依ラズシテ國稅又ハ府縣稅ノ附加稅ヲ賦課スルコト
- 六 特別稅ヲ新設シ又ハ變更スルコト
- 七 第二百二條第一項、第二項及第四項ノ規定ニ依リ數人又ハ町村ノ一部ニ費用ヲ負擔セシムルコト
- 八 第四百四條ノ規定ニ依リ不均一ノ賦課ヲ爲シ又ハ數人若ハ町村ノ一部ニ對シ賦課ヲ爲スコト
- 九 第二百五條ノ準率ニ依ラズシテ夫役現品ヲ賦課スルコト但シ急迫ノ場合ニ賦課スル夫役ニ付テハ此ノ限ニ在ラズ
- 十 繼續費ヲ定メ又ハ變更スルコト
- 十一 町村債ヲ起シ並ニ起債ノ方法、利息ノ定率及償還ノ方法ヲ定メ又ハ之ヲ變更スルコト但シ第一百二十二條第三項ノ借入金ハ此ノ限ニ在ラズ

前項ノ命令ニハ事務引繼ヲ拒ミタル者ニ對シ二十五圓以下ノ過料ヲ科スル規定ヲ設クルコトヲ得

第九章 雜則

第四百五十二條 削除

第四百五十三條 府縣知事又ハ府縣參事會ノ職權ニ屬スル事件ニシテ數府縣ニ涉ルモノアルトキハ內務大臣ハ關係府縣知事ノ具狀ニ依リ其ノ事件ヲ管理スヘキ府縣知事又ハ府縣參事會ヲ指定スヘシ

第四百五十四條 第十一條ノ人口ハ內務大臣ノ定ムル所ニ依ル

第四百五十五條 本法ニ於ケル直接稅及間接稅ノ種類ハ內務大臣及大藏大臣之ヲ定ム

第四百五十六條 町村又ハ町村組合ノ廢置分合又ハ境界變更アリタル場合ニ於テ町村ノ事務ニ付必要ナル事項ハ本法ニ規定スルモノノ外勅令ヲ以テ之ヲ定ム

第四百五十七條 本法ハ北海道其ノ他勅令ヲ以テ指定スル島嶼ニ之ヲ施行セ

ス

第四百五十八條 本法施行ノ期日ハ勅令ヲ以テ之ヲ定ム

第四百五十九條 本法施行ノ際現ニ町村會議員、區會議員又ハ全部事務ノ爲

ニ設クル町村組合會議員ノ職ニ在ル者ハ從前ノ規定ニ依リ最近ノ定期改選期ニ於テ總テ其ノ職ヲ失フ

附則

第五十條 本法施行ノ期日ハ勅令ヲ以テ之ヲ定ム

第六十條 舊刑法ノ重罪ノ刑ニ處セラレタル者ハ本法ノ適用ニ付テハ六年ノ懲役又ハ禁錮以上ノ刑ニ處セラレタル者ト看做ス但シ復權ヲ得タル者ハ此ノ限ニ在ラス

第六十一條 本法施行ノ際必要ナル規定ハ命令ヲ以テ之ヲ定ム

附則 (大正一五年法律第七五號)

本法中公民權及議員選舉ニ關スル規定ハ次ノ總選舉ヨリ之ヲ施行シ其ノ他ノ規定ノ施行ノ期日ハ勅令ヲ以テ之ヲ定ム

第三十八條ノ規定ニ依リ町村會ヲ設ケサル町村ニ付テハ本法ノ施行ノ期日ハ勅令ヲ以テ之ヲ定ム

次ノ總選舉ニ至ル迄ノ間從前ノ第十四條、第十七條、第十八條、第三十一條、第三十三條及第三十六條ノ規定ニ依リ難キ事項ニ付テハ勅令ヲ以テ特別ノ規定ヲ設クルコトヲ得

本法ニ依リ初テ議員ヲ選舉スル場合ニ於テ必要ナル選舉人名簿ニ關シ第八條乃至第十八條ノ五ニ規定スル期日又ハ期間ニ依リ難キトキハ命令ヲ以テ別ニ其ノ期日又ハ期間ヲ定ム但シ其ノ選舉人名簿ハ次ノ選舉人名簿確定迄其ノ效力ヲ有ス

本法施行ノ際大正十四年法律第四十七號衆議院議員選舉法未タ施行セラレサル場合ニ於テハ本法ノ適用ニ付テハ同法ハ既ニ施行セラレタルモノト看

第四百四十八條 監督官廳ノ許可ヲ要スル事件ニ付テハ監督官廳ハ許可申請ノ趣旨ニ反セスト認ムル範圍内ニ於テ更正シテ許可ヲ與フルコトヲ得

第四百四十九條 監督官廳ノ許可ヲ要スル事件ニ付テハ勅令ノ定ムル所ニ依リ其ノ許可ノ職權ヲ下級監督官廳ニ委任シ又ハ輕易ナル事件ニ限り許可ヲ受ケシメサルコトヲ得

第五百十條 府縣知事ハ町村長、助役、收入役、副收入役、區長、區長代理者、委員其ノ他ノ町村吏員ニ對シ懲戒ヲ行フコトヲ得其ノ懲戒處分ハ

譴責、二十五圓以下ノ過怠金及解職トス但シ町村長、助役、收入役及副

收入役ニ對スル解職ハ懲戒審査會ノ議決ヲ經テ府縣知事之ヲ行フ

懲戒審査會ハ內務大臣ノ命シタル府縣高等官三人及府縣名譽職參事會

ニ於テ互選シタル者三人ヲ以テ其ノ會員トシ府縣知事ヲ以テ會長トス知

事故障アルトキハ其ノ代理者會長ノ職務ヲ行フ

府縣名譽職參事會員ノ互選スヘキ會員ノ選舉補闕及任期並懲戒審査會ノ

招集及會議ニ付テハ府縣制中名譽職參事會員及府縣參事會ニ關スル規定

ヲ準用ス但シ補充員ハ之ヲ設クルノ限ニ在ラス

解職ノ處分ヲ受ケタル者其ノ處分ニ不服アルトキハ內務大臣ニ訴願スル

コトヲ得

府縣知事ハ町村長、助役、收入役及副收入役ノ解職ヲ行ハムトスル前其

ノ停職ヲ命スルコトヲ得此ノ場合ニ於テハ其ノ停職期間報酬又ハ給料ヲ

支給スルコトヲ得ス

懲戒ニ依リ解職セラレタル者ハ二年間北海道府縣、市町村其ノ他之ニ準

ズベキモノノ公職ニ就クコトヲ得ズ

第五百一十條 町村吏員ノ服務紀律、賠償責任、身元保證及事務引繼ニ關

スル規定ハ命令ヲ以テ之ヲ定ム

第六十條 舊刑法ノ重罪ノ刑ニ處セラレタル者ハ本法ノ適用ニ付テハ六

年ノ懲役又ハ禁錮以上ノ刑ニ處セラレタル者ト看做ス但シ復權ヲ得タル

者ハ此ノ限ニ在ラス

第六十一條 本法施行ノ際必要ナル規定ハ命令ヲ以テ之ヲ定ム

附則 (大正一五年法律第七五號)

本法中公民權及議員選舉ニ關スル規定ハ次ノ總選舉ヨリ之ヲ施行シ其ノ他

ノ規定ノ施行ノ期日ハ勅令ヲ以テ之ヲ定ム

第三十八條ノ規定ニ依リ町村會ヲ設ケサル町村ニ付テハ本法ノ施行ノ期日

ハ勅令ヲ以テ之ヲ定ム

次ノ總選舉ニ至ル迄ノ間從前ノ第十四條、第十七條、第十八條、第三十一

條、第三十三條及第三十六條ノ規定ニ依リ難キ事項ニ付テハ勅令ヲ以テ特

別ノ規定ヲ設クルコトヲ得

本法ニ依リ初テ議員ヲ選舉スル場合ニ於テ必要ナル選舉人名簿ニ關シ第

八條乃至第十八條ノ五ニ規定スル期日又ハ期間ニ依リ難キトキハ命令ヲ以

テ別ニ其ノ期日又ハ期間ヲ定ム但シ其ノ選舉人名簿ハ次ノ選舉人名簿確定

迄其ノ效力ヲ有ス

本法施行ノ際大正十四年法律第四十七號衆議院議員選舉法未タ施行セラレ

サル場合ニ於テハ本法ノ適用ニ付テハ同法ハ既ニ施行セラレタルモノト看

做ス

第六十條 舊刑法ノ重罪ノ刑ニ處セラレタル者ハ本法ノ適用ニ付テハ六

年ノ懲役又ハ禁錮以上ノ刑ニ處セラレタル者ト看做ス但シ復權ヲ得タル

者ハ此ノ限ニ在ラス

第六十一條 本法施行ノ際必要ナル規定ハ命令ヲ以テ之ヲ定ム

附則 (大正一五年法律第七五號)

本法中公民權及議員選舉ニ關スル規定ハ次ノ總選舉ヨリ之ヲ施行シ其ノ他

ノ規定ノ施行ノ期日ハ勅令ヲ以テ之ヲ定ム

第三十八條ノ規定ニ依リ町村會ヲ設ケサル町村ニ付テハ本法ノ施行ノ期日

ハ勅令ヲ以テ之ヲ定ム

次ノ總選舉ニ至ル迄ノ間從前ノ第十四條、第十七條、第十八條、第三十一

條、第三十三條及第三十六條ノ規定ニ依リ難キ事項ニ付テハ勅令ヲ以テ特

別ノ規定ヲ設クルコトヲ得

本法ニ依リ初テ議員ヲ選舉スル場合ニ於テ必要ナル選舉人名簿ニ關シ第

做ス

本法施行ノ際必要ナル規定ハ命令ヲ以テ之ヲ定ム

附則 (昭和四年法律第五七號)

本法施行ノ期日ハ勅令ヲ以テ之ヲ定ム

(昭和四年勅令第八十五號ヲ以テ昭和四年七月一日ヨリ施行)

本法施行ノ際必要ナル規定ハ命令ヲ以テ之ヲ定ム

附則 (昭和一〇年法律第四六號)

本法中公民権及議員選舉ニ關スル規定ハ次ノ總選舉ヨリ之ヲ施行シ其ノ他ノ規定ノ施行ノ期日ハ勅令ヲ以テ之ヲ定ム

(昭和十年勅令第七十三號ヲ以テ公民権及議員選舉ニ關スル規定ヲ除クノ外並ニ町村會ヲ設ケザル町村ニ付テハ昭和十年七月十五日ヨリ施行)

第三十八條ノ規定ニ依リ町村會ヲ設ケザル町村ニ付テハ本法ノ施行ノ期日ハ勅令ヲ以テ之ヲ定ム

本法ニ依リ初テ議員ヲ選舉スル場合ニ於テ必要ナル選舉人名簿ニ關シテハ命令ヲ以テ特別ノ規定ヲ設ケタルコトヲ得但シ其ノ選舉人名簿ハ次ノ選舉人名簿確定迄其ノ效力ヲ有ス

昭和九年法律第四十九號ハ本法ノ適用ニ付テハ本法ノ施行ト同時ニ施行セラレタルモノト看做ス

○市制町村制施行令

大正十五年六月二十四日(總理、內務) 勅令第二百一號 (大臣副署)

(昭和十年勅令第七十五號ヲ以テ改正セラレタル市制町村制施行令ハ第二百二十九頁ニ收録)

改正 昭和二年第三八號、三年第二六〇號、四年第一八六號、六年第二二二號、八年第二八六號

第一章 總則

第一條 市町村ノ設置アリタル場合ニ於テハ市町村長ノ臨時代理者又ハ職務掌管ノ官吏ハ歳入歳出豫算ガ市町村會ノ議決ヲ經テ成立スルニ至ル迄ノ間必要ナル收支ニ付豫算ヲ設ケ府縣知事ノ許可ヲ受クベシ

第二條 市町村ノ設置アリタル場合ニ於テハ府縣知事ハ必要ナル事項ニ付市町村條例ノ設定施行セラルルニ至ル迄ノ間從來其ノ地域ニ施行セラレタル市町村條例ヲ市町村ノ條例トシテ當該地域ニ引續キ施行スルコトヲ得

第三條 市町村ノ廢置分合アリタル場合ニ於テハ其ノ地域ノ新ニ屬シタル市町村其ノ事務ヲ承繼ス、其ノ地域ニ依リ難キトキハ府縣知事ハ事務ノ分界ヲ定メ又ハ承繼スベキ市町村ヲ指定ス

前項ノ場合ニ於テ消滅シタル市町村ノ收支ハ消滅ノ日ヲ以テ打切り其ノ市町村長(又ハ市町村長ノ職務ヲ行フ者)タリシ者之ヲ決算ス

前項ノ決算ハ事務ヲ承繼シタル各市町村ノ市町村長之ヲ市町村會ノ認定ニ付スベシ

市制第四百二十二條第三項又ハ町村制第二百二十二條第四項ノ規定ハ前項ノ場合ニ之ヲ準用ス

第四條 市町村ノ境界變更アリタル爲事務ノ分割ヲ要スルトキハ其ノ事務ノ承繼ニ付テハ府縣知事之ヲ定ム

第五條 市制第八十二條第三項ノ市ニ於テ新ニ區ヲ劃シ又ハ其ノ區域ヲ變更セントスルトキハ市ハ內務大臣ノ許可ヲ受クベシ但シ耕地整理若ハ區劃整理ノ爲區ノ區域ヲ變更セントスルトキ又ハ第六十條第一號若ハ第二號ノ場合ニ於テ區ノ區域ヲ變更セントスルトキハ此ノ限ニ在ラズ

第六條 市制第十一條及町村制第九條ノ規定ニ依リ除外スベキ學生生徒左

(右四)

ノ如シ

一 陸軍各部依託學生生徒

二 海軍軍醫學生藥劑學生主計學生造船學生造機學生造兵學生並ニ海軍豫備生徒及海軍豫備練習生

第二章 市町村會議員ノ選舉

第七條 市制第二十一條ノ五第三項又ハ町村制第十八條ノ五第三項ノ規定ニ依リ選舉人名簿ノ調製、縱覽、確定及異議ノ決定ニ關スル期日及期間ヲ定メタルトキハ府縣知事ハ直ニ之ヲ告示スベシ

第八條 市町村ノ境界變更アリタル場合ニ於テハ市町村長ハ選舉人名簿ヲ分割シ其ノ部分ヲ其ノ地域ノ新ニ屬シタル市町村ノ市町村長ニ送付スベシ

市町村ノ廢置分合アリタル場合ニ於テ名簿ノ分割ヲ以テ足ルトキハ前項ノ例ニ依リ、其ノ他ノ場合ニ於テハ從前ノ市町村ノ市町村長(又ハ市町村長ノ職務ヲ行フ者)タリシ者ハ直ニ其ノ地域ノ新ニ屬シタル市町村ノ市町村長ニ選舉人名簿ヲ送付スベシ

市町村長選舉人名簿ノ送付ヲ受ケタルトキハ直ニ其ノ旨ヲ告示シ併セテ之ヲ府縣知事ニ報告スベシ

第九條 前條ノ規定ニ依リ送付ヲ受ケタル選舉人名簿ハ市町村ノ廢置分合又ハ境界變更ニ係ル地域ノ新ニ屬シタル市町村ノ選舉人名簿ト看做ス

第十條 第八條ノ規定ニ依リ送付ヲ受ケタル選舉人名簿確定前ナルトキハ名簿ノ縱覽、確定及異議ノ決定ニ關スル期日及期間ハ府縣知事ノ定ムル所ニ依ル

前項ノ規定ニ依リ期日及期間ヲ定メタルトキハ府縣知事ハ直ニ之ヲ告示スベシ

(右四)

第十一條 市制第二十五條第六項又ハ町村制第二十二條第六項ノ規定ニ依リ盲人方投票ニ關スル記載ニ使用スルコトヲ得ル點字ハ別表ヲ以テ之ヲ定ム

點字ニ依リ投票ヲ爲サントスル選舉人ハ選舉長又ハ投票分會長ニ對シ其ノ旨ヲ申立ツベシ、此ノ場合ニ於テハ選舉長又ハ投票分會長ハ投票用紙ニ點字投票ナル旨ノ印ヲ捺シテ交付スベシ

點字ニ依リ投票ノ拒否ニ付テハ市制第二十五條ノ三又ハ町村制第二十二條ノ三ノ例ニ依リ、此ノ場合ニ於テハ封筒ニ點字投票ナル旨ノ印ヲ捺シテ交付スベシ

前項ノ規定ニ依リ假ニ爲サシメタル投票ハ市制第二十七條ノ二第二項及第三項又ハ町村制第二十四條ノ二第二項及第三項ノ規定ニ適用ニ付テハ市制第二十五條ノ三第二項及第四項又ハ町村制第二十二條ノ三第二項及第四項ノ投票ト看做ス

第十二條 市制第二十七條ノ四又ハ町村制第二十四條ノ四ノ規定ニ依リ開票分會ヲ設ケタルトキハ市町村長ハ直ニ其ノ區劃及開票分會場ヲ告示スベシ

第十三條 開票分會ハ市町村長ノ指名シタル吏員開票分會長ト爲リ之ヲ開閉シ其ノ取締ニ任ズ

第十四條 開票分會ノ區劃内ノ投票分會ニ於テ爲シタル投票ハ投票分會長少クトモ一人ノ投票立會人ト共ニ投票函ノ儘投票録及選舉人名簿ノ抄本(又ハ選舉人名簿)ト併セテ之ヲ開票分會長ニ送致スベシ

第十五條 投票ノ點檢終リタルトキハ開票分會長ハ直ニ其ノ結果ヲ選舉長ニ報告スベシ

第十六條 開票分會長ハ開票録ヲ作り開票ニ關スル顛末ヲ記載シ之ヲ朗讀

シ二人以上ノ開票立會人ト共ニ之ニ署名シ直ニ投票録及投票ト併セテ之ヲ選舉長ニ送致スベシ

第十七條 選舉長ハ總テノ開票分會長ヨリ第十五條ノ報告ヲ受ケタル日若ハ其ノ翌日(又ハ總テノ投票函ノ送致ヲ受ケタル日若ハ其ノ翌日)選舉會ニ於テ選舉立會人立會ノ上其ノ報告ヲ調査シ市制第二十七條ノ第三項又ハ町村制第二十四條ノ第三項ノ規定ニ依リ爲シタル點檢ノ結果ト併セテ各被選舉人(市制第三十九條ノ二ノ市ニ於テハ各議員候補者)ノ得票總數ヲ計算スベシ

第十八條 選舉ノ一部無効ト爲リ更ニ選舉ヲ行ヒタル場合ニ於テハ選舉長ハ前條ノ規定ニ準ジ其ノ部分ニ付前條ノ手續ヲ爲シ他ノ部分ニ於ケル各被選舉人(市制第三十九條ノ二ノ市ニ於テハ各議員候補者)ノ得票總數ト併セテ其ノ得票總數ヲ計算スベシ

第十九條 開票分會ヲ設ケタル場合ニ於テハ市町村長ハ市制第三十二條第一項又ハ町村制第二十九條第一項ノ報告ニ開票録ノ寫ヲ添附スベシ

第二十條 市制第二十三條第五項及第六項並ニ町村制第二十四條第四項及第五項ノ規定ハ開票立會人ニ、市制第二十四條第一項及第二項並ニ町村制第二十一條第一項及第二項ノ規定ハ開票分會場ニ、市制第二十七條ノ二、第二十七條ノ三及第二十九條並ニ町村制第二十四條ノ二、第二十四條ノ三及第二十六條ノ規定ハ開票分會ニ於ケル開票ニ之ヲ準用ス

第二十一條 市制第八十二條第三項ノ市ハ其ノ區ヲ以テ選舉區ト爲シタル場合ニ於テハ市制第二章第一款(第十六條第三項ノ規定ヲ除ク)及本令第二十二條ノ規定ニ付テハ之ヲ市制第六條ノ市ト看做ス

第三章 市制第三十九條ノ二ノ市ノ市會議員ノ選舉ニ關スル特例 第二十二條 議員候補者ハ選舉人名簿(選舉區アル場合ニ於テハ當該選舉

レタル者トス 第二十三條 市制第二十五條第五項及第七項ノ規定中中被選舉人トアルハ議員候補者トシ同規定ヲ適用ス

第二十四條 投票ノ拒否ハ選舉立會人又ハ投票立會人ノ意見ヲ聽キ選舉長又ハ投票分會長之ヲ決定スベシ

市制第二十五條ノ三第二項乃至第四項ノ規定ハ前項ノ場合ニ之ヲ準用ス但シ投票分會長又ハ投票立會人トアルハ投票立會人トス

市制第二十五條ノ三第二項及第四項ノ投票ノ受理如何ハ市制第二十七條ノ二第二項ノ規定ニ拘ラズ選舉立會人又ハ開票立會人ノ意見ヲ聽キ選舉長又ハ開票分會長之ヲ決定スベシ

第二十五條 市制第二十八條ノ規定中中被選舉人トアルハ議員候補者トシ同規定ヲ適用ス

前項ノ規定ニ依ルノ外議員候補者ニ非ザル者ノ氏名ヲ記載シタル投票ハ之ヲ無効トス

第二十六條 投票ノ效力ハ選舉立會人又ハ開票立會人ノ意見ヲ聽キ選舉長又ハ開票分會長之ヲ決定スベシ

第二十七條 市制第三十三條第一項ノ規定ハ同項第六號トシテ左ノ一號ヲ加ヘ之ヲ適用ス

六 府縣制第三十四條ノ二ノ規定ノ準用ニ依ル訴訟ノ結果當選無効ト爲リタルトキ 第二十八條 市制第三十六條第一項ノ規定中選舉人トアルハ選舉人又ハ議員候補者トシ同規定ヲ適用ス

第四章 市制第三十九條ノ二ノ市ノ市會議員ノ選舉運動及其ノ費用 並ニ公立學校等ノ設備ノ使用 第一編 地方制度 第二章 市町村制 市制町村制施行令

區ノ選舉人名簿)ニ登錄セラレタル者ノ中ヨリ本人ノ承諾ヲ得テ選舉立會人タルベキ者一人ヲ定メ選舉ノ期日前二日迄ニ市長(市制第六條ノ市ニ於テハ區長)ニ届出ヅルコトヲ得

前項ノ規定ニ依リ届出アリタル者(議員候補者死亡シ又ハ議員候補者タルコトヲ辭シタルトキハ其ノ届出ニ係ル者ヲ除ク)十人ヲ超エザルトキハ直ニ其ノ者ヲ以テ選舉立會人トシ十人ヲ超ユルトキハ市長(市制第六條ノ市ニ於テハ區長)ハ其ノ者ノ中ニ就キ抽籤ニ依リ選舉立會人十人ヲ定ムベシ

前項ノ抽籤ハ選舉ノ期日ノ前日ノ行フ第一項ノ届出ヲ爲シタル議員候補者ハ之ニ立會フコトヲ得

前項ノ抽籤ヲ行フベキ場所及日時ハ市長(市制第六條ノ市ニ於テハ區長)ニ於テ豫メ之ヲ告示スベシ

第二項ノ規定ニ依リ選舉立會人定マリタルトキハ市長(市制第六條ノ市ニ於テハ區長)ハ直ニ之ヲ本人ニ通知スベシ

議員候補者死亡シ又ハ議員候補者タルコトヲ辭シタルトキハ其ノ届出ニ係ル選舉立會人ハ其ノ職ヲ失フ

第二項ノ規定ニ依ル選舉立會人三人ニ達セザルトキ若ハ三人ニ達セザルニ至リタルトキ又ハ選舉立會人ニシテ參會スル者選舉會ヲ開クベキ時刻ニ至リ三人ニ達セザルトキ若ハ其ノ後三人ニ達セザルニ至リタルトキハ市長(市制第六條ノ市ニ於テハ區長)ハ選舉人名簿(選舉區アルトキハ當該選舉區ノ選舉人名簿)ニ登錄セラレタル者ノ中ヨリ三人ニ達スル迄ノ選舉立會人ヲ選任シ直ニ之ヲ本人ニ通知シ選舉ニ立會ハシムベシ

前七項ノ規定ハ投票立會人及開票立會人ニ之ヲ準用ス但シ選舉人名簿ニ登錄セラレタル者トアルハ分會ノ區劃内ニ於ケル選舉人名簿ニ登錄セラレタル者トス

第二十九條 選舉事務所ハ議員候補者一人ニ付議員ノ定數(選舉區アル場合ニ於テハ當該選舉區ノ配當議員數)ヲ以テ選舉人名簿(選舉區アル場合ニ於テハ當該選舉區ノ選舉人名簿)確定ノ日ニ於テ之ニ登錄セラレタル者ノ總數ヲ除シテ得タル數一千以上ナルトキハ二箇所ヲ、一千未満ナルトキハ一箇所ヲ超ユルコトヲ得ズ

選舉ノ一部無効ト爲リ更ニ選舉ヲ行フ場合又ハ市制第二十二條第四項ノ規定ニ依リ投票ヲ行フ場合ニ於テハ選舉事務所ハ前項ノ規定ニ依ル數ヲ超エザル範圍内ニ於テ府縣知事(東京府ニ於テハ警視總監)ノ定メタル數ヲ超ユルコトヲ得ズ

府縣知事(東京府ニ於テハ警視總監)ハ選舉ノ期日ノ告示アリタル後直ニ前二項ノ規定ニ依ル選舉事務所ノ數ヲ告示スベシ

第三十條 選舉委員及選舉事務員ハ議員候補者一人ニ付議員ノ定數(選舉區アル場合ニ於テハ當該選舉區ノ配當議員數)ヲ以テ選舉人名簿(選舉區アル場合ニ於テハ當該選舉區ノ選舉人名簿)確定ノ日ニ於テ之ニ登錄セラレタル者ノ總數ヲ除シテ得タル數一千以上ナルトキハ通ジテ十五人ヲ、一千未満ナルトキハ通ジテ十人ヲ超ユルコトヲ得ズ

前條第二項及第三項ノ規定ハ選舉委員及選舉事務員ニ之ヲ準用ス

第三十一條 選舉運動ノ費用ハ議員候補者一人ニ付左ノ各號ノ額ヲ超ユルコトヲ得ズ

一 議員ノ定數(選舉區アル場合ニ於テハ當該選舉區ノ配當議員數)ヲ以テ選舉人名簿(選舉區アル場合ニ於テハ當該選舉區ノ選舉人名簿)確定ノ日ニ於テ之ニ登錄セラレタル者ノ總數ヲ除シテ得タル數ヲ四十錢ニ乗ジテ得タル額但シ三百圓未満ナルモノハ三百圓トス

二 選舉ノ一部無効ト爲リ更ニ選舉ヲ行フ場合ニ於テハ議員ノ定數(選

三 市制第二十二條第四項ノ規定ニ依リ投票ヲ行フ場合ニ於テハ前號ノ規定ニ準ジテ算出シタル額但シ府縣知事(東京府ニ於テハ警視總監)必
要アリト認ムルトキハ之ヲ減額スルコトヲ得
府縣知事(東京府ニ於テハ警視總監)ハ選舉ノ期日ノ告示アリタル後直ニ
前項ノ規定ニ依ル額ヲ告示スベシ

第三十二條 衆議院議員選舉法施行令第八章、第九章及第十二章ノ規定ハ
市制第三十九條ノ二ノ市ノ市會議員選舉ニ之ヲ準用ス

第五節 市町村吏員ノ賠償責任及身元保證

第三十三條 市町村吏員其ノ管掌ニ屬スル現金、證券其ノ他ノ財産ヲ亡失
又ハ毀損シタルトキハ市町村ハ期間ヲ指定シ其ノ損害ヲ賠償セシムベシ
但シ避クベカラザル事故ニ原因シタルトキ又ハ他ノ者ノ使用ニ供シタル
場合ニ於テ合規ノ監督ヲ怠ラザリシトキハ市町村ハ其ノ賠償ノ責任ヲ免
除スベシ

第三十四條 收入役、副收入役若ハ收入役代理者又ハ收入役ノ事務ヲ兼掌
スル町村長若ハ助役市制第三十九條第二項又ハ町村制第十九條第二
項ノ規定ニ違反シテ支出ヲ爲シタルトキハ市町村ハ期間ヲ指定シ之ニ因
リテ生ジタル損害ヲ賠償セシムベシ區収入役、區副収入役又ハ區収入役
代理者ニ付亦同ジ

第三十五條 市町村吏員其ノ執務上必要ナル物品ノ交付ヲ受ケ故意又ハ怠
慢ニ因リ之ヲ亡失又ハ毀損シタルトキハ市町村ハ期間ヲ指定シ其ノ損害

スルトキハ市町村長ハ關係市長又ハ町村長(町村長ニ準ズベキ者ヲ含ム)
ト協議ノ上其ノ本税額ノ歩合ヲ定ムベシ

前項ノ協議調ハザルトキハ府縣知事之ヲ定メ其ノ數府縣ニ涉ルモノハ內
務大臣及大藏大臣之ヲ定ムベシ

第一項ノ場合ニ於テ直接ニ收入ヲ生ズルコトナキ營業所アルトキハ他ノ
營業所ト收入ヲ共通スルモノト認メ前二項ノ規定ニ依リ本税額ノ歩合ヲ
定ムベシ

府縣ニ於テ數府縣ニ涉ル營業又ハ其ノ收入ニ對シ營業稅附加稅、營業收
益稅附加稅又ハ所得稅附加稅賦課ノ歩合ヲ定メタルモノアルトキハ其ノ
歩合ニ依ル本税額ヲ以テ其ノ府縣ニ於ケル本税額ト看做ス

第四十一條 鑛區(砂鑛區域ヲ含ム以下之ニ同ジ)ガ市町村ノ内外ニ涉ル
場合ニ於テ鑛區稅(砂鑛區稅ヲ含ム)ノ附加稅ヲ賦課セントスルトキハ
鑛區ノ屬スル地表ノ面積ニ依リ其ノ本税額ヲ分割シ其ノ一部ニノミ賦課
スベシ

市町村ノ内外ニ於テ鑛業ニ關スル事務所其ノ他ノ營業所ヲ設ケタル場合
ニ於テ鑛業稅ノ附加稅ヲ賦課セントスルトキハ前條ノ例ニ依ル、鑛區ガ
營業所所在ノ市町村ノ内外ニ涉ル場合亦同ジ

第四十二條 住所滞在ガ市町村ノ内外ニ涉ル者ノ收入ニシテ土地家屋物件
又ハ營業所ヲ設ケタル營業ヨリ生ズル收入ニ非ザルモノニ對シ市町村稅
ヲ賦課セントスルトキハ其ノ收入ヲ平分シ其ノ一部ニノミ賦課スベシ
前項ノ住所又ハ滞在ガ其ノ時ヲ異ニシタルトキハ納稅義務ノ發生シタル
翌月ノ初メヨリ其ノ消滅シタル月ノ終迄月割ヲ以テ賦課スベシ但シ賦課
後納稅義務者ノ住所又ハ滞在ニ異動ヲ生ズルモ賦課額ハ變更セズ其ノ新
ニ住所ヲ有シ又ハ滞在スル市町村ニ於テハ賦課ナキ部分ニノミ賦課スベ

ヲ賠償セシムベシ

第三十六條 前三條ノ處分ヲ受ケタル者其ノ處分ニ不服アルトキハ府縣參
事會ニ訴願シ其ノ裁決ニ不服アルトキハ行政裁判所ニ出訴スルコトヲ
得

前項ノ裁決ニ付テハ府縣知事又ハ市町村ヨリモ訴訟ヲ提起スルコトヲ
得

府縣參事會訴願ヲ受理シタルトキハ其ノ日ヨリ三月以内ニ之ヲ裁決スベ
シ

市制第六十條第一項乃至第三項又ハ町村制第四十條第一項乃至第三
項ノ規定ハ第一項及第二項ノ訴願及訴訟ニ之ヲ準用ス

第三十七條 賠償金ノ徵收ニ關シテハ市制第三十一條又ハ町村制第一百
一條ノ例ニ依ル

第三十八條 市町村吏員ニ對シ身元保證ヲ徵スルノ必要アリト認ムルトキ
ハ市町村ハ其ノ種類、價格、程度其ノ他必要ナル事項ヲ定ムベシ

第三十九條 本章中市町村ニ關スル規定ハ市制第六條ノ市ノ區及市制第百
四十四條ノ市ノ一部及町村制第二百二十四條ノ町村ノ一部ニ之ヲ準用ス

第六章 市町村稅ノ賦課徵收

第三十九條ノ二 地租法第六十五條及第六十六條ノ規定ニ依リ地租ヲ免除
セラレタル土地ニ對シテハ其ノ年度分ノ市町村稅ヲ賦課スルコトヲ得ズ

第三十九條ノ三 免租年期地ニ對シ市町村稅ヲ賦課スベキ場合ニ於テ市町
村ノ全部又ハ一部ニ互ル災害又ハ天候不順ニ因リ收穫皆無ニ歸シタル田
畑ニ付納稅義務者ノ申請アリタルトキハ前條ノ例ニ依ル

第四十條 市町村ノ内外ニ於テ營業所ヲ設ケ營業ヲ爲ス者ニシテ其ノ營業
又ハ收入ニ對スル本稅ヲ分別シテ納メザル者ニ對シ附加稅ヲ賦課セント

住所滞在ガ同一府縣内ノ市町村ノ内外ニ涉ル者其ノ住所又ハ滞在ノ時ヲ
異ニシタル場合ニ於テ其ノ者ニ對シ戶數割附加稅ヲ賦課セントスルトキ
ハ前項ノ規定ヲ準用ス

第四十三條 市町村稅ヲ徵收セントスルトキハ市町村長ハ徵稅令書ヲ納稅
人ニ交付スベシ

第四十四條 徵稅令書ヲ受ケタル納稅人納期内ニ税金ヲ完納セザルトキハ
市町村長ハ直ニ督促狀ヲ發スベシ

第四十五條 督促狀ヲ發シタル場合ニ於テハ一日ニ付税金額ノ萬分ノ四以内
ニ於テ市町村ノ定ムル割合ヲ以テ納期限ノ翌日ヨリ税金完納又ハ財產差
押ノ日ノ前日迄ノ日數ニ依リ計算シタル延滞金ヲ徵收スベシ但シ左ノ各
號ノ一ニ該當スル場合又ハ滞納ニ付市町村長ニ於テ酌量スベキ情狀アリ
ト認ムルトキハ此ノ限ニ在ラズ

一 令書一通ノ税金額五圓未満ナルトキ

二 納期ヲ繰上ゲ徵收ヲ爲ストキ

三 納稅者ノ住所及居所ガ帝國内ニ在ラザル爲又ハ共ニ不明ナル爲公示
送達ノ方法ニ依リ納稅ノ命令又ハ督促狀ヲ爲シタルトキ

督促狀ノ指定期限迄ニ税金及督促手数料ヲ完納シタルトキハ延滞金ハ之
ヲ徵收セズ

第四十六條 納稅人左ノ場合ニ該當スルトキハ徵稅令書ヲ交付シタル市町
村稅ニ限リ納期前ト雖モ之ヲ徵收スルコトヲ得

一 國稅徵收法ニ依ル滞納處分ヲ受クルトキ

二 強制執行ヲ受クルトキ

三 破産ノ宣告ヲ受ケタルトキ

第一編 地方制度 第二章 市町村制 市制町村制施行令

二二三

- 四 競賣ノ開始アリタルトキ
- 五 法人ガ解散ヲ爲シタルトキ
- 六 納税人脱税又ハ逋税ヲ謀ルノ所爲アリト認ムルトキ
- 第四十六條ノ二 相續人又ハ相續財團ハ被相續人ニ對シ相續開始前ノ事實ニ付賦課セラルベキ市町村税ヲ納ムル義務ヲ負フ但シ戸主ノ死亡以外ノ原因ニ依リ家督相續ノ開始アリタルトキハ被相續人モ亦之ヲ納ムル義務ヲ負フ
- 國籍喪失ニ因ル相續人又ハ限定承認ヲ爲シタル相續人ハ相續ニ因リテ得タル財産ヲ限度トシテ前項ノ義務ヲ負フ
- 第四十七條 相續開始ノ場合ニ於テハ市町村税、督促手数料、延滞金及滯納處分費ハ相續財團又ハ相續人ヨリ之ヲ徴收スベシ但シ戸主ノ死亡以外ノ原因ニ依リ家督相續ノ開始アリタルトキハ被相續人ヨリモ之ヲ徴收スルコトヲ得
- 國籍喪失ニ因ル相續人又ハ限定承認ヲ爲シタル相續人ハ相續ニ因リテ得タル財産ヲ限度トシテ市町村税、督促手数料、延滞金及滯納處分費ヲ納付スルノ義務ヲ有ス
- 法人合併ノ場合ニ於テハ合併ニ因リ消滅シタル法人ノ納付スベキ市町村税、督促手数料、延滞金及滯納處分費ハ合併後存続スル法人又ハ合併ニ因リ設立シタル法人ヨリ之ヲ徴收スベシ
- 第四十八條 共有物、共同事業、共同事業ニ因リ生ジタル物件又ハ共同行為ニ係ル市町村税、督促手数料、延滞金及滯納處分費ハ納税者連帯シテ其ノ義務ヲ負擔ス
- 第四十九條 同一年度ノ市町村税ニシテ既納ノ税金過納ナルトキハ爾後ノ納期ニ於テ徴收スベキ同一税目ノ税金ニ充ツルコトヲ得

(台四)

- 第五十七條 第五十三條第一項ノ規定ニ依ル徴收義務者違クベカラザル災害ニ依リ既收ノ税金ヲ失ヒタルトキハ其ノ税金拂込義務ノ免除ヲ市町村長ニ申請スルコトヲ得
- 市町村長前項ノ申請ヲ受ケタルトキハ七日以内ニ市參事會又ハ町村會ノ決定ニ付スベシ市參事會又ハ町村會ハ其ノ送付ヲ受ケタル日ヨリ三月以内ニ之ヲ決定スベシ
- 前項ノ決定ニ不服アル者ハ府縣參事會ニ訴願シ其ノ裁決又ハ第四項ノ裁決ニ不服アル者ハ内務大臣ニ訴願スルコトヲ得
- 第二項ノ決定ニ付テハ市町村長ヨリモ訴願ヲ提起スルコトヲ得
- 前二項ノ裁決ニ付テハ市町村長又ハ府縣知事ヨリモ内務大臣ニ訴願スルコトヲ得
- 府縣參事會訴願ヲ受理シタルトキハ其ノ日ヨリ三月以内ニ之ヲ裁決スベシ
- 市制第六十條第一項乃至第三項又ハ町村制第四百十條第一項乃至第三項ノ規定ハ第三項乃至第五項ノ訴願ニ之ヲ準用ス
- 第二項ノ決定ハ文書ヲ以テ之ヲ爲シ其ノ理由ヲ附シ之ヲ本人ニ交付スベシ
- 第五十八條 第四十五條乃至第四十八條ノ規定ハ第五十三條第一項ノ規定ニ依リ市町村税ヲ徴收セシムル場合ノ拂込金ニ之ヲ準用ス
- 第七章 市町村ノ監督
- 第五十九條 左ニ掲グル事件ハ内務大臣ノ許可ヲ受クベシ
 - 一 市町村會議員ノ定數増減ニ關スル條例(著シク人口ノ増減アリタルニ因ル町村會議員ノ定數増減ニ關スル條例ヲ除ク)ヲ設ケ又ハ改正スルコト

第一編 地方制度 第二章 市町村制 市制町村制施行令

二二三

- 二 市會議員選舉區ニ關スル條例ヲ設ケ又ハ改正スルコト
- 三 町村制第四十五條第三項ノ規定ニ依リ議長及其ノ代理者ヲ置クコトニ關スル條例ヲ設ケ又ハ改正スルコト
- 四 名譽職市長又ハ市參事ヲ置クコトニ關スル條例ヲ設ケ又ハ改正スルコト
- 第五十九條ノ二 左ニ掲グル事件ハ内務大臣及大藏大臣ノ許可ヲ受クベシ
 - 一 水道(大正十年勅令第三百三十一號第一號ニ該當スルモノヲ除ク)、電氣、瓦斯、鐵道、軌道及自動車道ニ中央卸賣市場法ニ依リ市場ノ使用料ニ關スルコト
 - 二 特別稅段別割ヲ除クノ外特別稅ヲ新設シ又ハ變更スルコト
 - 三 据置期間ヲ通ジ償還期限二年度ヲ超ユル市町村債及借入ノ翌年度ニ於テ借入金ヲ以テ償還スル市町村債ニ關スルコト
 - 前項第三號ニ掲グル事件ト雖モ左ニ掲グルモノニ付テハ前項ノ規定ヲ適用セズ
 - 一 傳染病豫防費又ハ急施ヲ要スル災害復舊工事費ニ充ツル爲借入ルル市町村債
 - 二 小學校舎ノ建築、増築、改築其ノ他小學校設備ノ費用ニ充ツル爲借入ルル市町村債ニシテ据置期間ヲ通ジ償還期限十年度ヲ超ユルモノ
 - 三 前二號ニ掲グル市町村債ノ起債ノ方法、利息ノ定率又ハ償還方法ノ變更
 - 四 市町村債又ハ市町村債ノ起債ノ方法、利息ノ定率若ハ償還方法ノ變更ニシテ内務大臣及大藏大臣ノ指定スルモノ
- 第六十條 左ニ掲グル事件ハ監督官廳ノ許可ヲ受クルコトヲ要セズ
 - 一 耕地整理又ハ區劃整理ノ爲市町村又ハ市制第六條ノ市ノ區ノ境界ヲ

(台四)

第一編 地方制度 第二章 市町村制 市制町村制施行令

變更スルコト但シ關係アル市町村會又ハ區會ニ於テ意見ヲ異ニスルトキハ此ノ限ニ在ラズ
二 所屬未定地ヲ市町村又ハ市制第六條ノ市ノ區ノ區域ニ編入スルコト但シ關係アル市町村會又ハ區會ニ於テ意見ヲ異ニスルトキハ此ノ限ニ在ラズ
三 公告式、印鑑、書類送達、諸證明、市町村ノ一部ノ區會又ハ區總會ニ關スル條例ヲ設ケ又ハ改廢スルコト
四 公會堂、公園、水族館、動物園、植物園、鑛泉、浴場、共同宿泊所、消毒所、產婆、胞衣及產穢物燒却場、幼兒哺育場、商品陳列所、勸業館、農業倉庫、殺菌乾燥場、種畜、牛馬種付所、斃獸解剖場、獸醫、上屋、荷揚場、貯木場、土砂採取場、石材採取場、農具ノ管理及使用竝ニ使用料ニ關スル條例ヲ設ケ又ハ改廢スルコト
五 手数料、加入金、延滞金及積立金較等ニ關スル條例ヲ設ケ又ハ改廢スルコト
六 府縣費ノ全部ノ分賦ヲ受クル市ニ於テ特別稅特別地稅又ハ大正十五年勅令第三百三十九號第十七條第一項ニ掲グル種類ト同種類ノ特別稅ノ賦課ニ關スル條例ヲ設ケ又ハ改正スルコト但シ特別稅特別地稅ニ付テハ大正十五年勅令第四百三十三號ニ依リ府縣知事ニ於テ許可スル課稅ノ限度ヲ超ユルモノ及新ニ漁業ニ對シ特別稅ヲ賦課シ又ハ其ノ賦課率若ハ賦課方法ヲ變更スルモノニ付テハ此ノ限ニ在ラズ
七 特別稅戶數割ヲ新設シ又ハ變更スルコト及之ニ關スル條例ヲ設ケ又ハ改正スルコト
八 使用料、特別稅又ハ委員ニ關スル條例ヲ廢止スルコト
九 三年度ヲ超エザル繼續費ヲ定メ又ハ其ノ年期内ニ於テ之ヲ變更スル

十 繼續費ヲ減額スルコト
十一 市町村債ノ借入額ヲ減少シ又ハ利息ノ定率ヲ低減スルコト
十二 市町村債ノ借入先ヲ變更シ又ハ債券發行ノ方法ニ依ル市町村債ヲ其ノ他ノ方法ニ依ル市町村債ニ變更シ若ハ債券發行ノ方法ニ依ラザル市町村債ヲ債券發行ノ方法ニ依ル市町村債ニ變更スルコト
十三 市町村債ノ償還年限ヲ短縮シ又ハ其ノ償還年限ヲ延長セズ且利息ノ定率ヲ高メズシテ借替ヲ爲シ若ハ繰上償還ヲ爲スコト但シ外資ニ依リタル市町村債ノ借替又ハ外資ヲ以テスル借替ニ付テハ此ノ限ニ在ラズ
十四 市町村債ノ償還年限ヲ延長セズシテ不均等償還ヲ元利均等償還ニ變更シ又ハ年度内ノ償還期若ハ償還期數ヲ變更スルコト
十五 府縣ノ基金若ハ資金又ハ市町村ニ轉貸ノ爲主務大臣ノ許可ヲ得テ借入レタル府縣債ノ收入金ヨリ借入ル市町村債ヲ起シ及其ノ起債ノ方法、利息ノ定率又ハ償還方法ヲ變更スルコト
十六 市町村債ニ關スル條例ヲ設ケ又ハ改廢スルコト
第八章 市制第六條ノ市ノ區
第六十一條 府縣知事ハ市會ノ意見ヲ徵シ府縣參事會ノ議決ヲ經テ市條例ヲ設定シ新ニ區會ヲ設ケタルコトヲ得
第六十二條 區内ニ住所ヲ有スル市公民ハ總テ區會議員ノ選舉權ヲ有ス但シ公民權停止中ノ者又ハ市制第十一條ノ規定ニ該當スル者ハ此ノ限ニ在ラズ
第六十三條 區會議員ノ選舉權ヲ有スル市公民ハ區會議員ノ被選舉權ヲ有

在職ノ檢事、警察官吏及收稅官吏ハ被選舉權ヲ有セズ
選舉事務ニ關係アル官吏及市ノ有給吏員ハ其ノ關係區域内ニ於テ被選舉權ヲ有セズ
市ノ有給ノ吏員教員其ノ他ノ職員ニシテ在職中ノ者ハ其ノ所屬區ノ區會議員ト相兼スルコトヲ得ズ
第六十四條 區會議員ハ市ノ名譽職トス
議員ノ任期ハ四年トシ總選舉ノ日ヨリ之ヲ起算ス
議員ノ定數ニ異動ヲ生ジタル爲解任ヲ要スル者アルトキハ區長抽籤シテ之ヲ定ム但シ關員アルトキハ其ノ關員ヲ以テ之ニ充ツベシ
前項但書ノ場合ニ於テ關員ノ數解任ヲ要スル者ノ數ニ滿テザルトキハ其ノ不足ノ員數ニ付區長抽籤シテ解任スベキ者ヲ定メ關員ノ數解任ヲ要スル者ノ數ヲ超ユルトキハ解任ヲ要スル者ニ充ツベキ關員ハ最モ先ニ關員ト爲リタル者ヨリ順次之ニ充テ關員ト爲リタル時同ジキハ區長抽籤シテ之ヲ定ム
議員ノ定數ニ異動ヲ生ジタル爲新ニ選舉セラレタル議員ハ總選舉ニ依リ選舉セラレタル議員ノ任期滿了ノ日迄在任ス

第六十五條 區會ノ組織及區會議員ノ選舉ニ關シテハ前數條ニ定ムルモノノ外市制第十三條、第十七條及第二十條乃至第三十九條並ニ本令第七條乃至第二十條ノ規定ヲ準用ス但シ市制第十三條第四項ノ規定ノ準用ニ依ル市條例ノ設定ニ付テハ市ハ區會ノ意見ヲ徵スベク、市制第三十二條及第三十四條ノ規定ノ準用ニ依ル報告ハ市長ヲ經テ之ヲ爲スベシ
第六十六條 第三章及第四章ノ規定ハ市制第三十九條ノ二ノ區ノ區會議員選舉ニ之ヲ準用ス
第六十七條 區會ノ職務權限ニ關シテハ市會ノ職務權限ニ關スル規定ヲ準

第一編 地方制度 第二章 市町村制 市制町村制施行令

用ス
區長ト區會トノ關係ニ付テハ市長ト市會トノ關係ニ關スル規定及市制第九十二條ノ規定ヲ準用ス
第六十八條 區長ヲ設ケザル區ニ於テハ區會ノ職務ハ市會之ヲ行フ
第六十九條 市ハ區會ノ意見ヲ徵シ區ノ營造物ニ關シ市條例又ハ市規則ヲ設ケタルコトヲ得
市制第九十九條ノ規定ハ前項ノ場合ニ之ヲ準用ス
區ハ前二項ノ市條例ノ定ムル所ニ依リ區ノ營造物ノ使用ニ付使用料ヲ徵收シ又ハ過料ヲ科スルコトヲ得
第七十條 區ハ其ノ財產及營造物ニ關シ必要ナル費用ヲ支辨スル義務ヲ負フ
前項ノ支出ハ區ノ財產ヨリ生ズル收入、使用料其ノ他法令ニ依リ區ニ屬スル收入ヲ以テ之ニ充テ仍不足アルトキハ市ハ其ノ區ニ於テ特ニ賦課徵收スル市稅ヲ以テ之ニ充ツベシ
前項ノ市稅ニ付市會ノ議決スベキ事項ハ區會之ヲ議決ス但シ市ノ定メタル制限ヲ超ユルコトヲ得ズ
市制第九十八條第四項ノ規定ニ依リ市ノ負擔スル費用ニ付テハ前二項ノ規定ヲ準用ス
第七十一條 前數條ニ定ムルモノノ外區ニ關シテハ市制第一百四條、第一百五條、第三百三十條第二項乃至第六項、第三百三十一條第一項、第二項、第四項乃至第八項及第三百三十三條乃至第三百四十三條並ニ本令第一條乃至第四條ノ規定ヲ準用ス但シ第三百三十條第三項中市參事會トアルハ區會、第四百四十一條第二項中名譽職參事會員トアルハ區會議員トス
前項ノ規定ニ依リ市制第三百三十一條第一項ノ規定ヲ準用スル場合ニ於テ

ハ市ハ區會ノ意見ヲ徵シ市條例ヲ定メ區ヲシテ手数料ヲ徵收セシムルコトヲ得

第七十二條 區ノ監督ニ付テハ市ノ監督ニ關スル規定ヲ準用ス

第九章 雜則

第七十三條 市町村組合又ハ町村組合ニ關シテハ第一條乃至第四條ノ規定ニ拘ラズ組合規約ニ於テ別段ノ定メ爲スコトヲ得

第七十四條 本令中府縣、府縣知事又ハ府縣參事會ニ關スル規定ハ北海道ニ付テハ各北海道、北海道廳長官又ハ北海道參事會ニ、本令第一章中町村長又ハ町村條例ニ關スル規定ハ北海道ニ付テハ各町村長又ハ町村條例ニ準ズベキモノニ之ヲ適用ス

北海道二級町村ノ區域ノ境界ニ涉リ市ノ設置又ハ境界變更アリタル場合ニ於テ新ニ市ノ區域ニ屬シタル地域ニ關シ必要ナル選舉人名簿ハ其ノ地域ノ新ニ屬シタル市ノ市長之ヲ調製スベシ

前項ノ選舉人名簿ニ關シ市制第二十一條乃至第二十一條ノ五ニ規定スル期日又ハ期間ニ依リ難キトキハ北海道廳長官ニ於テ其ノ期日又ハ期間ヲ定ムベシ但シ其ノ選舉人名簿ハ次ノ選舉人名簿確定迄其ノ效力ヲ有ス前項ノ規定ニ依リ期日又ハ期間ヲ定メタルトキハ北海道廳長官ハ直ニ之ヲ告示スベシ

市ノ區域ノ境界ニ涉リ北海道二級町村ノ設置又ハ境界變更アリタル場合ニ於テハ市長ハ其ノ市ニ於ケル選舉人名簿中新ニ町村ノ區域ニ屬シタル地域ニ係ル部分ヲ抹消スベシ

附則

本令中公民權及議員選舉ニ關スル規定ハ次ノ總選舉ヨリ、其ノ他ノ規定ハ大正十五年七月一日ヨリ之ヲ施行ス

ハ町村會ノ決定ニ付セラレザルモノニ付テハ第五十七條第二項ノ期間ハ同年七月一日ヨリ之ヲ起算ス

從前市參事會若ハ町村會ノ決定ニ付セラレタル申請又ハ府縣參事會ニ於テ受理シタル訴願ニシテ大正十五年六月三十日迄ニ決定又ハ裁決ナキモノニ付テハ第三十六條第三項並ニ第五十七條第二項及第六項ノ期間ハ同年七月一日ヨリ之ヲ起算ス

本令ニ依リ初メテ區會議員ヲ選舉スル場合ニ於テ必要ナル選舉人名簿ニ關シ市制第二十一條乃至第二十一條ノ五ノ規定ヲ準用ニ依リ期日又ハ期間ニ依リ難キトキハ命令ヲ以テ別ニ其ノ期日又ハ期間ヲ定ム但シ其ノ選舉人名簿ハ次ノ選舉人名簿確定迄其ノ效力ヲ有ス

本令中公民權及議員選舉ニ關スル規定施行ノ際大正十五年府縣制中改正法律中議員選舉ニ關スル規定若ハ同年市制中改正法律中公民權及議員選舉ニ關スル規定又ハ同年勅令第三號衆議院議員選舉法施行令未ダ施行セラレザル場合ニ於テハ本令ノ適用ニ付テハ同規定又ハ同令ハ既ニ施行セラレタルモノト看做ス

附則 (昭和三年勅令第二六〇號)

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

昭和二年勅令第二百六十九號北海道一級町村制中公民權及議員選舉ニ關スル規定ノ未ダ施行セラレザル一級町村ノ區域ノ境界ニ涉リ市ノ設置又ハ境界變更アリタル場合ニ於テ其ノ異動アリタル地域ニ係ル市會議員選舉人名簿ニ付テハ第七十四條第二項乃至第五項ノ例ニ依リ別表

點字

(右側ノ記載ハ各點字ノ發音ヲ示スモノトス)

第一編 地方制度 第二章 市町村制 市制町村制施行令

左ノ勅令ハ之ヲ廢止ス

明治四十四年勅令第二百四十號

明治四十四年勅令第二百四十一號

明治四十四年勅令第二百四十四號

明治四十四年勅令第二百四十五號

明治四十四年勅令第二百四十八號

大正九年勅令第六十八號

大正十年勅令第四百十二號

從前ノ規定ニ依リ手續其ノ他ノ行爲ハ本令ニ別段ノ規定アル場合ヲ除ク外之ヲ本令ニ依リ爲シタルモノト看做ス

大正十年勅令第四百十二號第二條ノ規定ニ依リ爲シタル許可ノ申請ニシテ大正十五年六月三十日迄ニ許可ヲ得ザルモノハ之ヲ本令第五十九條ノ規定ニ依リ府縣知事ニ爲シタル許可ノ申請ト看做ス

大正十五年市制中改正法律又ハ同年町村制中改正法律中選舉ニ關スル規定ノ施行セラレタル市町村及未ダ施行セラレザル市町村ノ區域ノ境界ニ涉リ市町村ノ廢置分合又ハ境界變更アリタル場合ニ於テ右選舉ニ關スル規定ノ施行セラレザリシ市町村ノ區域ニ屬シタル地域ニ關シ必要ナル選舉人名簿ハ其ノ地域ノ新ニ屬シタル市町村ノ市長之ヲ調製スベシ、此ノ場合ニ於テハ大正十五年市制中改正法律附則第二項又ハ同年町村制中改正法律附則第四項ノ例ニ依リ

明治四十四年勅令第二百四十五號第四條又ハ大正九年勅令第六十八號第四條ノ規定ニ依リ爲シタル決定又ハ裁決ニ對スル訴願又ハ訴訟ノ提起期間ハ決定又ハ裁決アリタル日ノ翌日ヨリ之ヲ起算ス

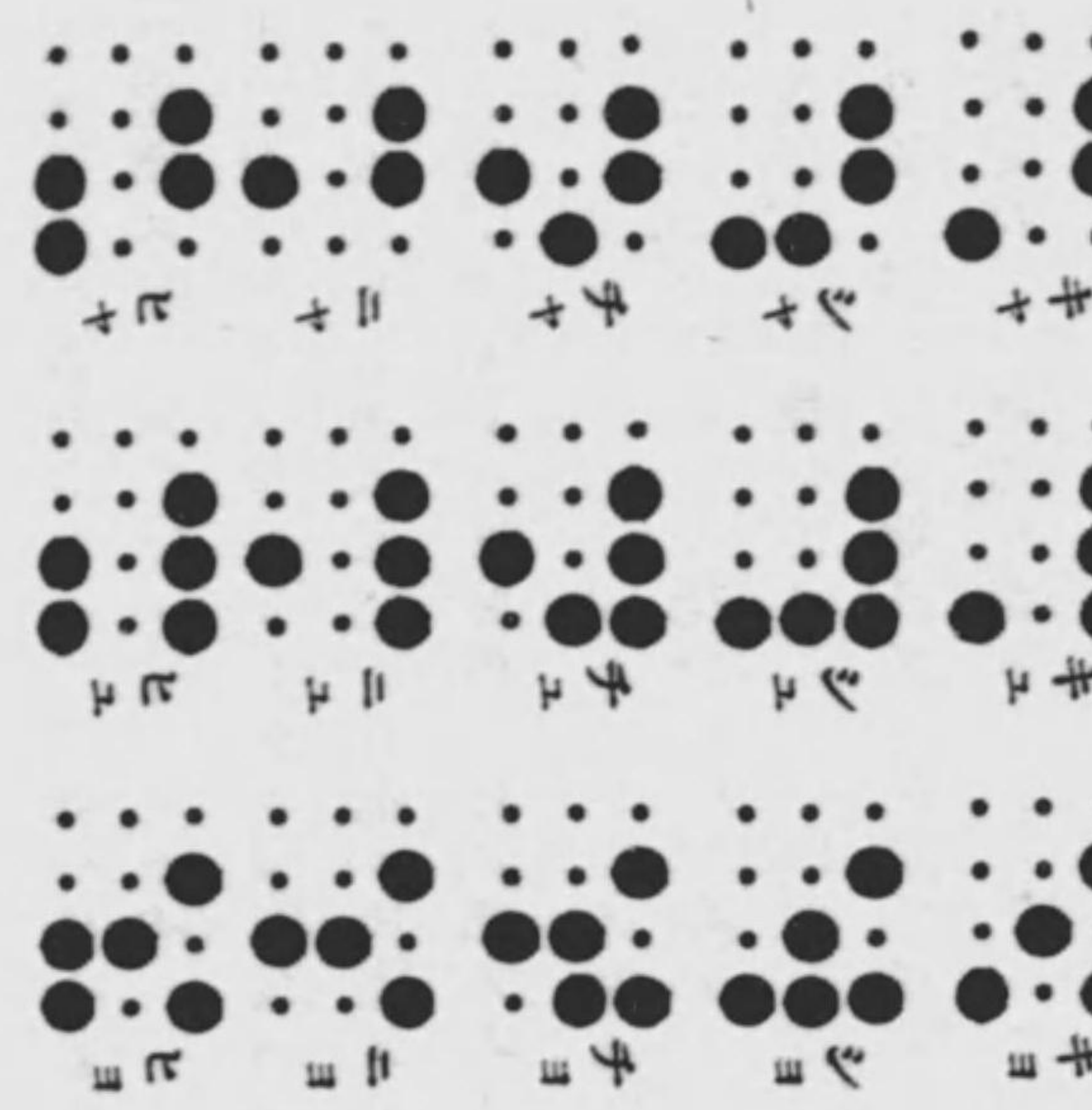
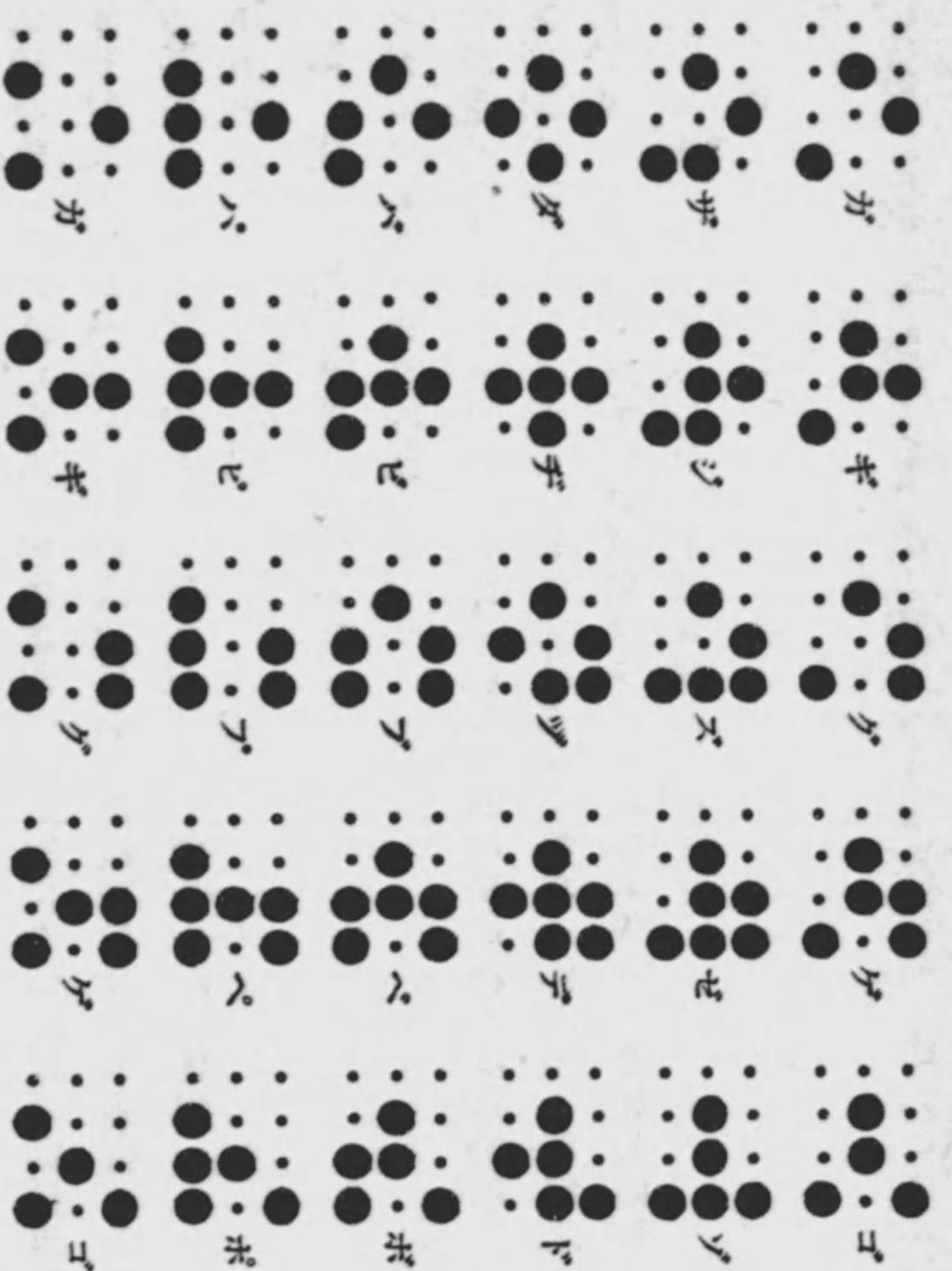
從前市町村長ニ爲シタル申請ニシテ大正十五年六月三十日迄ニ市參事會又

(台四)

Table with 10 columns and 5 rows of dots and symbols representing a phonetic or point-based system. The symbols include various characters like 'ナ', 'ニ', 'ト', 'ハ', 'ク', 'ケ', 'コ', 'カ', 'キ', 'ク', 'ケ', 'コ', 'カ', 'キ'.

(台四)

二二七



第一	二	三	四	五	六	七	八	九	〇
第一	二	三	四	五	六	七	八	九	〇
第一	二	三	四	五	六	七	八	九	〇
第一	二	三	四	五	六	七	八	九	〇
第一	二	三	四	五	六	七	八	九	〇
第一	二	三	四	五	六	七	八	九	〇
第一	二	三	四	五	六	七	八	九	〇
第一	二	三	四	五	六	七	八	九	〇
第一	二	三	四	五	六	七	八	九	〇
第一	二	三	四	五	六	七	八	九	〇

○市制町村制施行令

大正十五年六月二十四日(總理、内務) 勅令第二百一號 (大臣副署) 改正 昭和二年第三八號、三年第二六〇號、四年第一八六號、六年第二二二號、八年第二八六號、一〇年第一七五號

第一章 總則

第一條 市町村ノ設置アリタル場合ニ於テハ市町村長ノ臨時代理者又ハ職務掌ノ官吏ハ歳入歳出豫算ガ市町村會ノ議決ヲ經テ成立スルニ至ル迄ノ間必要ナル收支ニ付豫算ヲ設ケ府縣知事ノ許可ヲ受クベシ

第二條 市町村ノ設置アリタル場合ニ於テハ府縣知事ハ必要ナル事項ニ付市町村條例ノ設定施行セララルニ至ル迄ノ間從來其ノ地域ニ施行セラレタル市町村條例ヲ市町村ノ條例トシテ當該地域ニ引續キ施行スルコトヲ得

第三條 市町村ノ廢置分合アリタル場合ニ於テハ其ノ地域ノ新ニ屬シタル

第一編 地方制度 第二章 市町村制 市制町村制施行令

市町村其ノ事務ヲ承繼ス、其ノ地域ニ依リ難キトキハ府縣知事ハ事務ノ分界ヲ定メ又ハ承繼スベキ市町村ヲ指定ス

前項ノ場合ニ於テ消滅シタル市町村ノ收支ハ消滅ノ日ヲ以テ打切り其ノ市町村長(又ハ市町村長ノ職務ヲ行フ者)タリシ者之ヲ決算ス

前項ノ決算ハ事務ヲ承繼シタル各市町村ノ市町村長之ヲ市町村會ノ認定ニ付スベシ

市制第四十二條第三項又ハ町村制第二百二十二條第四項ノ規定ハ前項ノ場合ニ之ヲ準用ス

第四條 市町村ノ境界變更アリタル爲事務ノ分割ヲ要スルトキハ其ノ事務ノ承繼ニ付テハ府縣知事之ヲ定ム

第五條 市制第八十二條第三項ノ市ニ於テ新ニ區ヲ劃シ又ハ其ノ區域ヲ變更セントスルトキハ市ハ内務大臣ノ許可ヲ受クベシ但シ耕地整理若ハ區劃整理ノ爲區ノ區域ヲ變更セントスルトキ又ハ第六十條第一號若ハ第二號ノ場合ニ於テ區ノ區域ヲ變更セントスルトキハ此ノ限ニ在ラズ

第六條 市制第十一條及町村制第九條ノ規定ニ依リ除外スベキ學生生徒ノ如シ

一 陸軍各部依託學生生徒

二 海軍軍醫學生藥劑學生主計學生造船學生造機學生造兵學生並ニ海軍航空豫備學生海軍豫備生徒及海軍豫備練習生

第二章 市町村會議員ノ選舉

第七條 市制第二十一條ノ五第三項又ハ町村制第十八條ノ五第三項ノ規定ニ依リ選舉人名簿ノ調製、縱覽、確定及異議ノ決定ニ關スル期日及期間ヲ定メタルトキハ府縣知事ハ直ニ之ヲ告示スベシ

第八條 市町村ノ境界變更アリタル場合ニ於テハ市町村長ハ選舉人名簿ヲ

分割シ其ノ部分ヲ其ノ地域ノ新ニ屬シタル市町村ノ市町村長ニ送付スベシ
市町村ノ廢置分合アリタル場合ニ於テ名簿ノ分割ヲ以テ足ルトキハ前項ノ例ニ依リ、其ノ他ノ場合ニ於テハ從前ノ市町村ノ市町村長(又ハ市町村長ノ職務ヲ行フ者)タリシ者ハ直ニ其ノ地域ノ新ニ屬シタル市町村ノ市町村長ニ選舉人名簿ヲ送付スベシ
市町村長選舉人名簿ノ送付ヲ受ケタルトキハ直ニ其ノ旨ヲ告示シ併セテ之ヲ府縣知事ニ報告スベシ

第九條 前條ノ規定ニ依リ送付ヲ受ケタル選舉人名簿ハ市町村ノ廢置分合又ハ境界變更ニ係ル地域ノ新ニ屬シタル市町村ノ選舉人名簿ト看做ス
第十條 第八條ノ規定ニ依リ送付ヲ受ケタル選舉人名簿確定前ナルトキハ名簿ノ縱覽、確定及異議ノ決定ニ關スル期日及期間ハ府縣知事ノ定ムル所ニ依ル
前項ノ規定ニ依リ期日及期間ヲ定メタルトキハ府縣知事ハ直ニ之ヲ告示スベシ

第十一條 市制第二十五條第六項又ハ町村制第二十二條第六項ノ規定ニ依リ盲人ガ投票ニ關スル記載ニ使用スルコトヲ得ル點字ハ別表ヲ以テ之ヲ定ム
點字ニ依リ投票ヲ爲サントスル選舉人ハ選舉長又ハ投票分會長ニ對シ其ノ旨ヲ申立ツベシ、此ノ場合ニ於テハ選舉長又ハ投票分會長ハ投票用紙ニ點字投票ナル旨ノ印ヲ捺捺シテ交付スベシ
點字ニ依ル投票ノ拒否ニ付テハ市制第二十五條ノ三又ハ町村制第二十二條ノ三ノ例ニ依ル、此ノ場合ニ於テハ封筒ニ點字投票ナル旨ノ印ヲ捺捺シテ交付スベシ

議員候補者又ハ各被選舉人ノ得票數ト併セテ其ノ得票總數ヲ計算スベシ
第十九條 開票分會ヲ設ケタル場合ニ於テハ市町村長ハ市制第三十二條第一項又ハ町村制第二十九條第一項ノ報告ニ開票錄ノ寫ヲ添附スベシ
第二十條 市制第二十三條ノ二第一項乃至第八項及町村制第二十四條第四項及第五項ノ規定ハ開票立會人ニ、市制第二十四條第一項及第二項及町村制第二十一條第一項及第二項ノ規定ハ開票分會場ニ、市制第二十七條ノ二、第二十七條ノ三及第二十九條及町村制第二十四條ノ二、第二十四條ノ三及第二十六條ノ規定ハ開票分會ニ於ケル開票ニ之ヲ準用ス但シ市制第二十三條ノ二第一項及第七項中選舉人名簿ニ登錄セラレタル者トアルハ開票分會ノ區劃内ニ於ケル選舉人名簿ニ登錄セラレタル者トス
第二十一條 市制第八十二條第三項ノ市ハ其ノ區ヲ以テ選舉區ト爲シタル場合ニ於テハ市制第二章第一款(第十六條第三項ノ規定ヲ除ク)ノ規定ノ適用ニ付テハ之ヲ市制第六條ノ市ト看做ス

第三章 市制第二十五條ノ四又ハ町村制第二十二條ノ四ノ投票ルコト左ノ如シ
一 湖川、港灣ノミヲ航行スル船舶、總噸數二十噸未滿ノ船舶及端舟其ノ他櫓權ノミヲ以テ運轉シ又ハ主トシテ櫓權ヲ以テ運轉スル舟ヲ除クノ外日本船舶(内地以外ニ船籍港ヲ定ムルモノヲ含ム以下之ニ同ジ)ノ船員又ハ其ノ船舶ニ乗務スルノ常況ニ在ル者船内從業中ナルベキコト
二 前號ノ船舶ヲ除クノ外日本船舶ニシテ總噸數五噸以上ノモノノ船員又ハ其ノ船舶ニ乗務スルノ常況ニ在ル者船内從業中ナルベキコト
三 鐵道列車ニ常務スルノ常況ニ在ル鐵道係員、郵便取扱員其ノ他ノ者鐵道列車ニ乗務中ナルベキコト

前項ノ規定ニ依リ假ニ爲サシメタル投票ハ市制第二十七條ノ二第二項及第三項又ハ町村制第二十四條ノ二第二項及第三項ノ規定ノ適用ニ付テハ市制第二十五條ノ三第二項及第四項又ハ町村制第二十二條ノ三第二項及第四項ノ投票ト看做ス

第十二條 市制第二十七條ノ四又ハ町村制第二十四條ノ四ノ規定ニ依リ開票分會ヲ設ケタルトキハ市町村長ハ直ニ其ノ區劃及開票分會場ヲ告示スベシ

第十三條 開票分會ハ市町村長ノ指名シタル吏員開票分會長ト爲リ之ヲ開閉シ其ノ取締ニ任ズ

第十四條 開票分會ノ區劃内ノ投票分會ニ於テ爲シタル投票ハ投票分會長少クトモ一人ノ投票立會人ト共ニ投票函ノ儘投票錄及選舉人名簿ノ抄本(又ハ選舉人名簿)ト併セテ之ヲ開票分會長ニ送致スベシ

第十五條 投票ノ點檢終リタルトキハ開票分會長ハ直ニ其ノ結果ヲ選舉長ニ報告スベシ

第十六條 開票分會長ハ開票錄ヲ作り開票ニ關スル顛末ヲ記載シ之ヲ朗讀シ二人以上ノ開票立會人ト共ニ之ニ署名シ直ニ投票錄及投票ト併セテ之ヲ選舉長ニ送致スベシ

第十七條 選舉長ハ總テノ開票分會長ヨリ第十五條ノ報告ヲ受ケタル日若ハ其ノ翌日(又ハ總テノ投票函ノ送致ヲ受ケタル日若ハ其ノ翌日)選舉會ニ於テ選舉立會人立會ノ上其ノ報告ヲ調査シ市制第二十七條ノ二第三項又ハ町村制第二十四條ノ二第三項ノ規定ニ依リ爲シタル點檢ノ結果ト併セテ各議員候補者又ハ各被選舉人ノ得票總數ヲ計算スベシ

第十八條 選舉ノ一部無効ト爲リ更ニ選舉ヲ行ヒタル場合ニ於テハ選舉長ハ前條ノ規定ニ準ジ其ノ部分ニ付前條ノ手續ヲ爲シ他ノ部分ニ於ケル各

四 選舉事務、選舉會場若ハ投票分會場ノ監視、選舉取締其ノ他選舉ニ關係アル職務ニ從事スル者其ノ投票區域外ニ於テ職務ニ從事中ナルベキコト

五 陸海軍軍人演習召集中又ハ教育召集中ナルベキコト

六 艦船乗員タル軍屬海上勤務中ナルベキコト

七 引續キ十日以上其ノ投票區域ノ屬スル郡市(其ノ投票區域ガ支廳長管轄區域ニ屬スル場合ニ於テハ其ノ支廳長ノ管轄區域)外ニ於テ職務又ハ業務ニ從事スルヲ例トスル者其ノ投票區域ノ屬スル郡市(其ノ投票區域ガ支廳長管轄區域ニ屬スル場合ニ於テハ其ノ支廳長ノ管轄區域)外ニ於テ職務又ハ業務ニ從事中ナルベキコト

前項第七號中郡トアルハ府縣制ニ謂フ從前郡長ノ管轄シタル區域トス

第二十三條 選舉人前條第一項ニ掲グル事由ニ因リ選舉ノ當日投票時間内ニ自ラ選舉會場又ハ投票分會場ニ到リ投票ヲ爲シ能ハザルベキトキハ各左ニ掲グル期間内ニ自ラ其ノ屬スル投票區域ノ選舉長又ハ投票分會長ニ就キ其ノ旨ヲ證シテ投票用紙及投票用封筒ノ交付ヲ請求スルコトヲ得

一 前條第一項第一號又ハ第五號乃至第七號ニ掲グル事由ニ關スルトキハ選舉ノ期日ノ告示アリタル日ヨリ選舉ノ期日ノ前日迄
二 前條第一項第二號乃至第四號ニ掲グル事由ニ關スルトキハ選舉ノ期日前十日ヨリ選舉ノ期日ノ前日迄但シ選舉ノ期日ノ告示前ハ此ノ限ニ在ラズ

點字ニ依リ投票ヲ爲サントスル選舉人ハ前項ノ請求ヲ爲スト同時ニ選舉長又ハ投票分會長ニ對シ其ノ旨ヲ申立ツベシ

第二十四條 選舉人前條ノ請求ヲ爲ス場合ニ於テハ併セテ其ノ證スル事項ニ付各左ニ掲グル者ノ證明書ヲ提出スベシ但シ第二十二條第一項第五號

第一編 地方制度 第二章 市町村制 市制町村制施行令

ニ掲グル事由ニ基テ事項ニ付テハ選舉ノ期日ガ召集期間中ナル場合ニ限リ召集令狀ヲ提示ヲ以テ證明書ノ提出ニ代フルコトヲ得

一 第二十二條第一項第一號ニ掲グル事由ニ關シテハ船員ニ在リテハ管海官廳(管海官廳ニ準ズベキモノヲ含ム)又ハ船長(船長ノ職務ヲ行フ者ヲ含ム以下之ニ同ジ)、其ノ他ノ者ニ在リテハ各所屬ノ官署ノ長又ハ其ノ業務主

二 第二十二條第一項第二號ニ掲グル事由ニ關シテハ各所屬ノ官署ノ長又ハ其ノ者ノ業務主

三 第二十二條第一項第三號ニ掲グル事由ニ關シテハ鐵道係員ニ在リテハ各所屬ノ車掌所主任機關庫主任電車庫主任(地方鐵道ニ在リテハ各之ニ該當スル者)、郵便取扱員ニ在リテハ各所屬ノ郵便局長、其ノ他ノ者ニ在リテハ各所屬ノ官署ノ長又ハ其ノ業務主

四 第二十二條第一項第四號ニ掲グル事由ニ關シテハ各所屬ノ官公署ノ長

五 第二十二條第一項第五號ニ掲グル事由ニ關シテハ其ノ者ノ所屬ノ部隊若ハ陸上海軍各部(陸軍大臣又ハ海軍大臣ノ定ムル所ニ依ル)ノ長又ハ所屬ノ艦船ノ長

六 第二十二條第一項第六號ニ掲グル事由ニ關シテハ其ノ者ノ所屬ノ艦船ノ長

七 第二十二條第一項第七號ニ掲グル事由ニ關シテハ各所屬ノ官公署若ハ議會ノ長又ハ其ノ者ノ業務主

受ケタルトキハ送致ニ用ヒラレタル封筒ヲ開披シ投票ハ其ノ儘之ヲ保管スベシ

第二十八條 選舉長又ハ投票分會長ハ第二十三條乃至前條ノ規定ニ依ル手續ニ關スル願末書ヲ作成シ之ニ署名シ選舉錄又ハ投票錄ニ添附スベシ

第二十八條ノ二 第二十七條第一項又ハ第三項ノ規定ニ依リ保管スル投票ハ選舉ノ當日投票函閉前市制第二十五條ノ三又ハ町村制第二十二條ノ三ノ例ニ依リ其ノ受理如何ヲ決定スベシ

前項ノ決定アリタルトキハ選舉會ニ於テ受理スベカラズト決定セラレタル投票ヲ除クノ外選舉長又ハ投票分會長ニ於テ直ニ投票用封筒ヲ開披シ其ノ點字投票ナル旨ノ印ヲ捺捺シタル投票用紙ヲ用ヒタル投票ニ付市制第二十五條ノ三又ハ町村制第二十二條ノ三ノ例ニ依リ其ノ拒否ヲ決定スベシ

第一項ノ規定ニ依リ受理スベシト決定セラレ且前項ノ規定ニ依ル拒否ノ決定ヲ受ケザル投票ハ選舉長又ハ投票分會長ニ於テ直ニ之ヲ投函スベシ

投票分會ニ於テ第一項ノ規定ニ依リ拒否ノ決定又ハ第二項ノ規定ニ依ル拒否ノ決定アリタル投票ハ市制第二十七條ノ二第二項及第三項又ハ町村制第二十四條ノ二第二項及第三項ノ規定ノ適用ニ付テハ市制第二十五

其ノ旨ヲ選舉長又ハ投票分會長ニ説明スベシ

第二十五條 選舉長又ハ投票分會長第二十三條及前條第一項又ハ第三項ノ規定ニ依リ投票用紙及投票用封筒ノ交付ノ請求ヲ受ケタル場合ニ於テハ直ニ其ノ選舉ニ用フベキ選舉人名簿又ハ其ノ抄本ニ對照シ當該選舉人ガ第二十二條第一項ニ掲グル事由ノ一ニ因リ選舉ノ當日投票時間内ニ自ら選舉會場又ハ投票分會場ニ到リ投票ヲ爲シ能ハズト認ムルトキハ投票用紙及投票用封筒ヲ直ニ選舉人ニ交付スベシ

前項ノ場合ニ於テ第二十三條第二項ノ申立ヲ爲シタル選舉人ニ交付スル投票用紙ニハ點字投票ナル旨ノ印ヲ捺捺スベシ

第二十六條 選舉人前條ノ規定ニ依リ投票用紙及投票用封筒ノ交付ヲ受ケタルトキハ直ニ當該選舉長又ハ投票分會長ノ管理スル投票記載ノ場所ニ於テ自ら投票用紙ニ被選舉人一人ノ氏名ヲ記載シ之ヲ投票用封筒ニ入れ封緘シ投票用封筒ノ表面ニ其ノ氏名ヲ記載シ直ニ之ヲ選舉長又ハ投票分會長ニ提出スベシ

前項ノ場合ニ於テ選舉長又ハ投票分會長ハ關係市町村吏員ヲシテ之ニ立會ハシムベシ

第二十七條 選舉長又ハ投票分會長前條第一項ノ規定ニ依リ投票ヲ受領シタルトキハ投票用封筒ノ裏面ニ投票ノ年月日及場所ヲ記載シ前條第二項ノ規定ニ依リ立會人ト共ニ之ニ署名シ其ノ儘投票ヲ保管スベシ

前條第一項ノ規定ニ依リ投票ヲ受領シタル後投票區域ニ異動アリタルニ因リ他ノ投票區域ニ屬スルニ至リタル選舉人ノ投票ハ選舉長又ハ投票分會長ニ於テ直ニ之ヲ新ニ選舉人ノ屬スル投票區域ノ選舉長又ハ投票分會長ニ送致スベシ

選舉長又ハ投票分會長投票時間終了迄ニ前項ノ規定ニ依リ投票ノ送致ヲ條ノ三第二項及第四項又ハ町村制第二十二條ノ三第二項及第四項ノ投票ト看做ス

第二十八條ノ三 選舉長又ハ投票分會長投票時間終了後第二十七條第二項ノ規定ニ依リ投票ノ送致ヲ受ケタルトキハ送致ニ用ヒラレタル封筒ヲ開披シ投票用封筒ノ裏面ニ受領ノ年月日時ヲ記載シ其ノ投票分會長ノ送致ヲ受ケタル投票ハ投票分會長之ヲ選舉長ニ送致スベシ

第四章 市會議員ノ選舉運動及其ノ費用並ニ公立學校等ノ設備ノ使用

第二十九條 選舉委員ハ議員候補者一人ニ付議員ノ定數(選舉區アル場合ニ於テハ當該選舉區ノ配當議員數)ヲ以テ選舉人名簿(選舉區アル場合ニ於テハ當該選舉區ノ選舉人名簿)確定ノ日ニ於テ之ニ登錄セラレタル者ノ總數ヲ除シテ得タル數千以上ナルトキハ八人(其ノ異動アリタル場合ト雖モ通ジテ二十人)ヲ、千未満ナルトキハ五人(其ノ異動アリタル場合ト雖モ通ジテ十五人)ヲ超ユルコトヲ得ズ

選舉ノ一部無効ト爲リ更ニ選舉ヲ行フ場合又ハ市制第二十二條第四項ノ規定ニ依リ投票ヲ行フ場合ニ於テハ選舉委員ハ前項ノ規定ニ依リ定數ヲ超エザル範圍内ニ於テ府縣知事(東京府ニ於テハ警視總監)ノ定メタル數ヲ超ユルコトヲ得ズ

府縣知事(東京府ニ於テハ警視總監)ハ選舉ノ期日ノ告示アリタル後直ニ前二項ノ規定ニ依リ選舉委員ノ定數ヲ告示スベシ

第三十條 選舉運動ノ爲ニ使用スル勞務者ハ議員候補者一人一日ニ付議員ノ定數(選舉區アル場合ニ於テハ當該選舉區ノ配當議員數)ヲ以テ選舉人名簿(選舉區アル場合ニ於テハ當該選舉區ノ選舉人名簿)確定ノ日ニ於テ之ニ登錄セラレタル者ノ總數ヲ除シテ得タル數千以上ナルトキハ十二人

第一編 地方制度 第二章 市町村制 市制町村制施行令

ヲ、千未満ナルトキハ八人ヲ超ユルコトヲ得ズ
前條第二項及第三項ノ規定ハ選舉運動ノ爲使用スル勞務者ニ之ヲ準用ス
第三十一條 選舉運動ノ費用ハ議員候補者一人ニ付左ノ各號ノ額ヲ超ユルコトヲ得ズ

一 議員ノ定數(選舉區アル場合ニ於テハ當該選舉區ノ配當議員數)ヲ以テ選舉人名簿(選舉區アル場合ニ於テハ當該選舉區ノ選舉人名簿)確定ノ日ニ於テ之ニ登錄セラレタル者ノ總數ヲ除シテ得タル數ヲ三十錢ニ乘ジテ得タル額但シ三百圓未満ナルモノハ三百圓トス

二 選舉ノ一部無効ト爲リ更ニ選舉ヲ行フ場合ニ於テハ議員ノ定數(選舉區アル場合ニ於テハ當該選舉區ノ配當議員數)ヲ以テ選舉人名簿(選舉區アル場合ニ於テハ當該選舉區ノ選舉人名簿)確定ノ日ニ於テ關係區域ノ選舉人名簿ニ登錄セラレタル者ノ總數ヲ除シテ得タル數ヲ三十錢ニ乘ジテ得タル額

三 市制第二十二條第四項ノ規定ニ依リ投票ヲ行フ場合ニ於テハ前號ノ規定ニ準ジテ算出シタル額但シ府縣知事(東京府ニ於テハ警視總監)必要アリト認ムルトキハ之ヲ減額スルコトヲ得
府縣知事(東京府ニ於テハ警視總監)ハ選舉ノ期日ノ告示アリタル後直ニ前項ノ規定ニ依ル額ヲ告示スベシ

第三十二條 衆議院議員選舉法施行令第八章(第五十七條ノ二)ノ規定ヲ除ク(第九章及第十二章(公立學校等ノ設備ノ使用ニ依ル演說會開催ノ爲ニ必要ナル施設ノ公營ニ關スル規定ヲ除ク)ノ規定ハ市會議員選舉ニ之ヲ準用ス
第五條 市町村吏員ノ賠償責任及身元保證
第三十三條 市町村吏員其ノ管掌ニ屬スル現金、證券其ノ他ノ財產ヲ亡失

ハ市町村ハ其ノ種類、價格、程度其ノ他必要ナル事項ヲ定ムベシ
第三十九條 本章中市町村ニ關スル規定ハ市制第六條ノ市ノ區及市制第四十四條ノ市ノ一部及町村制第二百二十四條ノ町村ノ一部ニ之ヲ準用ス
第六章 市町村税ノ賦課徵收

第三十九條ノ二 地租法第六十五條及第六十六條ノ規定ニ依リ地租ヲ免除セラレタル土地ニ對シテハ其ノ年度分ノ市町村税ヲ賦課スルコトヲ得ズ
第三十九條ノ三 免租年期地ニ對シ市町村税ヲ賦課スベキ場合ニ於テ市町村ノ全部又ハ一部ニ互ル災害又ハ天候不順ニ因リ收穫皆無ニ歸シタル田畑ニ付納稅義務者ノ申請アリタルトキハ前條ノ例ニ依ル

第四十條 市町村ノ内外ニ於テ營業所ヲ設ケ營業ヲ爲ス者ニシテ其ノ營業又ハ收入ニ對スル本税ヲ分別シテ納メザル者ニ對シ附加稅ヲ賦課セントスルトキハ市町村長ハ關係市長又ハ町村長(町村長ニ準ズベキ者ヲ含ム)ト協議ノ上其ノ本稅額ノ歩合ヲ定ムベシ
前項ノ協議調ハザルトキハ府縣知事之ヲ定メ其ノ數府縣ニ涉ルモノハ內務大臣及大藏大臣之ヲ定ムベシ

第一項ノ場合ニ於テ直接ニ收入ヲ生ズルコトナキ營業所アルトキハ他ノ營業所ト收入ヲ共通スルモノト認メ前二項ノ規定ニ依リ本稅額ノ歩合ヲ定ムベシ
府縣ニ於テ數府縣ニ涉ル營業又ハ其ノ收入ニ對シ營業稅附加稅、營業收益稅附加稅又ハ所得稅附加稅賦課ノ歩合ヲ定メタルモノアルトキハ其ノ歩合ニ依ル本稅額ヲ以テ其ノ府縣ニ於ケル本稅額ト看做ス
第四十一條 鑛區(砂鑛區域ヲ含ム)以下之ニ同ジ)ガ市町村ノ内外ニ涉ル場合ニ於テ鑛區稅(砂鑛區稅ヲ含ム)ノ附加稅ヲ賦課セントスルトキハ鑛區ノ屬スル地表ノ面積ニ依リ其ノ本稅額ヲ分割シ其ノ一部ニノミ賦課スベシ

第一編 地方制度 第二章 市町村制 市制町村制施行令

又ハ毀損シタルトキハ市町村ハ期間ヲ指定シ其ノ損害ヲ賠償セシムベシ但シ避クベカラザル事故ニ原因シタルトキ又ハ他ノ者ノ使用ニ供シタル場合ニ於テ合規ノ監督ヲ怠ラザリシトキハ市町村ハ其ノ賠償ノ責任ヲ免除スベシ

第三十四條 收入役、副收入役若ハ收入役代理者又ハ收入役ノ事務ヲ兼掌スル町村長若ハ助役市制第三百三十九條第二項又ハ町村制第一百九條第二項ノ規定ニ違反シテ支出ヲ爲シタルトキハ市町村ハ期間ヲ指定シ之ニ因リテ生ジタル損害ヲ賠償セシムベシ區區收入役、區副收入役又ハ區區收入役代理者ニ付亦同ジ
第三十五條 市町村吏員其ノ執務上必要ナル物品ノ交付ヲ受ケ故意又ハ怠慢ニ因リ之ヲ亡失又ハ毀損シタルトキハ市町村ハ期間ヲ指定シ其ノ損害ヲ賠償セシムベシ

第三十六條 前三條ノ處分ヲ受ケタル者其ノ處分ニ不服アルトキハ府縣參事會ニ訴願シ其ノ裁決ニ不服アルトキハ行政裁判所ニ出訴スルコトヲ得
前項ノ裁決ニ付テハ府縣知事又ハ市町村ヨリモ訴訟ヲ提起スルコトヲ得
府縣參事會訴願ヲ受理シタルトキハ其ノ日ヨリ三月以内ニ之ヲ裁決スベシ

市制第六十條第一項乃至第三項又ハ町村制第四百十條第一項乃至第三項ノ規定ハ第一項及第二項ノ訴願及訴訟ニ之ヲ準用ス
第三十七條 賠償金ノ徵收ニ關シテハ市制第三百三十一條又ハ町村制第一百一條ノ例ニ依ル
第三十八條 市町村吏員ニ對シ身元保證ヲ徵スルノ必要アリト認ムルトキ

市町村ノ内外ニ於テ鑛業ニ關スル事務所其ノ他ノ營業所ヲ設ケタル場合ニ於テ鑛區稅ノ附加稅ヲ賦課セントスルトキハ前條ノ例ニ依ル、鑛區ガ營業所所在ノ市町村ノ内外ニ涉ル場合亦同ジ
第四十二條 住所滞在ガ市町村ノ内外ニ涉ル者ノ收入ニシテ土地家屋物件又ハ營業所ヲ設ケタル營業ヨリ生ズル收入ニ非ザルモノニ對シ市町村税ヲ賦課セントスルトキハ其ノ收入ヲ平分シ其ノ一部ニノミ賦課スベシ

前項ノ住所又ハ滞在ガ其ノ時ヲ異ニシタルトキハ納稅義務ノ發生シタル翌月ノ初メヨリ其ノ消滅シタル月ノ終迄月割ヲ以テ賦課スベシ但シ賦課後納稅義務者ノ住所又ハ滞在ニ異動ヲ生ズルモ賦課額ハ變更セズ其ノ新ニ住所ヲ有シ又ハ滞在スル市町村ニ於テハ賦課ナキ部分ニノミ賦課スベシ
住所滞在ガ同一府縣内ノ市町村ノ内外ニ涉ル者其ノ住所又ハ滞在ノ時ヲ異ニシタル場合ニ於テ其ノ者ニ對シ戶數割附加稅ヲ賦課セントスルトキハ前項ノ規定ヲ準用ス
第四十三條 市町村税ヲ徵收セントスルトキハ市町村長ハ徵稅令書ヲ納稅人ニ交付スベシ

第四十四條 徵稅令書ヲ受ケタル納稅人納期內ニ税金ヲ完納セザルトキハ市町村長ハ遅クモ納期限後二十日目迄ニ督促狀ヲ發スベシ
督促狀ニハ市町村條例ヲ以テ定メタル期間内ニ於テ相當ノ期限ヲ指定スベシ
特別ノ事情アル市町村ニ於テハ市町村條例ヲ以テ第一項ニ期定スル期限ト異リタル期限ヲ定ムルコトヲ得
第四十五條 督促ヲ爲シタル場合ニ於テハ一日ニ付稅金額ノ萬分ノ四以内

ニ於テ市町村ノ定ムル割合ヲ以テ納期限ノ翌日ヨリ税金完納又ハ財産差押ノ日ノ前日迄ノ日數ニ依リ計算シタル延滞金ヲ徴收スベシ但シ左ノ各號ノ一ニ該當スル場合又ハ滞納ニ付市町村長ニ於テ酌量スベキ情狀アリト認ムルトキハ此ノ限ニ在ラズ

- 一 令書一通ノ税金額五圓未満ナルトキ
- 二 納期ヲ繰上ゲ徴收ヲ爲ストキ
- 三 納税者ノ住所及居所ガ帝國内ニ在ラザル爲又ハ共ニ不明ナル爲公示送達ノ方法ニ依リ納税ノ命令又ハ督促ヲ爲シタルトキ

督促狀ノ指定期限迄ニ税金及督促手数料ヲ完納シタルトキハ延滞金ハ之ヲ徴收セズ

第四十六條 納税人左ノ場合ニ該當スルトキハ徵稅令書ヲ交付シタル市町村税ニ限リ納期前ト雖モ之ヲ徴收スルコトヲ得

- 一 國稅徵收法ニ依ル滞納處分ヲ受タルトキ
- 二 強制執行ヲ受タルトキ
- 三 破産ノ宣告ヲ受ケタルトキ
- 四 競賣ノ開始アリタルトキ
- 五 法人ガ解散ヲ爲シタルトキ
- 六 納税人脱稅又ハ遺稅ヲ謀ルノ所爲アリト認ムルトキ

第四十六條ノ二 督促狀ノ指定期限迄ニ税金及督促手数料ヲ完納セザルトキハ市町村長ハ市町村條例ヲ以テ定メタル期間内ニ滞納處分ニ著手スベシ

第四十六條ノ三 相續人又ハ相續財團ハ被相續人ニ對シ相續開始前ノ事實ニ付賦課セラルベキ市町村稅ヲ納ムル義務ヲ負フ但シ戶主ノ死亡以外ノ原因ニ依リ家督相續ノ開始アリタルトキハ被相續人モ亦之ヲ納ムル義務

ヲ負フ

國籍喪失ニ因ル相續人又ハ限定承認ヲ爲シタル相續人ハ相續ニ因リテ得タル財産ヲ限度トシテ前項ノ義務ヲ負フ

第四十七條 相續開始ノ場合ニ於テハ市町村稅、督促手数料、延滞金及滞納處分費ハ相續財團又ハ相續人ヨリ之ヲ徴收スベシ但シ戶主ノ死亡以外ノ原因ニ依リ家督相續ノ開始アリタルトキハ被相續人ヨリモ之ヲ徴收スルコトヲ得

國籍喪失ニ因ル相續人又ハ限定承認ヲ爲シタル相續人ハ相續ニ因リテ得タル財産ヲ限度トシテ市町村稅、督促手数料、延滞金及滞納處分費ヲ納付スルノ義務ヲ有ス

法人合併ノ場合ニ於テハ合併ニ因リ消滅シタル法人ノ納付スベキ市町村稅、督促手数料、延滞金及滞納處分費ハ合併後存續スル法人又ハ合併ニ因リ設立シタル法人ヨリ之ヲ徴收スベシ

第四十八條 共有物、共同事業、共同事業ニ因リ生ジタル物件又ハ共同行為ニ係ル市町村稅、督促手数料、延滞金及滞納處分費ハ納税者連帶シテ其ノ義務ヲ負擔ス

第四十九條 同一年度ノ市町村稅ニシテ既納ノ税金過納ナルトキハ爾後ノ納期ニ於テ徴收スベキ同一税目ノ税金ニ充ツルコトヲ得

地租附加稅ト特別地稅又ハ其ノ附加稅ハ之ヲ同一税目ト看做シ前項ノ規定ヲ適用ス

第五十條 納稅義務者納稅地ニ住所又ハ居所ヲ有セザルトキハ納稅ニ關スル事項ヲ處理セシムル爲納稅管理人ヲ定メ市町村長ニ申告スベシ其ノ納稅管理人ヲ變更シタルトキ亦同ジ

第五十一條 徵稅令書、督促狀及滞納處分ニ關スル書類ハ名宛人ノ住所又

ハ居所ニ送達ス名宛人ガ相續財團ニシテ財産管理人アルトキハ財産管理人ノ住所又ハ居所ニ送達ス

納稅管理人アルトキハ納稅ノ告知及督促ニ關スル書類ニ限リ其ノ住所又ハ居所ニ送達ス

第五十二條 書類ノ送達ヲ受クベキ者ガ其ノ住所若ハ居所ニ於テ書類ノ受取ヲ拒ミタルトキ又ハ其ノ者ノ住所及居所ガ帝國内ニ在ラザルトキ若ハ共ニ不明ナルトキハ書類ノ要旨ヲ公告シ公告シ初日ヨリ七日ヲ經過シタルトキハ書類ノ送達アリタルモノト看做ス

第五十三條 市町村ハ内務大臣及大藏大臣ノ指定シタル市町村稅ニ付テハ其ノ徴收ノ便宜ヲ有スル者ヲシテ之ヲ徴收セシムルコトヲ得

前項ノ市町村稅ノ徴收ニ付テハ第四十三條ノ規定ニ依ラザルコトヲ得

第五十四條 前條第一項ノ規定ニ依リ市町村稅ヲ徴收セシムル場合ニ於テハ納税人ハ其ノ税金ヲ徴收義務者ニ拂込ムニ依リテ納稅ノ義務ヲ了ス

第五十五條 第五十三條第一項ノ規定ニ依ル徴收義務者ハ徴收スベキ市町村稅ヲ市町村長ノ指定シタル期日迄ニ市町村ニ拂込ムベシ、其ノ期日迄ニ拂込マザルトキハ市町村長ハ相當ノ期限ヲ指定シ督促狀ヲ發スベシ

第五十六條 市町村ハ前條ノ徴收ノ費用トシテ拂込金額ノ百分ノ四ヲ徴收義務者ニ交付スベシ

第五十七條 第五十三條第一項ノ規定ニ依ル徴收義務者避クベカラザル災害ニ依リ既收ノ税金ヲ失ヒタルトキハ其ノ税金拂込義務ノ免除ヲ市町村長ニ申請スルコトヲ得

市町村長前項ノ申請ヲ受ケタルトキハ七日以内ニ市參事會又ハ町村會ノ決定ニ付スベシ市參事會又ハ町村會ハ其ノ送付ヲ受ケタル日ヨリ三月以内ニ之ヲ決定スベシ

前項ノ決定ニ不服アル者ハ府縣參事會ニ訴願シ其ノ裁決又ハ第四項ノ裁決ニ不服アル者ハ内務大臣ニ訴願スルコトヲ得

第二項ノ決定ニ付テハ市町村長ヨリモ訴願ヲ提起スルコトヲ得

前二項ノ裁決ニ付テハ市町村長又ハ府縣知事ヨリモ内務大臣ニ訴願スルコトヲ得

府縣參事會訴願ヲ受理シタルトキハ其ノ日ヨリ三月以内ニ之ヲ裁決スベシ

市制第六十條第一項乃至第三項又ハ町村制第四百十條第一項乃至第三項ノ規定ハ第三項乃至第五項ノ訴願ニ之ヲ準用ス

第二項ノ決定ハ文書ヲ以テ之ヲ爲シ其ノ理由ヲ附シ之ヲ本人ニ交付スベシ

第五十八條 第四十五條乃至第四十八條ノ規定ハ第五十三條第一項ノ規定ニ依リ市町村稅ヲ徴收セシムル場合ノ拂込金ニ之ヲ準用ス

第七章 市町村ノ監督

第五十九條 左ニ掲グル事件ハ内務大臣ノ許可ヲ受クベシ

- 一 市町村會議員ノ定數増減ニ關スル條例(著シク人口ノ増減アリタルニ因ル町村會議員ノ定數増減ニ關スル條例ヲ除ク)ヲ設ケ又ハ改正スルコト
- 二 市會議員選舉區ニ關スル條例ヲ設ケ又ハ改正スルコト
- 三 町村制第四十五條第三項ノ規定ニ依リ議長及其ノ代理者ヲ置クコトニ關スル條例ヲ設ケタルコト
- 四 名譽職市長又ハ市參與ヲ置クコトニ關スル條例ヲ設ケ又ハ改正スルコト

第五十九條ノ二 左ニ掲グル事件ハ内務大臣及大藏大臣ノ許可ヲ受クベシ

コト

第一編 地方制度 第二章 市町村制 市制町村制施行令

一 水道(大正十年勅令第三百三十一號第一號ニ該當スルモノヲ除ク)、電氣、瓦斯、鐵道、軌道及自動車並ニ中央卸賣市場法ニ依ル市場ノ使用料ニ關スルコト
二 特別稅段別割ヲ除クノ外特別稅ヲ新設シ又ハ變更スルコト
三 据置期間ヲ通ジ償還期限ニ年度ヲ超ユル市町村債及借入ノ翌年度ニ於テ借入金ヲ以テ償還スル市町村債ニ關スルコト
前項第三號ニ掲グル事件ト雖モ左ニ掲グルモノニ付テハ前項ノ規定ヲ適用セズ

一 傳染病豫防費又ハ急施ヲ要スル災害復舊工事費ニ充ツル爲借入ルル市町村債
二 小學校舎ノ建築、増築、改築其ノ他小學校設備ノ費用ニ充ツル爲借入ルル市町村債ニシテ据置期間ヲ通ジ償還期限十年度ヲ超エザルモノ
三 前二號ニ掲グル市町村債ノ起債ノ方法、利息ノ定率又ハ償還方法ノ變更
四 市町村債又ハ市町村債ノ起債ノ方法、利息ノ定率若ハ償還方法ノ變更ニシテ內務大臣及大藏大臣ノ指定スルモノ

第六十條 左ニ掲グル事件ハ監督官廳ノ許可ヲ受クルコトヲ要セズ

一 耕地整理又ハ區劃整理ノ爲市町村又ハ市制第六條ノ市ノ區ノ境界ヲ變更スルコト但シ關係アル市町村會又ハ區會ニ於テ意見ヲ異ニスルトキハ此ノ限ニ在ラズ
二 所屬未定地ヲ市町村又ハ市制第六條ノ市ノ區ノ區域ニ編入スルコト但シ關係アル市町村會又ハ區會ニ於テ意見ヲ異ニスルトキハ此ノ限ニ在ラズ
三 公告式、印鑑、書類送達、諸證明、市町村ノ一部ノ區會又ハ區總會

十三 市町村債ノ償還年限ヲ短縮シ又ハ其ノ償還年限ヲ延長セズ且利息ノ定率ヲ高メズシテ借替ヲ爲シ若ハ繰上償還ヲ爲スコト但シ外資ニ依リタル市町村債ノ借替又ハ外資ヲ以テスル借替ニ付テハ此ノ限ニ在ラズ
十四 市町村債ノ償還年限ヲ延長セズシテ不均等償還ヲ元利均等償還ニ變更シ又ハ年度内ノ償還期若ハ償還期數ヲ變更スルコト
十五 府縣ノ基金若ハ資金又ハ市町村ニ轉貸ノ爲主務大臣ノ許可ヲ得テ借入レタル府縣債ノ收入金ヨリ借入ルル市町村債ヲ起シ及其ノ起債ノ方法、利息ノ定率又ハ償還方法ヲ變更スルコト
十六 市町村債ニ關スル條例ヲ設ケ又ハ改廢スルコト

第八章 市制第六條ノ市ノ區

第六十一條 府縣知事ハ市會ノ意見ヲ徵シ府縣參事會ノ議決ヲ經テ市條例ヲ設定シ新ニ區會ヲ設ケタルコトヲ得

第六十二條 區内ニ住所ヲ有スル市公民ハ總テ區會議員ノ選舉權ヲ有ス但シ公民權停止中ノ者又ハ市制第十一條ノ規定ニ該當スル者ハ此ノ限ニ在ラズ

第六十三條 區會議員ノ選舉權ヲ有スル市公民ハ區會議員ノ被選舉權ヲ有ス

在職ノ檢事、警察官吏及收稅官吏ハ被選舉權ヲ有セズ
選舉事務ニ關係アル官吏及市ノ有給吏員ハ其ノ關係區域内ニ於テ被選舉權ヲ有セズ
市ノ有給ノ吏員教員其ノ他ノ職員ニシテ在職中ノ者ハ其ノ所屬區ノ區會議員ト相兼ヌルコトヲ得ズ

第六十四條 區會議員ハ市ノ名譽職トス

第一編 地方制度 第二章 市町村制 市制町村制施行令

ニ關スル條例ヲ設ケ又ハ改廢スルコト
四 公會堂、公園、水族館、動物園、植物園、鐘泉、浴場、共同宿泊所、消毒所、產婆、胞衣及產穢物燒却場、幼兒哺育場、商品陳列所、勸業館、農業倉庫、殺蠅乾燥場、種畜、牛馬種付所、斃獸解剖場、獸醫、上屋、荷揚場、貯木場、土砂採取場、石材採取場、農具ノ管理及使用竝ニ使用料ニ關スル條例ヲ設ケ又ハ改廢スルコト
五 手数料、加入金、延滞金及積立金數等ニ關スル條例ヲ設ケ又ハ改廢スルコト
六 府縣費ノ全部ノ分賦ヲ受クル市ニ於テ特別稅特別地稅又ハ大正十五年勅令第三百三十九號第十七條第一項ニ掲グル種類ト同種類ノ特別稅ノ賦課ニ關スル條例ヲ設ケ又ハ改正スルコト但シ特別稅特別地稅ニ付テハ大正十五年勅令第四百三十三號ニ依リ府縣知事ニ於テ許可スル課稅ノ限度ヲ超ユルモノ及新ニ漁業ニ對シ特別稅ヲ賦課シ又ハ其ノ賦課率若ハ賦課方法ヲ變更スルモノニ付テハ此ノ限ニ在ラズ
七 特別稅戶數割ヲ新設シ又ハ變更スルコト及之ニ關スル條例ヲ設ケ又ハ改正スルコト
八 使用料、特別稅又ハ委員ニ關スル條例ヲ廢止スルコト
九 三年度ヲ超エザル繼續費ヲ定メ又ハ其ノ年期内ニ於テ之ヲ變更スルコト
十 繼續費ヲ減額スルコト
十一 市町村債ノ借入額ヲ減少シ又ハ利息ノ定率ヲ低減スルコト
十二 市町村債ノ借入先ヲ變更シ又ハ債券發行ノ方法ニ依ル市町村債ヲ其ノ他ノ方法ニ依ル市町村債ニ變更シ若ハ債券發行ノ方法ニ依ラザル市町村債ヲ債券發行ノ方法ニ依ル市町村債ニ變更スルコト

議員ノ任期ハ四年トシ總選舉ノ日ヨリ之ヲ起算ス
議員ノ定數ニ異動ヲ生ジタル爲解任ヲ要スル者アルトキハ區長抽籤シテ之ヲ定ム但シ關員アルトキハ其ノ關員ヲ以テ之ニ充ツベシ
前項但書ノ場合ニ於テ關員ノ數解任ヲ要スル者ノ數ニ滿チザルトキハ其ノ不足ノ員數ニ付區長抽籤シテ解任スベキ者ヲ定メ關員ノ數解任ヲ要スル者ノ數ヲ超ユルトキハ解任ヲ要スル者ニ充ツベキ關員ハ最モ先ニ關員ト爲リタル者ヨリ順次之ニ充テ關員ト爲リタル時同ジキトキハ區長抽籤シテ之ヲ定ム
議員ノ定數ニ異動ヲ生ジタル爲新ニ選舉セラレタル議員ハ總選舉ニ依リ選舉セラレタル議員ノ任期滿了ノ日迄在任ス

第六十五條 區會ノ組織及區會議員ノ選舉ニ關シテハ前數條ニ定ムルモノノ外市制第十三條、第十七條及第二十條乃至第三十九條並ニ本令第七條乃至第二十條、第三章及第四章ノ規定ヲ準用ス但シ市制第十三條第四項ノ規定ノ準用ニ依ル市條例ノ設定ニ付テハ市ハ區會ノ意見ヲ徵スベク、市制第三十二條及第三十四條ノ規定ノ準用ニ依ル報告ハ市長ヲ經テ之ヲ爲スベシ

第六十六條 削除

第六十七條 區會ノ職務權限ニ關シテハ市會ノ職務權限ニ關スル規定ヲ準用ス
區長ト區會トノ關係ニ付テハ市長ト市會トノ關係ニ關スル規定及市制第九十二條ノ規定ヲ準用ス

第六十八條 區長ヲ設ケザル區ニ於テハ區會ノ職務ハ市會之ヲ行フ

第六十九條 市ハ區會ノ意見ヲ徵シ區ノ營造物ニ關シ市條例又ハ市規則ヲ設ケタルコトヲ得

第一編 地方制度 第二章 市町村制 市制町村制施行令

市制第二百二十九條ノ規定ハ前項ノ場合ニ之ヲ準用ス

區ハ前二項ノ市條例ノ定ムル所ニ依リ區ノ營造物ノ使用ニ付使用料ヲ徵收シ又ハ過料ヲ科スルコトヲ得

第七十條 區ハ其ノ財產及營造物ニ關シ必要ナル費用ヲ支辨スル義務ヲ負フ

前項ノ支出ハ區ノ財產ヨリ生ズル收入、使用料其ノ他法令ニ依リ區ニ屬スル收入ヲ以テ之ニ充テ仍不足アルトキハ市ハ其ノ區ニ於テ特ニ賦課徵收スル市稅ヲ以テ之ニ充ツベシ

前項ノ市稅ニ付市會ノ議決スベキ事項ハ區會之ヲ議決ス但シ市ノ定メタル制限ヲ超ユルコトヲ得ズ

市制第九十八條第四項ノ規定ニ依リ市ノ負擔スル費用ニ付テハ前二項ノ規定ヲ準用ス

第七十一條 前數條ニ定ムルモノノ外區ニ關シテハ市制第十四條、第十五條、第三十條第二項乃至第六項、第三十一條第一項、第二項、第四項乃至第八項及第三百三十三條乃至第四百三十三條並ニ本令第一條乃至第四條ノ規定ヲ準用ス但シ第三百三十三條第三項中市參事會トアルハ區會、第四百四十一條第二項中名譽參事會員トアルハ區會議員トス

前項ノ規定ニ依リ市制第三百三十一條第一項ノ規定ヲ準用スル場合ニ於テハ市ハ區會ノ意見ヲ徵シ市條例ヲ定メ區ヲシテ手数料ヲ徵收セシムルコトヲ得

第七十二條 區ノ監督ニ付テハ市ノ監督ニ關スル規定ヲ準用ス

第九章 雜則

第七十三條 市町村組合又ハ町村組合ニ關シテハ第一條乃至第四條ノ規定ニ拘ラズ組合規約ニ於テ別段ノ定ヲ爲スコトヲ得

大正九年勅令第六十八號
大正十年勅令第四百十二號

從前ノ規定ニ依リ手續其ノ他ノ行爲ハ本令ニ別段ノ規定アル場合ヲ除クノ外之ヲ本令ニ依リ爲シタルモノト看做ス

大正十年勅令第四百十二號第二條ノ規定ニ依リ爲シタル許可ノ申請ニシテ大正十五年六月三十日迄ニ許可ヲ得ザルモノハ之ヲ本令第五十九條ノ規定ニ依リ府縣知事ニ爲シタル許可ノ申請ト看做ス

大正十五年市制中改正法律又ハ同年町村制中改正法律中選舉ニ關スル規定ノ施行セラレタル市町村及未ダ施行セラレザル市町村ノ區域ノ境界ニ涉リ市町村ノ廢置分合又ハ境界變更アリタル場合ニ於テ右選舉ニ關スル規定ノ施行セラレザル市町村ノ區域ニ屬シタル地域ニ關シ必要ナル選舉人名簿ハ其ノ地域ノ新ニ屬シタル市町村ノ市町村長之ヲ調製スベシ、此ノ場合ニ於テハ大正十五年市制中改正法律附則第二項又ハ同年町村制中改正法律附則第四項ノ例ニ依ル

明治四十四年勅令第二百四十五號第四條又ハ大正九年勅令第六十八號第四條ノ規定ニ依リ爲シタル決定又ハ裁決ニ對スル訴訟又ハ訴訟ノ提起期間ハ決定又ハ裁決アリタル日ノ翌日ヨリ之ヲ起算ス

從前市町村長ニ爲シタル申請ニシテ大正十五年六月三十日迄ニ市參事會又ハ町村會ノ決定ニ付セラレザルモノニ付テハ第五十七條第二項ノ期間ハ同年七月一日ヨリ之ヲ起算ス

從前市參事會若ハ町村會ノ決定ニ付セラレタル申請又ハ府縣參事會ニ於テ受理シタル訴訟ニシテ大正十五年六月三十日迄ニ決定又ハ裁決ナキモノニ付テハ第三十六條第三項並ニ第五十七條第二項及第六項ノ期間ハ同年七月一日ヨリ之ヲ起算ス

第一編 地方制度 第二章 市町村制 市制町村制施行令

二四〇

第七十四條 本令中府縣、府縣知事又ハ府縣參事會ニ關スル規定ハ北海道ニ付テハ各北海道、北海道廳長官又ハ北海道參事會ニ、本令第一章中町村長又ハ町村條例ニ關スル規定ハ北海道ニ付テハ各町村長又ハ町村條例ニ準ズベキモノニ之ヲ適用ス

北海道二級町村ノ區域ノ境界ニ涉リ市ノ設置又ハ境界變更アリタル場合ニ於テ新ニ市ノ區域ニ屬シタル地域ニ關シ必要ナル選舉人名簿ハ其ノ地域ノ新ニ屬シタル市ノ市長之ヲ調製スベシ

前項ノ選舉人名簿ニ關シ市制第二十一條乃至第二十一條ノ五ニ規定スル期日又ハ期間ニ依リ難キトキハ北海道廳長官ニ於テ其ノ期日又ハ期間ヲ定ムベシ但シ其ノ選舉人名簿ハ次ノ選舉人名簿確定迄其ノ效力ヲ有ス

前項ノ規定ニ依リ期日又ハ期間ヲ定メタルトキハ北海道廳長官ハ直ニ之ヲ告示スベシ

附則

本令中公民權及議員選舉ニ關スル規定ハ次ノ總選舉ヨリ、其ノ他ノ規定ハ大正十五年七月一日ヨリ之ヲ施行ス

左ノ勅令ハ之ヲ廢止ス

- 明治四十四年勅令第二百四十號
- 明治四十四年勅令第二百四十一號
- 明治四十四年勅令第二百四十四號
- 明治四十四年勅令第二百四十五號
- 明治四十四年勅令第二百四十八號

(台四)

本令ニ依リ初メテ區會議員ヲ選舉スル場合ニ於テ必要ナル選舉人名簿ニ關シ市制第二十一條乃至第二十一條ノ五ノ規定ノ準用ニ依ル期日又ハ期間ニ依リ難キトキハ命令ヲ以テ別ニ其ノ期日又ハ期間ヲ定ム但シ其ノ選舉人名簿ハ次ノ選舉人名簿確定迄其ノ效力ヲ有ス

附則 (昭和三年勅令第二六〇號)

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

昭和二年勅令第二百六十九號北海道一級町村制中公民權及議員選舉ニ關スル規定ノ未ダ施行セラレザル一級町村ノ區域ノ境界ニ涉リ市ノ設置又ハ境界變更アリタル場合ニ於テ其ノ異動アリタル地域ニ係ル市會議員選舉人名簿ニ付テハ第七十四條第二項乃至第五項ノ例ニ依ル

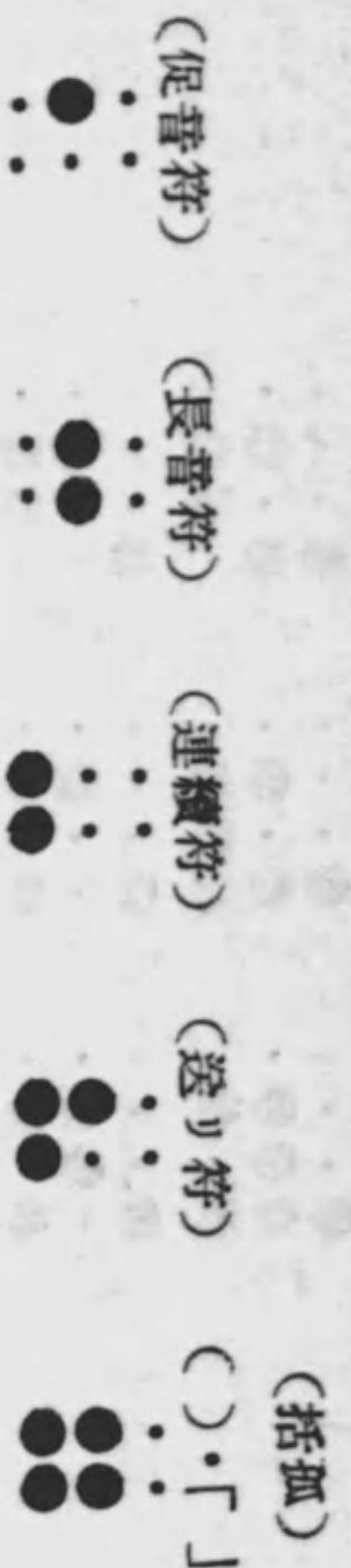
附則 (昭和十一年勅令第一七五號)

本令中公民權及議員選舉ニ關スル規定ハ次ノ總選舉ヨリ、其ノ他ノ規定ハ昭和十年七月十五日ヨリ之ヲ施行ス

昭和十年市制中改正法律又ハ同年町村制中改正法律中公民權及議員選舉ニ關スル規定ノ施行セラレタル市町村ト其ノ未ダ施行セラレザル市町村トノ區域ノ境界ニ涉リ市町村ノ廢置分合又ハ境界變更アリタル場合ニ於テ其ノ廢置分合又ハ境界變更ニ係ル地域ニ關シ必要ナル選舉人名簿ニ關シテハ內務大臣ノ定ムル所ニ依ル

昭和九年勅令第三百二十五號ハ本令ノ適用ニ付テハ本令ノ施行ト同時ニ施

二四一



○内務省告示第一號 (昭和十年三月十四日)

大藏省告示第一號 市制町村制施行令第五十九條ノ二第二項第四號、北海道一級町村制第一條及北海道二級町村制第四百八十八條ノ二第二項第四號ノ規定ニ依リ市町村債ヲ指定スルコト左ノ如シ

一、農村負債整理組合法第二十六條ノ規定ニ依ル特別融通ノ資金ニ充當スル爲大藏省預金部ヨリ借入ルル市町村債

○内務省告示第二號 (昭和十年四月二十日)

大藏省告示第一號 (昭和十二年三月十日) 市制町村制施行令第五十九條ノ二第二項第四號、北海道一級町村制第一條及北海道二級町村制第四百八十八條ノ二第二項第四號ノ規定ニ依リ市町村債ヲ指定スルコト左ノ如シ

一、災害ニ伴フ歳入缺陷補填ノ爲昭和九年度災害關係資金(國庫補助ヲ伴ハサル分)ノ融通ヲ受ケ大藏省預金部ヨリ借入ルル市町村債

○内務省告示第一號 (昭和十二年三月十日)

大藏省告示第一號 (昭和十二年三月十日) 市制町村制施行令第五十九條ノ二第二項第四號、北海道一級町村制第一條及北海道二級町村制第四百八十八條ノ二第二項第四號ノ規定ニ依リ市町村債ヲ指定スルコト左ノ如シ

更アリタル日ノ現在ニ依リ府縣知事ノ調査シタル人口ニ按分シテ算出シタル當該地域ノ人口又ハ其ノ人口ヲ集計シタルモノ又ハ其ノ人口ヲ關係市區町村ノ人口ニ加算シ若ハ關係市區町村ノ人口ヨリ控除シタルモノ

三、所屬未定地ヲ市區町村ニ編入シタルトキハ編入ノ日ノ現在ニ依リ府縣知事ノ調査シタル其ノ地域ノ人口ヲ關係市區町村ノ人口ニ加算シタルモノ

四、前三號ノ規定ニ依ル人口ノ告示アリタル日以後ニ於テ市區町村ノ廢置分合若ハ境界變更又ハ所屬未定地編入前ノ日ニ屬スル最近ノ人口ヲ内閣ニ於テ官報ヲ以テ公示アリタルトキハ更ニ其ノ公示ニ係ル人口ヲ基礎トシ前三號ノ規定ニ依リ算出シタルモノ

前項ノ規定ハ市區町村ノ境界確定シタル場合ニ之ヲ準用ス

第二條 市町村長(市制第六條ノ市ニ於テハ區長、投票立會人(又ハ開票立會人)ヲ選任シタルトキハ直ニ之ヲ投票分會長(又ハ開票分會長)ニ通知スベシ

第三條 市町村長(市制第六條ノ市ニ於テハ區長)必要アリト認ムルトキハ選舉會場入場券(又ハ投票分會場入場券)ヲ交付スルコトヲ得

第四條 投票記載ノ場所ハ選舉人ノ投票ヲ視ヒ又ハ投票ノ交換其ノ他不正ノ手段ヲ用フルコト能ハザラシムル爲相當ノ設備ヲ爲スベシ

第五條 投票函ハ二重ノ蓋ヲ造リ各別ニ鎖鑰ヲ設ケベシ

第六條 選舉長(又ハ投票分會長)ハ投票ヲ爲サシムルニ先チ選舉會場(又ハ投票分會場)ヲ設ケタル場合ニ於ケル開票ニ之ヲ準

ヲ指定スルコト左ノ如シ

一、國庫ノ補助ニ基ク北海道若ハ府縣ノ補助ヲ受ケ施行スル農山漁村ノ經濟更生計畫實行ニ要スル費用ニ充ツル目的ヲ以テ昭和十一年度及昭和十二年度ニ於テ大藏省預金部ヨリ昭和十一年度農村經濟更生資金ノ融通ヲ受クル町村債

○市制町村制施行規則

大正十五年六月二十四日 內務省令第十九號

(昭和十年內務省令第三十九號ヲ以テ改正セラレタル市制町村制施行規則ハ二九九頁ニ收録)

改正 昭和三年第三九號、四年第一號、第三二號、五年第二一號、六年第二二號、九年第一六號

第一章 市町村會議員ノ選舉

第一條 市制町村制ニ規定セル市區町村ノ人口ハ内閣ニ於テ官報ヲ以テ公示シタル最近ノ人口ニ依ル

前項公示ノ人口現在ノ日以後ニ於テ市區町村ノ廢置分合、境界變更ヲ爲シ又ハ所屬未定地ヲ市區町村ノ區域ニ編入シタルトキハ關係市區町村ノ人口ハ左ノ區別ニ依リ府縣知事ノ告示シタル人口ニ依ル但シ市區町村ノ境界變更又ハ所屬未定地編入ノ地域ニ現住者ナキトキハ此ノ限ニ在ラズ

一、市區町村若ハ數市區町村ノ全部ノ區域ヲ以テ一市區町村ヲ置キタル場合又ハ一市區町村若ハ數市區町村ノ全部ノ區域ヲ他ノ市區町村ノ區域ニ編入シタル場合ニ於テハ關係市區町村ノ人口又ハ之ヲ集計シタルモノ

(古四)

ハ投票分會場)ニ參會シタル選舉人ノ面前ニ於テ投票函ヲ開キ其ノ空虛ナルコトヲ示シタル後内蓋ヲ鎖スベシ

第七條 選舉長(又ハ投票分會長)ハ選舉立會人(又ハ投票立會人)ノ面前ニ於テ選舉人名簿(又ハ選舉人名簿ノ抄本)ニ對照シタル後投票用紙(假ニ投票ヲ爲サシムベキ選舉人ニ對シテハ併セテ封筒)ヲ交付スベシ

第八條 選舉人誤リテ投票ノ用紙又ハ封筒ヲ汚損シタルトキハ其ノ引換ヲ請求スルコトヲ得

第九條 投票ハ選舉長(又ハ投票分會長)及選舉立會人(又ハ投票立會人)ノ面前ニ於テ選舉人自ラ之ヲ投函スベシ

第十條 選舉人投票前選舉會場(又ハ投票分會場)外ニ退出シ又ハ退出ヲ命ゼラレタルトキハ選舉長(又ハ投票分會長)ハ投票用紙(交付シタル封筒アルトキハ併セテ封筒)ヲ返付セシムベシ

第十一條 投票ヲ終リタルトキハ選舉長(又ハ投票分會長)ハ投票函ノ内蓋ノ投票口及外蓋ヲ鎖シ其ノ内蓋ノ鑰ハ選舉立會人(投票分會ニ於テハ投票分會長)ニ送致スベキ投票立會人(投票分會長)ノ之ヲ保管シ外蓋ノ鑰ハ選舉長(又ハ投票分會長)ノ之ヲ保管スベシ

第十二條 投票函ハ其ノ閉鎖後選舉長(又ハ開票分會長)ニ送致ノ爲ノ外之ヲ會場外ニ搬出スルコトヲ得ズ

第十三條 投票ヲ點檢スルトキハ選舉長ハ選舉會ノ事務ニ從事スル者二人ヲシテ各別ニ同一被選舉人(市制第三十九條ノ二ノ市ニ於テハ議員候補者以下之ニ同ジ)ノ得票數ヲ計算セシムベシ

第十四條 前條ノ計算終リタルトキハ選舉長ハ各被選舉人ノ得票數ヲ朗讀スベシ

第十五條 前二條ノ規定ハ開票分會ヲ設ケタル場合ニ於ケル開票ニ之ヲ準

開票分會ヲ設ケタル場合ニ於テハ選舉長ハ自ら開票ヲ行ヒタル部分ニ付
各被選舉人ノ得票數ヲ朗讀シタル後開票分會毎ニ各被選舉人ノ得票數ヲ
朗讀シ終リニ各被選舉人ノ得票總數ヲ朗讀スベシ
第十六條 選舉長(又ハ開票分會長)ハ投票ノ有效無効ヲ區別シ各之ヲ封筒
ニ入レ二人以上ノ選舉立會人(又ハ開票立會人)ト共ニ封印ヲ施スベシ
受理スベカラズト決定シタル投票ハ其ノ封筒ヲ開被セズ前項ノ例ニ依リ
封印ヲ施スベシ

第十七條 市制第三十九條ノ二ノ市ノ市會議員選舉ニ付テハ府縣制施行規
則第五條、第七條乃至第九條及第二十二條ノ規定ヲ準用ス

第十八條 市制第三十九條ノ二ノ市ノ市會議員選舉ニ付開票分會ヲ設ケタ
ルトキハ選舉長ハ豫メ議員候補者ノ氏名、職業、住所、生年月日其ノ他
必要ナル事項ヲ當該開票分會長ニ通知スベシ、議員候補者議員候補者タ
ルコトヲ辭シタルトキ又ハ其ノ死亡シタルコトヲ知リタルトキ亦同ジ

第十九條 點字投票ナル旨ノ印ハ投票用紙及封筒ノ表面ニ之ヲ押捺スベシ
第二十條 市町村會議員選舉人名簿及其ノ抄本ハ別記様式ニ依リ之ヲ調製
スベシ

第二十一條 選舉録、投票録及開票録ハ別記様式ニ依リ之ヲ調製スベシ

第二十二條 市制第三十九條ノ二ノ市ノ市會議員選舉ニ關スル立會人タル
ベキ者ノ届出書及之ニ添附スベキ承諾書、議員候補者ノ届出書又ハ推薦
届出書、議員候補者タルコトヲ辭スルコトノ届出書並ニ選舉運動ノ費用
ノ精算届書ハ府縣制施行規則別記ニ定ムル各様式ニ準ジ之ヲ調製スベシ

第二十三章 市町村吏員ノ事務引繼

第二十三條 市町村長更迭ノ場合ニ於テハ前任者ハ退職ノ日ヨリ十日以内

ハ之ヲ以テ充用スルコトヲ得、此ノ場合ニ於テハ其ノ旨引繼書ニ記載ス
ベシ

第二十八條 第二十三條又ハ第二十五條乃至前條ノ規定ハ市制第六條又ハ
第八十二條第三項ノ市ノ區長若ハ區收入役ノ更迭又ハ分掌事務アル區副
收入役ノ退職ノ場合ニ、第二十四條及前條ノ規定ハ分掌事務アル町村區
長ノ退職ノ場合ニ之ヲ準用ス

第二十九條 市町村ノ廢置分合ニ依リ新ニ市町村ヲ置キタル場合ニ於テハ
前市町村ノ吏員ノ擔任スル事務ハ之ヲ市町村長、收入役又ハ市町村長ノ
臨時代理者若ハ職務管掌ノ官吏ニ引繼グベシ、市町村ノ境界變更アリタ
ルトキ亦同ジ

第二十三條乃至第二十七條ノ規定ハ前項ノ事務引繼ニ之ヲ準用ス

第三十條 第二十三條乃至前條ノ場合ニ於テ所定ノ期間内ニ引繼ヲ了スル
コトヲ得ザルトキハ其ノ事由ヲ具シ府縣知事ノ許可ヲ受クベシ

第三十一條 第二十三條乃至第二十九條ノ場合ニ於テ引繼ヲ拒ミタル者ニ
對シテハ府縣知事ハ二十五圓以下ノ過料ヲ科スルコトヲ得、其ノ故ナク
引繼ヲ遷延シタルガ爲市町村長ニ於テ期日ヲ指定シテ催告ヲ爲シ仍之ニ
應ゼザル者ニ付亦同ジ

第三十二條 第二十三條乃至前條ニ規定スルモノノ外市町村吏員ノ事務引
繼ニ關シ必要ナル事項ハ府縣知事之ヲ定ム

第三章 市町村ノ財務

第三十二條ノ二 市制第二百一十一條ノ二及町村制第一百一條ノ二ノ規定ニ基
キ市町村稅ヲ賦課スルヲ不適當トスルモノハ市町村ニ於テ之ヲ定ムベシ
第三十三條 市町村稅其ノ他一切ノ收入ヲ歳入トシ一切ノ經費ヲ歳出トシ
歳入歳出ハ豫算ニ編入スベシ

第一編 地方制度 第二章 市町村制 市制町村制施行規則

ニ其ノ擔任スル事務ヲ後任者ニ引繼グベシ、後任者ニ引繼グコトヲ得ザ
ル事情アルトキハ之ヲ助役ニ引繼グベシ、此ノ場合ニ於テハ助役ハ後任
者ニ引繼グコトヲ得ルニ至リタルトキハ直ニ之ヲ後任者ニ引繼グベシ
前項引繼ノ場合ニ於テハ書類帳簿及財産ノ目録ヲ調製シ處分未済若ハ未
著手又ハ將來企業スベキ見込ノ事項ニ付テハ其ノ順序方法及意見ヲ記載
スルコトヲ要ス

第二十四條 助役退職ノ場合ニ於テ其ノ分掌事務アルトキハ之ヲ市町村長
ニ引繼グベシ

前條ノ規定ハ前項ノ事務引繼ニ之ヲ準用ス

第二十五條 收入役更迭ノ場合ニ於テハ前任者ハ退職ノ日ヨリ十日以内ニ
其ノ擔任スル事務ヲ後任者ニ引繼グベシ、後任者ニ引繼グコトヲ得ザル
事情アルトキハ之ヲ副收入役又ハ收入役代理者ニ引繼グベシ、此ノ場合
ニ於テハ副收入役又ハ收入役代理者ハ後任者ニ引繼グコトヲ得ルニ至リ
タルトキハ直ニ之ヲ後任者ニ引繼グベシ

前項引繼ノ場合ニ於テハ現金書類帳簿其ノ他ノ物件ニ付テハ各目録ヲ調
製シ仍現金ニ付テハ各帳簿ニ對照シタル明細書ヲ添附シ帳簿ニ付テハ事
務引繼ノ日ニ於テ最終記帳ノ次ニ合計高及年月日ヲ記入シ且引繼ヲ爲ス
者及引繼ヲ受クル者之ニ連署スベシ

第二十六條 副收入役退職ノ場合ニ於テ其ノ分掌事務アルトキハ之ヲ收入
役ニ引繼グベシ

前條ノ規定ハ前項ノ事務引繼ニ之ヲ準用ス

第二十七條 第二十三條第二項、第二十四條第二項、第二十五條第二項及
前條第二項ノ規定ニ依リ調製スベキ書類帳簿及財産ノ目録ハ現ニ設備セ
ル目録又ハ臺帳ニ依リテ引繼ヲ爲ストキノ現在ヲ確認シ得ル場合ニ於テ

第三十四條 各年度ニ於テ決定シタル歳入ヲ以テ他ノ年度ニ屬スベキ歳出
ニ充ツルコトヲ得ズ

第三十五條 歳入ノ所屬年度ハ左ノ區分ニ依ル

一 納期ノ一定シタル收入ハ其ノ納期末日ノ屬スル年度
二 定期ニ賦課スルコトヲ得ザルガ爲特ニ納期ヲ定メタル收入又ハ臨時
ノ收入ニシテ徵稅令書、賦課令書又ハ納額告知書ヲ發スルモノハ令書
又ハ告知書ヲ發シタル日ノ屬スル年度

三 隨時ノ收入ニシテ徵稅令書、賦課令書又ハ納額告知書ヲ發セザルモ
ノハ領收ヲ爲シタル日ノ屬スル年度但シ市町村債、交付金、補助金、
寄附金、請負金、償還金其ノ他之ニ類スル收入ニシテ其ノ收入ヲ豫算
シタル年度ノ出納閉鎖前ニ領收シタルモノハ其ノ豫算ノ屬スル年度

第三十六條 歳出ノ所屬年度ハ左ノ區分ニ依ル

一 費用辨償、報酬、給料、旅費、退職料、退職給與金、死亡給與金、
遺族扶助料、其ノ他ノ給與、備入料ノ類ハ其ノ支給スベキ事實ノ生ジ
タル時ノ屬スル年度但シ別ニ定マリタル支拂期日アルトキハ其ノ支拂
期日ノ屬スル年度

二 通信運搬費、土木建築費其ノ他物件ノ購入代價ノ類ハ契約ヲ爲シタ
ル時ノ屬スル年度但シ契約ニ依リ定メタル支拂期日アルトキハ其ノ支
拂期日ノ屬スル年度

三 市町村債ノ元利金ニシテ支拂期日ノ定アルモノハ其ノ支拂期日ノ屬
スル年度

四 供進金、補助金、寄附金、負擔金ノ類ハ其ノ支拂ヲ豫算シタル年度

五 缺損補填ハ其ノ補填ノ決定ヲ爲シタル日ノ屬スル年度

六 前各號ニ掲グルモノヲ除ク外ハ總テ支拂命令ヲ發シタル日ノ屬ス

ル年度

第三十七條 各年度ニ於テ歳計ニ剩餘アルトキハ翌年度ノ歳入ニ編入スベシ但シ市町村條例ノ規定又ハ市町村會ノ議決ニ依リ剩餘金ノ全部又ハ一部ヲ基本財産ニ編入スル場合ニ於テハ繰越ヲ要セズ之ガ支出ヲ爲スコトヲ得

第三十八條 市町村税ハ徵稅令書ニ依リ夫役現品ハ賦課令書ニ依リ負擔金、使用料、手数料、加入金、過料、過怠金及物件ノ賃貸料ノ類ハ納額告知書ニ依リ之ヲ徵收シ其ノ他ノ收入ハ納付書ニ依リ收入スベシ但シ市制町村制施行令第五十三條ノ規定ニ依リ徵收スル市町村税及急迫ノ場合ニ賦課スル夫役並ニ納額告知書又ハ納付書ニ依リ難キモノニ付テハ此ノ限ニ在ラズ

第三十九條 支出ハ債主ニ對スルニ非ザレバ之ヲ爲スコトヲ得ズ

第四十條 左ノ經費ニ付テハ市町村吏員ヲシテ現金支拂ヲ爲サシムル爲キノ資金ヲ當該吏員ニ前渡スルコトヲ得

一 市町村債ノ元利支拂

二 外國ニ於テ物品ヲ購入スル爲必要ナル經費

三 市町村外遠隔ノ地ニ於テ支拂ヲ爲ス經費

特別ノ必要アルトキハ前項ノ資金前渡ハ市町村吏員以外ノ者ニ之ヲ爲スコトヲ得

第四十一條 旅費及訴訟費用ニ付テハ概算拂ヲ爲スコトヲ得

第四十二條 前二條ニ掲グルモノノ外必要アルトキハ市町村ハ府縣知事ノ許可ヲ得テ資金前渡又ハ概算拂ヲ爲スコトヲ得

第四十三條 前金支拂ニ非ザレバ購入又ハ借入ノ契約ヲ爲シ難キモノニ付テハ前金拂ヲ爲スコトヲ得

歳入ノ部

歳入豫算額

繼續費繰越財源豫定額

調定済歳入額

收入済歳入額

不納缺損額

收入未済歳入額

歳出ノ部

歳出豫算額

豫算決定後増加歳出額

支出済歳出額

翌年度繰越額

不用額

第五十五條 會計年度經過後ニ至リ歳入ヲ以テ歳出ニ充ツルニ足ラザルトキハ府縣知事ノ許可ヲ得テ翌年度ノ歳入ヲ繰上ゲ之ニ充用スルコトヲ得此ノ場合ニ於テハ其ノ充用ニ要スル額ヲ翌年度ノ歳入歳出豫算ニ編入スベシ

第五十六條 市ハ其ノ歳入歳出ニ屬スル公金ノ受拂ニ付郵便振替貯金ノ法ニ依ルコトヲ得

第五十七條 市町村ハ現金ノ出納及保管ノ爲市町村金庫ヲ置クコトヲ得

第五十八條 金庫事務ノ取扱ヲ爲サシムベキ銀行ハ市町村會ノ議決ヲ經テ市町村長之ヲ定ム

第五十九條 金庫ハ收入役ノ通知アルニ非ザレバ現金ノ出納ヲ爲スコトヲ得ズ

第四十四條 歳入ノ課納過納ト爲リタル金額ノ拂戻ハ各之ヲ收入シタル歳入ヨリ支拂フベシ

歳出ノ課拂過渡ト爲リタル金額、資金前渡、概算拂、前金拂及繰替拂ノ返納ハ各之ヲ支拂ヒタル經費ノ定額ニ戻入スベシ

第四十五條 出納閉鎖後ノ收入支出ハ之ヲ現年度ノ歳入歳出ト爲スベシ前條ノ拂戻金戻入金ノ出納閉鎖後ニ係ルモノ亦同ジ

第四十六條 繼續費ハ毎年度ノ支拂殘額ヲ繼續年度ノ終リ迄繰越使用スルコトヲ得此ノ場合ニ於テハ市町村長ハ翌年度四月三十日迄ニ繼續費繰越計算書ヲ調製シ次回ノ會議ニ於テ之ヲ市ニ在リテハ市參事會ニ、町村ニ在リテハ町村會ニ報告スベシ

第四十七條 歳入歳出豫算ハ必要アルトキハ之ヲ經常臨時ノ二部ニ別ツベシ

歳入歳出豫算ハ之ヲ款項ニ區分スベシ

第四十八條 歳入歳出豫算ニハ豫算説明ヲ附スベシ

第四十九條 特別會計ニ屬スル歳入歳出ハ別ニ其ノ豫算ヲ調製スベシ

第五十條 市町村歳入歳出豫算ハ別記市町村歳入歳出豫算様式ニ依リ之ヲ調製スベシ

第五十一條 繼續費ノ年期及支出方法ハ別記繼續費ノ年期及支出方法様式ニ依リ之ヲ調製スベシ

第五十二條 豫算ハ會計年度經過後ニ於テ更正又ハ追加ヲ爲スコトヲ得ズ

第五十三條 豫算ニ定メタル各款ノ金額ハ彼此流用スルコトヲ得ズ

豫算各項ノ金額ハ市町村會ノ議決ヲ經テ之ヲ流用スルコトヲ得

第五十四條 決算ハ豫算ト同一ノ區分ニ依リ之ヲ調製シ左ノ事項ノ計算ヲ明記シタル説明ヲ附スベシ

第六十條 金庫事務ノ取扱ヲ爲ス者ハ現金ノ出納保管ニ付市町村ニ對シテ責任ヲ有ス

第六十一條 市町村ハ金庫事務ノ取扱ヲ爲ス者ヨリ擔保ヲ徵スベシ、其ノ種類、價格及程度ニ關シテハ市町村會ノ議決ヲ經テ市町村長之ヲ定ム

第六十二條 金庫事務ノ取扱ヲ爲ス者ノ保管スル現金ハ市町村ノ歳入歳出ニ屬スルモノニ限り支出ニ妨ゲナキ限度ニ於テ市町村ハ其ノ運用ヲ許スコトヲ得

前項ノ場合ニ於テハ金庫事務ノ取扱ヲ爲ス者ハ市町村ノ定ムル所ニ依リ利子ヲ市町村ニ納付スベシ

第六十三條 收入役ハ定期及臨時ニ金庫ノ現金帳簿ヲ検査スベシ

第六十四條 市町村ハ收入役ヲシテ其ノ保管ニ屬スル市町村歳計現金ヲ郵便官署又ハ銀行若ハ信用組合ニ預入セシムルコトヲ得

前項ノ銀行及信用組合ニ付テハ府縣知事ノ許可ヲ受クルコトヲ要ス

第六十五條 第三十三條乃至前條ニ規定スルモノノ外市町村ハ府縣知事ノ許可ヲ得テ必要ナル規定ヲ設クルコトヲ得

第六十六條 第三十三條乃至第五十五條及前條ノ規定ハ市町村ノ一部ニ之ヲ準用ス

第四章 市制第六條ノ市ノ區

第六十七條 第二條乃至第十六條及第十九條乃至第二十一條ノ規定ハ市制第六條ノ市ノ區ノ區會議員選舉ニ、第十七條、第十八條及第二十二條ノ規定ハ市制第三十九條ノ二ノ區ノ區會議員選舉ニ之ヲ準用ス

第六十八條 第三十三條乃至第六十五條ノ規定ハ市制第六條ノ市ノ區ニ之ヲ準用ス

附則

第一編 地方制度 第二章 市町村制 市制町村制施行規則

本令中議員選舉ニ關スル規定ハ次ノ總選舉ヨリ、財務ニ關スル規定ハ大正十六年度分ヨリ、其ノ他ノ規定ハ大正十五年七月一日ヨリ之ヲ施行ス左ノ内務省令ハ之ヲ廢止ス

明治四十四年内務省令第十五號

明治四十四年内務省令第十七號

大正元年内務省令第十八號

大正三年内務省令第九號

從前ノ規定ニ依ル手續其ノ他ノ行爲ハ本令ニ別段ノ規定アル場合ヲ除ク外之ヲ本令ニ依リ爲シタルモノト看做ス

從前ノ規定ニ依リ郡長ニ爲シタル許可ノ申請ニシテ大正十五年六月三十日迄ニ許可ヲ得ザルモノハ之ヲ新規定ニ依リ府縣知事ニ爲シタル許可ノ申請ト看做ス

本令中議員選舉ニ關スル規定施行ノ際府縣制施行規則中議員選舉ニ關スル規定未ダ施行セラレザル場合ニ於テハ本令ノ適用ニ付テハ同規定ハ既ニ施行セラレタルモノト看做ス

(別記)

市町村會議員選舉人名簿様式

番 號	住 所	生 年 月 日	氏 名

役場(何ノ場所)ニ於テ縦覽セシメ大正何年何月何日ヲ以テ確定セリ

何府(縣)何市(何郡何町(村))長 氏 名印

市町村會議員選舉人名簿抄本様式

番 號	住 所	生 年 月 日	氏 名

備考

- 一 選舉人名簿ヲ修正シタルトキハ此ノ選舉人名簿ノ抄本ヲモ修正シ其ノ旨及修正ノ年月日ヲ欄外ニ記載シ職印ヲ捺捺スベシ
- 二 名簿抄本ノ表紙及卷末ニハ左ノ通記載スベシ

(表紙)

第一編 地方制度 第二章 市町村制 市制町村制施行規則

番 號	住 所	生 年 月 日	氏 名

備考

- 一 名簿ハ大字若ハ小字毎ニ區別シテ調製スベシ但シ一字若ハ數字毎ニ分綴シ又ハ必要ニ應ジ適宜ニ分綴スルモ妨ゲナシ
- 二 市制第九條第二項又ハ町村制第七條第二項ニ依ル者ニ付テハ氏名欄ニ「特免」ト附記シ又市制第七十六條、第七十九條第二項又ハ町村制第六十三條第四項、第六十七條第三項ノ規定ニ依リ公民タル者ニ付テハ末尾ニ其ノ職氏名ノミヲ記載スベシ
- 三 決定、裁決、判決等ニ依リ名簿ヲ修正シタルトキハ其ノ旨及修正ノ年月日ヲ欄外ニ記載シ職印ヲ捺捺スベシ
- 四 名簿ノ表紙及卷末ニハ左ノ通記載スベシ
- 五 選舉區アルトキハ前各號ニ準ジ各選舉區毎ニ名簿ヲ調製スベシ

(表紙)

大正何年何月何日現在調

市(町)(村)會議員選舉人名簿

何府(縣)何市(何選舉區)(何郡何町(村))(大字若ハ小字何々)(何々)

(卷末)

此ノ選舉人名簿ハ大正何年何月何日ヨリ何日間何市役所(何町(村))

(表紙)

(卷末)

大正何年何月何日現在調

市(町)(村)會議員選舉人名簿抄本

何府(縣)何市(何選舉區)(何郡何町(村))會議員選舉第一(何々)投票分會

(卷末)

此ノ選舉人名簿抄本ハ大正何年何月何日確定ノ選舉人名簿ニ依リ之ヲ調製セリ

何府(縣)何市(何郡何町(村))長 氏 名印

選舉錄様式

- 一 大正何年何月何日 行何府(縣)何市(何郡何町(村))會議員選舉會選舉錄 選舉會場ハ何市役所(何町(村)役場)(何ノ場所)ニ之ヲ設ケタリ
- 二 左ノ選舉立會人ハ何レモ選舉會ヲ開クベキ時刻迄ニ選舉會ニ參會シタリ

住 所 氏 名
住 所 氏 名

選舉會ヲ開クベキ時刻ニ至リ選舉立會人中何人參會セザルニ依リ市(町)(村)長ハ臨時ニ選舉人名簿ニ登錄セラレタル者ノ中ヨリ左ノ者ヲ選舉立會人ニ選任シタリ

- 三 選舉會ハ大正何年何月何日午前(午後)何時ニ之ヲ開キタリ
- 四 選舉立會人中氏名ハ一旦參會シタルモ午前(午後)何時何々ノ事故ヲ以テ其ノ職ヲ辭シタル爲其ノ定數ヲ闕キタルニ依リ市(町)(村)長ハ臨時ニ選舉人名簿ニ登錄セラレタル者ノ中ヨリ午前(午後)何時左ノ

第一編 地方制度 第二章 市町村制 市制町村制施行規則

者ヲ選舉立會人ニ選任シタリ

住所氏名

選舉立會人中氏名ハ一旦參會シタルモ午前(午後)何時何々ノ事故ヲ以テ其ノ職ヲ辭シタルモ尙選舉立會人ハ二人(三人)在リ其ノ闕員ヲ補フノ必要ナキヲ認メ其ノ補闕ヲ爲サザル旨ヲ宣言シタリ

五 選舉長ハ選舉立會人ト共ニ投票ニ先チ選舉會ニ參會シタル選舉人ノ面前ニ於テ投票函ヲ開キ其ノ空虛ナルコトヲ示シタル後内蓋ヲ鎖シ

六 選舉長及選舉立會人ノ列席スル面前ニ之ヲ置キタリ

七 選舉長ハ選舉立會人ノ面前ニ於テ選舉人ヲ選舉人名簿ニ對照シタル後(到着番號札ト引換ニ)投票用紙ヲ交付シタリ

八 左ノ選舉人ハ選舉人名簿ニ登錄セラレベキ確定裁決書(判決書)ヲ所持シ選舉會場ニ到リタルニ依リ選舉長ハ之ヲシテ投票ヲ爲サシメタリ

九 左ノ選舉人ハ點字ニ依リ投票ヲ爲サントスル旨ヲ申立テタルヲ以テ選舉長ハ投票用紙ニ點字投票ナル旨ノ印ヲ押捺シテ交付シ投票ヲ爲サシメタリ

十 左ノ選舉人ニ對シテハ何々ノ事由ニ因リ選舉立會人ノ決定ヲ以テ(選舉立會人可否同數ナルニ依リ選舉長ノ決定ヲ以テ)投票ヲ拒否シタリ

十一 左ノ選舉人ニ對シテハ何々ノ事由ニ因リ選舉立會人ノ決定ヲ以テ(選舉立會人可否同數ナルニ依リ選舉長ノ決定ヲ以テ)點字投票ヲ拒否シタリ

十二 左ノ選舉人ハ誤リテ投票用紙(封筒)ヲ汚損シタル旨ヲ以テ更ニ之ヲ請求シタルニ依リ其ノ相違ナキヲ認メ之ト引換ニ投票用紙(封筒)ヲ交付シタリ

十三 左ノ選舉人ハ選舉會場ニ於テ演說討論ヲ爲シ(喧擾ニ涉リ)(投票ニ關シ協議ヲ爲シ)(何々ヲ爲シ)選舉會場ノ秩序ヲ紊シタルニ依リ選舉長ニ於テ之ヲ制止シタルモ其ノ命ニ從ハザルヲ以テ投票用紙(到着番號札)ヲ返付セシメ之ヲ選舉會場外ニ退出セシメタリ

十四 選舉長ハ選舉會場外ニ退出ヲ命ジタル左ノ選舉人ニ對シ選舉會場ノ秩序ヲ紊スノ虞ナシト認メ投票ヲ爲サシメタリ

十五 午前(午後)何時ニ至リ選舉長ハ投票時間ヲ終リタル旨ヲ告ゲ選舉會場ノ入口ヲ鎖シタリ

十六 午前(午後)何時選舉會場ニ在ル選舉人ノ投票終了シタルヲ以テ選舉長ハ選舉立會人ト共ニ投票函ノ内蓋ノ投票口及外蓋ヲ鎖シタリ

十七 投票函ヲ閉鎖シタルニ依リ其ノ内蓋ノ輪ハ左ノ選舉立會人之ヲ保管シ外蓋ノ輪ハ選舉長之ヲ保管ス

十八 選舉會ニ於テ投票ヲ爲シタル選舉人ノ總數

十九 各投票分會長ヨリ投票函等左ノ如ク到着セリ

二十 大正何年何月何日選舉長ハ(總テ)投票函ノ送致ヲ受ケタルヲ以テ其ノ當日(翌日)午前(午後)何時ヨリ開票ヲ開始シタリ

二十一 選舉長ハ選舉立會人立會ノ上逐次投票函ヲ開キ投票ノ總數ト投票人ノ總數トヲ計算シタルニ左ノ如シ

二十二 投票分會ニ於テ拒否ノ決定ヲ受ケタル者ニシテ假ニ投票ヲ爲シタル者左ノ如シ

二十三 選舉長ハ(假ニ爲シタル投票ニシテ受理スベキモノト決定シタル投票ノ封筒ヲ開披シタル上)總テノ投票ヲ混同シ選舉立會人ト共ニ之ヲ點檢シタリ

二十四 選舉事務ニ從事スル職氏名及職氏名ノ二人ハ各別ニ同一被選舉人ノ得票數ヲ計算シタリ

二十五 有效又ハ無効ト決定シタル投票左ノ如シ

假ニ爲シタル投票數

假ニ爲シタル投票人數

投票總數ト投票人總數ト符合ス(投票總數ト投票人總數ト符合セズ即チ投票總數ニ比シ何票多シ(少シ)(其ノ理由ノ明カナルモノハ之ヲ記載スベシ))

第一編 地方制度 第二章 市町村制 市制町村制施行規則

十一 左ノ選舉人ニ對シテハ何々ノ事由ニ因リ選舉立會人ノ決定ヲ以テ(選舉立會人可否同數ナルニ依リ選舉長ノ決定ヲ以テ)點字投票ヲ拒否シタリ

住所氏名

十二 左ノ選舉人ハ誤リテ投票用紙(封筒)ヲ汚損シタル旨ヲ以テ更ニ之ヲ請求シタルニ依リ其ノ相違ナキヲ認メ之ト引換ニ投票用紙(封筒)ヲ交付シタリ

住所氏名

十三 左ノ選舉人ハ選舉會場ニ於テ演說討論ヲ爲シ(喧擾ニ涉リ)(投票ニ關シ協議ヲ爲シ)(何々ヲ爲シ)選舉會場ノ秩序ヲ紊シタルニ依リ選舉長ニ於テ之ヲ制止シタルモ其ノ命ニ從ハザルヲ以テ投票用紙(到着番號札)ヲ返付セシメ之ヲ選舉會場外ニ退出セシメタリ

住所氏名

十四 選舉長ハ選舉會場外ニ退出ヲ命ジタル左ノ選舉人ニ對シ選舉會場ノ秩序ヲ紊スノ虞ナシト認メ投票ヲ爲サシメタリ

住所氏名

十五 午前(午後)何時ニ至リ選舉長ハ投票時間ヲ終リタル旨ヲ告ゲ選舉會場ノ入口ヲ鎖シタリ

住所氏名

十六 午前(午後)何時選舉會場ニ在ル選舉人ノ投票終了シタルヲ以テ選舉長ハ選舉立會人ト共ニ投票函ノ内蓋ノ投票口及外蓋ヲ鎖シタリ

住所氏名

十七 投票函ヲ閉鎖シタルニ依リ其ノ内蓋ノ輪ハ左ノ選舉立會人之ヲ保管シ外蓋ノ輪ハ選舉長之ヲ保管ス

二十二 投票分會ニ於テ拒否ノ決定ヲ受ケタル者ニシテ假ニ投票ヲ爲シタル者左ノ如シ

住所氏名

二十三 選舉長ハ(假ニ爲シタル投票ニシテ受理スベキモノト決定シタル投票ノ封筒ヲ開披シタル上)總テノ投票ヲ混同シ選舉立會人ト共ニ之ヲ點檢シタリ

住所氏名

二十四 選舉事務ニ從事スル職氏名及職氏名ノ二人ハ各別ニ同一被選舉人ノ得票數ヲ計算シタリ

住所氏名

二十五 有效又ハ無効ト決定シタル投票左ノ如シ

住所氏名

一 有效ト決定シタルモノ

住所氏名

一 無効ト決定シタルモノ

住所氏名

一 成規ノ用紙ヲ用ヒザルモノ

住所氏名

一 成規ノ用紙ヲ用ヒザルモノ

住所氏名

二 現ニ市(町(村))會議員ノ職ニ在ル者ノ氏名ヲ記載シタルモノ
三 、、、、、、、
(二) 選舉立會人ノ決定ニ付シタルニ可否同數ナルニ依リ選舉長ニ於テ決定シタル投票數
何 票

一 有效ト決定シタルモノ
一 無效ト決定シタルモノ
何 票
何 票

一 成規ノ用紙ヲ用ヒザルモノ
二 現ニ市(町(村))會議員ノ職ニ在ル者ノ氏名ヲ記載シタルモノ
何 票
何 票

(三) 投票總數

一 有效ト決定シタルモノ
一 無效ト決定シタルモノ
何 票
何 票

二十六 午前(午後)何時投票ノ點檢ヲ終リタルヲ以テ選舉長ハ各被選舉人ノ得票數ヲ朗讀シタリ
一 成規ノ用紙ヲ用ヒザルモノ
二 現ニ市(町(村))會議員ノ職ニ在ル者ノ氏名ヲ記載シタルモノ
何 票
何 票
三 、、、、、、、
何 票

二十七 各被選舉人ノ得票數左ノ如シ
何 票
何 票
氏 氏
名 名

二十八 選舉長ハ點檢濟ニ係ル投票ノ有效無效及受理スベカラズト決定シタル投票ヲ大別シ尙有效ノ決定アリタル投票ニ在リテハ得票者毎ニ之ヲ區別シ無效ノ決定アリタル投票ニ在リテハ之ヲ類別シ各之ヲ一括シ更ニ有效無效及受理スベカラズト決定シタル投票別ニ之ヲ封筒ニ入レ選舉立會人ト共ニ封印ヲ施シタリ
二十九 選舉長ハ選舉立會人立會ノ上逐次開票分會長ノ報告ヲ調査シ自ラ開票ヲ行ヒタル部分ニ付各被選舉人ノ得票數ヲ朗讀シタル後開票分會毎ニ各被選舉人ノ得票數ヲ朗讀シ終リニ各被選舉人ノ得票總數ヲ朗讀シタリ
三十 開票分會長ノ報告ノ結果ト選舉會ニ於テ爲シタル點檢ノ結果ト併セタル各被選舉人ノ得票總數左ノ如シ
何 票
何 票
氏 氏
名 名

三十一 議員定數何人ヲ以テ有效投票ノ總數何票ヲ除シテ得タル數ハ何票ニシテ此ノ六分ノ一ノ數ハ何票ナリ
被選舉人中其ノ得票數此ノ數ニ達スル者左ノ如シ
何 票
何 票
氏 氏
名 名
右ノ内有效投票ノ最多數ヲ得タル左ノ何人ヲ以テ當選者トス
氏 氏
名 名

(合四)

但シ氏名及氏名ハ得票ノ數相同ジキニ依リ其ノ年齢ヲ調査スルニ氏名ハ何年何月何日生、氏名ハ何年何月何日生ニシテ氏名年長者ナルヲ以テ氏名ヲ以テ當選者ト定メタリ(同年月日ナルヲ以テ選舉長ニ於テ抽籤シタルニ氏名當籤セリ依テ氏名ヲ以テ當選者ト定メタリ)
三十二 午前(午後)何時選舉事務ヲ結了シタリ
三十三 左ノ者ハ選舉會ノ事務ニ從事シタリ
職 氏
職 氏
名 名
名 名

三十四 選舉會ニ臨監シタル官吏左ノ如シ
官 職 氏
名

選舉長ハ此ノ選舉錄ヲ作り之ヲ朗讀シタル上選舉立會人ト共ニ按ニ署名ス
大正何年何月何日
選舉長 何府(縣)何市(何郡何町(村))長 氏 名

選舉立會人 何府(縣)何市(何郡何町(村))長 氏 名
氏 名
氏 名

備考

- 一 市制第三十九條ノ二ノ市ニ於ケル選舉錄ハ府縣制施行規則第二十九條投票錄樣式及選舉錄樣式ノ一例ニ依リ之ヲ記載スベシ
- 二 市制第三十九條ノ二ノ市ニ於テ届出アリタル議員候補者ノ數選舉スベキ議員ノ數ヲ超エザル爲投票ヲ行ハザルトキハ府縣制施行規則

行規則第二十九條選舉錄樣式ノ二ノ例ニ依リ之ヲ記載スベシ
三 樣式ニ掲グル事項ノ外選舉長ニ於テ選舉ニ關シ緊要ト認ムル事項アルトキハ之ヲ記載スベシ
投票錄樣式
大正何年何月何日 何府(縣)何市(何郡何町(村))會議員選舉第一(何) 氏 名
執行 投票分會投票錄

一 投票分會ハ何市役所(何町(村)役場)(何ノ場所)ニ之ヲ設ケタリ
二 左ノ投票立會人ハ何レモ投票分會ヲ開クベキ時刻迄ニ投票分會ニ參會シタリ
住 所 氏 氏
名 名
名 名

投票分會ヲ開クベキ時刻ニ至リ投票立會人中何人參會セザルニ依リ市(町(村))長ハ臨時ニ投票分會ノ區別内ニ於ケル選舉人名簿ニ登錄セラレタル者ノ中ヨリ左ノ者ヲ投票立會人ニ選任シタリ
住 所 氏 氏
名 名
名 名

三 投票分會ハ大正何年何月何日午前(午後)何時ニ之ヲ開キタリ
四 投票立會人中氏名ハ一旦參會シタルモ午前(午後)何時何々ノ事故ヲ以テ其ノ職ヲ辭シタルモ尙投票立會人ハ二人(三人)在リ其ノ間議員ヲ補フノ必要ナキヲ認メ其ノ補闕ヲ爲サザル旨ヲ宣言シタリ
住 所 氏 氏
名 名
名 名

- 五 投票分會長ハ投票立會人ト共ニ投票ニ先チ投票分會ニ參會シタル選舉人ノ面前ニ於テ投票函ヲ開キ其ノ空虛ナルコトヲ示シタル後内蓋ヲ鎖シ投票分會長及投票立會人ノ列席スル面前ニ之ヲ置キタリ
- 六 投票分會長ハ投票立會人ノ面前ニ於テ選舉人ヲ選舉人名簿ノ抄本(又ハ選舉人名簿)ニ對照シタル後(到著番號札ト引換ニ)投票用紙ヲ交付シタリ
- 七 選舉人ハ自ラ投票ヲ認メ投票分會長及投票立會人ノ面前ニ於テ之ヲ投函シタリ
- 八 左ノ選舉人ハ選舉人名簿ニ登錄セラルベキ確定裁決書(判決書)ヲ所持シ投票分會場ニ到リタルニ依リ投票分會長ハ之ヲシテ投票ヲ爲サシメタリ
- 九 左ノ選舉人ハ點字ニ依リ投票ヲ爲サントスル旨ヲ申立テタルヲ以テ投票分會長ハ投票用紙ニ點字投票ナル旨ノ印ヲ押捺シテ交付シ投票ヲ爲サシメタリ
- 十 左ノ選舉人ニ對シテハ何々ノ事由ニ因リ投票立會人ノ決定ヲ以テ(投票立會人可否同數ナルニ依リ投票分會長ノ決定ヲ以テ)投票ヲ拒否シタリ

- 十一 左ノ選舉人ニ對シテハ何々ノ事由ニ因リ投票立會人ノ決定ヲ以テ(投票立會人可否同數ナルニ依リ投票分會長ノ決定ヲ以テ)點字投票ヲ拒否シタリ
- 十二 左ノ選舉人ハ誤リテ投票用紙(封筒)ヲ汚損シタル旨ヲ以テ更ニ之ヲ請求シタルニ依リ其ノ相違ナキヲ認メ之ト引換ニ投票用紙(封筒)ヲ交付シタリ
- 十三 左ノ選舉人ハ投票分會場ニ於テ演說討論ヲ爲シ(喧擾ニ涉リ)(投票ニ關シ協議ヲ爲シ)(何々ヲ爲シ)投票分會場ノ秩序ヲ紊シタルニ依リ投票分會長ニ於テ之ヲ制止シタルモ其ノ命ニ從ハザルヲ以テ投票用紙(投票用紙及封筒)(到著番號札)ヲ返付セシメ之ヲ投票分會場外ニ退出セシメタリ
- 十四 投票分會長ハ投票分會場外ニ退出ヲ命ジタル左ノ選舉人ニ對シ投票分會場ノ秩序ヲ紊スノ虞ナシト認メ投票ヲ爲サシメタリ

(台四)

- 住 所 氏 名
- 投票分會長ニ於テ投票分會場外ニ退出ヲ命ジタル左ノ選舉人ハ最後ニ入場シテ投票ヲ爲シタリ
- 十五 午前(午後)何時ニ至リ投票分會長ハ投票時間ヲ終リタル旨ヲ告ゲ投票分會場ノ入口ヲ鎖シタリ
- 十六 午前(午後)何時投票分會場ニ在ル選舉人ノ投票終了シタルヲ以テ投票分會長ハ投票立會人ト共ニ投票函ノ内蓋ノ投票口及外蓋ヲ鎖シタリ
- 十七 投票函ヲ閉鎖シタルニ依リ其ノ内蓋ノ鑰ハ投票函ヲ送致スベキ左ノ投票立會人之ヲ保管シ外蓋ノ鑰ハ投票分會長之ヲ保管ス
- 十八 投票函及投票録(選舉人名簿ノ抄本又ハ選舉人名簿)ヲ選舉長(第一(何々)開票分會長)ニ送致スベキ投票立會人左ノ如シ
- 十九 投票分會場ニ於テ投票ヲ爲シタル選舉人ノ總數

- 職 氏 名
- 二十 午前(午後)何時投票分會ノ事務ヲ終了シタリ
- 二十一 左ノ者ハ投票分會ノ事務ニ從事シタリ
- 二十二 投票分會場ニ臨監シタル官吏左ノ如シ
- 投票分會長ハ此ノ投票録ヲ作り之ヲ朗讀シタル上投票立會人ト共ニ茲ニ署名ス
- 大正何年何月何日
- 投票分會長
- 職 氏 名
- 投票立會人
- 職 氏 名

(台四)

- 選舉人名簿ノ抄本(又ハ選舉人名簿)ニ記載セラレタル選舉人ニシテ投票ヲ爲シタル者
- 確定裁決書(判決書)ニ依リ投票ヲ爲シタル者
- 投票拒否ノ決定ヲ受ケタル者ノ總數
- 假ニ投票ヲ爲サシメタル者

- 開票錄樣式
- 大正何年何月何日何府(縣)何市(何郡何町(村))會議員選舉第一(何々)開票分會開票錄
- 一 開票分會ハ何市役所(何町(村)役場)(何ノ場所)ニ之ヲ設ケタリ
- 二 左ノ開票立會人ハ何レモ開票分會ヲ開クベキ時刻迄ニ開票分會ニ參

(台四)

會シタリ

開票分會ヲ開クベキ時刻ニ至リ開票立會人中何人參會セザルニ依リ市(町)(村)長ハ臨時ニ開票分會ノ區劃内ニ於ケル選舉人名簿ニ登錄セラレタル者ノ中ヨリ左ノ者ヲ開票立會人ニ選任シタリ

住 所 氏 名	住 所 氏 名
---------	---------

三 開票分會ハ大正何年何月何日午前(午後)何時ニ之ヲ開キタリ

開票立會人中氏名ハ一旦參會シタルモ午前(午後)何時何々ノ事故ヲ以テ其ノ職ヲ辭シタルモ尙開票立會人ハ二人(三人)在リ其ノ副員ヲ補フノ必要ナキヲ認メ其ノ補闕ヲ爲サザル旨ヲ宣言シタリ

住 所 氏 名	住 所 氏 名
---------	---------

四 開票立會人中氏名ハ一旦參會シタルモ午前(午後)何時何々ノ事故ヲ以テ其ノ職ヲ辭シタルモ尙開票立會人ハ二人(三人)在リ其ノ副員ヲ補フノ必要ナキヲ認メ其ノ補闕ヲ爲サザル旨ヲ宣言シタリ

五 開票分會ノ區劃内ノ各投票分會長ヨリ投票函等左ノ如ク到着セリ
第一(何々)投票分會ノ投票函ハ投票分會長職氏名及投票立會人氏名
攜帶シ何月何日午前(午後)何時著之ヲ檢スルニ異狀ナシ
第二(何々)投票分會ノ投票函何々

六 大正何年何月何日開票分會長ハ開票分會ノ區劃内ノ投票分會長ヨリ投票函ノ送致ヲ受ケタルヲ以テ其ノ當日(翌日)午前(午後)何時ヨリ開票ヲ開始シタリ

七 開票分會長ハ開票立會人立會ノ上逐次投票函ヲ開キ投票ノ總數ト投票人ノ總數トヲ計算シタルニ左ノ如シ

投票總數	何 票
投票人總數	何 人

假ニ爲シタル投票總數
假ニ爲シタル投票人數
投票總數ト投票人總數ト符合ス(投票總數ト投票人總數ト符合セズ即チ投票總數ニ比シ何票多シ(少シ)(其ノ理由ノ明カナルモノハ之ヲ記載スベシ)

八 投票分會ニ於テ拒否ノ決定ヲ受ケタル者ニシテ假ニ投票ヲ爲シタル者左ノ如シ

住 所 氏 名	住 所 氏 名
---------	---------

開票分會長ハ右ノ投票ヲ調査シ開票立會人左ノ通之ヲ決定シタリ(開票分會長ハ右ノ投票ヲ調査シ開票立會人ノ決定ニ付シタルニ可否同數ナルニ依リ開票分會長左ノ通之ヲ決定シタリ)

受理セシモノ
一事由何々
住 所 氏 名

受理セザリシモノ
一事由何々
住 所 氏 名

住 所 氏 名	住 所 氏 名
---------	---------

九 開票分會長ハ(假ニ爲シタル投票ニシテ受理スベキモノト決定シタル投票ノ封筒ヲ開披シタル上)總テノ投票ヲ混同シ開票立會人ト共ニ之ヲ點檢シタリ

十 開票事務ニ從事スル職氏名及職氏名ノ二人ハ各別ニ同一被選舉人ノ得票數ヲ計算シタリ

三 、、、、、、
何 票

十一 有效又ハ無効ト決定シタル投票左ノ如シ
(一)開票立會人ニ於テ決定シタル投票數
何 票

內
一 有效ト決定シタルモノ 何 票
一 無効ト決定シタルモノ 何 票

內
一 成規ノ用紙ヲ用ヒザルモノ 何 票
二 現ニ市(町)(村)會議員ノ職ニ在ル者ノ氏名ヲ記載シタルモノ 何 票
三 、、、、、、 何 票

(二)開票立會人ノ決定ニ付シタルニ可否同數ナルニ依リ開票分會長ニ於テ決定シタル投票數
何 票

內
一 有效ト決定シタルモノ 何 票
一 無効ト決定シタルモノ 何 票

內
一 成規ノ用紙ヲ用ヒザルモノ 何 票
二 現ニ市(町)(村)會議員ノ職ニ在ル者ノ氏名ヲ記載シタルモノ 何 票

十二 午前(午後)何時投票ノ點檢ヲ終リタルヲ以テ開票分會長ハ各被選舉人ノ得票數ヲ朗讀シタリ
何 票

十三 各被選舉人ノ得票數左ノ如シ
何 票

十四 開票分會長ハ點檢ニ係ル投票ノ有效無効及受理スベカラズト決定シタル投票ヲ大別シ尙有效ノ決定アリタル投票ニ在リテハ得票者毎ニ之ヲ區別シ無効ノ決定アリタル投票ニ在リテハ之ヲ類別シ各之ヲ一括シ更ニ有效無効及受理スベカラズト決定シタル投票別ニ之ヲ封筒ニ入レ開票立會人ト共ニ封印ヲ施シタリ

十五 午前(午後)何時開票分會ノ事務ヲ終了シタリ
職 氏 名

十六 左ノ者ハ開票分會ノ事務ニ從事シタリ
職 氏 名

第一編 地方制度 第二章 市町村制 市制町村制施行規則

十七 開票分會ニ臨監シタル官吏左ノ如シ
 官 職 氏 名
 開票分會長ハ此ノ開票録ヲ作り之ヲ朗讀シタル上開票立會人ト共ニ並ニ署名ス
 大正何年何月何日

開票分會長 職 氏 名
 開票立會人 氏 氏 名 名

備考

- 一 市制第三十九條ノ二ノ市ニ於ケル開票録ハ府縣制施行規則第二十九條開票録様式ノ例ニ依リ之ヲ記載スベシ
 - 二 様式ニ掲グル事項ノ外開票分會長ニ於テ開票ニ關シ緊要ト認ムル事項アルトキハ之ヲ記載スベシ
- 市町村歳入歳出豫算様式
 大正何年度何府(縣)何市(何郡何町(村))歳入歳出豫算
 歳 入

大正何年度何府(縣)何市(何郡何町(村))歳入歳出豫算	歳 入	算	豫	算	説	明
-----------------------------	-----	---	---	---	---	---

二六〇
 歳入豫算高
 經常部豫算高
 臨時部豫算高
 合計金
 歳出
 歳出豫算高
 經常部豫算高
 臨時部豫算高
 合計金
 歳入歳出差引
 殘 金(ナシ)
 歳計剩餘金ヲ翌年度ニ繰越サズシテ基本財産ニ編入セントスル場合ニハ左ノ通記載スベシ
 歳計剩餘金ハ全部基本財産ニ編入又ハ
 歳計剩餘金ノ内何歩基本財産ニ編入

科 款	項 目	豫 算 額	種 目	本 年 度 豫 算 額	前 年 度 豫 算 額	増 減	附 記
一 財産ヨリ生ズル收 入	一 基本財産收入		一 何々				
	二 小學校(何學校)基本財産收入		二 何々				
	三 何々		三 何々				
二 使用料及手数料	一 使用料		一 何々				
	二 手数料		二 何々				

三 交 付 金	一	國稅徵收交付金	二	何々
	二	府(縣)稅徵收交付金	一	何々
四 國 庫 下 渡 金	三	水利組合費徵收交付金	一	何々
	四	何々	一	何々
五 納 付 金	一	義務教育費下渡金	一	何々
	一	納付金	一	何々
六 報 償 金	一	報償金	一	何々

七 國 庫 補 助 金	一	水道費補助	一	何々
	二	下水道費補助	一	何々
八 府(縣)補 助 金	三	何々	一	何々
	一	傳染病豫防費補助	一	何々
九 寄 附 金	二	道路費補助	一	何々
	三	何々	一	何々
一 小 學 校 (何 學 校) 建 築 費 指 定 寄 附	一	何々	一	何々

二	道路修繕費指定寄附	一何々	三	何	一何々	十	繰入金	一	小學校(何學校)積立金繰入	一何々	十一	財産賣拂代金	一	土地賣拂代金	一何々	四	何	一何々	三	水道經濟ヨリ繰入	一何々	二	基本財産繰入	一何々

三	何	一	何	十二	繰越金	一	前年度繰越金	一	何	十三	雑収入	一	小學校(何學校)雜入	一	何	二	繰替金戻入	一	何	十四	市(町)(村)税	一	地租附加税	一	何	

二	特別地稅附加稅 (特別地稅)	一何々
三	營業收益稅附加稅	一何々
四	所得稅附加稅	一何々
五	鑛業稅附加稅	一何々
六	砂鑛區稅附加稅	一何々
七	取引所營業稅附加稅	一何々
八	府(縣)稅家屋稅附加稅	一何々
九	府(縣)稅營業稅附加稅	一何々
十	府(縣)稅雜種稅附加稅	一何々

十一	特別稅戶數割	一何々
十二	特別稅段別割	一何々
十三	特別稅戶別割	一何々
十四	特別稅何々	一何々
十五	夫役及現品	一何々
一	夫役	一何々
二	現品	一何々
十六	市(町)(村)債	一何々
一	市(町)(村)債	一何々
二	市(町)(村)債	二何々

歳出		經常部		算		豫		算		說		明	
科	款	項	目	種	目	本年度豫算額	前年度豫算額	增	減	附記			
	一 神 社 費	一 神 饌幣帛料	圓	一 何 々	圓			圓					
	二 會 議 費	一 費 用 辨 償		二 何 々									
		二 供 進 金		一 何 々									
		一 給 料		二 何 々									
		三 雜 給		一 何 々									
		四 需 用 費		二 何 々									

歳出		經常部		算		豫		算		說		明	
科	款	項	目	種	目	本年度豫算額	前年度豫算額	增	減	附記			
	三 役 所 (役 場) 費	一 報 酬		二 何 々									
		二 給 料		一 何 々									
		三 雜 給		二 何 々									
		四 需 用 費		一 何 々									
				二 何 々									

五 小學校(何學校)費		四 土木費		三 用惡水路費		二 治水堤防費		一 道路橋梁費		五 修繕費	
給	料										
		二何々	一何々	二何々	一何々	二何々	一何々	二何々	一何々		

七 傳染病豫防費		六 學事諸費		五		四 修繕費		三 需用費		二 雜給		一 何	
		一何々		五何々		四何々	一何々	二何々	一何々	二何々	一何々	二何々	一何々

十一 水道費		四 修繕費		三 需用費		二 雜給	
一	何々	一	何々	一	何々	一	何々
二	何々	二	何々	二	何々	二	何々
三	何々	三	何々	三	何々	三	何々
四	何々	四	何々	四	何々	四	何々
五	何々	五	何々	五	何々	五	何々
六	何々	六	何々	六	何々	六	何々
七	何々	七	何々	七	何々	七	何々
八	何々	八	何々	八	何々	八	何々
九	何々	九	何々	九	何々	九	何々
十	何々	十	何々	十	何々	十	何々
十一	何々	十一	何々	十一	何々	十一	何々
十二	何々	十二	何々	十二	何々	十二	何々
十三	何々	十三	何々	十三	何々	十三	何々
十四	何々	十四	何々	十四	何々	十四	何々
十五	何々	十五	何々	十五	何々	十五	何々
十六	何々	十六	何々	十六	何々	十六	何々
十七	何々	十七	何々	十七	何々	十七	何々
十八	何々	十八	何々	十八	何々	十八	何々
十九	何々	十九	何々	十九	何々	十九	何々
二十	何々	二十	何々	二十	何々	二十	何々

十二 下水道費		五 修繕費		四 作業費		三 修繕費		二 需用費		一 雜給		十三 居場費	
一	何々	一	何々	一	何々	一	何々	一	何々	一	何々	一	何々
二	何々	二	何々	二	何々	二	何々	二	何々	二	何々	二	何々
三	何々	三	何々	三	何々	三	何々	三	何々	三	何々	三	何々
四	何々	四	何々	四	何々	四	何々	四	何々	四	何々	四	何々
五	何々	五	何々	五	何々	五	何々	五	何々	五	何々	五	何々
六	何々	六	何々	六	何々	六	何々	六	何々	六	何々	六	何々
七	何々	七	何々	七	何々	七	何々	七	何々	七	何々	七	何々
八	何々	八	何々	八	何々	八	何々	八	何々	八	何々	八	何々
九	何々	九	何々	九	何々	九	何々	九	何々	九	何々	九	何々
十	何々	十	何々	十	何々	十	何々	十	何々	十	何々	十	何々
十一	何々	十一	何々	十一	何々	十一	何々	十一	何々	十一	何々	十一	何々
十二	何々	十二	何々	十二	何々	十二	何々	十二	何々	十二	何々	十二	何々
十三	何々	十三	何々	十三	何々	十三	何々	十三	何々	十三	何々	十三	何々
十四	何々	十四	何々	十四	何々	十四	何々	十四	何々	十四	何々	十四	何々
十五	何々	十五	何々	十五	何々	十五	何々	十五	何々	十五	何々	十五	何々
十六	何々	十六	何々	十六	何々	十六	何々	十六	何々	十六	何々	十六	何々
十七	何々	十七	何々	十七	何々	十七	何々	十七	何々	十七	何々	十七	何々
十八	何々	十八	何々	十八	何々	十八	何々	十八	何々	十八	何々	十八	何々
十九	何々	十九	何々	十九	何々	十九	何々	十九	何々	十九	何々	十九	何々
二十	何々	二十	何々	二十	何々	二十	何々	二十	何々	二十	何々	二十	何々

十四 公園(何公園)費									
一	二	三	四	五	六	七	八	九	十
雜給	需用費	修繕費							
一何々	二何々	一何々	二何々	一何々					

十五 墓地(何墓地)費									
一	二	三	四	五	六	七	八	九	十
雜給	需用費	修繕費							
一何々	二何々	一何々	二何々	一何々					

十七 商品陳列所費		十八 市場費		三修繕費		二需用費		一雜給	
一何々	二何々	一何々	二何々	一何々	二何々	一何々	二何々	一何々	二何々
二何々	一何々	二何々	一何々	二何々	一何々	二何々	一何々	二何々	一何々
三修繕費	二需用費	一雜給	二需用費	三修繕費	二需用費	一雜給	二需用費	三修繕費	二需用費

十九 勸業諸費		二十 電氣事業費		三修繕費		一害蟲驅除豫防費		二何々		一給料		二雜給	
一何々	二何々	一何々	二何々	一何々	二何々	一何々	二何々	一何々	二何々	一何々	二何々	一何々	二何々
二何々	一何々	二何々	一何々	二何々	一何々	二何々	一何々	二何々	一何々	二何々	一何々	二何々	一何々
三修繕費	二何々	一給料	二何々	三修繕費	二何々	一給料	二何々	三修繕費	二何々	一給料	二何々	三修繕費	二何々

二十一 瓦斯事業費									
四何	三需用費	二雜給	一給料	四何	三需用費	二雜給	一給料	二何	一何
々	々	々	々	々	々	々	々	々	々
二何	一何	二何	一何	二何	一何	二何	一何	二何	一何
々	々	々	々	々	々	々	々	々	々

二十二 史蹟名勝天然紀念物保存費									
一何	一何	二何	一何	二何	一何	二何	一何	二何	一何
々	々	々	々	々	々	々	々	々	々
二何	一何	二何	一何	二何	一何	二何	一何	二何	一何
々	々	々	々	々	々	々	々	々	々
二十三 職業紹介所費									
一何	一何	二何	一何	二何	一何	二何	一何	二何	一何
々	々	々	々	々	々	々	々	々	々
二何	一何	二何	一何	二何	一何	二何	一何	二何	一何
々	々	々	々	々	々	々	々	々	々
二十四 住宅費									
一何	一何	二何	一何	二何	一何	二何	一何	二何	一何
々	々	々	々	々	々	々	々	々	々
二何	一何	二何	一何	二何	一何	二何	一何	二何	一何
々	々	々	々	々	々	々	々	々	々
二十五 救助費									
一棄兒費	一何	二何	一何	二何	一何	二何	一何	二何	一何
々	々	々	々	々	々	々	々	々	々
二何	一何	二何	一何	二何	一何	二何	一何	二何	一何
々	々	々	々	々	々	々	々	々	々

二十六 警備費									
一	雜給								
二	需用費								
三	修繕費								
二十七 徵發費									
一	物件輸送費								

二十八 基本財産造成費									
一	基本財産造成								
二	小學校(何學校)基本財産造成								
三	何々								
二十九 財産費									
一	管理費								
二	何々								

三十 諸税及負擔		三十一 公金取扱費		三十二 雜支出	
一 諸税	二 負擔	一 徵收費	二 金庫諸費	一 滯納處分費	二 過年度支出
二何々	一何々	二何々	一何々	一何々	一何々

三十三 豫備費		臨時部		科目	
一 豫備費	三 繰替金	一 供進金	二 役所(役場)管繕費	一 神社費	二 建築費
二何々	一何々	二何々	一何々	一何々	二何々

第一編 地方制度 第二章 市町村制 市制町村制施行規則

四 小學校(何學校)營繕費	一 建築費	四何々		三用惡水路費		二治水堤防費		三土木費		二修繕費	
		二何々	一何々	二何々	一何々	二何々	一何々	二何々	一何々		

第一編 地方制度 第二章 市町村制 市制町村制施行規則

六 傳染病院(隔離病舎)營繕費	一 建築費	三需用費		二雜給		一給料		五傳染病豫防費		二修繕費	
		二何々	一何々	二何々	一何々	二何々	一何々	二何々	一何々	二何々	一何々

七 病院(何病院)管轄費			八 水道費			九 下水道費		
一 建築費	二 修繕費	三 何々々	一 施設費	二 修繕費	三 何々々	一 建築費	二 修繕費	三 何々々
二 何々々	一 何々々	二 何々々	二 何々々	一 何々々	二 何々々	二 何々々	一 何々々	二 何々々

十 商品陳列所管轄費			十一 勸業諸費			九 下水道費		
一 建築費	二 修繕費	三 何々々	一 獎勵費	二 修繕費	三 何々々	一 建築費	二 修繕費	三 何々々
二 何々々	一 何々々	二 何々々	二 何々々	一 何々々	二 何々々	二 何々々	一 何々々	二 何々々

十二 警備費										二 何々	
一 建築費										一 何々	
二 修繕費										二 何々	
十三 積立金穀										一 何々	
一 小學校(何學校)積立金										二 何々	
二 幼稚園(何幼稚園)積立金										一 何々	
三 何々										二 何々	

十四 公債費										一 何々	
一 元金償還										二 何々	
二 利子										一 何々	
三 何々										一 何々	
十五 訴訟費										一 何々	
一 訴訟費										一 何々	
十六 寄附金										一 何々	
一 土木費寄附										一 何々	
二 何學校費寄附										二 何々	
一 何々										一 何々	

- 一 產賣拂代及市町村債ノ如キハ之ヲ臨時部ニ編入スベシ雜收入中臨時事業ニ伴フ不用品賣拂代金ノ如キ亦臨時部ニ屬スルモノトス仍經常臨時ノ二部ニハ各計ヲ設ケ更ニ歳入合計ヲ掲載スベシ
- 二 歳出ヲ經常臨時ノ二部ニ分ツノ必要ナキトキハ各款ヲ通ジテ歳出合計ヲ掲載スベシ
- 三 豫算金額ハ圓位ニ止ムルモ妨ゲナシ
- 四 増減欄ノ減ハ朱書ト爲シ又ハ△印ヲ附スベシ
- 五 豫算説明ノ部分ハ別ニ調製スルモ妨ゲナシ
- 六 歳入

- イ 基本財産ハ一般ト特別トヲ区分シ且特別基本財産ハ其ノ種類ノ異ナル毎ニ別項ト爲スベシ例ヘバ「小學校(又ハ何學校)基本財産」、「公園(何公園)基本財産」等ノ如シ
- ロ 豫算説明欄ニハ豫算ノ計算ノ基ヲ所ヲ明ナラシムルヲ旨トシ種目ノ分別ニ付テハ特ニ注意スベシ例ヘバ財産ヨリ生ズル收入(款)基本財産收入(項)ノ説明ニ付テハ種目ハ「小作米」、「貸地料」、「木竹其ノ他賣拂代金」、「貸家料」、「貸付金穀利子」、「預金利子」、「公債利子」、「社債利子」、「株券配當金」等ノ類トシ其ノ附記欄ニハ「小作米」ニ付テハ土地ノ所在地、地目、段別、一段歩當、數量、單價及金額又「貸地料」ニ付テハ土地ノ所在地、地目、段別又ハ坪數及金額ヲ掲載シ其ノ地上權者ヨリ取得スル地代、永小作權者ヨリ取得スル小作料、土地ノ賃借人ヨリ取得スル借賃ノ類ニシテ現米ナルトキハ總テ之ヲ「小作米」ニ、現金ナルトキハ總テ之ヲ「貸地料」ニ算入スベシ又「木竹其ノ他賣拂代金」トハ立木竹ノ賣拂代金ハ勿論落葉、落枝、柴草、土石、樹根、草根、切芝ノ採取又ハ採掘等ノ種別ニ從ヒ各數量、單價及金額ヲ掲載スベシ
- ハ 使用料(項)ニ對スル説明種目ノ欄ニハ市制町村制ニ所謂使用料例ヘバ「公園(何公園)使用料」、「居場使用料」、「水道使用料」ノ如キハ勿論他ノ法令ニ依ル使用料例ヘバ「小學校(何學校)授業料」、「幼稚園(何幼稚園)保育料」、「圖書閱覽料」、「道路占用料」ノ類ヲモ掲載シ其ノ各附記欄ニハ件數、金額ヲ掲載スベシ
- ニ 手数料(項)ニ對スル説明種目ノ欄ニモ亦市制町村制ニ所謂手数料例ヘバ「證明手数料」、「督促手数料」ノ如キハ勿論他ノ法令ニ依ル手数料例ヘバ「戶籍手数料」、「寄留手数料」、「馬籍簿閱覽手数料」ノ類ヲモ掲載シ其ノ各附記欄ニハ件數、金額ヲ掲載スベシ
- 七 雜收入ノ項ハ小學校(何學校)雜入、練替金戻入、加入金等ノ類トシ其ノ説明種目例ヘバ「小學校(何學校)雜入」ニ對シテハ「物件賣拂代金」、「不用品賣拂代金」ノ類、又「練替金戻入」ニ對シテハ「召集旅費練替金戻入」、「行旅病人及死亡人取扱費練替金戻入」、「精神病者監護費練替金戻入」ノ類トス仍雜收入ニ付テハ他ノ各款ニ屬セザル諸收入ヲ掲載スベシ

(台四)

- 八 市町村稅中地租其ノ他ノ各稅附加稅ニ付テハ説明附記欄ニ其ノ本稅額及課率ヲ掲載シ仍特別稅戶數割又ハ戶數割ヲ賦課セザル市町村ニ於テ戶數割ニ代ヘ賦課スル家屋稅附加稅ニ付テハ現在戶數及平均一戶當ノ金額ヲモ掲載スベシ
- 九 歳出

(台四)

- イ 豫算説明ノ欄ニハ計算ノ基ヲ所ヲ明ナラシムルヲ旨トシ種目ノ分別ニ付テハ特ニ注意スベシ例ヘバ役所(役場)費(款)報酬(項)ノ説明ニ付テハ種目ハ「町(村)長報酬」、「市參事報酬」、「助役報酬」、「區長報酬」、「區長代理者報酬」、「委員(何委員)報酬」ノ類トシ其ノ各附記欄ニハ例ヘバ「町(村)長報酬」ニ付テハ一年何圓ノ類ヲ掲載スベシ
- ロ 給料(項)ニ對スル説明種目ノ欄ニハ「市(町)長給料」、「市參事給料」、「助役給料」、「收入役給料」等ノ類トシ其ノ各附記欄ニハ例ヘバ「助役給料」ニ付テハ年俸又ハ月俸何圓幾人ノ類ヲ掲載スベシ
- ハ 雜給(項)ニ對スル説明種目ノ欄ニハ「費用辨償」、「旅費」、「手當」、「給仕及使丁給」、「傭人料」、「賞與」、「退職給與金」、「死亡給與金」、「遺族扶助料」ノ類トシ其ノ各附記欄ニハ例ヘバ「費用辨償」ニ付テハ町(村)長何圓助役何圓ト掲載スベシ
- ニ 需用費(項)ニ對スル説明種目ノ欄ニハ「備品費」、「消耗品費」、「印刷費」、「通信運搬費」、「賄費」、「被服費」、「借家料」、「電燈費」、「電話費」、「雜費」ノ類トシ其ノ各附記欄ニハ例ヘバ「備品費」ニ付テハ何器具新調費何圓、何機械修繕費何圓、書籍購買代金何圓、又「消耗品費」ニ付テハ筆紙墨代金何圓、薪炭油茶代金何圓ノ類ヲ掲載スベシ
- 十 市ニ於テ市會費ト市參事會費トヲ區分セントスルトキハ會議費ノ款ヲ市會費市參事會費ト分記シ各款ノ下ニ「費用辨償」、「給料」、「雜給」、「需用費」等ノ項ヲ設クベシ
- 十一 小町村ニ於テハ各款ノ下給料ト雜給、需用費ト修繕費トヲ合セテ各一項ト爲スモ妨ゲナシ
- 十二 小學校費ヲ學校毎ニ區分シタル場合ニ於テ各校共通ノ費用アルトキハ別ニ一款ヲ設ケテ之ヲ掲載スベシ
- 十三 小學校(何學校)費、幼稚園(何幼稚園)費及圖書館(何圖書館)費ノ款ハ之ヲ合セテ教育費トシ其ノ項ハ之ヲ小學校(何學校)費、幼稚園(何幼稚園)費及圖書館(何圖書館)費トシ給料、雜給、需用費等ハ之ヲ説明種目ト爲スモ妨ゲナシ
- 十四 諸稅及負擔(款)ハ諸稅(項)ト負擔(項)トニ分チ「諸稅」ノ説明種目ハ「地租」、「地租附加稅」、「水利組合費」ノ類トシ其ノ附記欄ニハ市(町)村(村)有土地等ニ對スル分ヲ掲載シ又「負擔」ノ説明種目ハ「何町(村)外何ヶ村組合費負擔」ノ類トス
- 十五 雜支出ノ項ハ「滯納處分費」、「練替金」、「過年度支出」ノ類其ノ他各款ニ屬セザル諸支出ヲ掲載スベシ
- 十六 特ニ必要アルトキハ本様式ニ掲グル歳入歳出科目ノ外適宜ニ款項目ヲ設クルモ妨ゲナシ
- 十七 市町村組合、町村組合ニ於テハ分賦法ニ依ルモノハ歳入科目「市町村稅」ノ款ヲ「分賦金」トシ左ノ例ニ依ルベシ

科 款	項 目	歳 入		歳 出		種 目	本 年 度 豫 算 額	前 年 度 豫 算 額	増 減	附 記
		圓	圓	圓	圓					
分 賦 金	一 何 市 分 賦 金					一 地 租 附 加				
						二 何 々				
						二 何 々				
分 賦 金	二 何 町 分 賦 金					一 地 租 附 加				
						二 何 々				
						二 何 々				
分 賦 金	三 何 村 分 賦 金					一 地 租 附 加				
						二 何 々				
						二 何 々				

繼續費ノ年期及支出方法様式

自大正何年度何府(縣)何市(何郡何町(村))何費繼續年期及支出方法

一金
内 課

何費中何費

科 款	項 目	大 正 何 年 度	大 正 何 年 度	大 正 何 年 度	大 正 何 年 度	大 正 何 年 度	計	種 目	說 明
一 補 助 金	一 國 庫 補 助 金	圓	圓	圓	圓	圓	圓	一 何 々	
								一 何 々	
								一 何 々	
二 寄 附 金	一 寄 附 金							一 何 々	
								一 何 々	
								一 何 々	
三 市(町)(村)費 繰入金	一 市(町)(村)費 繰入金							一 何 々	
								一 何 々	
								一 何 々	

右何々(議決ヲ要スベキ事業ノ大要ヲ記載ス)

大正何年何月何日提出

何府(縣)何市(何郡何町(村))繼續費何費收支計算表

收 入

大正何年度支出額
大正何年度支出額

何府(縣)何市(何郡何町(村))長 氏 名

合	計	四 雜 收 入			一 雜 收 入			一 預 金 利 子			一 何 々
		五 市(町)(村)債	一 市(町)(村)債	一 何 々	一 何 々	一 何 々	一 何 々				
								一 何 々	一 何 々	一 何 々	

支出

科 款	項 目	一 何 費	大 正 何 年 度					計	種 目	金 額	附 記
			年 度	年 度	年 度	年 度	年 度				
			一 何 費	一 給 與	二 雜 給						
								一 何 々			
								二 何 々			
								二 何 々			

合	計	三 需 用 費		一 何 々		二 何 々	
		一 給 與	二 雜 給	一 何 々	二 何 々	一 何 々	二 何 々

記載例

一 繼續費ト爲ス費用ニ付特別會計ヲ設ケズ又ハ特定ノ收入ナキ場合ニハ「繼續費何費支出計算表」トシ收入ノ部ハ之ヲ設クルヲ要セズ

○市制町村制施行規則

大正十五年六月二十四日
内務省令第十九號

改正 昭和三年第三九號、四年第一號、第二號、五年第二一號、六年第二一號、九年第一六號、一〇年第三九號

第一章 市町村會議員ノ選舉

第一條 市制町村制ニ規定セル市區町村ノ人口ハ内閣ニ於テ官報ヲ以テ公示シタル最近ノ人口ニ依ル

前項公示ノ人口現在ノ日以後ニ於テ市區町村ノ廢置分合、境界變更ヲ爲

第一編 地方制度 第二章 市町村制 市制町村制施行規則

シ又ハ所屬未定地ヲ市區町村ノ區域ニ編入シタルトキハ關係市區町村ノ人口ハ左ノ區別ニ依リ府縣知事ノ告示シタル人口ニ依ル但シ市區町村ノ境界變更又ハ所屬未定地編入ノ地域ニ現住者ナキトキハ此ノ限ニ在ラズ

一 市區町村若ハ數市區町村ノ全部ノ區域ヲ以テ一市區町村ヲ置キタル場合又ハ一市區町村若ハ數市區町村ノ全部ノ區域ヲ他ノ市區町村ノ區域ニ編入シタル場合ニ於テハ關係市區町村ノ人口又ハ之ヲ集計シタルモノ

二 前號以外ノ場合ニ於テハ當該市區町村ノ人口ヲ廢置分合又ハ境界變更アリタル日ノ現在ニ依リ府縣知事ノ調査シタル人口ニ按分シテ算出

第一編 地方制度 第二章 市町村制 市制町村制施行規則

シタル當該地域ノ人口又ハ其ノ人口ヲ集計シタルモノ又ハ其ノ人口ヲ關係市區町村ノ人口ニ加算シ若ハ關係市區町村ノ人口ヨリ控除シタルモノ

三 所屬未定地ヲ市區町村ニ編入シタルトキハ編入ノ日ノ現在ニ依リ府縣知事ノ調査シタル其ノ地域ノ人口ヲ關係市區町村ノ人口ニ加算シタルモノ
四 前三號ノ規定ニ依ル人口ノ告示アリタル日以後ニ於テ市區町村ノ廢置分合若ハ境界變更又ハ所屬未定地編入前ノ日ニ屬スル最近ノ人口ヲ内閣ニ於テ官報ヲ以テ公示アリタルトキハ更ニ其ノ公示ニ係ル人口ヲ基礎トシ前三號ノ規定ニ依リ算出シタルモノ
前項ノ規定ハ市區町村ノ境界確定シタル場合ニ之ヲ準用ス
前三項ノ人口中ニハ部隊艦船及監獄内ニ在リタル人員ヲ含マズ

第二條 市町村長(市制第六條ノ市ニ於テハ區長)投票立會人(又ハ開票立會人)ヲ選任シタルトキハ直ニ之ヲ投票分會長(又ハ開票分會長)ニ通知スベシ
第三條 市町村長(市制第六條ノ市ニ於テハ區長)必要アリト認ムルトキハ選舉會場入場券(又ハ投票分會場入場券)ヲ交付スルコトヲ得
選舉長(又ハ投票分會長)必要アリト認ムルトキハ到着番號札ヲ選舉人ニ交付スルコトヲ得
第四條 投票記載ノ場所ハ選舉人ノ投票ヲ視セ又ハ投票ノ交換其ノ他不正ノ手段ヲ用フルコト能ハザラシムル爲相當ノ設備ヲ爲スベシ
第五條 投票函ハ二重ノ蓋ヲ造リ各別ニ鎖鑰ヲ設ケベシ
第六條 選舉長(又ハ投票分會長)ハ投票ヲ爲サシムルニ先テ選舉會場(又ハ投票分會場)ニ參會シタル選舉人ノ面前ニ於テ投票函ヲ開キ其ノ空虛

ナルコトヲ示シタル後内蓋ヲ鎖スベシ
第七條 選舉長(又ハ投票分會長)ハ選舉立會人(又ハ投票立會人)ノ面前ニ於テ選舉人ヲ選舉人名簿(又ハ選舉人名簿ノ抄本)ニ對照シタル後投票用紙(假ニ投票ヲ爲サシムベキ選舉人ニ對シテハ併セテ封筒)ヲ交付スベシ
第八條 選舉人誤リテ投票ノ用紙又ハ封筒ヲ汚損シタルトキハ其ノ引換ヲ請求スルコトヲ得
第九條 投票ハ選舉長(又ハ投票分會長)及選舉立會人(又ハ投票立會人)ノ面前ニ於テ選舉人自ラ之ヲ投函スベシ
第十條 選舉人投票前選舉會場(又ハ投票分會場)外ニ退出シ又ハ退出ヲ命ゼラレタルトキハ選舉長(又ハ投票分會長)ハ投票用紙(交付シタル封筒)アルトキハ併セテ封筒)ヲ返付セシムベシ
第十一條 投票ヲ終リタルトキハ選舉長(又ハ投票分會長)ハ投票函ノ内蓋ノ投票口及外蓋ヲ鎖シ其ノ内蓋ノ鑰ハ選舉立會人(投票分會長ニ於テハ投票函ヲ送致スベキ投票立會人)之ヲ保管シ外蓋ノ鑰ハ選舉長(又ハ投票分會長)之ヲ保管スベシ
第十二條 投票函ハ其ノ閉鎖後選舉長(又ハ開票分會長)ニ送致ノ爲ノ外之ヲ會場外ニ撤出スルコトヲ得ズ
第十三條 投票ヲ點檢スルトキハ選舉長ハ選舉會ノ事務ニ從事スル者二人ヲシテ各別ニ同一議員候補者又ハ同一被選舉人ノ得票數ヲ計算セシムベシ
第十四條 前條ノ計算終リタルトキハ選舉長ハ各議員候補者又ハ各被選舉人ノ得票數ヲ朗讀スベシ
第十五條 前二條ノ規定ハ開票分會ヲ設ケタル場合ニ於ケル開票ニ之ヲ準

第一編 地方制度 第二章 市町村制 市制町村制施行規則

開票分會ヲ設ケタル場合ニ於テハ選舉長ハ自ラ開票ヲ行ヒタル部分ニ付各議員候補者又ハ各被選舉人ノ得票數ヲ朗讀シタル後開票分會毎ニ各被選舉人ノ得票數ヲ朗讀シ終リニ各被選舉人ノ得票總數ヲ朗讀スベシ
第十六條 選舉長(又ハ開票分會長)ハ投票ノ有效無効ヲ區別シ各之ヲ封筒ニ入レ二人以上ノ選舉立會人(又ハ開票立會人)ト共ニ封印ヲ施スベシ
受理スベカラズト決定シタル投票ハ其ノ封筒ヲ開封セズ前項ノ例ニ依リ封印ヲ施スベシ
第十七條 市會議員選舉ニ關スル議員候補者ノ届出又ハ推薦届出ハ文書ヲ以テ之ヲ爲シ議員候補者タルベキ者ノ氏名、職業、住所及生年月日(推薦届出ノ場合ニ於テハ併セテ推薦届出者ノ氏名、住所及生年月日)ヲ記載シ且市制第二十二條ノ三第一項ノ供託ヲ爲シタルコトヲ證スベキ書面ヲ添附スベシ
議員候補者タルコトヲ辭スルコトノ届出ハ文書ヲ以テ之ヲ爲シ其ノ被選舉權ヲ有セザルニ至リタル爲選舉ノ期日前十日以内ニ議員候補者タルコトヲ辭スル場合ニ於テハ其ノ事由ヲ記載スベシ

第十八條 市會議員選舉ニ付開票分會ヲ設ケタルトキハ市長(市制第六條ノ市ニ於テハ區長)ハ豫メ議員候補者ノ氏名、職業、住所、生年月日其ノ他必要ナル事項ヲ當該開票分會長ニ通知スベシ、議員候補者議員候補者タルコトヲ辭シタルトキ又ハ其ノ死亡シタルコトヲ知リタルトキ亦同ジ
第十八條ノ二 市會議員選舉ニ關スル議員候補者ノ届出若ハ推薦届出又ハ議員候補者タルコトヲ辭スルコトノ届出ヲ受理シタルトキハ市長(市制第六條ノ市ニ於テハ區長)ハ直ニ其ノ受理ノ年月日時ヲ届出書ノ餘白ニ

第一編 地方制度 第二章 市町村制 市制町村制施行規則

記載スベシ
第十八條ノ三 市會議員選舉ニ於ケル議員候補者選舉ノ期日前十一日迄ニ議員候補者タルコトヲ辭シタルトキ、選舉ノ期日ニ於ケル投票時間開始迄ニ死亡シタルトキ若ハ被選舉權ヲ有セザルニ至リタル爲議員候補者タルコトヲ辭シタルトキ又ハ選舉ノ全部無効ト爲リタルトキハ直ニ市制第二十二條ノ三第一項ノ供託物ノ還付ヲ請求スルコトヲ得
議員候補者ノ得票數市制第二十二條ノ三第二項ノ規定ニ該當セザルモノナルトキ又ハ議員候補者同法第三十條ノ三ノ規定ノ適用ヲ受ケタルモノナルトキハ其ノ選舉及當選ノ效力確定後直ニ同法第二十二條ノ三第一項ノ供託物ノ還付ヲ請求スルコトヲ得
第十八條ノ四 市會議員選舉ニ關スル立會人タルベキ者ノ届出ハ文書ヲ以テ之ヲ爲シ立會人タルベキ者ノ氏名、住所及生年月日ヲ記載シ且本人ノ承諾書ヲ添附スベシ
第十九條 點字投票ナル旨ノ印ハ投票用紙及封筒ノ表面ニ之ヲ押捺スベシ
第二十條 市町村會議員選舉人名簿及其ノ抄本ハ別記様式ニ依リ之ヲ調製スベシ
第二十一條 選舉錄、投票錄、市制町村制施行令第二十八條第一項ノ願末書及開票錄並ニ市制町村制施行令第二十四條第一項ノ規定ニ依ル證明書ハ別記様式ニ依リ之ヲ調製スベシ
第二十二條 市會議員選舉ニ關スル立會人タルベキ者ノ届出書及之ニ添附スベキ承諾書、議員候補者ノ届出書又ハ推薦届出書並ニ議員候補者タルコトヲ辭スルコトノ届出書ハ別記様式ニ依リ之ヲ調製スベシ
第二章 市町村吏員ノ事務引繼
第二十三條 市町村長更迭ノ場合ニ於テハ前任者ハ退職ノ日ヨリ十日以内

ニ其ノ擔任スル事務ヲ後任者ニ引繼グベシ、後任者ニ引繼グコトヲ得ザル事情アルトキハ之ヲ助役ニ引繼グベシ、此ノ場合ニ於テハ助役ハ後任者ニ引繼グコトヲ得ルニ至リタルトキハ直ニ之ヲ後任者ニ引繼グベシ

第二十四條 助役退職ノ場合ニ於テ其ノ分掌事務アルトキハ之ヲ市町村長ニ引繼グベシ

前條ノ規定ハ前項ノ事務引繼ニ之ヲ準用ス

第二十五條 收入役更迭ノ場合ニ於テハ前任者ハ退職ノ日ヨリ十日以内ニ其ノ擔任スル事務ヲ後任者ニ引繼グベシ、後任者ニ引繼グコトヲ得ザル事情アルトキハ之ヲ副収入役又ハ收入役代理者ニ引繼グベシ、此ノ場合ニ於テハ副収入役又ハ收入役代理者ハ後任者ニ引繼グコトヲ得ルニ至リタルトキハ直ニ之ヲ後任者ニ引繼グベシ

前項引繼ノ場合ニ於テハ現金書類帳簿其ノ他ノ物件ニ付テハ各目録ヲ調製シ仍現金ニ付テハ各帳簿ニ對照シタル明細書ヲ添附シ帳簿ニ付テハ事務引繼ノ日ニ於テ最終記帳ノ次ニ合計高及年月日ヲ記入シ且引繼ヲ爲ス者及引繼ヲ受クル者之ニ連署スベシ

第二十六條 副収入役退職ノ場合ニ於テ其ノ分掌事務アルトキハ之ヲ收入役ニ引繼グベシ

前條ノ規定ハ前項ノ事務引繼ニ之ヲ準用ス

第二十七條 第二十三條第二項、第二十四條第二項、第二十五條第二項及前條第二項ノ規定ニ依リ調製スベキ書類帳簿及財産ノ目録ハ現ニ設備セル目録又ハ臺帳ニ依リテ引繼ヲ爲ストキノ現在ヲ確認シ得ル場合ニ於テハ之ヲ以テ充用スルコトヲ得、此ノ場合ニ於テハ其ノ旨引繼書ニ記載スベシ

ハ之ヲ以テ充用スルコトヲ得、此ノ場合ニ於テハ其ノ旨引繼書ニ記載スベシ

第二十八條 第二十三條又ハ第二十五條乃至前條ノ規定ハ市制第六條又ハ第八十二條第三項ノ市ノ區長若ハ區收入役ノ更迭又ハ分掌事務アル區副収入役ノ退職ノ場合ニ、第二十四條及前條ノ規定ハ分掌事務アル町村區長ノ退職ノ場合ニ之ヲ準用ス

第二十九條 市町村ノ廢置分合ニ依リ新ニ市町村ヲ置キタル場合ニ於テハ前市町村ノ吏員ノ擔任スル事務ハ之ヲ市町村長、收入役又ハ市町村長ノ臨時代理者若ハ職務掌管ノ官吏ニ引繼グベシ、市町村ノ境界變更アリタルトキ亦同ジ

第二十三條乃至第二十七條ノ規定ハ前項ノ事務引繼ニ之ヲ準用ス

第三十條 第二十三條乃至前條ノ場合ニ於テ所定ノ期間内ニ引繼ヲ了スルコトヲ得ザルトキハ其ノ事由ヲ具シ府縣知事ノ許可ヲ受クベシ

第三十一條 第二十三條乃至第二十九條ノ場合ニ於テ引繼ヲ拒ミタル者ニ對シテハ府縣知事ハ二十五圓以下ノ過料ヲ科スルコトヲ得、其ノ故ナク引繼ヲ遲延シタルガ爲市町村長ニ於テ期日ヲ指定シテ催告ヲ爲シ仍之ニ應ゼザル者ニ付亦同ジ

第三十二條 第二十三條乃至前條ノ規定スルモノノ外市町村吏員ノ事務引繼ニ關シ必要ナル事項ハ府縣知事之ヲ定ム

第三章 市町村ノ財務

第三十二條ノ二 市制第二百一十一條ノ二及町村制第一百一條ノ二ノ規定ニ基キ市町村稅ヲ賦課スルヲ不適當トスルモノハ市町村ニ於テ之ヲ定ムベシ

第三十三條 市町村稅其ノ他一切ノ收入ヲ歲入トシ一切ノ經費ヲ歲出トシ歲入歲出ハ豫算ニ編入スベシ

第三十四條 各年度ニ於テ決定シタル歲入ヲ以テ他ノ年度ニ屬スベキ歲出ニ充ツルコトヲ得ズ

第三十五條 歲入ノ所屬年度ハ左ノ區分ニ依ル

- 一 納期ノ一定シタル收入ハ其ノ納期末日ノ屬スル年度
- 二 定期ニ賦課スルコトヲ得ザルガ爲特ニ納期ヲ定メタル收入又ハ隨時ノ收入ニシテ徵稅令書、賦課令書又ハ納額告知書ヲ發スルモノハ令書又ハ告知書ヲ發シタル日ノ屬スル年度
- 三 隨時ノ收入ニシテ徵稅令書、賦課令書又ハ納額告知書ヲ發セザルモノハ領收ヲ爲シタル日ノ屬スル年度但シ市町村債、交付金、補助金、寄附金、請負金、償還金其ノ他之ニ類スル收入ニシテ其ノ收入ヲ豫算シタル年度ノ出納閉鎖前ニ領收シタルモノハ其ノ豫算ノ屬スル年度

第三十六條 歲出ノ所屬年度ハ左ノ區分ニ依ル

- 一 費用辨償、報酬、給料、旅費、退職料、退職給與金、死亡給與金、遺族扶助料、其ノ他ノ給與、備入料ノ類ハ其ノ支給スベキ事實ノ生ジタル時ノ屬スル年度但シ別ニ定マリタル支拂期日アルトキハ其ノ支拂期日ノ屬スル年度
- 二 通信運搬費、土木建築費其ノ他物件ノ購入代價ノ類ハ契約ヲ爲シタル時ノ屬スル年度但シ契約ニ依リ定メタル支拂期日アルトキハ其ノ支拂期日ノ屬スル年度
- 三 市町村債ノ元利金ニシテ支拂期日ノ定アルモノハ其ノ支拂期日ノ屬スル年度
- 四 供進金、補助金、寄附金、負擔金ノ類ハ其ノ支拂ヲ豫算シタル年度
- 五 缺損補填ハ其ノ補填ノ決定ヲ爲シタル日ノ屬スル年度

六 前各號ニ掲グルモノヲ除クノ外ハ總テ支拂命令ヲ發シタル日ノ屬スル年度

第三十七條 各年度ニ於テ歲計ニ剩餘アルトキハ翌年度ノ歲入ニ編入スベシ但シ市町村條例ノ規定又ハ市町村會ノ議決ニ依リ剩餘金ノ全部又ハ一部ヲ基本財産ニ編入スル場合ニ於テハ繰越ヲ要セズ之ガ支出ヲ爲スコトヲ得

第三十八條 市町村稅ハ徵稅令書ニ依リ夫役現品ハ賦課令書ニ依リ負擔金、使用料、手数料、加入金、過料、過怠金及物件ノ賃貸料ノ類ハ納額告知書ニ依リ之ヲ徵收シ其ノ他ノ收入ハ納付書ニ依リ收入スベシ但シ市制町村制施行令第五十三條ノ規定ニ依リ徵收スル市町村稅及急迫ノ場合ニ賦課スル夫役並ニ納額告知書又ハ納付書ニ依リ難キモノニ付テハ此ノ限ニ在ラズ

第三十九條 支出ハ債主ニ對スルニ非ザレバ之ヲ爲スコトヲ得ズ

第四十條 左ノ經費ニ付テハ市町村吏員ヲシテ現金支拂ヲ爲サシムル爲其ノ資金ヲ當該吏員ニ前渡スルコトヲ得

- 一 市町村債ノ元利支拂
- 二 外國ニ於テ物品ヲ購入スル爲必要ナル經費
- 三 市町村外遠隔ノ地ニ於テ支拂ヲ爲ス經費
- 特別ノ必要アルトキハ前項ノ資金前渡ハ市町村吏員以外ノ者ニ之ヲ爲スコトヲ得

第四十一條 旅費及訴訟費用ニ付テハ概算拂ヲ爲スコトヲ得

第四十二條 前二條ニ掲グルモノノ外必要アルトキハ市町村ハ府縣知事ノ許可ヲ得テ資金前渡又ハ概算拂ヲ爲スコトヲ得

第四十三條 前金支拂ニ非ザレバ購入又ハ借入ノ契約ヲ爲シ難キモノニ付

テハ前金拂ヲ爲スコトヲ得

第四十四條 歳入ノ誤納過納ト爲リタル金額ノ拂戻ハ各之ヲ收入シタル歳入ヨリ支拂フベシ

歳出ノ誤拂過渡ト爲リタル金額、資金前渡、概算拂、前金拂及繰替拂ノ返納ハ各之ヲ支拂ヒタル経費ノ定額ニ戻入スベシ

第四十五條 出納閉鎖後ノ收入支出ハ之ヲ現年度ノ歳入歳出ト爲スベシ前條ノ拂戻金戻入金ノ出納閉鎖後ニ係ルモノ亦同ジ

第四十六條 繰替費ハ毎年度ノ支拂残額ヲ繰替年度ノ終リ迄繰替使用スルコトヲ得此ノ場合ニ於テハ市町村長ハ翌年度四月三十日迄ニ繰替費繰越計算書ヲ調製シ次回ノ會議ニ於テ之ヲ市ニ在リテハ市參事會ニ、町村ニ在リテハ町村會ニ報告スベシ

第四十七條 歳入歳出豫算ハ必要アルトキハ之ヲ經常臨時ノ二部ニ別ツベシ

歳入歳出豫算ハ之ヲ款項ニ區分スベシ

第四十八條 歳入歳出豫算ニハ豫算説明ヲ附スベシ

第四十九條 特別會計ニ屬スル歳入歳出ハ別ニ其ノ豫算ヲ調製スベシ

第五十條 市町村歳入歳出豫算ハ別記市町村歳入歳出豫算様式ニ依リ之ヲ調製スベシ

第五十一條 繰替費ノ年及支出方法ハ別記繰替費ノ年及支出方法様式ニ依リ之ヲ調製スベシ

第五十二條 豫算ハ會計年度經過後ニ於テ更正又ハ追加ヲ爲スコトヲ得ズ

第五十三條 豫算ニ定メタル各款ノ金額ハ彼此流用スルコトヲ得ズ

豫算各項ノ金額ハ市町村會ノ議決ヲ經テ之ヲ流用スルコトヲ得

第五十四條 決算ハ豫算ト同一ノ區分ニ依リ之ヲ調製シ左ノ事項ノ計算ヲ得ズ

第六十條 金庫事務ノ取扱ヲ爲ス者ハ現金ノ出納保管ニ付市町村ニ對シテ責任ヲ有ス

第六十一條 市町村ハ金庫事務ノ取扱ヲ爲ス者ヨリ擔保ヲ徵スベシ、其ノ種類、價格及程度ニ關シテハ市町村會ノ議決ヲ經テ市町村長之ヲ定ム

第六十二條 金庫事務ノ取扱ヲ爲ス者ノ保管スル現金ハ市町村ノ歳入歳出ニ屬スルモノニ限り支出ニ妨グナキ限度ニ於テ市町村ハ其ノ運用ヲ許スコトヲ得

前項ノ場合ニ於テハ金庫事務ノ取扱ヲ爲ス者ハ市町村ノ定ムル所ニ依リ利子ヲ市町村ニ納付スベシ

第六十三條 收入役ハ定期及臨時ニ金庫ノ現金帳簿ヲ検査スベシ

第六十四條 市町村ハ收入役ヲシテ其ノ保管ニ屬スル市町村歳計現金ヲ郵便官署又ハ銀行若ハ信用組合ニ預入セシムルコトヲ得

前項ノ銀行及信用組合ニ付テハ府縣知事ノ許可ヲ受クルコトヲ要ス

第六十五條 第三十三條乃至前條ニ規定スルモノノ外市町村ハ府縣知事ノ許可ヲ得テ必要ナル規定ヲ設クルコトヲ得

第六十六條 第三十三條乃至第五十五條及前條ノ規定ハ市町村ノ一部ニ之ヲ準用ス

第四章 市制第六條ノ市ノ區

第六十七條 第二條乃至第二十二條ノ規定ハ市制第六條ノ市ノ區ノ區會議員選舉ニ之ヲ準用ス

第六十八條 第三十三條乃至第六十五條ノ規定ハ市制第六條ノ市ノ區ニ之ヲ準用ス

附則

第一編 地方制度 第二章 市町村制 市制町村制施行規則

明記シタル説明ヲ附スベシ

歳入ノ部

歳入豫算額

繰替費繰越財源豫定額

調定済歳入額

收入済歳入額

不納賦損額

收入未済歳入額

歳出ノ部

歳出豫算額

豫算決定後増加歳出額

支出済歳出額

翌年度繰越額

不用額

第五十五條 會計年度經過後ニ至リ歳入ヲ以テ歳出ニ充ツルニ足ラザルト

キハ府縣知事ノ許可ヲ得テ翌年度ノ歳入ヲ繰上ケ之ニ充用スルコトヲ得

此ノ場合ニ於テハ其ノ充用ニ要スル額ヲ翌年度ノ歳入歳出豫算ニ編入スベシ

第五十六條 市ハ其ノ歳入歳出ニ屬スル公金ノ受拂ニ付郵便振替貯金ノ法ニ依ルコトヲ得

第五十七條 市町村ハ現金ノ出納及保管ノ爲市町村金庫ヲ置クコトヲ得

第五十八條 金庫事務ノ取扱ヲ爲サシムベキ銀行ハ市町村會ノ議決ヲ經テ市町村長之ヲ定ム

第五十九條 金庫ハ收入役ノ通知アルニ非ザレバ現金ノ出納ヲ爲スコトヲ

本令中議員選舉ニ關スル規定ハ次ノ總選舉ヨリ、財務ニ關スル規定ハ大正十六年度分ヨリ、其ノ他ノ規定ハ大正十五年七月一日ヨリ之ヲ施行ス

左ノ内務省令ハ之ヲ廢止ス

明治四十四年内務省令第十五號

明治四十四年内務省令第十七號

大正元年内務省令第十八號

大正三年内務省令第九號

從前ノ規定ニ依リ手續其ノ他ノ行爲ハ本令ニ別段ノ規定アル場合ヲ除クノ外之ヲ本令ニ依リ爲シタルモノト看做ス

從前ノ規定ニ依リ郡長ニ爲シタル許可ノ申請ニシテ大正十五年六月三十日迄ニ許可ヲ得ザルモノハ之ヲ新規定ニ依リ府縣知事ニ爲シタル許可ノ申請ト看做ス

本令中議員選舉ニ關スル規定施行ノ際府縣制施行規則中議員選舉ニ關スル規定未ダ施行セラレザル場合ニ於テハ本令ノ適用ニ付テハ同規定ハ既ニ施行セラレタルモノト看做ス

附則 (昭和一〇年内務省令第三九號)

本令ハ次ノ總選舉ヨリ之ヲ施行ス

本令中市町村會議員選舉ニ關スル規定ハ第六十七條ノ規定ノ適用ニ付テハ同條ノ改正規定ノ施行ト同時ニ施行セラレタルモノト看做ス

昭和十年内務省令第三十八號府縣制施行規則中改正省令ハ從前ノ第二十二條ノ規定ノ適用ニ付テハ次ノ總選舉ニ至ル迄ノ間未ダ施行セラレザルモノト看做ス

(別記) 市町村會議員選舉人名簿様式

番 號	住 所	生 年 月 日	氏 名

備考

- 一 名簿ハ大字若ハ小字毎ニ區別シテ調製スベシ但シ一字若ハ數字毎ニ分級シ又ハ必要ニ應ジ適宜ニ分級スルモ妨ゲナシ
- 二 市制第九條第二項又ハ町村制第七條第二項ニ依ル者ニ付テハ氏名欄ニ「特免」ト附記シ又市制第七十六條、第七十九條第二項又ハ町村制第六十三條第四項、第六十七條第三項ノ規定ニ依リ公民タル者ニ付テハ末尾ニ其ノ職氏名ノミヲ記載スベシ
- 三 決定、裁決、判決等ニ依リ名簿ヲ修正シタルトキハ其ノ旨及修正ノ年月日ヲ欄外ニ記載シ職印ヲ捺捺スベシ
- 四 名簿ノ表紙及卷末ニハ左ノ通記載スベシ
- 五 選舉區アルトキハ前各號ニ準ジ各選舉區毎ニ名簿ヲ調製スベシ

備考

番 號	住 所	生 年 月 日	氏 名

市町村會議員選舉人名簿抄本様式

大正何年何月何日現在調
市(町)(村)會議員選舉人名簿
何府(縣)何市(何選舉區)(何郡何町(村))(大字若ハ小字何々)
(何々)

(卷末)

此ノ選舉人名簿ハ大正何年何月何日ヨリ何日間何市役所(何町(村)役場)(何ノ場所)ニ於テ縦覽セシメ大正何年何月何日ヲ以テ確定セリ

何府(縣)何市(何郡何町(村))長 氏 名印

(台四)

- 一 選舉人名簿ヲ修正シタルトキハ此ノ選舉人名簿ノ抄本ヲモ修正シ其ノ旨及修正ノ年月日ヲ欄外ニ記載シ職印ヲ捺捺スベシ
- 二 名簿抄本ノ表紙及卷末ニハ左ノ通記載スベシ

(表紙)

大正何年何月何日現在調

市(町)(村)會議員選舉人名簿抄本

何府(縣)何市(何選舉區)(何郡何町(村))會議員選舉第一
(何々)投票分會

(卷末)

此ノ選舉人名簿抄本ハ大正何年何月何日確定ノ選舉人名簿ニ依リ之ヲ調製セリ

選舉様式ノ一

- 一 昭和何年何月何日何府(縣)何市會議員(何選舉區)選舉會選舉錄
執行 選舉會場ハ何市役所(何ノ場所)ニ之ヲ設ケタリ
- 二 左ノ選舉立會人ハ何レモ選舉會ヲ開クベキ時刻迄ニ選舉會ニ參會シタリ

住所氏名
住所氏名

選舉會ヲ開クベキ時刻ニ至リ選舉立會人中參會スル者三人ニ達セザルニ依リ市長(區長)ハ臨時ニ選舉人名簿(選舉區内ニ於ケル選舉人名簿)ニ登錄セラレタル者ノ中ヨリ左ノ者ヲ選舉立會人ニ選任シタリ

第一編 地方制度

第二章 市町村制

市制町村制施行規則

(台四)

- 三 選舉會ハ昭和何年何月何日午前(午後)何時ニ之ヲ開キタリ
- 四 選舉立會人中氏名ハ一旦參會シタルモ午前(午後)何時何々ノ事故ヲ以テ其ノ職ヲ辭シタル爲其ノ數三人ニ達セザルニ至リタルニ依リ市長(區長)ハ臨時ニ選舉人名簿(選舉區内ニ於ケル選舉人名簿)ニ登錄セラレタル者ノ中ヨリ午前(午後)何時左ノ者ヲ選舉立會人ニ選任シタリ

住所氏名

- 五 選舉長ハ選舉立會人ト共ニ投票ニ先チ選舉會ニ參會シタル選舉人ノ面前ニ於テ投票函ヲ開キ其ノ空虛ナルコトヲ示シタル後内蓋ヲ鎖シ

- 六 選舉長及選舉立會人ノ列席スル面前ニ之ヲ置キタリ

- 七 選舉長ハ選舉立會人ノ面前ニ於テ選舉人ヲ選舉人名簿ニ對照シタル後(到着番號札ト引換ニ)投票用紙ヲ交付シタリ

- 八 左ノ選舉人ハ選舉人名簿ニ登錄セラレベキ確定裁決書(判決書)ヲ所持シ選舉會場ニ到リタルニ依リ選舉長ハ之ヲシテ投票ヲ爲サシメタリ

- 九 左ノ選舉人ハ點字ニ依リ投票ヲ爲サントスル旨ヲ申立テタルヲ以テ選舉長ハ投票用紙ニ點字投票ナル旨ノ印ヲ捺捺シテ交付シ投票ヲ爲サシメタリ

住所氏名

- 十 左ノ選舉人ハ何々ノ事由ニ因リ選舉長ニ於テ選舉立會人ノ意見ヲ聽

三〇七

第一編 地方制度 第二章 市町村制 市制町村制施行規則

キ投票ヲ拒否シタリ

十一 左ノ選舉人ハ何々ノ事由ニ因リ選舉長ニ於テ選舉立會人ノ意見ヲ聽キ點字投票ヲ拒否シタリ

十二 左ノ選舉人ハ誤リテ投票用紙ヲ汚損シタル旨ヲ以テ更ニ之ヲ請求シタルニ依リ其ノ相違ナキヲ認メ之ト引換ニ投票用紙ヲ交付シタリ

十三 左ノ選舉人ハ選舉會場ニ於テ演說討論ヲ爲シ(喧擾ニ涉リ)(投票ニ關シ協議ヲ爲シ)(何々ヲ爲シ)選舉會場ノ秩序ヲ紊シタルニ依リ選舉長ニ於テ之ヲ制止シタルモ其ノ命ニ從ハザルヲ以テ投票用紙(到着番號札)ヲ返付セシメ之ヲ選舉會場外ニ退出セシメタリ

十四 選舉長ハ選舉會場外ニ退出ヲ命ジタル左ノ選舉人ニ對シ選舉會場ノ秩序ヲ紊スノ虞ナシト認メ投票ヲ爲サシメタリ

十五 午前(午後)何時ニ至リ選舉長ハ投票時間ヲ終リタル旨ヲ告ゲ選舉會場ノ入口ヲ鎖シタリ

十六 選舉長ノ受ケタル市制第二十五條ノ四ノ投票左ノ如シ

選舉長自ら受ケタルモノ

(台四)

内

市制第二十五條ノ四ノ投票ヲ爲シタル者
確定裁決書(判決書)ニ依リ投票ヲ爲シタル者
投票拒否ノ決定ヲ受ケタル者ノ總數

内

市制第二十五條ノ四ノ投票中受理スベカラスト決定セラレタル投票ヲ爲シタル者
各投票分會長ヨリ投票函等左ノ如ク到着セリ

二十一 昭和何年何月何日選舉長ハ(總テノ投票函ノ送致ヲ受ケタルヲ以テ其ノ當日(翌日)午前(午後)何時ヨリ開票ヲ開始シタリ

二十二 選舉長ハ選舉立會人立會ノ上逐次投票函ヲ開キ投票ノ總數ト投票人ノ總數トヲ計算シタルニ左ノ如シ

投票總數 何票
投票人總數 何人
假ニ爲シタル投票數 何票
假ニ爲シタル投票人數 何人
投票總數ト投票人總數ト符合ス(投票總數ト投票人總數ト符合セズ即チ投票總數ハ投票人總數ニ比シ何票多シ(少シ)(其ノ理由ノ明ナルモノハ之ヲ記載スベシ))

第一編 地方制度 第二章 市町村制 市制町村制施行規則

投票時間終了迄ニ市制町村制施行令第二十七條第二項ノ規定ニ依リ送致ヲ受ケタルモノ

計 選舉長ハ投票函開封前選舉立會人ノ意見ヲ聽キ前記ノ投票ノ受理如何ヲ決定シ更ニ其ノ受理スベシト決定セラレタル投票ノ投票用封筒ヲ開封シテ點字投票ニ付其ノ拒否ヲ決定シタリ

投票ヲ受理スベシト決定シ且點字投票ノ拒否ノ決定ヲ受ケザル何票ハ直ニ之ヲ投票シタリ
左ノ何人ノ投票ハ受理スベカラズト決定シ又ハ點字投票ノ拒否ノ決定ヲ受ケタリ
不受理ノ決定ヲ受ケタルモノ

點字投票ノ拒否ノ決定ヲ受ケタルモノ

十七 午前(午後)何時選舉會場ニ在ル選舉人ノ投票終了シタルヲ以テ選舉長ハ選舉立會人ト共ニ投票函ノ内蓋ノ投票口及外蓋ヲ鎖シタリ

十八 投票函ヲ閉鎖シタルニ依リ其ノ内蓋ノ鎖ハ左ノ選舉立會人ノ之ヲ保管シ外蓋ノ鎖ハ選舉長之ヲ保管ス

十九 投票ヲ爲シタル選舉人ノ總數

(台四)

(台四)

二十三 投票分會ニ於テ拒否ノ決定ヲ受ケタル者ニシテ假ニ投票ヲ爲シタル者左ノ如シ

投票分會ニ於テ拒否ノ決定ヲ受ケタル者ニシテ假ニ投票ヲ爲シタル者左ノ如シ

受理セシモノ

一事由何々 住所氏 名
受理セザリシモノ 住所氏 名
一事由何々 住所氏 名

二十四 選舉長ハ(假ニ爲シタル投票ニシテ受理スベキモノト決定シタル投票ノ封筒ヲ開封シタル上)總テノ投票ヲ混同シ選舉立會人ト共ニ之ヲ點檢シタリ

二十五 選舉會ノ事務ニ從事スル職氏名及職氏名ノ二人ハ各別ニ同一議員候補者ノ得票數ヲ計算シタリ

二十六 選舉長ニ於テ選舉立會人ノ意見ヲ聽キ有效又ハ無効ト決定シタル投票左ノ如シ
一有效ト決定シタルモノ 何票
一無効ト決定シタルモノ 何票

第一編 地方制度 第二章 市町村制 市制町村制施行規則

- 一 成規ノ用紙ヲ用ヒザルモノ
- 二 議員候補者ニ非ザル者ノ氏名ヲ記載シタルモノ
- 三 、 、 、 、 、 、 、 、 、

何票 何票 何票

二十七 午前(午後)何時投票ノ點檢ヲ終リタルヲ以テ選舉長ハ各議員候補者ノ得票數ヲ朗讀シタリ

何票 何票

二十九 選舉長ハ點檢濟ニ係ル投票ノ有效無效及受理スベカラズト決定シタル投票ヲ大別シ尙有效ノ決定アリタル投票ニ在リテハ得票者毎ニ之ヲ區別シ無效ノ決定アリタル投票ニ在リテハ之ヲ類別シ各之ヲ一括シ更ニ有效無效及受理スベカラズト決定シタル投票別ニ之ヲ封筒ニ入レ選舉立會人ト共ニ封印ヲ施シタリ

何票 何票

三十 選舉長ハ選舉立會人立會ノ上逐次開票分會長ノ報告ヲ調査シ自ラ開票ヲ行ヒタル部分ニ付各議員候補者ノ得票數ヲ朗讀シタル後開票分會毎ニ各議員候補者ノ得票數ヲ朗讀シ終リニ各議員候補者ノ得票總數ヲ朗讀シタリ

何票 何票

三十一 開票分會長ノ報告ノ結果ト選舉會ニ於テ爲シタル點檢ノ結果ト併セタル各議員候補者ノ得票總數左ノ如シ

何票 何票

三十二 議員定數(選舉區ノ配當議員數)何人ヲ以テ有效投票ノ總數何票

何票 何票

備考

様式ニ掲グル事項ノ外選舉長ニ於テ選舉會ニ關シ緊要ト認ムル事項アルトキハ之ヲ記載スベシ

選舉錄様式ノ二

- 一 昭和何年何月何日 何府(縣)何市會議員(何選舉區)選舉會選舉錄開選舉會場ハ何市役所(何ノ場所)ニ之ヲ設ケタリ
- 二 左ノ選舉立會人ハ何レモ選舉會ヲ開クベキ時刻迄ニ選舉會ニ參會シタリ

住所氏名 住所氏名 住所氏名 住所氏名

三 届出アリタル議員候補者ノ數何人ニシテ選舉スベキ議員ノ數何人ヲ超エザル爲投票ヲ行ハザルコト昭和何年何月何日確定シタルヲ以テ

第一編 地方制度 第二章 市町村制 市制町村制施行規則

ヲ除シテ得タル數ハ何票ニシテ此ノ六分ノ一ノ數ハ何票ナリ議員候補者中其ノ得票數此ノ數ニ達スル者左ノ如シ

何票 何票

右ノ内有效投票ノ最多數ヲ得タル左ノ何人ヲ以テ當選者トス

何票 何票

但シ氏名及氏名ハ得票ノ數相同ジキニ依リ其ノ年齢ヲ調査スルニ氏名ハ何年何月何日生、氏名ハ何年何月何日生ニシテ氏名年長者ナルヲ以テ氏名ヲ以テ當選者ト定メタリ(同年月日ナルヲ以テ選舉長ニ於テ抽籤シタルニ氏名當選セリ依テ氏名ヲ以テ當選者ト定メタリ)

何票 何票

三十三 議員定數(選舉區ノ配當議員數)何人ヲ以テ有效投票ノ總數何票ヲ除シテ得タル數ハ何票ニシテ此ノ十分ノ一ノ數ハ何票ナリ議員候補者中其ノ得票數此ノ數ニ達セザル者左ノ如シ

何票 何票

三十四 午前(午後)何時選舉會ノ事務ヲ結了シタリ

何票 何票

三十五 左ノ者ハ選舉會ノ事務ニ從事シタリ

何票 何票

三十六 選舉會ニ臨監シタル官吏左ノ如シ

何票 何票

選舉長ハ此ノ選舉錄ヲ作り之ヲ朗讀シタル上選舉立會人ト共ニ茲ニ署名

何票 何票

昭和何年何月何日午前(午後)何時ニ選舉會ヲ開キタリ

何票 何票

四 選舉立會人中氏名ハ一旦參會シタルモ午前(午後)何時何々ノ事故ヲ以テ其ノ職ヲ辭シタル爲其ノ數三人ニ達セザルニ至リタルニ依リ市長(區長)ハ臨時ニ選舉人名簿(選舉區内ニ於ケル選舉人名簿)ニ登錄セラレタル者ノ中ヨリ午前(午後)何時左ノ者ヲ選舉立會人ニ選任シタリ

住所氏名 住所氏名 住所氏名 住所氏名

五 届出アリタル議員候補者ノ氏名左ノ如シ

何票 何票

六 選舉長ハ選舉立會人ノ意見ヲ聽キ議員候補者ノ被選舉權ノ有無ヲ決定シタリ

何票 何票

七 選舉スベキ議員ノ數何人ニシテ被選舉權有リト決定シタル議員候補者ノ數何人ナリ依テ左ノ何人ヲ以テ當選者ト定ム

何票 何票

八 午前(午後)何時選舉會ノ事務ヲ結了シタリ

何票 何票

九 左ノ者ハ選舉會ノ事務ニ從事シタリ

何票 何票

第一編 地方制度 第二章 市町村制 市制町村制施行規則

十 選舉會ニ臨監シタル官吏左ノ如シ

選舉長ハ此ノ選舉錄ヲ作り之ヲ朗讀シタル上選舉立會人ト共ニ茲ニ署名ス

昭和何年何月何日

選舉長	職氏	名
選舉立會人	氏	名
	氏	名

備考

様式ニ掲グル事項ノ外選舉長ニ於テ選舉會ニ關シ緊要ト認ムル事項アルトキハ之ヲ記載スベシ

選舉錄様式ノ三

- 一 大正何年何月何日行何府(縣)何郡何町(村)會議員選舉會選舉錄
- 二 選舉會場ハ何町(村)役場(何ノ場所)ニ之ヲ設ケタリ
- 三 左ノ選舉立會人ハ何レモ選舉會ヲ開クベキ時刻迄ニ選舉會ニ參會シタリ

選舉會ヲ開クベキ時刻ニ至リ選舉立會人中何人參會セザルニ依リ町(村)長ハ臨時ニ選舉人名簿ニ登錄セラレタル者ノ中ヨリ左ノ者ヲ選

サシメタリ

- 十 左ノ選舉人ニ對シテハ何々ノ事由ニ因リ選舉立會人ノ決定ヲ以テ(選舉立會人可同數ナルニ依リ選舉長ノ決定ヲ以テ)投票ヲ拒否シタリ
- 十一 左ノ選舉人ニ對シテハ何々ノ事由ニ因リ選舉立會人ノ決定ヲ以テ(選舉立會人可同數ナルニ依リ選舉長ノ決定ヲ以テ)點字投票ヲ拒否シタリ
- 十二 左ノ選舉人ハ誤リテ投票用紙(封筒)ヲ汚損シタル旨ヲ以テ更ニ之ヲ請求シタルニ依リ其ノ相違ナキヲ認メ之ト引換ニ投票用紙(封筒)ヲ交付シタリ
- 十三 左ノ選舉人ハ選舉會場ニ於テ演說討論ヲ爲シ(喧擾ニ涉リ)(投票ニ關シ協議ヲ爲シ)(何々ヲ爲シ)選舉會場ノ秩序ヲ紊シタルニ依リ選舉長ニ於テ之ヲ制止シタルモ其ノ命ニ從ハザルヲ以テ投票用紙(到着番號札)ヲ返付セシメ之ヲ選舉會場外ニ退出セシメタリ
- 十四 選舉長ハ選舉會場外ニ退出ヲ命ジタル左ノ選舉人ニ對シ選舉會場ノ秩序ヲ紊スノ虞ナシト認メ投票ヲ爲サシメタリ

第一編 地方制度 第二章 市町村制 市制町村制施行規則

選舉立會人ニ選任シタリ

- 三 選舉會ハ大正何年何月何日午前(午後)何時ニ之ヲ開キタリ
- 四 選舉立會人中氏名ハ一旦參會シタルモ午前(午後)何時何々ノ事故ヲ以テ其ノ職ヲ辭シタル爲其ノ定數ヲ闕キタルニ依リ町(村)長ハ臨時ニ選舉人名簿ニ登錄セラレタル者ノ中ヨリ午前(午後)何時左ノ者ヲ選舉立會人ニ選任シタリ

選舉立會人中氏名ハ一旦參會シタルモ午前(午後)何時何々ノ事故ヲ以テ其ノ職ヲ辭シタルモ尙選舉立會人ハ二人(三人)在リ其ノ闕員ヲ補フノ必要ナキヲ認メ其ノ補闕ヲ爲サザル旨ヲ宣言シタリ

五 選舉長ハ選舉立會人ト共ニ投票ニ先チ選舉會ニ參會シタル選舉人ノ面前ニ於テ投票函ヲ開キ其ノ空虛ナルコトヲ示シタル後内蓋ヲ鎖シ

六 選舉長及選舉立會人ノ列席スル面前ニ之ヲ置キタリ

七 選舉長ハ選舉立會人ノ面前ニ於テ選舉人ヲ選舉人名簿ニ對照シタル後(到着番號札ト引換ニ)投票用紙ヲ交付シタリ

八 左ノ選舉人ハ選舉人名簿ニ登錄セラレルベキ確定裁決書(判決書)ヲ所持シ選舉會場ニ到リタルニ依リ選舉長ハ之ヲシテ投票ヲ爲サシメタリ

九 左ノ選舉人ハ點字ニ依リ投票ヲ爲サントスル旨ヲ申立テタルヲ以テ選舉長ハ投票用紙ニ點字投票ナル旨ヲ印ヲ押捺シテ交付シ投票ヲ爲

- 十五 午前(午後)何時ニ至リ選舉長ハ投票時間ヲ終リタル旨ヲ告グ選舉會場ノ入口ヲ鎖シタリ
- 十六 選舉長ノ受ケタル町村制第二十二條ノ四ノ投票左ノ如シ
- 計 投票時間終了迄ニ市制町村制施行令第二十七條第二項ノ規定ニ依リ送致ヲ受ケタルモノ
- 何票
- 何票
- 何票
- 選舉長ハ投票函閉鎖前記ノ投票ヲ調査シ選舉立會人之ガ受理如何ヲ決定シ(選舉長ハ投票函閉鎖前記ノ投票ヲ調査シ之ガ受理如何ヲ選舉立會人ノ決定ニ付シタルニ可同數ナルニ依リ選舉長之ヲ決定シ)更ニ其ノ受理スベシト決定セラレタル投票ノ投票用紙封筒ヲ開披シテ點字投票ニ付調査シ選舉立會人之ガ拒否ヲ決定シタルニ可同數ナルニ依リ選舉長之ヲ決定シタリ
- 投票ヲ受理スベシト決定シ且點字投票ノ拒否ノ決定ヲ受ケザル何票ハ直ニ之ヲ投函シタリ
- 左ノ何人ハ投票ハ受理スベカラズト決定シ又ハ點字投票ノ拒否ノ決定ヲ受ケタリ
- 不受理ノ決定ヲ受ケタルモノ
- 點字投票ノ拒否ノ決定ヲ受ケタルモノ

第一編 地方制度 第二章 市町村制 市制町村制施行規則

十七 午前(午後)何時選舉會場ニ在ル選舉人ノ投票終了シタルヲ以テ選舉長ハ選舉立會人ト共ニ投票函ノ内蓋ノ投票口及外蓋ヲ鎖シタリ

十八 投票函ヲ閉鎖シタルニ依リ其ノ内蓋ノ輪ハ左ノ選舉立會人之ヲ保管シ外蓋ノ輪ハ選舉長之ヲ保管ス

十九 投票ヲ爲シタル選舉人ノ總數

氏名

何人

選舉人名簿ニ登録セラレタル選舉人ニシテ投票ヲ爲シタル者

何人

内

町村制第二十二條ノ四ノ投票ヲ爲シタル者

何人

確定裁決書(判決書)ニ依リ投票ヲ爲シタル者

何人

投票拒否ノ決定ヲ受ケタル者ノ總數

何人

内

町村制第二十二條ノ四ノ投票中受理スベカラズト決定セラレタル投票ヲ爲シタル者

何人

二十 各投票分會長ヨリ投票函等左ノ如ク到着セリ

第一(何々)投票分會ノ投票函ハ投票分會長職氏名及投票立會人氏名携帯シ何月何日午前(午後)何時著之ヲ檢スルニ異狀ナシ

第二(何々)投票分會ノ投票函何々

二十一 大正何年何月何日選舉長ハ(總テ)投票函ノ送致ヲ受ケタルヲ以テ其ノ當日(翌日)午前(午後)何時ヨリ開票ヲ開始シタリ

二十二 選舉長ハ選舉立會人立會ノ上逐次投票函ヲ開キ投票ノ總數ト投票ノ總數トヲ計算シタルニ左ノ如シ

票人ノ總數トヲ計算シタルニ左ノ如シ

投票總數

何票

投票人總數

何人

外

假ニ爲シタル投票數

何票

假ニ爲シタル投票人數

何人

投票總數ト投票人總數ト符合ス(投票總數ト投票人總數ト符合セズ即チ投票總數ニ比シ何票多シ(少シ)(其ノ理由ノ明カナルモノハ之ヲ記載スベシ))

投票分會ニ於テ拒否ノ決定ヲ受ケタル者ニシテ假ニ投票ヲ爲シタル者左ノ如シ

住所氏名

住所氏名

住所氏名

選舉長ハ右ノ投票ヲ調査シ選舉立會人左ノ通之ヲ決定シタリ

(選舉長ハ右ノ投票ヲ調査シ選舉立會人ノ決定ニ付シタルニ可
否同數ナルニ依リ選舉長左ノ通之ヲ決定シタリ)

受理セシモノ

事由何々

住所氏名

事由何々

住所氏名

受理セザリシモノ

事由何々

住所氏名

二十四 選舉長ハ(假ニ爲シタル投票ニシテ受理スベキモノト決定シタル投票ノ封筒ヲ開披シタル上)總テ投票ヲ混同シ選舉立會人ト共ニ之ヲ點檢シタリ

(台四)

(台四)

二十五 選舉事務ニ従事スル職氏名及職氏名ノ二人ハ各別ニ同一被選舉人ノ得票數ヲ計算シタリ

二十六 有效又ハ無効ト決定シタル投票左ノ如シ

(一)選舉立會人ニ於テ決定シタル投票數

何票

内

一 有效ト決定シタルモノ

何票

一 無効ト決定シタルモノ

何票

内

一 成規ノ用紙ヲ用ヒザルモノ

何票

二 現ニ町(村)會議員ノ職ニ在ル者ノ氏名ヲ記載シタルモノ

何票

三、、、、、、、

何票

三、、、、、、、

何票

(二)選舉立會人ノ決定ニ付シタルニ可同數ナルニ依リ選舉長ニ於テ決定シタル投票數

ニ於テ決定シタル投票數

何票

内

一 有效ト決定シタルモノ

何票

一 無効ト決定シタルモノ

何票

内

一 成規ノ用紙ヲ用ヒザルモノ

何票

二 現ニ町(村)會議員ノ職ニ在ル者ノ氏名ヲ記載シタルモノ

何票

三、、、、、、、

何票

三、、、、、、、

何票

(三)投票總數

何票

内

何票

第二編 地方制度 第二章 市町村制 市制町村制施行規則

三十二 議員定數何人ヲ以テ有效投票ノ總數何票ヲ除シテ得タル數ハ何票ニシテ此ノ六分ノ一ノ數ハ何票ナリ

被選舉人中其ノ得票數此ノ數ニ達スル者左ノ如シ

何 票 何 氏 何 氏 何 氏 何 氏

右ノ内有效投票ノ最多數ヲ得タル左ノ何人ヲ以テ當選者トス

但シ氏名及氏名ノ得票ノ數相同ジキニ依リ其ノ年齡ヲ調査スルニ氏名ハ何年何月何日生、氏名ハ何年何月何日生ニシテ氏名年長者ナルヲ以テ氏名ヲ以テ當選者ト定メタリ(同年月日ナルヲ以テ選舉長ニ於テ抽籤シタルニ氏名當籤セリ依テ氏名ヲ以テ當選者ト定メタリ)

三十三 午前(午後)何時選舉事務ヲ了シタリ

三十四 左ノ者ハ選舉會ノ事務ニ從事シタリ

職 氏 職 氏 職 氏

三十五 選舉會ニ臨監シタル官吏左ノ如シ

選舉長ハ此ノ選舉錄ヲ作り之ヲ朗讀シタル上選舉立會人ト共ニ茲ニ署名ス

大正何年何月何日

選舉長

何府(縣)何郡何町(村)長 氏 氏 氏 氏

備考

様式ニ掲グル事項ノ外選舉長ニ於テ選舉會ニ關シ緊要ト認ムル事項アルトキハ之ヲ記載スベシ

投票錄様式ノ一

昭和何年何月何日何府(縣)何市會議員選舉(何選舉區)第一(何々)投票分會投票錄

一 投票分會ハ何市役所(何ノ場所)ニ之ヲ設ケタリ

二 左ノ投票立會人ハ何レモ投票分會ヲ開クベキ時刻迄ニ投票分會ニ參會シタリ

住 所 氏 名 住 所 氏 名

投票分會ヲ開クベキ時刻ニ至リ投票立會人中參會スル者三人ニ達セザルニ依リ市長(區長)ハ臨時ニ投票分會ノ區劃内ニ於ケル選舉人名簿ニ登錄セラレタル者ノ中ヨリ左ノ者ヲ投票立會人ニ選任シタリ

住 所 氏 名

三 投票分會ハ昭和何年何月何日午前(午後)何時ニ之ヲ開キタリ

四 投票立會人中氏名ハ一旦參會シタルモ午前(午後)何時何々ノ事故ヲ以テ其ノ職ヲ辭シタル爲其ノ數三人ニ達セザルニ至リタルニ依リ市長(區長)ハ臨時ニ投票分會ノ區劃内ニ於ケル選舉人名簿ニ登錄セラレタル者ノ中ヨリ午前(午後)何時左ノ者ヲ投票立會人ニ選任シタリ

(台 四)

住 所 氏 名

五 投票分會長ハ投票立會人ト共ニ投票ニ先チ投票分會ニ參會シタル選舉人ノ面前ニ於テ投票函ヲ開キ其ノ空虛ナルコトヲ示シタル後内蓋ヲ鎖シ投票分會長及投票立會人ノ列席スル面前ニ之ヲ置キタリ

六 投票分會長ハ投票立會人ノ面前ニ於テ選舉人名簿ノ抄本(又ハ選舉人名簿)ニ對照シタル後(到著番號札ト引換ニ)投票用紙ヲ交付シタリ

七 選舉人ハ自ら投票ヲ認メ投票分會長及投票立會人ノ面前ニ於テ之ヲ投函シ

八 左ノ選舉人ハ選舉人名簿ニ登錄セラレベキ確定裁決書(判決書)ヲ所持シ投票分會場ニ到リタルニ依リ投票分會長ハ之ヲシテ投票ヲ爲サシメタリ

九 左ノ選舉人ハ點字ニ依リ投票ヲ爲サントスル旨ヲ申立テタルヲ以テ投票分會長ハ投票用紙ニ點字投票ナル旨ノ印ヲ押捺シテ交付シ投票ヲ爲サシメタリ

十 左ノ選舉人ハ何々ノ事由ニ因リ投票分會長ニ於テ投票立會人ノ意見ヲ聽キ投票ヲ拒否シタリ

住 所 氏 名

住 所 氏 名

住 所 氏 名

住 所 氏 名

住 所 氏 名

住 所 氏 名

住 所 氏 名

住 所 氏 名

住 所 氏 名

住 所 氏 名

第一編 地方制度 第二章 市町村制 市制町村制施行規則

住 所 氏 名

十一 左ノ選舉人ハ何々ノ事由ニ因リ投票分會長ニ於テ投票立會人ノ意見ヲ聽キ點字投票ヲ拒否シタリ

十二 左ノ選舉人ハ誤リテ投票用紙(封筒)ヲ汚損シタル旨ヲ以テ更ニ之ヲ請求シタルニ依リ其ノ相違ナキヲ認メ之ト引換ニ投票用紙(封筒)ヲ交付シタリ

十三 左ノ選舉人ハ投票分會場ニ於テ演說討論ヲ爲シ(喧擾ニ涉リ)(投票ニ關シ協議ヲ爲シ)(何々ヲ爲シ)投票分會場ノ秩序ヲ紊シタルニ依リ投票分會長ニ於テ之ヲ制止シタルモ其ノ命ニ從ハザルヲ以テ投票用紙(投票用紙及封筒)(到著番號札)ヲ返付セシメ之ヲ投票分會場外ニ退出セシメタリ

十四 投票分會長ハ投票分會場外ニ退出ヲ命ジタル左ノ選舉人ニ對シ投票分會場ノ秩序ヲ紊スノ虞ナシト認メ投票ヲ爲サシメタリ

投票分會長ニ於テ投票分會場外ニ退出ヲ命ジタル左ノ選舉人ハ最

第一編 地方制度 第二章 市町村制 市制町村制施行規則

後ニ入場シテ投票ヲ爲シタリ

住所氏名

十五 午前(午後)何時ニ至リ投票分會長ハ投票時間ヲ終リタル旨ヲ告ゲ

投票分會場ノ入口ヲ鎖シタリ

住所氏名

十六 投票分會長ノ受ケタル市制第二十五條ノ四ノ投票左ノ如シ

投票分會長自ラ受ケタルモノ

何票

投票時間終了迄ニ市制町村制施行令第二十七條第二項ノ規定ニ依リ送致ヲ受ケタルモノ

何票

計

何票

投票分會長ハ投票函閉鎖前投票立會人ノ意見ヲ聽キ前記ノ投票ノ受理如何ヲ決定シ更ニ投票用封筒ヲ開披シテ點字投票ニ付其ノ拒否ヲ決定シタリ

投票ヲ受理スベシト決定シ且點字投票ノ拒否ノ決定ヲ受ケザル何票ハ直ニ之ヲ投函シタリ

左ノ何人ノ投票ハ受理スベカラズト決定シ又ハ點字投票ノ拒否ノ決定ヲ受ケタルヲ以テ各其ノ投票用封筒ニ入レ假ニ封緘ヲ施シ其ノ表面ニ不受理ノ決定又ハ點字投票ノ拒否ノ決定アリタル旨ヲ記載シテ之ヲ投函シタリ

不受理ノ決定ヲ受ケタルモノ

住所氏名

點字投票ノ拒否ノ決定ヲ受ケタルモノ

住所氏名

十七 午前(午後)何時投票分會場ニ在ル選舉人ノ投票終了シタルヲ以テ投票分會長ハ投票立會人ト共ニ投票函ノ内蓋ノ投票口及外蓋ヲ鎖

レタル者ノ中ヨリ左ノ者ヲ投票立會人ニ選任シタリ

住所氏名

二十 投票ヲ爲シタル選舉人ノ總數

住所氏名

二十一 午前(午後)何時投票分會ノ事務ヲ終了シタリ

住所氏名

二十二 左ノ者ハ投票分會ノ事務ニ從事シタリ

住所氏名

レタル者ノ中ヨリ左ノ者ヲ投票立會人ニ選任シタリ

住所氏名

投票分會長ハ大正何年何月何日午前(午後)何時ニ之ヲ開キタリ

投票立會人中氏名ハ一旦參會シタルモノ午前(午後)何時何々ノ事故ヲ以テ其ノ職ヲ辭シタルモ尙投票立會人ハ二人(三人)在リ其ノ闕員ヲ補フノ必要ナキヲ認メ其ノ補闕ヲ爲サザル旨ヲ宣言シタリ

投票分會長ハ投票立會人ト共ニ投票ニ先チ投票分會ニ參會シタル選舉人ノ面前ニ於テ投票函ヲ開キ其ノ空虛ナルコトヲ示シタル後内蓋ヲ鎖シ投票分會長及投票立會人ノ列席スル面前ニ之ヲ置キタリ

投票分會長ハ投票立會人ノ面前ニ於テ選舉人ヲ選舉人名簿ノ抄本(又ハ選舉人名簿)ニ對照シタル後(到着番號札ト引換ニ)投票用紙ヲ交付シタリ

選舉人ハ自ラ投票ヲ認メ投票分會長及投票立會人ノ面前ニ於テ之ヲ投函シタリ

左ノ選舉人ハ選舉人名簿ニ登錄セラルベキ確定裁決書(判決書)ヲ所持シ投票分會場ニ到リタルニ依リ投票分會長ハ之ヲシテ投票ヲ爲サシメタリ

住所氏名

九 左ノ選舉人ハ點字ニ依リ投票ヲ爲サントスル旨ヲ申立テタルヲ以テ

住所氏名

投票分會場ニ開クベキ時刻ニ至リ投票立會人中何人參會セザルニ依リ町(村)長ハ臨時ニ投票分會ノ區劃内ニ於ケル選舉人名簿ニ登錄セラ

第一編 地方制度 第二章 市町村制 市制町村制施行規則

第一編 地方制度 第二章 市町村制 市制町村制施行規則

第一編 地方制度 第二章 市町村制 市制町村制施行規則

第一編 地方制度 第二章 市町村制 市制町村制施行規則

第一編 地方制度 第二章 市町村制 市制町村制施行規則

第一編 地方制度 第二章 市町村制 市制町村制施行規則

第一編 地方制度 第二章 市町村制 市制町村制施行規則

第一編 地方制度 第二章 市町村制 市制町村制施行規則

第一編 地方制度 第二章 市町村制 市制町村制施行規則

第一編 地方制度 第二章 市町村制 市制町村制施行規則

第一編 地方制度 第二章 市町村制 市制町村制施行規則

第一編 地方制度 第二章 市町村制 市制町村制施行規則

第一編 地方制度 第二章 市町村制 市制町村制施行規則

第一編 地方制度 第二章 市町村制 市制町村制施行規則

第一編 地方制度 第二章 市町村制 市制町村制施行規則

第一編 地方制度 第二章 市町村制 市制町村制施行規則

第一編 地方制度 第二章 市町村制 市制町村制施行規則

第一編 地方制度 第二章 市町村制 市制町村制施行規則

第一編 地方制度 第二章 市町村制 市制町村制施行規則

第一編 地方制度 第二章 市町村制 市制町村制施行規則

第一編 地方制度 第二章 市町村制 市制町村制施行規則

第一編 地方制度 第二章 市町村制 市制町村制施行規則

第一編 地方制度 第二章 市町村制 市制町村制施行規則

第一編 地方制度 第二章 市町村制 市制町村制施行規則

第一編 地方制度 第二章 市町村制 市制町村制施行規則

第一編 地方制度 第二章 市町村制 市制町村制施行規則

投票分會長ハ投票用紙ニ點字投票ナル旨ノ印ヲ押捺シテ交付シ投票ヲ爲サシメタリ

十 左ノ選舉人ニ對シテハ何々ノ事由ニ因リ投票立會人ノ決定ヲ以テ(投票立會人可同數ナルニ依リ投票分會長ノ決定ヲ以テ)投票ヲ拒否シタリ

左ノ選舉人ニ對シテハ何々ノ事由ニ因リ投票立會人ノ決定ヲ以テ(投票立會人可同數ナルニ依リ投票分會長ノ決定ヲ以テ)投票ヲ拒否シタルモ同選舉人ニ於テ不服ヲ申立テタルヲ以テ(投票分會長又ハ投票立會人氏名ニ於テ異議アリシヲ以テ)投票用紙ト共ニ封筒ヲ交付シ假ニ投票ヲ爲サシメタリ

十一 左ノ選舉人ニ對シテハ何々ノ事由ニ由リ投票立會人ノ決定ヲ以テ(投票立會人可同數ナルニ依リ投票分會長ノ決定ヲ以テ)點字投票ヲ拒否シタリ

左ノ選舉人ニ對シテハ何々ノ事由ニ因リ投票立會人ノ決定ヲ以テ(投票立會人可同數ナルニ依リ投票分會長ノ決定ヲ以テ)投票ヲ拒否シタルモ同選舉人ニ於テ不服ヲ申立タルヲ以テ(投票分會長又ハ投票立會人氏名ニ於テ異議アリシヲ以テ)投票用紙及封筒ニ點字投票ナル旨ノ印ヲ押捺シテ交付シ假ニ點字投票ヲ爲サシメタリ

十二 左ノ選舉人ハ誤リテ投票用紙(封筒)ヲ汚損シタル旨ヲ以テ更ニ之ヲ請求シタルニ依リ其ノ相違ナキヲ認メ之ト引換ニ投票用紙(封筒)ヲ交付シタリ

十三 左ノ選舉人ハ投票分會場ニ於テ演說討論ヲ爲シ(喧擾ニ涉リ)(投票ニ關シ協議ヲ爲シ)(何々ヲ爲シ)投票分會場ノ秩序ヲ紊シタルニ依リ投票分會長ニ於テ之ヲ制止シタルモ其ノ命ニ從ハザルヲ以テ投票用紙(投票用紙及封筒)(到著番號札)ヲ返付セシメ之ヲ投票分會場外ニ退出セシメタリ

十四 投票分會長ハ投票分會場外ニ退出ヲ命ジタル左ノ選舉人ニ對シ投票分會場ノ秩序ヲ紊スノ虞ナシト認メ投票ヲ爲サシメタリ

投票分會長ニ於テ投票分會場外ニ退出ヲ命ジタル左ノ選舉人ハ最後ニ入場シテ投票ヲ爲シタリ

十五 午前(午後)何時ニ至リ投票分會長ハ投票時間ヲ終リタル旨ヲ告ゲ投票分會場ノ入口ヲ鎖シタリ

十六 投票分會長ノ受ケタル町村制第二十二條ノ四ノ投票左ノ如シ投票分會長自ら受ケタルモノ
投票時間終了迄ニ市制町村制施行令第二十七條第二項ノ規定ニ依リ送致ヲ受ケタルモノ

投票分會長ハ投票函閉鎖前記ノ投票ヲ調査シ投票立會人之ガ受

二十 投票ヲ爲シタル選舉人ノ總數

內 選舉人名簿ノ抄本(又ハ選舉人名簿)ニ記載セラレタル選舉人ニシテ投票ヲ爲シタル者

町村制第二十二條ノ四ノ投票ヲ爲シタル者
確定裁決書(判決書)ニ依リ投票ヲ爲シタル者
投票拒否ノ決定ヲ受ケタル者ノ總數

假ニ投票ヲ爲サシメタル者

二十一 午前(午後)何時投票分會ノ事務ヲ了シタリ

二十二 左ノ者ハ投票分會ノ事務ニ從事シタリ

二十三 投票分會場ニ臨監シタル官吏左ノ如シ

投票分會長ハ此ノ投票録ヲ作り之ヲ朗讀シタル上投票立會人ト共ニ茲ニ署名ス
大正何年何月何日

第一編 地方制度 第二章 市町村制 市制町村制施行規則

十九 投票函及投票録(選舉人名簿)ノ抄本又ハ選舉人名簿ヲ選舉長(第一(何々)開票分會長)ニ送致スベキ投票立會人左ノ如シ

十八 投票函ヲ閉鎖シタルニ依リ其ノ内蓋ノ輪ハ投票函ヲ送致スベキ左ノ投票立會人之ヲ保管シ外蓋ノ輪ハ投票分會長之ヲ保管ス

十七 午前(午後)何時投票分會場ニ在ル選舉人ノ投票終了シタルヲ以テ投票分會長ハ投票立會人ト共ニ投票函ノ内蓋ノ投票口及外蓋ヲ鎖シタリ

點字投票ノ拒否ノ決定ヲ受ケタルモノ

左ノ何人ノ投票ハ受理スベカラズト決定シ又ハ點字投票ノ拒否ノ決定ヲ受ケタルヲ以テ各其ノ投票用封筒ニ入レ假ニ封緘ヲ施シ其ノ表面ニ不受理ノ決定又ハ點字投票ノ拒否ノ決定アリタル旨ヲ記載シテ之ヲ投函シタリ

左ノ何人ノ投票ハ受理スベカラズト決定シ又ハ點字投票ノ拒否ノ決定ヲ受ケタルヲ以テ各其ノ投票用封筒ニ入レ假ニ封緘ヲ施シ其ノ表面ニ不受理ノ決定又ハ點字投票ノ拒否ノ決定アリタル旨ヲ記載シテ之ヲ投函シタリ

第一編 地方制度 第二章 市町村制 市制町村制施行規則

投票分會長

職氏名
投票立會人 氏名

備考

様式ニ掲グル事項ノ外投票分會長ニ於テ投票ニ關シ緊要ト認ムル事項アルトキハ之ヲ記載スベシ

市制町村制施行令第二十八條第一項ノ願末書様式

何府(縣)何市(何郡何町(村))會議員(何選舉區)選舉長(何々投票分會長)市制町村制施行令第二十八條第一項ノ願末書

一 左ノ選舉人ハ市制町村制施行令第二十二條乃至第二十四條ノ規定ニ依リ投票用紙及投票用封筒ノ交付ヲ請求シタルニ依リ該當事項アリト認メ之ヲ交付シ投票ヲ爲サシメタリ

交付及投票 昭和何年何月何日

事由 何丸船内從業中(何鐵道何線鐵道列車乗務中)(何々) 證明書 官職氏名ノ證明書

交付及投票 昭和何年何月何日

事由 演習召集中 證明書 召集令狀ヲ提示シ證明書ノ提出ニ代フ

交付及投票 昭和何年何月何日

事由 何丸船内從業中 證明書 何々ノ事由ニ因リ證明書ヲ提出スルコト能ハザル旨ヲ疏明ス

計 何人

二 左ノ選舉人ハ點字ニ依リ投票ヲ爲サントスル旨ヲ申立テタルヲ以テ投票用紙ニ點字投票ナル旨ノ印ヲ押捺シテ交付シ投票ヲ爲サシメタリ

住所氏名

三 左ノ選舉人ハ投票用紙及投票用封筒ノ交付ヲ請求シタルモ之ヲ拒絕シタリ

住所氏名

請求 昭和何年何月何日 事由 何鐵道何線鐵道列車乗務中 證明書 提出セズ

拒絕事由 正當ノ事由ナク證明書ヲ提出セズ

請求 昭和何年何月何日 事由 何々

證明書 官職氏名ノ證明書 拒絕事由 選舉人名簿ニ登録セラレズ(何々)

計 何人

四 選舉長(投票分會長)ニ於テ投票時間終了迄ニ送致ヲ受ケタル投票左ノ如シ (何選舉區)選舉長(何々投票分會長)送致

昭和何年何月何日受

住所氏名

(何選舉區)選舉長(何々投票分會長)送致

住所氏名 何票

選舉長(投票分會長)ハ此ノ願末書ヲ作り技ニ署名ス 昭和何年何月何日

選舉長(投票分會長)

備考

様式ニ掲グル事項ノ外選舉長又ハ投票分會長ニ於テ市制第二十五條ノ四又ハ町村制第二十二條ノ四ノ投票ニ關シ緊要ト認ムル事項アルトキハ之ヲ記載スベシ

開票様式ノ一

昭和何年何月何日 何府(縣)何市會議員選舉(何選舉區)第一(何々)開票分會開票録

一 開票分會ハ市役所(何ノ場所)ニ之ヲ設ケタリ 二 左ノ開票立會人ハ何レモ開票分會ノ開クベキ時刻迄ニ開票分會ニ參會シタリ

住所氏名 住所氏名

開票分會ヲ開クベキ時刻ニ至リ開票立會人中參會スル者三人ニ達セザルニ依リ市長(區長)ハ臨時ニ開票分會ノ區劃内ニ於ケル選舉人名

第一編 地方制度 第二章 市町村制 市制町村制施行規則

簿ニ登録セラレタル者ノ中ヨリ左ノ者ヲ開票立會人ニ選任シタリ

住所氏名

三 開票分會ハ昭和何年何月何日午前(午後)何時ニ之ヲ開キタリ 開票立會人中氏名ハ一旦參會シタルモ午前(午後)何時何々ノ事故ヲ以テ其ノ職ヲ辭シタル爲其ノ數三人ニ達セザルニ至リタルニ依リ市長(區長)ハ臨時ニ開票分會ノ區劃内ニ於ケル選舉人名簿ニ登録セラレタル者ノ中ヨリ午前(午後)何時左ノ者ヲ開票立會人ニ選任シタリ

住所氏名

五 開票分會ノ區劃内ノ各投票分會長ヨリ投票函等左ノ如ク到着セリ 第一(何々)投票分會ノ投票函ハ投票分會長職氏名及投票立會人氏名携帯シ何月何日午前(午後)何時著之ヲ檢スルニ異狀ナシ 第二(何々)投票分會ノ投票函何々

六 昭和何年何月何日開票分會長ハ開票分會ノ區劃内ノ投票分會長ヨリ投票函ノ送致ヲ受ケタルヲ以テ其ノ當日(翌日)午前(午後)何時ヨリ開票ヲ開始シタリ

七 開票分會長ハ開票立會人立會ノ上逐次投票函ヲ開キ投票ノ總數ト投票人ノ總數トヲ計算シタルニ左ノ如シ

投票總數 何票

投票人總數 何人

假ニ爲シタル投票數 何票

假ニ爲シタル投票人數 何人

投票總數ト投票人總數ト符合ス(投票總數ト投票人總數ト符合セズ即チ投票總數ハ投票人總數ニ比シ何票多シ(少シ)(其ノ理由ノ明ナ

第一編 地方制度 第二章 市町村制 市制町村制施行規則

八 投票分會ニ於テ拒否ノ決定ヲ受ケタル者ニシテ假ニ投票ヲ爲シタル者左ノ如シ

住所氏名 住所氏名 住所氏名 住所氏名 住所氏名 住所氏名

九 開票分會長ハ(假ニ爲シタル投票ニシテ受理スベキモノト決定シタル投票ノ封筒ヲ開披シタル上)總テノ投票ヲ混同シ開票立會人ト共ニ之ヲ點檢シタリ

十 開票事務ニ從事スル職氏名及職氏名ノ二人ハ各別ニ同一議員候補者ノ得票數ヲ計算シタリ

十一 開票分會長ニ於テ開票立會人ノ意見ヲ聽キ有效又ハ無效ト決定シタル投票左ノ如シ

- 一 成規ノ用紙ヲ用ヒザルモノ
二 議員候補者ニ非ザル者ノ氏名ヲ記載シタルモノ

(古四)

三三四

三、、、、、
總計 何票 何票

十二 午前(午後)何時投票ノ點檢ヲ終リタルヲ以テ開票分會長ハ各議員候補者ノ得票數ヲ朗讀シタリ

十三 各議員候補者ノ得票數左ノ如シ

住所氏名 住所氏名 住所氏名 住所氏名 住所氏名 住所氏名

十四 開票分會長ハ點檢済ニ係ル投票ノ有效無效及受理スベカラズト決定シタル投票ヲ大別シ尙有效ノ決定アリタル投票ニ在リテハ得票者毎ニ之ヲ區別シ無効ノ決定アリタル投票ニ在リテハ之ヲ類別シ各之ヲ一括シ更ニ有效無効及受理スベカラズト決定シタル投票別ニ之ヲ封筒ニ入レ開票立會人ト共ニ封印ヲ施シタリ

十五 午前(午後)何時開票分會ノ事務ヲ結了シタリ

十六 左ノ者ハ開票分會ノ事務ニ從事シタリ

職氏名 職氏名 職氏名 職氏名 職氏名 職氏名

十七 開票分會ニ臨監シタル官吏左ノ如シ

開票分會長 昭和何年何月何日

(古四)

開票立會人 氏名 氏名 氏名 氏名 氏名 氏名

開票錄式ノ二

大正何年何月何日 何府(縣)何郡何町(村)會議員選舉第一(何々)開票執行開票錄

一 開票分會ハ何町(村)役場(何ノ場所)ニ之ヲ設ケタリ

二 左ノ開票立會人ハ何レモ開票分會ヲ開クベキ時刻迄ニ開票分會ニ參會シタリ

住所氏名 住所氏名 住所氏名 住所氏名 住所氏名 住所氏名

三 開票分會ハ大正何年何月何日午前(午後)何時ニ之ヲ開キタリ

四 開票立會人中氏名ハ一旦參會シタルモ午前(午後)何時何々ノ事故ヲ以テ其ノ職ヲ辭シタル爲其ノ定數ヲ闕キタルニ依リ町(村)長ハ臨時ニ開票分會ノ區劃内ニ於ケル選舉人名簿ニ登錄セラレタル者ノ中ヨリ午前(午後)何時左ノ者ヲ開票立會人ニ選任シタリ

住所氏名 住所氏名 住所氏名 住所氏名 住所氏名 住所氏名

第一編 地方制度 第二章 市町村制 市制町村制施行規則

開票立會人中氏名ハ一旦參會シタルモ午前(午後)何時何々ノ事故ヲ以テ其ノ職ヲ辭シタルモ尙開票立會人ハ二人(三人)在リ其ノ闕員ヲ補フノ必要ナキヲ認メ其ノ補闕ヲ爲サザル旨ヲ宣言シタリ

五 開票分會ノ區劃内ノ各投票分會長ヨリ投票函等左ノ如ク到著セリ

第一(何々)投票分會ノ投票函ハ投票分會長職氏名及投票立會人氏名携帯シ何月何日午前(午後)何時著之ヲ檢スルニ異狀ナシ

第二(何々)投票分會ノ投票函何々

六 大正何年何月何日開票分會長ハ開票分會ノ區劃内ノ投票分會長ヨリ投票函ノ送致ヲ受ケタルヲ以テ其ノ當日(翌日)午前(午後)何時ヨリ開票ヲ開始シタリ

七 開票分會長ハ開票立會人立會ノ上逐次投票函ヲ開キ投票ノ總數ト投票人ノ總數トヲ計算シタルニ左ノ如シ

投票總數 投票人總數 投票總數 投票人總數 投票總數 投票人總數

假ニ爲シタル投票數 假ニ爲シタル投票人總數

八 投票分會ニ於テ拒否ノ決定ヲ受ケタル者ニシテ假ニ投票ヲ爲シタル者左ノ如シ

住所氏名 住所氏名 住所氏名 住所氏名 住所氏名 住所氏名

三三五

第一編 地方制度 第二章 市町村制 市制町村制施行規則

開票分會長ハ右ノ投票ヲ調査シ開票立會人左ノ通之ヲ決定シタリ
(開票分會長ハ右ノ投票ヲ調査シ開票立會人ノ決定ニ付シタルニ可
否同數ナルニ依リ開票分會長左ノ通之ヲ決定シタリ)

受理セシモノ
一事由何々
住所氏 名
住所氏 名
住所氏 名
受理セザリシモノ
一事由何々

九 開票分會長ハ(假ニ爲シタル投票ニシテ受理スベキモノト決定シタル投票ノ封筒ヲ開披シタル上)總テノ投票ヲ混同シ開票立會人ト共ニ之ヲ點檢シタリ

十 開票事務ニ從事スル職氏名及職氏名ノ二人ハ各別ニ同一被選舉人ノ得票數ヲ計算シタリ

十一 有效又ハ無効ト決定シタル投票左ノ如シ
(一)開票立會人ニ於テ決定シタル投票數 何 票

一 有效ト決定シタルモノ 何 票
一 無効ト決定シタルモノ 何 票
內

一 成規ノ用紙ヲ用ヒザルモノ 何 票
二 現ニ町(村)會議員ノ職ニ在ル者ノ氏名ヲ記載シタル

十三 各被選舉人ノ得票數左ノ如シ

何 票 氏 名
何 票 氏 名

十四 開票分會長ハ點檢済ニ係ル投票ノ有效無効及受理スベカラズト決定シタル投票ヲ大別シ尙有效ノ決定アリタル投票ニ在リテハ得票者毎ニ之ヲ區別シ無効ノ決定アリタル投票ニ在リテハ之ヲ類別シ各之ヲ一括シ更ニ有效無効及受理スベカラズト決定シタル投票別ニ之ヲ封筒ニ入レ開票立會人ト共ニ封印ヲ施シタリ

十五 午前(午後)何時開票分會ノ事務ヲ了シタリ
十六 左ノ者ハ開票分會ノ事務ニ從事シタリ

職 氏 名
職 氏 名
職 氏 名
職 氏 名
官 職 氏 名

十七 開票分會ニ臨監シタル官吏左ノ如シ
開票分會長
開票立會人

大正何年何月何日

備考

様式ニ掲グル事項ノ外開票分會長ニ於テ開票ニ關シ緊要ト認ムル事

第一編 地方制度 第二章 市町村制 市制町村制施行規則

三 、、、、、、 何 票
(二)開票立會人ノ決定ニ付シタルニ可否同數ナルニ依リ開票分會長ニ於テ決定シタル投票數 何 票

內
一 有效ト決定シタルモノ 何 票
一 無効ト決定シタルモノ 何 票

一 成規ノ用紙ヲ用ヒザルモノ 何 票
二 現ニ町(村)會議員ノ職ニ在ル者ノ氏名ヲ記載シタルモノ 何 票

(三)投票總數 何 票
內

一 有效ト決定シタルモノ 何 票
一 無効ト決定シタルモノ 何 票

十二 午前(午後)何時投票ノ點檢ヲ終リタルヲ以テ開票分會長ハ各被選舉人ノ得票數ヲ朗讀シタリ
(台 四)

市制町村制施行令第二十四條第一項ノ規定ニ依ル證明書様式

證明書

住 所 何府(縣)何市(何郡何町(村))大字何(町)何番地
職業 何々(成ル可ク詳細ニ記載スルコト) 選舉人 氏 名

右ハ左ノ事由ニ因リ昭和何年何月何日執行ノ何府(縣)何市(何郡何町(村))會議員選舉ノ當日投票時間内ニ自ら選舉會場(投票分會場)ニ到リ投票ヲ爲シ能ハザルベキ者ナルコトヲ證明ス
昭和何年何月何日 官職(何丸船長)(何業務主) 氏 名印

一 昭和何年何月何日午前(午後)何時何丸(總噸數何噸)ニ乗組ミ何港出帆何航路ヲ何地へ航海昭和何年何月何日午前(午後)何時何港歸著
〔一〕昭和何年何月何日午前(午後)何時何丸(總噸數何噸)ニ乗組ミ何港出帆何地沖合ニ於テ何々漁業ニ從事シ(何々ニ從事シ)昭和何年何月何日午前(午後)何時何港歸著

〔一〕昭和何年何月何日午前(午後)何時何驛發何鐵道何線鐵道列車ニ乗務シ昭和何年何月何日午前(午後)何時何驛歸著
〔一〕昭和何年何月何日午前(午後)何時ヨリ昭和何年何月何日午前(午後)何時迄何市(何郡何町(村))大字何(町)(何々)ニ於テ選舉事務(選舉會場(投票分會場)ノ監視)(選舉取締)(何々)ニ從事中
〔一〕昭和何年何月何日午前(午後)何時ヨリ昭和何年何月何日迄演習召集(教育召集)ノ爲何部隊(何々)ニ召集中

第一編 地方制度 第二章 市町村制 市制町村制施行規則

(一) 昭和何年何月何日午前(午後)何時何船ニ乗組ミ何港出帆何地へ航海昭和何年何月何日午前(午後)何時何港歸著)
 (二) 昭和何年何月何日(午前(午後)何時)ヨリ昭和何年何月何日(午前(午後)何時)迄何府(縣)何市(何郡何町(村)(町)村名明ナラザルトキハ之ヲ省略スルモ妨ナキコト)ニ於テ其ノ例トスル所ニ從ヒ何々(職務又ハ業務ヲ成ル可ク明細ニ記載スルコト)ニ從事中)

立會人タルベキ者ノ届出書様式

選舉立會人(投票立會人)(開票立會人)タルベキ者ノ届
 立會人タルベキ者 氏 名
 住 所 何市大字何(町)何番地
 生年月日 何年何月何日
 選 舉 昭和何年何月何日執行ノ市會議員選舉
 右別紙本人ノ承諾書相添届出候也
 昭和何年何月何日

議員候補者 氏

名印

何市(區)長 氏 名宛
 立會人タルベキ者ノ届出書ニ添附スベキ承諾書様式

選舉立會人(投票立會人)(開票立會人)承諾書
 昭和何年何月何日執行ノ市會議員選舉ニ於ケル選舉立會人(投票立會人)

(開票立會人)タルコトヲ承諾候也
 昭和何年何月何日

何市大字何(町)何番地

氏

名印

議員候補者ノ届出書様式

市會議員候補者届
 議員候補者 氏 名宛
 市會議員候補者届
 職 業 何々(官公吏、陸海軍軍人ニ在リテハ成ル可ク明細ニ記載スルコト)
 住 所 何市大字何(町)何番地
 生年月日 何年何月何日
 選 舉 昭和何年何月何日執行ノ市會議員選舉
 右別紙供託ヲ證スベキ書面相添立候補届出候也
 昭和何年何月何日

氏

名印

何市(區)長 氏 名宛
 議員候補者ノ推薦届出書様式

市會議員候補者推薦届
 議員候補者 氏 名
 職 業 何々(官公吏、陸海軍軍人ニ在リテハ成ル可ク明細ニ記載スルコト)
 住 所 何市大字何(町)何番地
 生年月日 何年何月何日

市町村歳入歳出豫算様式

大正何年度何府(縣)何市(何郡何町(村))歳入歳出豫算	歳入	歳入豫算高
一金	又ハ	經常部豫算高
一金	又ハ	臨時部豫算高
合計金	歳出	歳出豫算高
一金	又ハ	經常部豫算高
一金	又ハ	臨時部豫算高
合計金	歳入歳出差引	
残 金(ナシ)		
歳計剩餘金ヲ翌年度ニ繰越サズシテ基本財産ニ編入セントスル場合ニハ左ノ通記載スベシ		
歳計剩餘金ハ全部基本財産ニ編入		
又ハ		
歳計剩餘金ノ内何歩基本財産ニ編入		

第一編 地方制度 第二章 市町村制 市制町村制施行規則

選 舉 昭和何年何月何日執行ノ市會議員選舉
 推薦届出者 氏 名
 住 所 何市大字何(町)何番地
 生年月日 何年何月何日
 (推薦届出者) (氏 名)
 (住 所) (何市大字何(町)何番地)
 (生年月日) (何年何月何日)
 右別紙供託ヲ證スベキ書面相添推薦届出候也
 昭和何年何月何日

議員候補者 氏 名宛
 (氏 名) (名印)

何市(區)長 氏 名宛
 議員候補者タルコトヲ辭スルコトノ届出書様式

市會議員候補者辭退届
 議員候補者 氏 名
 事 由 昭和何年何月何日何々ノ爲被選舉權ヲ有セザルニ至リタ
 右辭退届出候也
 昭和何年何月何日

議員候補者 氏

名印

何市(區)長 氏 名宛
 備 考

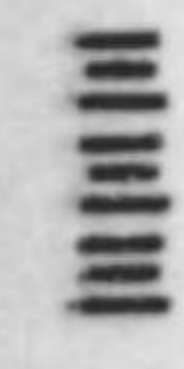
事由ハ被選舉權ヲ有セザルニ至リタル爲議員候補者タルコトヲ辭スル場合ニ限リ記載スベシ

第一編 地方制度 第二章 市町村制 市制町村制施行規則

六 報 償 金		一 報 償 金	一 何 々
七 國庫補助金		一 水道費補助	一 何 々
	二 下水道費補助	一 何 々	
	三 何 々	一 何 々	
八 府(縣)補助金		一 傳染病豫防費補助	一 何 々
	二 道路費補助	一 何 々	
	三 何 々	一 何 々	



九 寄 附 金		一 小學校(何學校)建築費指定寄附	一 何 々
	二 道路修繕費指定寄附	一 何 々	
	三 何 々	一 何 々	
十 繰 入 金		一 小學校(何學校)積立金繰入	一 何 々
	二 基本財産繰入	一 何 々	
	三 水道經濟ヨリ繰入	一 何 々	
	四 何 々	一 何 々	
十一 財産賣拂代金		一 土地賣拂代金	一 何 々



第一編 地方制度 第二章 市町村制 市制町村制施行規則

十二 繰越金		
二 物件賣拂代金	一何	一何
三 何々	一何	一何
一 前年度繰越金	一何	一何
十三 雑収入		
一 小學校(何學校)雑入	一何	一何
二 繰替金戻入	一何	一何
三 何々	一何	一何

十四 市(町)(村)税

一 地租附加税	一何	一何
二 特別地稅附加稅(特別地稅)	一何	一何
三 營業收益稅附加稅	一何	一何
四 所得稅附加稅	一何	一何
五 鐵業稅附加稅	一何	一何
六 砂鐵區稅附加稅	一何	一何
七 取引所營業稅附加稅	一何	一何
八 府(縣)稅家屋稅附加稅	一何	一何
九 府(縣)稅營業稅附加稅	一何	一何

第一編 地方制度

第二章 市町村制 市制町村制施行規則

十六 市(町)(村)債	一 市(町)(村)債	二 現品	一 夫役	十五 夫役及現品	十四 特別税何々	十三 特別税戸別割	十二 特別税段別割	十一 特別税戸數割	十 府(縣)税雜種税附加税
	一何々	一何々	一何々						一何々

科 款 項 目	一 神 社 費	一 神 饌幣帛料	二 供 進 金	一 費 用 辨 償	二 會 議 費	歳 入 合 計		歳 出		經 常 部	豫 算		預 算 種 目	本年 度 豫 算 額	前年 度 豫 算 額	增 減 附 記	明 細
						一 何 々	二 何 々	一 何 々	二 何 々		一 何 々	二 何 々					

六 學 事 諸 費																				
七 傳 染 病 豫 防 費																				
一	給	料	一	何	々	五	何	々	四	修	繕	費	三	需	用	費	二	雜	給	
一	何	々	二	何	々	一	何	々	二	何	々	一	何	々	二	何	々	一	何	々

八 傳 染 病 院 (隔 離 病 舍) 費																							
三 需 用 費																							
二 雜 給																							
一 給 料																							
二	何	々	一	何	々	二	何	々	一	何	々	二	何	々	一	何	々	二	何	々	一	何	々

九 汚物排除費		十 病院(何病院)費		三 設備費		二 需用費		一 雜給		四 修繕費	
二	一	二	一	二	一	二	一	二	一	二	一
何	何	何	何	何	何	何	何	何	何	何	何
々	々	々	々	々	々	々	々	々	々	々	々

十一 水道費		三 需用費		二 雜給		一 給料		四 修繕費		三 需用費	
二	一	二	一	二	一	二	一	二	一	二	一
何	何	何	何	何	何	何	何	何	何	何	何
々	々	々	々	々	々	々	々	々	々	々	々

十二 下水道費										十三 屠場費														
一 雜給					二 需用費					三 修繕費					四 作業費					五 修繕費				
一 何々		二 何々		一 何々		二 何々		一 何々		二 何々		一 何々		二 何々		一 何々		二 何々		一 何々				

十四 公園(何公園)費															
一 雜給					二 需用費					三 修繕費					
一 何々		二 何々		一 何々		二 何々		一 何々		二 何々		一 何々		二 何々	

十五 墓地(何墓地)費			十六 火葬場費		
一	二	三	一	二	三
雜給	需用費	修繕費	雜給	需用費	修繕費

三四六

十七 商品陳列所費			十八 市場費		
一	二	三	一	二	三
雜給	需用費	修繕費	雜給	需用費	修繕費

三四七

十九 勸業諸費												三 修繕費	
一 害蟲驅除豫防費													
二 何々		一 何々		二 何々		一 何々		二 何々		一 何々			
二十 電氣事業費												二 何々	
一 給料				二 何々				一 何々					
二 雜給				一 何々				二 何々					

二十一 瓦斯事業費												三 需用費	
一 給料													
四 何々		一 何々		二 何々		一 何々		二 何々		一 何々			
二 雜給				一 何々				二 何々					
三 需用費				一 何々				二 何々					
四 何々				一 何々				二 何々					

二十二 史蹟名勝天然 紀念物保存費	一何 々	二何 々	二十三 職業紹介所費	一何 々	二何 々	二十四 住宅費	一何 々	二何 々	二十五 救助費	一葉兒費 二貧困者救助費	一何 々	二何 々
-------------------------	---------	---------	---------------	---------	---------	------------	---------	---------	------------	-----------------	---------	---------

二十六 警備費	一雜給 二何 々	二需用費 一何 二何 々	三修繕費 一何 二何 三何 々	二十七 徵發費	一物件輸送費 一何 二何 々	三罹災救助費	一何 二何 三何 々
------------	----------------	-----------------------	-----------------------------	------------	-------------------------	--------	---------------------

二十八 基本財産造成費									
一	基本財産造成	二	小學校(何學校)基本財産造成	三	何々	一	管理費	二	何々
二	何々	一	何々	二	何々	一	何々	二	何々

三十 諸稅及負擔															
一	諸稅	二	負擔	三十一 公金取扱費											
一	徵收費	二	金庫諸費	三十二 雜支出											
一	何々	一	何々	一	一	二	二	一	二	一	二	一	二	一	二
二	何々	二	何々	二	二	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一

五 傳染病豫防費		二 修繕費		一 給料		二 雜給		三 需用費		一 建築費		六 傳染病院(隔離病舎) 營繕費	
二	何々	一	何々	二	何々	一	何々	二	何々	一	何々	二	何々
一	何々	二	何々	一	何々	二	何々	一	何々	二	何々	一	何々

七 病院(何病院) 營繕費		一 建築費		二 修繕費		一 布設費		二 修繕費		八 水道費		九 下水道費	
二	何々	一	何々	二	何々	一	何々	二	何々	一	何々	二	何々
一	何々	二	何々	一	何々	二	何々	一	何々	二	何々	一	何々

十 商品陳列所管轄費															
一	築造費														
二	修繕費														
一	建築費														
二	修繕費														
十一 勸業諸費															
一	獎勵費														
二	何々														
一	何々														
二	何々														
一	何々														
二	何々														

十二 警備費															
一	建築費														
二	修繕費														
十三 積立金穀															
一 小學校(何學校)積立金															
一	何々														
二	何々														
二 幼稚園(何幼稚園)積立金															
一	何々														
二	何々														
三	何々														

十四 公債費		十五 訴訟費		十六 寄附金	
一 元金償還	二 利子	一 訴訟費	三 何々	一 土木費寄附	二 何學校費寄附
二 何々	一 何々	一 何々	一 何々	一 何々	一 何々
一 何々	一 何々	一 何々	一 何々	一 何々	一 何々
一 何々	一 何々	一 何々	一 何々	一 何々	一 何々
一 何々	一 何々	一 何々	一 何々	一 何々	一 何々
一 何々	一 何々	一 何々	一 何々	一 何々	一 何々
一 何々	一 何々	一 何々	一 何々	一 何々	一 何々
一 何々	一 何々	一 何々	一 何々	一 何々	一 何々
一 何々	一 何々	一 何々	一 何々	一 何々	一 何々

十七 補助費		十八 雜支出			
一 教育費補助	三 何々	一 何經濟繰入			
二 衛生費補助	一 何々	二 何々			
三 勸業費補助	二 何々	一 何々			
	三 何々	二 何々			
	四 何々	一 何々			
	一 何々	二 何々			
	二 何々	一 何々			
	三 何々	二 何々			
	四 何々	一 何々			
	五 何々	二 何々			
	六 何々	一 何々			
	七 何々	二 何々			
	八 何々	一 何々			
	九 何々	二 何々			
	十 何々	一 何々			
	十一 何々	二 何々			
	十二 何々	一 何々			
	十三 何々	二 何々			

歲出部計	臨時部計	合計	十九																	
			何費本年度支出額	一	何費本年度支出額	二	何	一	何	二	一	二	一	二	一	二	一	二	一	二

大正何年何月何日提出

何府(縣)何市(何郡何町(村))長 氏

名

備考

- 一 特別會計ニ屬スル豫算ハ本様式ニ準ジ之ヲ調製スベシ
 - 二 歳入歳出豫算ノ追加又ハ更正ノ豫算ハ本様式ニ準ジ之ヲ調製スベシ
- 記載例
- 一 歳入ヲ經常臨時ノ二部ニ分ツノ必要アルトキハ其ノ性質ニ從ヒ之ガ區分ヲ爲スベシ例ハ國庫補助金、府縣補助金、寄附金、繰入金、財産賣拂代及市町村債ノ如キハ之ヲ臨時部ニ編入スベシ雜收入中臨時事業ニ伴フ不用品賣拂代金ノ如キ亦臨時部ニ屬スルモノトス仍經常臨時ノ二部ニハ各計ヲ設ケ更ニ歳入合計ヲ掲載スベシ

(台四)

(台四)

- 二 歳出ヲ經常臨時ノ二部ニ分ツノ必要ナキトキハ各款ヲ通ジテ歳出合計ヲ掲載スベシ
- 三 豫算金額ハ圓位ニ止ムルモ妨ゲナシ
- 四 増減欄ノ減ハ朱書ト爲シ又ハ△印ヲ附スベシ
- 五 豫算説明ノ部分ハ別ニ調製スルモ妨ゲナシ
- 六 歳入

- イ 基本財産ハ一般ト特別トヲ區分シ且特別基本財産ハ其ノ種類ノ異ナル毎ニ別項ト爲スベシ例ハ「小學校(又ハ何學校)基本財産」、「公園(何公園)基本財産」等ノ如シ
- ロ 豫算説明欄ニハ豫算ノ計算ノ基ヲ所ヲ明ナラシムルヲ旨トシ種目ノ分別ニ付テハ特ニ注意スベシ例ハ「財産ヨリ生ズル收入(款)基本財産收入(項)ノ説明ニ付テハ種目ハ「小作米」、「賃地料」、「木竹其ノ他賣拂代金」、「賃家料」、「貸付金敷利子」、「預金利子」、「公債利子」、「社債利子」、「株券配當金」等ノ類トシ其ノ附記欄ニハ「小作米」ニ付テハ土地ノ所在地、地目、段別、一段歩當、數量、單價及金額又「賃地料」ニ付テハ土地ノ所在地、地目、段別又ハ坪數及金額ヲ掲載シ其ノ地上權者ヨリ取得スル地代、永小作權者ヨリ取得スル小作料、土地ノ賃借人ヨリ取得スル借賃ノ類ニシテ現米ナルトキハ總テ之ヲ「小作米」ニ、現金ナルトキハ總テ之ヲ「賃地料」ニ算入スベシ又「木竹其ノ他賣拂代金」トハ立木竹ノ賣拂代金ハ勿論落葉、落枝、榮草、土石、樹根、草根、切芝ノ採取又ハ採掘等ノ種別ニ從ヒ各數量、單價及金額ヲ掲載スベシ
- ハ 使用料(項)ニ對スル説明種目ノ欄ニハ市制町村制ニ所謂使用料例(ハ「公園(何公園)使用料」、「屠場使用料」、「水道使用料」ノ如キハ勿論他ノ法令ニ依ル使用料例(ハ「小學校(何學校)授業料」、「幼稚園(何幼稚園)保育料」、「圖書閱覽料」、「道路占用料」ノ類ヲモ掲載シ其ノ各附記欄ニハ件數、金額ヲ掲載スベシ
- ニ 手数料(項)ニ對スル説明種目ノ欄モ亦市制町村制ニ所謂手数料例(ハ「證明手数料」、「督促手数料」ノ如キハ勿論他ノ法令ニ依ル手数料例(ハ「戶籍手数料」、「寄留手数料」、「馬籍簿閱覽手数料」ノ類ヲモ掲載シ其ノ各附記欄ニハ件數、金額ヲ掲載スベシ
- 七 雜收入ノ項ハ小學校(何學校)雜入、繰替金戻入、加入金等ノ類トシ其ノ説明種目例(ハ「小學校(何學校)雜入」ニ對シテハ「物件賣拂代金」、「不用品賣拂代金」ノ類、又「繰替金戻入」ニ對シテハ「召集旅費繰替金戻入」、「行旅病人及死亡人取扱費繰替金戻入」、「精神病者監護費繰替金戻入」ノ類トス仍雜收入ニ付テハ他ノ各款ニ屬セザル諸收入ヲ掲載スベシ
- 八 市町村稅中地租其ノ他ノ各稅附加稅ニ付テハ説明附記欄ニ其ノ本稅額及課率ヲ掲載シ仍特別稅戶數割又ハ戶數割ヲ賦課セザル市町村ニ於テ戶數割ニ代ヘ賦課スル家屋稅附加稅ニ付テハ現在戶數及平均一戶當ノ金額ヲモ掲載スベシ

第一編 地方制度 第二章 市町村制 市制町村制施行規則

九 歳出

- イ 豫算説明ノ欄ニハ計算ノ基ク所ヲ明ナラシムルヲ旨トシ種目ノ分別ニ付テハ特ニ注意スベシ例ヘバ役所(役場)費(款)報酬(項)ノ説明ニ付テハ種目ハ「町(村)長報酬」、「市参事報酬」、「助役報酬」、「區長報酬」、「區長代理者報酬」、「委員(何委員)報酬」ノ類トシ其ノ各附記欄ニハ例ヘバ「町(村)長報酬」ニ付テハ一年何圓ノ類ヲ掲載スベシ
- ロ 給料(項)ニ對スル説明種目ノ欄ニハ「市(町)(村)長給料」、「市参事給料」、「助役給料」、「收入役給料」等ノ類トシ其ノ各附記欄ニハ例ヘバ「助役給料」ニ付テハ年俸又ハ月俸何圓幾人ノ類ヲ掲載スベシ
- ハ 雜給(項)ニ對スル説明種目ノ欄ニハ「費用辨償」、「旅費」、「手當」、「給仕及使丁給」、「備人料」、「賞與」、「退職料」、「退職給與金」、「死亡給與金」、「遺族扶助料」ノ類トシ其ノ各附記欄ニハ例ヘバ「費用辨償」ニ付テハ町(村)長何圓助役何圓ト掲載スベシ
- ニ 需用費(項)ニ對スル説明種目ノ欄ニハ「備品費」、「消耗品費」、「印刷費」、「通信運搬費」、「賄費」、「被服費」、「借家料」、「電燈費」、「電話費」、「雜費」ノ類トシ其ノ各附記欄ニハ例ヘバ「備品費」ニ付テハ何器具新調費何圓、何機械修繕費何圓、書籍購買代金何圓、又「消耗品費」ニ付テハ筆紙墨代金何圓、薪炭油茶代金何圓ノ類ヲ掲載スベシ
- 十 市ニ於テ市會費ト市参事會費トヲ區分セントストキハ會議費ノ款ヲ市會費市参事會費ト分記シ各款ノ下ニ「費用辨償」、「給料」、「雜給」、「需用費」等ノ項ヲ設クベシ
- 十一 小町村ニ於テハ各款ノ下給料ト雜給、需用費ト修繕費トヲ合セテ各一項ト爲スモ妨ゲナシ
- 十二 小學校費ヲ學校毎ニ區分シタル場合ニ於テ各校共通ノ費用アルトキハ別ニ一款ヲ設ケテ之ヲ掲載スベシ
- 十三 小學校(何學校)費、幼稚園(何幼稚園)費及圖書館(何圖書館)費ノ款ハ之ヲ合セテ教育費トシ其ノ項ハ之ヲ小學校(何學校)費、幼稚園(何幼稚園)費及圖書館(何圖書館)費トシ給料、雜給、需用費等ハ之ヲ説明種目ト爲スモ妨ゲナシ
- 十四 諸稅及負擔(款)ハ諸稅(項)ト負擔(項)トニ分チ「諸稅」ノ説明種目ハ「地租」、「地租附加稅」、「水利組合費」ノ類トシ其ノ附記欄ニハ市(町)(村)有土地等ニ對スル分ヲ掲載シ又「負擔」ノ説明種目ハ「何町(村)外何ヶ村組合費負擔」ノ類トス
- 十五 雜支出ノ項ハ「滯約處分費」、「繰替金」、「過年度支出」ノ類其ノ他他ノ各款ニ屬セザル諸支出ヲ掲載スベシ
- 十六 特ニ必要アルトキハ本様式ニ掲グル歳入歳出科目ノ外適宜ニ款項目ヲ設クルモ妨ゲナシ
- 十七 市町村組合、町村組合ニ於テハ分賦法ニ依ルモノハ歳入科目「市町村稅」ノ款ヲ「分賦金」トシ左ノ例ニ依ルベシ

(台四)

(台四)

歳入		歳出		説明	
科	款	種目	本年	前年	増減
分賦金	項目	目	度	度	附記
一	何市分賦金	一 地租附加	圓	圓	
二	何町分賦金	二 何々			
三	何村分賦金	一 地租附加			
		二 何々			

繼續費ノ年及支出方法様式

自大正何年度 何府(縣)何市(何郡何町(村))何費繼續年及支出方法
至大正何年度

一金 何費中何費
内 課

第一編 地方制度 第二章 市町村制 市制町村制施行規則

金

大正何年度支出額
大正何年度支出額

右何々 (議決ヲ要スベキ事業ノ大要ヲ記載ス)

大正何年何月何日提出

何府(縣)何市(何郡何町(村))長 氏

名

何府(縣)何市(何郡何町(村))繼續費何費收支計算表
收入

科 款	項 目	大正何年度					計	種 目	金 額	附 記
		年 度	年 度	年 度	年 度	年 度				
一 補助金	一 國庫補助金							圓		
二 寄附金	二 府(縣)補助金							圓		
三 市(町)(村)費	一 寄附金							圓		
三 市(町)(村)費	一 市(町)(村)費							圓		
合 計										

(台四)

(台四)

支出

科 款	項 目	大正何年度					計	種 目	金 額	附 記
		年 度	年 度	年 度	年 度	年 度				
四 雜收入	一 雜收入							圓		
五 市(町)(村)債	一 市(町)(村)債							圓		
合 計										

一 何々
二 何々
一 何々
二 何々

一 何々
二 何々
一 何々
二 何々

一 何々
二 何々
一 何々
二 何々

一 何々
二 何々
一 何々
二 何々

第一編 地方制度 第二章 市町村制 市制町村制施行規則

合 計	四 何 々	三 需 用 費																一 何 々	二 何 々	一 何 々	二 何 々	一 何 々	二 何 々
																		二 何 々	一 何 々	二 何 々	一 何 々	二 何 々	一 何 々

記載例
一 繼續費ト爲ス費用ニ付特別會計ヲ設ケズ又ハ特定ノ收入ナキ場合ニハ「繼續費何費支出計算表」トシ收入ノ部ハ之ヲ設クルヲ要セズ

○町村制暫行特例

大正十五年六月二十四日 (總理、内務)
勅令第二百九號 (大臣副署)

- 第一條 本令ハ大正十五年町村制中改正法律附則第三項ノ規定ニ依ル特例ヲ定ムルモノトス
 - 第二條 町村制第十四條、第十七條第一項、第十八條第十三項及第三十一條ノ規定ニ依ル郡長ノ職務權限ハ府縣知事之ヲ行フ
 - 第三條 府縣知事ハ選舉又ハ當選ノ效力ニ關シ異議アルトキハ選舉ニ關シテハ町村制第三十一條第一項ノ報告ヲ受ケタル日ヨリ、當選ニ關シテハ同條第二項ノ報告ヲ受ケタル日ヨリ二十日以内ニ之ヲ府縣參事會ノ決定ニ付スルコトヲ得
 - 前項ノ決定アリタルトキハ同一事件ニ付爲シタル異議ノ申立及町村會ノ決定ハ無効トス
 - 第一項ノ決定ニ不服アル者ハ行政裁判所ニ出訴スルコトヲ得
 - 第一事ノ決定ニ付テハ府縣知事又ハ町村長ヨリモ訴訟ヲ提起スルコトヲ得
 - 第四條 本令ニ依ル異議、訴願及訴訟ニ付テハ町村制第三十六條及第四百十條ノ例ニ依ル
 - 第五條 本令中郡長ニ關スル規定ハ島司ニ之ヲ適用ス
- 附則
本令ハ大正十五年七月一日ヨリ之ヲ施行ス
町村制第十四條ノ規定ニ依リ郡長ニ爲シタル許可ノ申請ハ之ヲ府縣知事ニ爲シタル許可ノ申請ト看做ス

○市制町村制改正經過規程

大正十五年六月二十四日 (總理、内務)
勅令第二百十號 (大臣副署)

- 第一條 従前ノ市制第十條第二項又ハ町村制第八條第二項ノ規定ニ依リ爲シタル市町村稅増課ノ處分ニ付テハ仍従前ノ規定ニ依ル
- 第二條 大正十五年七月一日現ニ在任スル名譽職參事會員及其ノ補闕名譽職參事會員ノ任期ニ付テハ仍従前ノ規定ニ依ル
- 第三條 市會ニ於テ市長候補者ヲ選舉推薦シ大正十五年六月三十日迄ニ裁可ヲ得ザル場合ニ於テハ仍従前ノ規定ニ依ル
- 町村會ニ於テ町村長ヲ選舉シ大正十五年六月三十日迄ニ認可ヲ得ザル場合ニ於テハ同年七月一日町村會ニ於テ之ヲ選舉シタルモノト看做ス
- 第四條 市町村會ニ於テ市町村助役、市町村收入役又ハ市町村副收入役ヲ定メ又ハ選舉シ大正十五年六月三十日迄ニ認可ヲ得ザル場合ニ於テハ同年七月一日市町村會ニ於テ之ヲ定メ又ハ選舉シタルモノト看做ス
- 第五條 町村會ニ於テ町村長ヲ選舉シ又ハ市町村會ニ於テ市町村助役ヲ定メ又ハ選舉シタル場合ニ於テ從前ノ町村制第六十四條第一項又ハ市制第七十五條第二項ノ規定ニ依リ府縣知事ノ爲シタル不認可ノ處分ニ不服ア

ルモノアルトキハ仍從前ノ規定ニ依ル

第六條 市長又ハ市助役退職ノ認可ノ申請ヲ爲シ大正十五年六月三十日迄ニ認可ヲ得ザル場合ニ於テハ同年七月一日市制第七十三條第三項又ハ第七十五條第三項ノ規定ニ依リ退職ノ申立ヲ爲シタルモノト看做ス

有給町村長又ハ有給町村助役退職ノ申立ヲ爲シ大正十五年六月三十日迄ニ退職セザル場合ニ於テハ同年七月一日町村制第六十四條ノ規定ニ依リ退職ノ申立ヲ爲シタルモノト看做ス但シ同日ヨリ三十日以内ニ從前ノ規定ニ依ル期間ノ滿了スル場合ニ於テハ仍從前ノ規定ニ依ル

第七條 市會ニ於テ市參與ヲ選舉シ大正十五年六月三十日迄ニ認可ヲ得ザル場合ニ於テハ仍從前ノ規定ニ依ル

第八條 市町村ニ於テ市町村收入役故障アルトキ之ヲ代理スベキ吏員ヲ定ム大正十五年六月三十日迄ニ認可ヲ得ザル場合ニ於テハ仍從前ノ規定ニ依ル

第九條 從前ノ町村制第二百五條ノ規定ニ依リ郡長ニ於テ町村會ノ意見ヲ徵シタル場合ニ於テハ町村制第二百五條ノ規定ニ依リ府縣知事ニ於テ町村會ノ意見ヲ徵シタルモノト看做ス

第十條 從前ノ規定ニ依リ郡長ニ爲シタル許可ノ申請ニシテ大正十五年六月三十日迄ニ許可ヲ得ザルモノハ新規定ニ依リ府縣知事ノ許可ヲ要スル事項ニ限リ之ヲ府縣知事ニ爲シタル許可ノ申請ト看做ス

前項ノ規定ハ從前ノ町村制第七十四條第六項ノ規定ニ依リ郡長ニ爲シタル處分ノ申請又ハ從前ノ町村制第七十五條第一項乃其第三項ノ規定ニ依リ郡長ニ爲シタル指揮ノ申請ニ之ヲ準用ス

第十一條 從前ノ町村制第六條第五項ノ規定ニ依リ郡長ニ爲シタル訴訟ニシテ大正十五年六月三十日迄ニ裁決ナキモノハ之ヲ町村制第六條第五項ノ規定ニ依リ府縣知事ニ爲シタル訴訟ト看做ス

○昭和四年市制町村制改正經過規程

昭和四年六月十九日 (總理、內務) 勅令第八十七號 (大臣副署)

第一條 昭和四年七月一日前ニ補選選舉ノ告示アリタル市町村會議員ノ補闕ニ關シテハ仍從前ノ規定ニ依ル

第二條 從前ノ市制第二十一條ノ三第一項又ハ町村制第十八條ノ三第一項ノ規定ニ依リ市町村長ニ申立テタル異議ニシテ昭和四年六月三十日迄ニ市町村會ノ決定ニ付セザルモノハ之ヲ新規定ニ依リ市町村長ニ申立テタル異議ト看做シ之ヲ決定スベキ期間ハ昭和四年七月一日ヨリ起算ス

從前ノ市制第二十一條ノ三第一項又ハ町村制第十八條ノ三第一項ノ規定ニ依リ市町村會ノ決定ニ付シタル異議ニ關シテハ仍從前ノ規定ニ依ル

前二項ノ規定ハ市制第四十六條第二項又ハ町村制第二百二十六條第二項ノ規定ニ依リ選舉人名簿ノ異議ニ關シテハ仍從前ノ規定ニ依ル

第三條 市制第六十五條第一項ノ規定ニ依リ増員セラレタル名譽職參事會員ノ任期ハ其ノ選舉ノ日ニ於テ現ニ在任スル名譽職參事會員ノ任期ニ依ル

第四條 從前ノ市制第七十二條第一項但書ノ規定ニ依リ定メタル東京市及京都市ノ助役ノ定數ハ市制第七十二條第二項ノ規定ニ依リ市條例ヲ以テ定メタルモノト看做ス

第五條 市制第七十三條第五項乃至第七項ノ規定並ニ之ヲ準用スル第七十四條第三項、第七十五條第三項、第七十九條第二項、第八十二條第二項及第八十三條第三項ノ規定ハ昭和四年七月一日前ニ市長、助役、收入役若ハ副收入役ニ選舉セラレ又ハ市參與、助役、收入役、副收入役、區

第一編 地方制度 第二章 市町村制 市制町村制改正經過規程

五項ノ規定ニ依リ府縣知事ニ爲シタル訴訟ト看做ス

第十二條 從前ノ市制第五十四條第一項又ハ町村制第三十四條第一項ノ規定ニ依リ府縣知事ノ爲シタル處分ニ對スル訴訟ニ付テハ仍從前ノ規定ニ依ル

第十三條 從前ノ規定ニ依リ郡長ノ爲シタル處分又ハ裁決ニ關スル訴訟ニ付テハ仍從前ノ規定ニ依ル、此ノ場合ニ於テハ訴訟ノ提起ハ處分又ハ裁決ヲ爲シタル行政廳ヲ經由スルコトヲ要セズ

前項ノ訴訟ノ裁決ニ對スル訴訟及訴訟ニ付テハ仍從前ノ規定ニ依ル

第十四條 從前市町村長ニ申立テタル異議ニシテ大正十五年六月三十日迄ニ市參事會又ハ町村會ノ決定ニ付セラレザルモノニ付テハ市制第七條第二項若ハ第三百十條第三項又ハ町村制第八十七條第二項若ハ第一百十條第三項ノ期間ハ同年七月一日ヨリ之ヲ起算ス

第十五條 從前市町村組合又ハ町村組合ノ管理者ニ申立テタル異議ニシテ大正十五年六月三十日迄ニ組合會ノ決定ニ付セラレザルモノニ付テハ市制第五十五條第三項又ハ町村制第三百三十五條第三項ノ期間ハ同年七月一日ヨリ之ヲ起算ス

第十六條 從前市參事會、町村會若ハ市町村組合町村組合ノ組合會ノ決定ニ付セラレタル異議又ハ府縣參事會ニ於テ受理シタル訴訟ニシテ大正十五年六月三十日迄ニ決定又ハ裁決ナキモノニ付テハ市制第六十條ノ二又ハ町村制第四十條ノ二ノ期間ハ同年七月一日ヨリ之ヲ起算ス

第十七條 本令中郡長ニ關スル規定ハ島司ニ之ヲ適用ス

附則
本令ハ大正十五年七月一日ヨリ之ヲ施行ス

長、區長代理者若ハ委員ニ決定セラレ昭和四年六月三十日迄ニ就職セザル者ニ付テハ之ヲ適用セズ

町村制第六十三條第三項乃至第五項ノ規定並ニ之ヲ準用スル同條第七項、第六十七條第三項、第六十八條第二項及第六十九條第三項ノ規定ハ昭和四年七月一日前ニ町村長、助役、收入役若ハ副收入役ニ選舉セラレ又ハ助役、收入役、副收入役、區長、區長代理者若ハ委員ニ決定セラレ昭和四年六月三十日迄ニ就職セザル者ニ付テハ之ヲ適用セズ

第六條 從前ノ市制第九十條第一項若ハ第五項ノ規定ニ依リ再議ニ付シ又ハ同條第二項若ハ第六項ノ規定ニ依リ府縣參事會ノ裁決ヲ請ヒタル市會又ハ市參事會ノ議決ニ關シテハ仍從前ノ規定ニ依リ同條第三項ノ規定ニ依リ爲シタル取消處分ニ關シ亦同ジ

從前ノ町村制第七十四條第一項若ハ第五項ノ規定ニ依リ再議ニ付シ、同條第二項ノ規定ニ依リ府縣參事會ノ裁決ヲ請ヒ又ハ同條第六項ノ規定ニ依リ府縣知事ノ處分ヲ請ヒタル町村會ノ議決ニ關シテハ仍從前ノ規定ニ依リ同條第三項ノ規定ニ依リ爲シタル取消處分ニ關シ亦同ジ

第七條 市會若ハ市參事會ノ議決シ若ハ決定スベキ事件ニシテ從前ノ市制第九十一條第三項乃至第五項ノ規定ニ依リ府縣參事會ノ議決若ハ決定ヲ請ヒタルモノ又ハ同條第三項乃至第五項ノ規定ニ依リ爲シタル處置ニ關シテハ仍從前ノ規定ニ依ル

第八條 新規定ニ依リ市町村條例ヲ以テ定ムルコトヲ要スル事項ニ關シ從前ノ規定ニ依リ定メタルモノハ之ヲ新規定ニ依リ市町村條例ト看做ス

第九條 新規定施行前懲戒處分トシテ爲サレタル解職ノ效力ニ關シテハ仍從前ノ規定ニ依ル

附則

本令ハ昭和四年七月一日ヨリ之ヲ施行ス

○市制中改正法律附則第二項、町村制中

改正法律附則第四項及市制町村制施行

令附則第九項ノ規定ニ依ル命令ニ關ス

ル件 大正十五年六月二十四日 内務省令第二十二號

市制中改正法律附則第二項、町村制中改正法律附則第四項及市制町村制施行令附則第九項ノ規定ニ依ル命令ニ關スル件左ノ通定ム

大正十五年市制中改正法律又ハ同年町村制中改正法律ニ依リ初テ議員ヲ選舉スル場合ニ於テ必要ナル選舉人名簿ニ關シ市制第二十一條乃至第二十一條ノ五又ハ町村制第十八條乃至第十八條ノ五ノ規定ニ依ル期日又ハ期間ニ依リ難キトキハ府縣知事(北海道ニ於テハ北海道廳長官)ニ於テ其ノ期日又ハ期間ヲ定ムベシ

前項ノ規定ハ市制町村制施行令附則第九項ノ場合ニ之ヲ準用ス

附則

本令ハ次ノ總選舉ヨリ之ヲ施行ス

○改選後ノ府縣會ニ於テ議長選舉ノ

場合會議ノ閉止又ハ中止方ノ規定

ヲ市會及區會ニ準用ノ件 明治四十四年十月三十日 内務省令第十九號

明治四十年内務省令第二十六號ノ規定ハ「郡會」市會又ハ市制第六條ノ市

ノ區ノ區會ニ之ヲ準用ス 本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

○市制第六條ノ市指定

明治四十四年九月二十二日 (總理、内務) 勅令第二百三十九號 (大臣副署)

市制第六條ノ規定ニ依リ市ヲ指定スルコト左ノ如シ

- 東京市
京都市
大阪市

附則

本令ハ明治四十四年十月一日ヨリ之ヲ施行ス

○市制第六十五條第一項但書ノ規定

ニ依ル市指定 昭和四年六月十九日 (總理、内務) 勅令第百八十九號 (大臣副署)

市制第六十五條第一項但書ノ規定ニ依リ市ヲ指定スルコト左ノ如シ

- 京都市
大阪市
名古屋市
神戸市

附則

本令ハ昭和四年七月一日ヨリ之ヲ施行ス

○市制第八十二條第三項ニ依ル市指定

明治四十四年九月二十二日 内務省令第十四號

改正 昭和二年第三二號、六年第一四號

市制第八十二條第三項ノ規定ニ依リ市ヲ指定スルコト左ノ如シ

- 名古屋市
横濱市
神戸市

附則

本令ハ明治四十四年十月一日ヨリ之ヲ施行ス

○市制町村制施行令第五十三條ノ規定ニ依ル市町村税指定

昭和四年五月十三日 (大藏大) 内務省令第十五號 (臣連署)

改正 昭和九年第一八號

遊興税(飲興税、特別消費税ヲ含ム)

觀覽税

入湯税

俱樂部税

遊興税附加税

觀覽税附加税

附則

第一編 地方制度 第二章 市町村制

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス 大正九年内務省令第十一號ハ之ヲ廢止ス

○六大都市行政監督ニ關スル法律

大正十一年三月二十二日 (總理、内務) 法律第一號 (大臣副署)

市ノ公共事務及法律ノ定ムル所ニ依リ市又ハ市長ニ屬スル國ノ事務ニ關シ府縣知事ノ許可又ハ認可ヲ要スル事件ニ付テハ東京市、京都市、大阪市、横濱市、神戸市及名古屋市ニ限り勅令ノ定ムル所ニ依リ其ノ許可又ハ認可ヲ受ケシメサルコトヲ得

附則

本法ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

○六大都市行政監督特例

大正十五年六月二十四日 (總理、内務) 勅令第二百十二號 (大臣副署)

改正 昭和四年第一八八號、一〇年第二六號

市行政ニ關シ府縣知事ノ許可又ハ認可ヲ要スル事項中左ニ掲グルモノハ東京市、京都市、大阪市、横濱市、神戸市及名古屋市ニ於テハ其ノ許可又ハ認可ヲ受クルコトヲ要セズ

一 市制中府縣知事ノ許可ヲ要スル事項但シ市制第六十七條第六號及第十一號ニ掲グルコト、市長ガ他ノ報償アル業務ニ從事スルコト、市

第一編 地方制度 第二章 市町村制

- 町村組合ニ關スルコト及三年度ヲ超エル繼續費ニ關スルコトヲ除ク
- 借入ノ翌年度ニ於テ償還スル市債ニ關スルコト但シ借入金ヲ以テ償還スルモノヲ除ク
- 大正十年勅令第三百三十一號第二號ニ規定スル水道ノ改築又ハ増築
- 不良住宅地區改良法第八條ノ規定ニ依リ住宅ノ管理方法ヲ定ムルコト
- 公益質屋法第四條但書ノ規定ニ依リ同條ニ定ムル制限ヲ超エテ貸付スルコト

附則

本令ハ大正十五年七月一日ヨリ之ヲ施行ス
大正十一年勅令第四百二十四號ハ之ヲ廢止ス

○行政又ハ司法區域ニ關スル市ノ所屬ノ件

明治二十三年五月二日 (總理、司法) 勅令第七十一號 (大臣副署)

- 行政事務又ハ司法事務ニ關シ郡區ヲ以テ其區域ヲ定メタルモノニシテ市制ヲ施行シタル場合ニ於テハ特ニ市ノ屬スヘキ區域ヲ定メタルモノヲ除クノ外左ノ區別ニ隨ヒ其所屬ヲ定ムルモノトス
- 一 區ヲ市トナシタルモノニ付テハ市ノ區域ニ依ル但東京市京都市大阪市ニ在テハ仍舊ノ區域ニ依ル
- 二 郡内ノ町村ヲ市トナシタルモノニ付テハ仍舊其從前屬シタル郡ノ區域ニ包含スルモノトス
- 三 二郡以上ニ渉ル町村ヲ合シテ市トナシタルモノニ付テハ其人口ノ最モ大ナル部分ノ屬シタル郡ノ區域ニ包含スルモノトス

(古四)

三七四

- 四 此勅令發布前ニ行ヒタル選舉ハ第三ノ規定ニ合ハサルモノアルモ其當選者ニ限リ改選ヲ要セス
- 區域變動ノ爲メ關係ノ郡ヨリ選舉スヘキ縣會議員ノ數ニ増減ヲ爲スヘキ必要アルトキハ本年ノ通常縣會ノ議決ヲ取リ「明治二十二年法律第七號第二條第二項」ニ依リ處分スヘシ

○市町村内土地ノ字名改稱變更取扱規定

明治四十四年三月十五日
內務省訓令第二號

改正 大正四年第六號、九年第一九號

府縣沖繩ヲ除ク

- 從來公稱スル市町村内土地ノ字名ハ明治十四年第八十三號公達ノ趣旨ニ依リ容易ニ改稱變更スヘキモノニアラサルモ已ムヲ得サル事實アリテ改稱變更ヲ必要トスルモノニ限リ左ノ規定ニ依リ取扱フヘシ
- 一 市町村内大字名市制施行ノ際分合シタル舊區町村名、從前及市内ノ町名ヲ改稱シ又ハ其ノ區域ノ變更ヲ要スルトキハ市町村會之ヲ議決シ府縣知事ノ許可ヲ受クヘシ但シ町村ニ屬スルモノハ島司、郡長ヲ經由シ島司、郡長ハ意見ヲ副申スヘシ
- 二 市町村内ノ小字名市内ノ町ヲ改稱シ又ハ其ノ區域ノ變更ヲ要スルトキハ關係アル地主ノ意見ヲ聞キ市町村會之ヲ議決シ府縣知事ノ許可ヲ受クヘシ但シ町村ニ屬スルモノハ島司、郡長ヲ經由シ島司、郡長ハ意見ヲ副申スヘシ
- 三 前項ノ場合ニ於テ其ノ區域全部カ國有林野ニ屬スルトキハ府縣知事之

(古四)

- 四 逓信省通信局、同管船局、同電氣局、當該所轄逓信局

○內務省訓令第三號 (大正十四年二月九日)

東京、京都、大阪、各府縣
神奈川、兵庫、愛知

- 從來公稱スル市町村内土地ノ字名改稱取扱方ニ關シテハ「訓令」ニ關シタルコトアリシモ東京、京都、大阪、橫濱、神戸及名古屋ノ各市ニ於テ市内ノ町名ヲ改稱シ又ハ其ノ區域ヲ變更スルニ付テハ明治四十四年訓令第二號ニ依リ府縣知事ノ許可ヲ受クルコトヲ要セス其ノ處分ヲ爲シタルトキハ速ニ之ヲ府縣知事ニ申報スヘシ
- 府縣知事前項ノ申報ヲ受ケタルトキハ該訓令第九ニ依リ處理スヘシ

○內務省訓令第三號 (明治四十四年三月十五日)

改正 大正九年第二〇號

- 從來公稱スル「區」町村内土地ノ字名ハ明治十四年第八十三號公達ノ趣旨ニ依リ容易ニ改稱變更スヘキモノニアラサルモ已ムヲ得サル事實アリテ改稱變更ヲ必要トスルモノニ限リ左ノ規定ニ依リ取扱フヘシ
- 一 「區」町村内ノ字名ヲ改稱シ又ハ其ノ區域ノ變更ヲ要スルトキハ「區」町村會之ヲ議決シ府縣知事ノ許可ヲ受クヘシ但シ町村ニ屬スルモノハ島司、郡長ヲ經由シ島司、郡長ハ意見ヲ副申スヘシ
- 二 「區」町村内ノ小字名ヲ改稱シ又ハ其ノ區域ノ變更ヲ要スルトキハ關係アル地主ノ意見ヲ聞キ「區」町村會之ヲ議決シ府縣知事ノ許可ヲ受クヘシ但シ町村ニ屬スルモノハ島司、郡長ヲ經由シ島司、郡長ハ意見ヲ副申スヘシ
- 三 水面埋立地其ノ他新開地等新ニ字及小字ノ名稱ヲ付スルトキハ前二項ノ例ニ依ルヘシ

- ヲ處分シ若其ノ區域カ國有林野ノ外民有地ニ屬スルトキハ關係アル市町村會及民有地主ノ意見ヲ聞キ府縣知事之ヲ處分スヘシ但シ本項ノ處分ハ直ニ之ヲ關係市町村ニ通知スヘシ
- 四 第二項ノ場合ニ於テ其ノ區域カ御料地ニ屬スルトキハ前項ノ例ニ依ルヘシ但豫メ帝室林野管理局長官ニ協議スヘシ
- 五 耕地整理施行ノ爲メ市町村内ノ大字若ハ字ノ名稱ヲ改メ又ハ其ノ區域ヲ變更スルノ必要アルトキハ關係アル市町村會ノ意見ヲ聞キ府縣知事之ヲ處分スヘシ但シ本項ノ處分ハ直ニ之ヲ關係市町村ニ通知スヘシ
- 六 水面埋立地其ノ他新開地等新ニ字名稱ヲ付スルトキハ第二項ノ例ニ依ルヘシ
- 七 市町村ノ境界ニ關スル爭論ノ裁決及民事訴訟ノ判決ニ依リ字名ノ訂正又ハ其ノ區域ヲ變更スヘキトキハ市參事會町村長ハ町村長ニ準スヘキ職務ヲ行ヨリ府縣知事ニ申報セシムヘシ但シ町村ニ屬スルモノハ島司、郡長ヲ經由スヘシ
- 八 東京府伊豆七島ノ内八丈島及大島ヲ除ク外並小笠原島ニ於テハ仍舊從前ノ手續ニ依ル其ノ小字ノ名稱及區域ニ關スルモノハ府知事ニ於テ處分スヘシ
- 九 第一項乃至第六項及第八項ノ許可又ハ處分ヲ爲シタルトキ並第七項ノ申報ヲ受ケタルトキハ府縣知事ハ直ニ其ノ府縣ニ於ケル公布式ニ依リ之ヲ公告シ同時ニ其ノ公報ヲ內務大臣ニ報告シ且左ノ官廳ニ送付スヘシ
- 一 土地臺帳主管廳タル所轄稅務署
- 二 當該要塞司令部、陸地測量部、當該師團司令部 (近衛師團) 當該聯隊區司令部
- 三 司法省、所轄地方裁判所、同區裁判所、同區裁判所出張所

第一編 地方制度 第二章 市町村制

三七五

第一編 地方制度 第二章 市町村制 市町村制ノ施行ニ關スル件

四 前各項ノ許可又ハ處分ヲ爲シタルトキハ縣知事ハ直ニ其ノ縣ニ於ケル
公布式ニ依リ之ヲ公告シ同時ニ其ノ公報ヲ內務大臣ニ報告シ且左ノ官廳
ニ送付スヘシ

- 一 土地臺帳主管廳タル所轄稅務署
- 二 當該要塞司令部、陸地測量部、當該師團司令部(近衛師團)、當該聯隊區司令部
- 三 司法省、所轄地方裁判所、同區裁判所、同區裁判所出張所
- 四 逓信省通信局、同管船局、同電氣局、當該所轄逓信局

○內務省訓令第四號 (明治四十四年三月十五日)
改正 大正九年第二號

北海道廳

從來公稱スル「區」町村内地ノ字名ハ容易ニ改稱變更スヘキモノニアラサ
ルモ已ムヲ得サル事由アリテ其ノ改稱變更ヲ必要トシ又新開地等ニテ新ニ
字名ノ設定ヲ要スルトキハ北海道廳長官之ヲ定ムヘシ
前項ノ處分ヲ爲シタルトキハ直ニ其ノ廳ニ於ケル公布式ニ依リ之ヲ公告シ
同時ニ其ノ公報ヲ內務大臣ニ報告シ且左ノ官廳ニ送付スヘシ

- 一 土地臺帳主管廳タル所轄稅務署
- 二 當該要塞司令部、陸地測量部、當該師團司令部(近衛師團)、當該聯隊區司令部
- 三 司法省、所轄地方裁判所、同區裁判所、同區裁判所出張所
- 四 逓信省通信局、同管船局、同電氣局、當該所轄逓信局

○市制町村制ノ施行ニ關スル件

明治四十四年九月二十二日 (總理、內務)
勅令第二百四十三號

第一條 市制町村制施行前舊市制町村制ニ依リ爲シタル手續其ノ他ノ行爲
ハ本令ニ別段ノ規定アル場合ヲ除ク外之ヲ市制町村制ニ依リ爲シタル
モノト看做ス

第二條 町村ノ境界ニ關スル爭論ニシテ郡參事會ニ於テ受理シタルモノハ
之ヲ府縣參事會ニ於テ受理シタルモノト看做ス其ノ郡參事會ニ於テ爲シ
タル裁決ニ不服アル者ハ從前ノ規定ニ依リ訴訟期間内ニ府縣參事會ノ裁
定ヲ請フコトヲ得

郡參事會ノ裁決ニ不服アルカ爲府縣參事會ニ爲シタル訴訟ハ之ヲ其ノ裁
定ヲ請ヒタルモノト看做ス
市町村ノ境界ニ關スル爭論ニ付府縣參事會ノ爲シタル裁決ハ之ヲ裁定ト
看做ス

第三條 町村名譽職ノ當選ヲ辭シ又ハ其ノ職ヲ辭シ若ハ其ノ職務ヲ實際ニ
執行セサルカ爲受ケタル町村公民權停止及町村費増課ノ處分ニ關スル訴
願ニシテ郡參事會ニ於テ受理シタルモノハ之ヲ府縣參事會ニ於テ受理シ
タルモノト看做ス其ノ郡參事會ニ於テ爲シタル裁決ニ不服アル者ハ從前
ノ規定ニ依リ訴訟期間内ニ府縣參事會ニ訴訟スルコトヲ得

市制町村制施行前市町村ニ於テ爲シタル市町村公民權停止及市町村費増
課ノ處分ニ對スル訴訟ノ期間ニ付テハ前項ノ規定ヲ準用ス
第四條 市町村營造物ニ關スル從前ノ市町村規則中市町村條例ヲ以テ規定
スヘキ事項ニ關スル規定ハ市町村條例ト同一ノ效力ヲ有ス

(台四)

(台四)

第五條 市會議員ノ定數市制第十三條ノ議員ノ定數ニ滿タサルニ依リ其ノ
不足ヲ補フカ爲選舉シタル議員ハ從前ノ規定ニ依リ最近ノ定期改選期ニ
於テ其ノ職ヲ失フ

第六條 市町村會議員、區會議員又ハ全部事務ノ爲ニ設ケタル町村組合會
議員ノ補闕又ハ増員ニ付從前ノ規定ニ依リ最近ノ定期改選期前ニ於テ其
ノ選舉ヲ行ヒタルトキハ其ノ補闕議員又ハ増員議員ハ從前ノ規定ニ依リ
最近ノ定期改選期ニ於テ其ノ職ヲ失フ當選ヲ辭シ又ハ選舉若ハ當選無効
ト爲リタルカ爲選舉セラレタル議員一付亦同シ

第七條 市制町村制施行前ノ選舉ニ關スル選舉人名簿又ハ選舉若ハ當選ノ
效力ニ付テハ從前ノ規定ニ依リ

選舉人名簿又ハ選舉若ハ當選ノ效力ニ關スル訴訟ニシテ市制町村制施行
前市町村長ニ於テ受理シタルモノ又ハ市町村會ニ付議シタルモノハ之ヲ
市町村會ノ決定ニ付シタルモノト看做ス其ノ決定及市町村會ニ於テ爲シ
タル裁決ハ之ヲ異議ノ決定ト看做シ其ノ市制町村制施行前ニ爲シタル裁
決ニ對スル訴訟ハ從前ノ規定ニ依リ訴訟期間内ニ之ヲ提起スヘシ
市制町村制施行前ニ於ケル選舉又ハ當選ノ效力ニ關スル異議ハ從前ノ規
定ニ依リ訴訟期間内ニ之ヲ申立ツヘシ

第二項ノ裁決ニ不服アル者ノ提起シタル訴訟ニシテ郡參事會ニ於テ受理
シタルモノハ之ヲ府縣參事會ニ於テ受理シタルモノト看做ス其ノ郡參事
會ニ於テ爲シタル裁決ニ不服アル者ハ從前ノ規定ニ依リ訴訟期間内ニ府
縣參事會ニ訴訟スルコトヲ得

第八條 市制町村制施行前家産分數若ハ破産ノ宣告ヲ受ケ又ハ禁錮以上ノ
刑ニ當ルヘキ罪ノ爲公判ニ付セラレタル者ノ選舉權及被選舉權ノ有無ニ
關シテハ前條ノ規定ヲ準用ス

第一編 地方制度 第二章 市町村制 市町村制ノ施行ニ關スル件

第九條 選舉又ハ當選ノ效力ニ關スル府縣知事ノ異議ニシテ市制施行前府
縣參事會ニ付議シタルモノハ之ヲ府縣參事會ノ決定ニ付シタルモノト看
做シ其ノ府縣參事會ニ於テ爲シタル裁決ハ之ヲ決定ト看做ス
選舉又ハ當選ノ效力ニ關スル郡長ノ異議ニシテ町村制施行前郡參事會ニ
付議シタルモノアルトキハ郡長ニ於テ直ニ府縣知事ノ指揮ヲ受ケ之ヲ處
分スヘシ其ノ郡參事會ニ於テ爲シタル裁決ハ之ヲ郡長ノ處分ト看做シ之
ニ對スル訴訟ハ從前ノ規定ニ依リ訴訟期間内ニ之ヲ提起スヘシ

第十條 市制施行ノ際現ニ市會議長及其ノ代理者タル者ノ任期ハ從前ノ規
定ニ依リ
前項ノ議長代理者ハ之ヲ副議長ト看做ス

第十一條 從前ノ規定ニ依リ市町村助役ノ選舉及收入役ノ選任ニ付テハ市
町村長ノ推薦ニ依リ市町村會ニ於テ決定メタルモノト看做ス

第十二條 町村長ニ於テ町村會ノ議決其ノ權限ヲ超エ又ハ法令ニ背クト認
メ裁決ノ申請ヲ爲シ郡參事會ニ於テ受理シタルモノハ之ヲ府縣參事會ニ
於テ受理シタルモノト看做ス其ノ郡參事會ニ於テ爲シタル裁決ニ不服ア
ル者ハ從前ノ規定ニ依リ訴訟期間内ニ府縣參事會ニ訴訟スルコトヲ得

町村長ニ於テ町村會ノ議決公衆ノ利益ヲ害スト認メ裁決ノ申請ヲ爲シ郡
參事會ニ於テ受理シタルモノハ之ヲ郡長ニ於テ受理シタルモノト看做ス
其ノ郡參事會ニ於テ爲シタル裁決ハ之ヲ郡長ノ處分ト看做シ之ニ對スル
訴訟ハ從前ノ規定ニ依リ訴訟期間内ニ之ヲ提起スヘシ
前項ノ事件ニ付町村制施行前府縣參事會ノ爲シタル裁決ニ不服アル者ハ
從前ノ規定ニ依リ訴訟期間内ニ內務大臣ニ訴訟スルコトヲ得
市參事會ニ於テ市會ノ議決公衆ノ利益ヲ害スト認メ府縣參事會ニ爲シタ
ル裁決ノ申請ハ之ヲ市長ノ申請ト看做ス市制施行前其ノ府縣參事會ニ於

テ爲シタル裁決ニ不服アル者ニ付テハ前項ノ規定ヲ準用ス

第十三條 市制施行前市ノ有給吏員ノ給料若ハ退職料又ハ名譽職員ノ實費
辨償若ハ報酬ノ給與ニ關シ府縣參事會ニ於テ受理シタル異議ハ之ヲ訴願
ト看做シ其ノ府縣參事會ニ於テ爲シタル異議ノ裁決ハ之ヲ訴願ノ裁決ト
看做ス

町村ノ有給吏員ノ給料若ハ退職料、名譽職員ノ實費辨償若ハ報酬又ハ町
村長ノ書記料ノ給與ニ關スル異議ノ申立ニシテ郡參事會ニ於テ受理シタ
ルモノハ之ヲ府縣參事會ニ於テ受理シタルモノト看做ス其ノ郡參事會ニ
於テ爲シタル裁決ニ不服アル者ハ從前ノ規定ニ依ル訴願期間内ニ府縣參
事會ニ訴願スルコトヲ得

町村長ノ書記料ノ給與ニ關スル異議、訴願及訴訟ニ付テハ給料ニ關スル
規定ヲ準用ス

市制町村制施行前前三項ノ給與ニ關シ爲シタル處分ニ對スル異議ノ申立
期間ハ市制町村制施行ノ日ヨリ之ヲ起算ス

第十四條 從前ノ使用料、手数料及特別税ニシテ市町村條例ニ依ラサルモ
ノハ之ヲ市町村條例ヲ以テ規定シタルモノト看做ス
使用料、手数料及特別税ニ關シ從前市町村條例ニ規定シタル料科ハ之ヲ
過料ト看做ス但シ市制町村制施行前料科ノ處分ヲ受ケタル者ノ出訴ニ付
テハ從前ノ規定ニ依ル

第十五條 市制町村制施行前市町村稅ノ賦課又ハ市町村ノ營造物、市町村
有財產若ハ其ノ所得ヲ使用スル權利ニ關シ市參事會又ハ町村長ニ申立テ
タル訴願ハ之ヲ市長又ハ町村長ニ爲シタル異議ノ申立ト看做シ其ノ爲シ
タル裁決ニ不服アル者ハ從前ノ規定ニ依ル訴願期間内ニ府縣參事會ニ訴
願スルコトヲ得

前項ノ事件ニ關スル訴願ニシテ郡參事會ニ於テ受理シタルモノハ之ヲ府
縣參事會ニ於テ受理シタルモノト看做シ其ノ郡參事會ニ於テ爲シタル裁
決ニ不服アル者ハ從前ノ規定ニ依ル訴願期間内ニ府縣參事會ニ訴願スル
コトヲ得

市制町村制施行前市町村ノ營造物、市町村有財產又ハ其ノ所得ヲ使用ス
ル權利ニ付爲シタル處分ニ對スル異議ハ從前ノ規定ニ依ル訴願期間内ニ
之ヲ申立ツヘシ

第十六條 手数料ノ徵收及市町村稅ノ滯納處分ニ關スル訴願ニシテ郡長又
ハ府縣知事ニ於テ受理シタルモノハ之ヲ府縣參事會ニ於テ受理シタルモ
ノト看做ス其ノ内務大臣ノ受理シタルモノニ付テハ從前ノ規定ニ依ル
市制町村制施行前ノ手数料ノ徵收ニ付テハ從前ノ規定ニ依ル訴願期間内
ニ市町村長ニ異議ノ申立ヲ爲スコトヲ得其ノ郡長ニ於テ爲シタル訴願ノ
裁決ニ不服アル者ハ從前ノ規定ニ依ル訴願期間内ニ府縣參事會ニ訴願ス
ルコトヲ得其ノ府縣知事ニ於テ爲シタル裁決ハ府縣參事會ニ於テ爲シタ
ル裁決ト看做ス

市制町村制施行前ノ市町村稅ノ滯納處分又ハ町村稅ノ滯納處分ニ關スル
郡長ノ裁決ニ不服アル者ニ付テハ前項ノ規定ヲ準用ス

第十七條 市町村ノ一部ニ屬スル財產又ハ營造物ニ關シ區會又ハ區總會ヲ
設クルカ爲市町村條例ノ設定ニ付府縣參事會又ハ郡參事會ヨリ内務大臣
ニ提出シタル申請ハ之ヲ府縣知事又ハ郡長ノ申請ト看做ス

第十八條 町村組合ヲ解カムトスルノ申請ニシテ郡長ニ於テ受理シタルモ
ノハ之ヲ府縣知事ニ於テ受理シタルモノト看做ス
第十九條 舊市制第十六條第一項ノ府縣參事會ノ處分又ハ裁決ニ不服ア
ル者ハ從前ノ規定ニ依ル訴願期間内ニ内務大臣ニ訴願スルコトヲ得

舊町村制第二十條第一項ノ郡參事會ノ處分又ハ裁決ニ對スル訴願ニシ
テ府縣參事會ニ於テ受理シタルモノハ府縣知事ニ於テ受理シタルモノト
看做ス其ノ府縣參事會ニ於テ爲シタル裁決ニ不服アル者ニ付テハ前項ノ
規定ヲ準用ス

前項郡參事會ノ處分又ハ裁決ハ郡長ニ於テ爲シタル處分ト看做シ之ニ不
服アル者ハ從前ノ規定ニ依ル訴願期間内ニ府縣知事ニ訴願スルコトヲ
得

舊市制第十六條第一項又ハ舊町村制第二十條第一項ノ郡長又ハ府縣
知事ノ處分又ハ裁決ニ不服アルカ爲提起スル訴願ノ期間ニ付テハ從前ノ
規定ニ依ル

舊市制第十六條第五項又ハ舊町村制第二十條第五項ノ執行ノ停止ニ
付テハ從前ノ規定ニ依ル

第二十條 舊町村制第二十條ノ規定ニ依リ郡長ノ爲シタル處分ニ對ス
ル訴願ニシテ府縣參事會ニ於テ受理シタルモノハ府縣知事ニ於テ受理シ
タルモノト看做シ府縣參事會ニ於テ爲シタル裁決ハ之ヲ府縣知事ノ裁決
ト看做ス

前項郡長ノ處分ニ不服アル者ノ提起スル訴願ノ期間ニ付テハ從前ノ規定
ニ依ル

第二十一條 市町村會ノ議決ニ付許可ヲ要スル事件中府縣參事會又ハ郡參
事會ニ申請シタルモノニシテ府縣知事又ハ郡長ノ職權ト爲リタルモノハ
之ヲ府縣知事又ハ郡長ニ申請シタルモノト看做ス

第二十二條 市制町村制施行前ニ爲シタル市町村吏員ノ解職ニ付テハ總テ
從前ノ規定ニ依ル

第二十三條 第三條第七條第四項第十二條第一項第十三條第二項第十五條

第一編 地方制度 第二章 市町村制 市町村會議員等選舉人名簿特例

第一項若ハ第二項又ハ第十六條第二項若ハ第三項ノ規定ニ依リ府縣參事
會ニ提起シタル訴願ハ之ヲ市制又ハ町村制ニ依リタルモノト看做ス

第二十四條 市制町村制施行前ノ處分決定裁決又ハ裁決ニ對スル行政訴訟
ノ提起期間ハ從前ノ規定ニ依ル

○市町村會議員等選舉人名簿特例

昭和十年七月三日
內務省令第四十一號

第一條 昭和十年市制中改正法律又ハ同年町村制中改正法律ニ依リ初テ議
員ヲ選舉スル場合ニ於テ從前ノ規定ニ依リ調製スル選舉人名簿アル市町
村ニ於テハ其ノ選舉人名簿(其ノ名簿調製ノ期日ニ於テ市制第十一條又
ハ町村制第九條ノ改正規定ニ該當シタル者ニ關スル部分ヲ除ク)ト第二
條又ハ第三條ノ規定ニ依リ調製スル選舉人名簿(第三條ノ規定ニ依リ選
舉人名簿ヲ調製スベキ場合ニ於テ昭和十年內務省令第四十號道府縣會議
員選舉人名簿特例第二條若ハ第三條又ハ第六條第一項ノ規定ニ依リ調製
シタル選舉人名簿アルトキハ其ノ選舉人名簿)トニ依リ之ヲ行フ

第二條 前條ノ市町村ニ於テハ市町村長ハ市町村會議員ノ次ノ總選舉ノ期
日ノ屬スル年ノ前年從前ノ規定ニ依リ調製スル選舉人名簿ニ登錄セラ
ルコトヲ得ザル者ニシテ市制第二十一條第二項又ハ町村制第十八條第二
項ノ改正規定及市制町村制施行令第六條第二號ノ改正規定ニ依ルトキハ
選舉人名簿ニ登錄セラレルコトヲ得ベキ者ノ選舉人名簿ヲ調製スベシ

第三條 第一條ノ市町村ニ於テ前條ノ規定ニ依リ調製シタル選舉人名簿ナキトキハ市町村長ハ從前ノ規定ニ依リ調製シタル選舉人名簿ニ登錄セラ

ルルコトヲ得ザリシ者ニシテ其ノ名簿調製ノ際市制第二十一條第二項又ハ町村制第十八條第二項ノ改正規定及市制町村制施行令第六條第二號ノ改正規定ニ依ルトキハ選舉人名簿ニ登錄セラ

第四條 昭和十年市制中改正法律又ハ同年町村制中改正法律中公民權及議員選舉ニ關スル規定ノ施行セラレタル市町村ト其ノ未ダ施行セラレザル市町村トノ區域ノ境界ニ涉リ市町村ノ廢置分合又ハ境界變更アリタル場

一 從前改正法律ノ未ダ施行セラレザル市町村ノ區域ニ屬シタル地域ニシテ改正法律ノ施行セラレタル市町村又ハ廢置分合ニ因リ新ニ設置セラレタル市町村ノ區域ニ屬スルニ至リタルモノニ關シテハ第一條及第三條ノ例ニ依ル

二 從前改正法律ノ施行セラレタル市町村ノ區域ニ屬シタル地域ニシテ改正法律ノ未ダ施行セラレザル市町村ノ區域ニ屬スルニ至リタルモノニ於テハ其ノ地域ニ關シテ改正法律ニ依リ調製シタル選舉人名簿アルトキハ其ノ選舉人名簿(市制第二十一條第二項又ハ町村制第十八條第二項ノ改正規定又ハ市制町村制施行令第六條第二號ノ改正規定ノ適用ニ依リ之ニ登錄セラレタル者ニ關スル部分ヲ除ク)ト第五條ノ規定ニ依リ調製スル選舉人名簿(其ノ地域ニ關シテ昭和十年內務省令第四十號道

府縣會議員選舉人名簿特例第八條又ハ第十一條第一項ノ規定ニ依リ調製シタル選舉人名簿アルトキハ其ノ選舉人名簿)トニ依リ、其ノ地域ニ關シテ第二條又ハ第三條ノ規定ニ依リ調製シタル選舉人名簿又ハ昭和十年內務省令第四十號道府縣會議員選舉人名簿特例第二條若ハ第三條又ハ第六條第一項ノ規定ニ依リ調製シタル選舉人名簿アルトキハ從前ノ規定ニ依リ調製シタル選舉人名簿ニ依リ市町村會議員ノ選舉ヲ行フ

第五條 前條第二號前段ノ場合ニ於テハ其ノ地域ニ關シ市町村長ハ市制第十一條又ハ町村制第九條ノ改正規定ノ適用ニ依リ選舉人名簿ニ登錄セラ

第六條 第一條乃至前條ノ規定ハ市制第六條ノ市ノ區ノ區會議員選舉及北海道一級町村ノ町村會議員選舉ニ之ヲ準用ス但シ北海道一級町村ノ町村會議員選舉ニ關シテハ第三條第二項及前條第二項ノ規定ニ依ル北海道廳長官ノ職務權限ハ北海道廳支廳長之ヲ行フ

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

○市町村會議員選舉罰則

明治二十三年五月三十日 (總理、內務、法律第三十九號) (司法大臣副署)

第一條 凡テ選舉資格ニ必要ナル事項ヲ詐稱シテ選舉人名簿ニ記載セラレタル者ハ二圓以上二十圓以下ノ罰金ニ處ス

第二條 投票ヲ得又ハ他人ニ投票ヲ得セシメ若クハ他人ノ爲ニ投票ヲ爲スコトヲ抑止スルノ目的ヲ以テ直接又ハ間接ニ金錢物品手形若クハ公私ノ職務ヲ選舉人ニ授與シ又ハ授與スルコトヲ約束シタル者ハ三圓以上三十圓以下ノ罰金ニ處ス

第三條 第二條ニ記載シタル目的ヲ以テ選舉會場ノ近傍若クハ選舉人往來ノ途中ニ於テ選舉人ニ酒食ヲ供シ又ハ選舉會場ニ往復スル爲車馬ノ類ヲ給シタル者ハ第二條物品授與ノ例ニ依リ處斷ス

第四條 第二條ニ記載シタル目的ヲ以テ選舉人ノ爲ニ選舉會場ニ往復スル

車馬賃又ハ路費若クハ沐浴料ノ類ヲ代辨シ又ハ代辨スルコトヲ約束シタル者ハ第二條金錢授與ノ例ニ依リ處斷ス

第五條 第二條第三條及第四條ニ記載シタル所業ヲ爲シテ第二條ニ記載シタル目的ヲ達シタル者ハ刑法第二百三十四條ノ例ヲ以テ論ス

第六條 第二條ニ記載シタル目的ヲ以テ選舉人ニ暴行ヲ加ヘタル者ハ十五日以上三月以下ノ「輕禁錮」ニ處シ二圓以上二十圓以下ノ罰金ヲ附加ス

第七條 第二條ニ記載シタル目的ヲ以テ選舉人ヲ脅逼シ引引シ若クハ其往來ノ便ヲ妨ケ若クハ詐偽ノ手段ヲ以テ其選舉權ノ施行ヲ妨害シタル者ハ第六條暴行ノ例ニ依リ處斷ス

第八條 第六條及第七條ニ記載シタル所業ヲ爲シテ第二條ニ記載シタル目的ヲ達シタル者ハ二月以上二年以下ノ「輕禁錮」ニ處シ五圓以上五十圓以下ノ罰金ヲ附加ス

第九條 選舉人ヲ脅逼シ若クハ選舉會場ヲ騷擾シ又ハ投票函ヲ抑留毀壞若クハ劫奪スルノ目的ヲ以テ多衆ヲ嘯聚シタル者ハ二月以上二年以下ノ「輕禁錮」ニ處シ五圓以上五十圓以下ノ罰金ヲ附加ス

第十條 選舉ノ際選舉ニ關スル吏員若クハ選舉掛ニ暴行ヲ加ヘ又ハ暴行ヲ以テ選舉會場ヲ騷擾シ又ハ投票函ヲ抑留毀壞若クハ劫奪シタル者ハ三月以上三年以下ノ「輕禁錮」ニ處シ十圓以上百圓以下ノ罰金ヲ附加ス

第十一條 多衆ヲ嘯聚シテ第十條ノ罪ヲ犯シタル者ハ二年以上五年以下ノ「輕禁錮」ニ處シ二十圓以上二百圓以下ノ罰金ヲ附加ス

以上四十圓以下ノ罰金ニ處ス

第十二條 第九條第十條第十一條ノ場合ニ於テ犯罪者或器又ハ兇器ヲ携帯シタルトキハ各本刑ニ一等ヲ加フ

第十三條 選舉會場所在ノ郡市内ニ於テ選舉ノ氣勢ヲ張ル爲多衆集合シ若クハ隊伍ヲ組ミテ往來シ又ハ篝火松明ヲ焚キ若クハ鐘鼓法螺喇叭ノ類ヲ鳴ラシ旗幟其他ノ標章ヲ用キル等ノ所業ヲ爲シ警察官ノ制止ヲ受ルモ仍其命ニ從ハサル者ハ十五日以上二月以下ノ「輕禁錮」ニ處シ三圓以上三十圓以下ノ罰金ヲ附加ス

第十四條 被選人タルコトヲ得ル者ヲ指シテ被選人タルコトヲ得ス又ハ當選ヲ承諾スルノ意ナシトノ虚報ヲ流傳セシメタル者ハ三圓以上三十圓以下ノ罰金ニ處ス

第十五條 或器又ハ兇器ヲ携帯シテ選舉會場ニ入りタル者ハ三圓以上三十圓以下ノ罰金ニ處ス

第十六條 第二條ニ記載シタル目的ヲ以テ張札ノ類ヲ公然掲示シタル者ハ二圓以上二十圓以下ノ罰金ニ處ス

第十七條 他人ノ姓名ヲ詐稱シテ投票ヲ爲シ又ハ選舉人タルコトヲ得スシテ投票ヲ爲シタル者ハ三圓以上三十圓以下ノ罰金ニ處ス

第十八條 當選人第二條乃至第十六條ニ依リ刑ニ處セラレタルトキハ其當選ハ無効トス

第十九條 本法ニ規定シタルモノノ外刑法ニ正條アルモノハ各々其條ニ依リ重キニ從テ處斷ス

第二十條 本法ニ關スル犯罪ハ六箇月ヲ以テ期滿免除トス

第二十一條 本法ハ市町村會ノ外「市制町村制」並ニ明治二十二年法律第一一號ニ據リテ開設スル各種ノ議會ノ議員選舉ニモ適用ス

四 市町村會計ノ整理ヲ計ル爲メニ出納帳簿ノ例式ヲ一定スルヲ要ス依テ各府縣ニ於テ可成精密明白ノ簿式ヲ制定シ且出納檢閱例規ヲ設ケ漸次精密ノ檢査ヲ施行ス可シ

五 市町村長及收入役等交代ノ節事務引繼ノ事ハ最慎重ヲ要スルニ付特ニ視察ヲ加ヘ時宜ニ依リ主任官ヲシテ臨檢セシムルコトアルヘシ其事務引繼ノ順序ハ豫メ各府縣ニ於テ一定ノ例ヲ設ケルヲ要ス

六 市町村ノ事務ヲ整理スルニハ簿冊ノ種類數樣式ヲ一定スルヲ要ス依テ各府縣ニ於テ適宜其準則ヲ定メ漸次施行スヘシ

七 市町村ノ事務ハ最簡易誠實ヲ主トシ虚飾ニ流レズ繁細ニ涉ラサルヲ要ス其經濟ハ勤儉ヲ守リ勉テ資力ヲ充實スルノ法ヲ講シ冗費濫出ノ弊ヲ防制スヘシ

八 市町村基本財産ハ之ヲ維持保存シ之ヲ増殖スルヲ務ムヘキハ勿論市町村經濟ノ許ス限リハ力メテ之ヲ蓄積セシムルコトヲ誘導スルヲ要ス然レトモ其方法宜キヲ得サルトキハ却テ負擔ヲ加重シ經濟上ノ不利タルヲ免レス宜ク特ニ注意ヲ加フヘシ

九 市町村行政事務ノ舉否ハ主トシテ市町村長ノ責任ニ在リ故ニ其選任ニ付テハ最慎重ヲ加フヘク特ニ市長ハ其任重ク 裁可ヲモ仰クヘキニ付其推薦ヲ誤ラサル様厚ク注意スヘキハ勿論町村長ハ知事ニ於テ之ヲ認可スルノ職權ヲ有スルニ付其選任ノ當否ハ詳ニ之ヲ監査シ犯罪不正ノ行爲アル者若クハ懲戒處分ヲ受ケタル者ノ如キハ言フヲ待タス(但懲戒處分ノ輕キモノハ別段ナリ) 其經歷上其任ニ適セスト認ムルモノハ之ヲ認可セズ又就職後ト雖モ職務ノ内外ニ拘ラス不都合ノ行爲アルモノハ嚴正ニ訓諭ヲ加ヘ再三ニ及テ猶之ヲ遵奉セサル者ノ如キニ至テハ假借スル所ナク處分ヲ行ヒ且以テ紀律ヲ嚴肅ニスルノ良習慣ヲ養成スルヲ要ス

第一編 地方制度 第二章 市町村制 市町村巡視規程概則

○市町村行政事務監督ニ關スル件

明治二十五年五月九日 内務省訓令第三百四十八號

改正 明治三十一年第七〇二號

市町村行政事務監督ノ儀ニ付テハ是迄示達シタル儀モ有之各地方共漸次監督ノ方法ヲ設ケ實施シ來候處客年來已ニ郡制府縣制ヲ實施シタル地方モ不少又其他ノ府縣ニ在テモ不遠施行セラルヘキニ付從テ其下級團體タル市町村行政事務ノ監督ハ此際一層之ヲ嚴密ニシ以テ其事務ノ整理ヲ計リ新制度ノ實效ヲ舉クルコトニ注意セラル可シ今其監督ヲ行フヘキ事項ノ要領ヲ左ニ列舉ス其方法順序ノ詳細ニ至テハ各地方適宜酌量スルコトアル可シ

- 一 市町村ノ事務ハ國及府縣郡ノ行政ニ係ルモノハ勿論市町村ノ共同事務ニ屬スルモノト雖モ其事務報告ヲ徵シ之ニ依テ其事務ノ整理ヲ檢察シ其違法若クハ不當ナルモノアルトキハ夫々相當ノ處分ヲ施シ又將來ニ向テ訓戒ヲ加フルコトアルヘシ依テ各府縣ニ於テ市町村事務報告例ヲ定メ確實ノ報告ヲ徵スルヲ要ス尤モ定期報告ノ外ト雖モ必要ノ時ハ隨時報告ヲ徵スルコトアルヘシ又天災時變其他重要ノ事件アルトキハ監督官廳ノ命令ヲ俟タスシテ臨時報告スヘキハ當然ノ事ナリトス
- 二 市町村ノ行政事務ヲ監督スル爲メニ監督官廳ハ各市町村ノ巡視ヲ行フヘシ其巡視規定ハ各府縣ニ於テ適宜規定スルヲ要ス
- 三 市役所町村役場事務ノ整理ヲ計ルニハ其處務ノ順序一定ノ例式ニ依ルヲ要ス各府縣ニ於テハ其處務規程ノ準則ヲ示達シ各市町村ヲシテ此準則ニ依リ適宜之ヲ設定シ第一次監督官廳ノ認可ヲ受ケシム可シ

十 市町村吏員タル者ハ政論ノ外ニ立テ一ニ市町村ノ公益ヲ計リ黨派ニ偏セス公平ヲ持スルヲ以テ最專要トス故ニ假令其人姓名ヲ政黨ニ列スルコトアルモ市町村行政ノ職務ヲ行フニ方テハ自治ノ本旨ヲ恪守シ黨派ノ關係ヲ及ホスコトアルヘカラス監督官廳ハ厚ク之ヲ監査シ其行爲公平ヲ失スト認ムル者ハ前項ト同ク嚴ニ訓諭ヲ加ヘ事實ニ依テハ相當ノ處分ヲ行フヘシ

十一 市町村吏員ノ任期アル者ハ其任期中ハ自己ノ意思ニ依リ法律ノ規定ニ從テ退職スルノ外他ヨリ容易ニ進退セシムルヲ得ス然ルニ其任期中ニ在テ市長ノ俸給ヲ減額シ町村長助役ヲ有給吏員ト爲シ若クハ其有給ノ例ヲ廢シ以テ容易ニ吏員ノ交代ヲ促スカ如キコトナシトセス又法律ノ規定外特ニ議員ノ定數ヲ増減スルコト往々アリ是或ハ黨派ノ私ニ起因シ其實吏員議員ヲ進退スルノ意ニ出ツルコトアランモ知ル可カラス若シ右等ノ事アルニ於テハ獨リ法律ノ旨趣ニ戻ルノミナラス其弊少カラサルニ付嚴ニ其實事ヲ審明シ事宜ニ依リ一面ハ訓諭ヲ加ヘ一面ハ事狀ヲ具申スヘシ

○市町村巡視規程概則

明治二十五年五月九日 内務省訓令第三百四十九號

改正 明治三十一年第七〇一號

市町村巡視規程ハ左ノ概則ニ準シ適宜制定セラルヘシ
【郡長】ハ少クモ毎年一度部内各町村ヲ巡視ス可シ其他【郡書記】府縣官ノ巡視スルハ便宜知事【郡長】ノ指揮スル所ニ依ル
巡視ス可キ事項ハ各府縣適宜之ヲ定ム可シト雖モ今左ノ概例ヲ舉ケテ其標

準ヲ示ス

- 一 市町村内全體ノ狀況(平穩無異ナリヤ否ヤ黨派軋ノ弊アリヤ否ノ類)
 - 二 吏員ノ勤惰能否及事務ノ成績(土木事業教育勸業ノ舉否若クハ兵事戶籍等ノ整否ノ類)
 - 三 市役所町役場事務分課及執務ノ體裁
 - 四 市町村事務ノ狀況(事務ノ繁簡便否ノ類)
 - 五 市町村吏員ノ處置法律命令ノ規定ニ違背スル所ナキヤ否
 - 六 吏員ノ部民ニ對スル接遇
 - 七 市町村會議ノ景況
 - 八 市町村會議員選舉ノ景況
 - 九 豫算決算ノ整理
 - 十 營造物及財産ノ管理
 - 十一 簿書ノ整頓並保存
 - 十二 出納ノ正否及現金ノ保管
 - 十三 市町村經濟ノ狀況(負擔ノ輕重課稅ノ適否財産及負債多寡等ノ類)
- 以上ハ巡視スヘキ事件ノ綱領ヲ舉クルノミ其細目ハ各府縣ニ於テ便宜之ヲ規定スヘシ
- 巡視ノ時檢査スヘキ簿冊及事業ノ成績ヲ視察スルニ付注意スヘキ事項ハ各府縣ニ於テ之ヲ規定スルコトアルヘシ
- 巡視復命書ノ様式ハ豫メ各府縣ニ於テ之ヲ一定シ置クヘシ
- 【郡長郡吏員ヲ派遣シテ巡視セシメ其復命ヲ受ケタルトキハ郡長ニ於テ之ヲ勘査シ將來ノ處分ニ付意見アルモノハ之ヲ付シ共ニ府縣知事ニ報告スヘシ】
- 府縣及郡ニ於テ屬員ヲ派遣シテ巡視セシムルトキハ管内ヲ數區ニ分テ豫メ

巡視ノ擔當區ヲ定ムルコトヲ得ヘシ

巡視員巡視シタル事項ニ付テハ知事【郡長】ニ復命スルノ外秘密ニ取扱ヒ漏洩スルコト無之様注意スヘシ

府縣知事【郡長】ニ於テ職權ヲ以テ指揮スルハ格別其他巡視員ニ於テ巡視事項ヲ視察スルノ外知事【郡長】ノ命令ヲ待タズシテ直ニ指揮スルコトヲ得ス但法律命令ニ違ヒ又錯誤アルコトヲ發見シ事輕微ニシテ直ニ更正シ得ヘキモノハ市町村長ニ注意ヲ與フルコトヲ得若シ錯誤違法ノ廉輕微ナラスシテ差置キ難キモノハ即時知事【郡長】ニ報告セシムヘシ

第二節 町村制不施行地

島嶼町村制

○島嶼町村制

明治四十年三月十六日 勅令第四十六號

(總理、内務大臣副署)

改正 大正九年第一九三號、一五年第二七號

朕沖繩縣及島嶼町村制ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム

島嶼町村制

- 第一章 總 則
- 第二章 町村吏員
 - 第一款 組織及任免
 - 第二款 職務權限及處務規程
 - 第三款 給料及給與
- 第三章 町村會
 - 第一款 組織及選舉

第二款 職務權限及處務規程

第四章 町村ノ財務

第一款 財産營造物及收入支出

第二款 歳入出豫算及決算

第五章 町村内一部ノ行政及町村組合

第六章 町村行政ノ監督

第七章 雜 則

島嶼町村制

第一章 總 則

- 第一條 本令ハ町村制ノ規定ニ依リ町村制ヲ施行セサル島嶼ノ町村ニ之ヲ施行ス但シ勅令ヲ以テ別ニ其ノ制ヲ定メタルモノハ此ノ限ニ在ラス
- 第二條 町村ハ法人トシ官ノ監督ヲ承ケ法令ノ範圍内ニ於テ其ノ公共事務及法令又ハ慣例ニ依リ町村ニ屬スル事務ヲ處理ス
- 第三條 町村ノ廢置分合又ハ境界變更ヲ要スルトキハ府縣知事内務大臣ノ許可ヲ得テ之ヲ定ム所屬未定地ヲ町村ノ區域ニ編入スルトキ亦同シ
- 本條ノ處分ニ付財産處分ヲ要スルトキハ關係アル町村會ノ意見ヲ徵シ府縣知事之ヲ定ム
- 町村ノ境界判明ナラサル場合ニ於テハ支廳長之ヲ定ム
- 第四條 町村ノ名稱ヲ變更シ又ハ村ヲ町ト爲シ若ハ町ヲ村ト爲スコトヲ要スルトキハ町村ノ申請ニ依リ内務大臣ノ許可ヲ得テ府縣知事之ヲ定ム
- 町村役場ノ位置ヲ定メ又ハ變更スルコトヲ要スルトキハ町村ハ府縣知事ノ許可ヲ受クヘシ
- 第五條 町村内ニ住所ヲ有スル者ハ其ノ町村住民トス
- 町村住民ハ本令ニ從ヒ財産及營造物ヲ共用スル權利ヲ有シ町村ノ負擔ヲ

分任スル義務ヲ負フ

第六條 町村住民ニシテ町村名譽職ノ當選任命ヲ辭シ又ハ其ノ職ヲ退キ若ハ其ノ職務ヲ實際ニ執行セサル者ニ對スル制裁ニ付府縣知事ハ内務大臣ノ許可ヲ得テ必要ノ規程ヲ設クルコトヲ得

第七條 町村ハ町村住民ノ權利義務町村ノ事務又ハ町村ノ營造物ニ關シ町村規則ヲ設クルコトヲ得

町村規則ハ一定ノ公告式ニ依リ之ヲ告示スヘシ

第二章 町村吏員

第一款 組織及任免

第八條 町村ニ町村長收入役及書記ヲ置キ有給吏員トス

町村長收入役ハ町村ニ各一名トシ書記ノ定員ハ府縣知事之ヲ定ム

町村長收入役ハ支廳長ノ具申ニ依リ府縣知事之ヲ任免ス

書記ハ支廳長之ヲ任免ス

特別ノ事情アル町村ニ於テハ府縣知事ハ町村長又ハ書記ヲシテ收入役ノ事務ヲ兼掌セシムルコトヲ得

第九條 支廳長ハ府縣知事ノ許可ヲ得テ町村ノ處務便宜ノ爲區ヲ劃シ區長一名ヲ置クコトヲ得

支廳長ハ府縣知事ノ許可ヲ得テ町村ニ臨時又ハ常設ノ委員ヲ置クコトヲ得

區長及委員ハ名譽職トシ其ノ町村ニ於テ被選舉權ヲ有スル者ノ中ニ就キ

支廳長之ヲ任免ス

第二款 職務權限及處務規程

第十條 町村長ハ町村ヲ統轄シ町村ヲ代表シ其ノ行政事務ヲ擔任ス

町村長ノ擔任スル事務ノ概目左ノ如シ

第一編 地方制度 第二章 市町村制 島嶼町村制

一 町村會ノ議決ヲ經ヘキ事件ニ付其ノ議案ヲ發シ及其ノ議決ヲ執行スル事

二 財産及營造物ヲ管理スル事但シ特ニ之カ管理者アルトキハ其ノ事務ヲ監督スル事

三 收入支出ヲ命令シ及會計ヲ監督スル事

四 證書及公文書類ヲ保管スル事

五 法令又ハ町村會ノ議決ニ依リ使用料手数料加入金町村税及夫役現品ヲ賦課徴收スル事

六 其ノ他法令ニ依リ町村長ノ職權ニ屬スル事項

第十一條 町村長ハ町村吏員ヲ指揮監督ス

第十二條 町村會ノ議決其ノ權限ヲ越エ又ハ法令若ハ會議規則ニ背クト認ムルトキハ町村長ハ其ノ意見ニ依リ又ハ監督官廳ノ指揮ニ依リ理由ヲ示シ其ノ執行ヲ要スルモノニ在リテハ其ノ執行ヲ停止シ之ヲ再議ニ付シ仍其ノ議決ヲ改メサルトキハ之ヲ取消スヘシ但シ場合ニ依リ再議ニ付セスシテ直ニ其ノ議決ヲ取消スコトヲ得

前項取消處分ニ不服アル町村會ハ支廳長ニ訴願シ其ノ裁決ニ不服アルトキハ府縣知事ニ訴願スルコトヲ得

町村會ノ議決公益ヲ害シ又ハ其ノ議決町村ノ收支ニ關シ不適當ナリト認ムルトキハ町村長ハ其ノ意見ニ依リ又ハ監督官廳ノ指揮ニ依リ理由ヲ示シ其ノ執行ヲ要スルモノニ在リテハ其ノ執行ヲ停止シ之ヲ再議ニ付シ仍其ノ議決ヲ改メサルトキハ支廳長ノ指揮ヲ請フヘシ

前項支廳長ノ處分ニ不服アル町村會ハ府縣知事ニ訴願スルコトヲ得

第十三條 町村會成立セス又ハ第四十六條但書ノ場合ニ於テ仍會議ヲ開クコト能ハサルトキハ町村長ハ支廳長ニ具狀シテ指揮ヲ請ヒ其ノ議決スヘキ事件ヲ處分スルコトヲ得第四十八條ノ規定ニ依リ出席議員ノ數減少シテ會議ヲ開クコト能ハサルトキ亦同シ

(台四)

第十六條ノ規定ハ收入役ニ之ヲ準用ス

收入役故障アルトキハ町村長ハ書記ヲシテ其ノ事務ヲ代理セシムルコトヲ得

第二十條 區長ハ町村長ノ命ヲ承ケ町村長ノ事務ニシテ區内ニ關スルモノヲ補助執行ス

委員ハ町村長ノ指揮監督ヲ承ケ財産又ハ營造物ヲ管理シ其ノ他町村行政事務ノ一部ヲ調査シ又ハ一時ノ委託ニ依リ事務ヲ處辨ス

第五十三條ノ規定ハ區長及委員ニ之ヲ準用ス

第三款 給料及給與

第二十一條 町村吏員ノ給料額旅費額及其ノ支給方法ハ府縣知事之ヲ定ム

第二十二條 有給吏員ノ退職料退職給與金死亡給與金遺族扶助料及其ノ支給方法ハ町村規則ヲ以テ之ヲ定ム

第二十三條 前二條ニ定ムルモノノ外町村ニ於テ吏員又ハ其ノ退職者ニ對シ賞與慰勞其ノ他特別ノ給與ヲ爲サムトキハ支廳長ノ許可ヲ受クルコトヲ要ス

第二十四條 町村吏員ノ給料旅費退職料退職給與金死亡給與金遺族扶助料其ノ他諸給與ハ町村ノ負擔トス

第二十五條 本章ニ規定スルモノノ外町村吏員ノ組織及職務權限等ニ關シ別段ノ規定ヲ要スルトキハ府縣知事之ヲ定ム

第三章 町村會

第一款 組織及選舉

第二十六條 町村會議員ハ其ノ被選舉權アル者ニ就キ選舉人之ヲ選舉ス

町村會議員ノ定數ハ一町村四名以上十二名以下トシ府縣知事之ヲ定ム

第二十七條 帝國臣民ニシテ公權ヲ有シ一戸ヲ構フル滿二十五年以上ノ男

三八七

キ事件ヲ處分スルコトヲ得第四十八條ノ規定ニ依リ出席議員ノ數減少シテ會議ヲ開クコト能ハサルトキ亦同シ

町村會ニ於テ其ノ議決スヘキ事件ヲ議決セサルトキハ前項ノ例ニ依リ町村會ノ權限ニ屬スル事件ニ關シ臨時急務ヲ要スル場合ニ於テ町村會成立セス又ハ町村長ニ於テ之ヲ召集スルノ暇ナシト認ムルトキ又ハ第四十八條ノ規定ニ依リ出席議員ノ數減少シテ會議ヲ開クコト能ハサルトキハ町村長ハ專決處分スルコトヲ得此ノ場合ニ於テハ直ニ支廳長ニ報告スヘシ

本條ノ處分ハ次回ノ會議ニ於テ之ヲ町村會ニ報告スヘシ

第十四條 町村會ノ權限ニ屬スル事件ノ一部ハ其ノ議決ニ依リ町村長ヲシテ專決處分セシムルコトヲ得

第十五條 町村長其ノ他町村吏員ハ法令ノ定ムル所ニ依リ國及府縣其ノ他公共團體ノ行政事務ヲ掌ル

本條ノ事務ヲ執行スル爲要スル費用ハ町村ノ負擔トス但シ法令中別段ノ規定アルモノハ此ノ限ニ在ラス

第十六條 特別ノ事情アル町村ニ於テハ町村長ハ支廳長ノ許可ヲ得テ其ノ事務ノ一部ヲ町村吏員ニ委任スルコトヲ得

第十七條 町村長ハ町村吏員ヲシテ其ノ事務ノ一部ヲ臨時代理セシムルコトヲ得

第十八條 書記ハ町村長ノ命ヲ承ケ事務ニ從事ス

町村長故障アルトキハ上席書記其ノ職務ヲ代理ス

第十九條 收入役ハ町村ノ出納其ノ他會計事務及第十五條ニ關スル府縣其ノ他公共團體ノ出納其ノ他會計事務ヲ掌ル但シ法令中別段ノ規定アルモノハ此ノ限ニ在ラス

(台四)

子二箇年以來町村ノ住民ト爲リ其ノ町村ノ負擔ヲ分任シ及其ノ町村内ニ於テ直接國稅ヲ納ムル者ハ町村會議員ノ選舉權ヲ有ス但シ公費ヲ以テ貧民救助ヲ受ケタル後二箇年ヲ經サル者及禁治産者準禁治産者ハ此ノ限ニ在ラス

町村ハ支廳長ノ許可ヲ得テ前項二箇年ノ制限ヲ特免スルコトヲ得

家督相続ニ依リ財産ヲ取得シタル者ハ其ノ財産ニ付被相続人ノ爲シタル納稅ヲ以テ其ノ者ノ納稅シタルモノト看做ス

第一項ニ定ムル要件中其ノ年限ニ關スルモノハ町村ノ廢置分合又ハ境界變更ノ爲中斷セララルコトナシ

町村稅ヲ賦課セサル町村ニ在リテハ第一項ニ定ムル要件中町村ノ負擔分任ニ關スル規定ヲ適用セス

第二十八條 選舉權ヲ有スル者公權停止中又ハ租稅滯納處分中ハ選舉權ヲ停止ス家資分散又ハ破産ノ宣告ヲ受ケ其ノ確定シタルトキヨリ復權ノ決定確定スル迄又禁錮以上ノ刑ノ宣告ヲ受ケタルトキヨリ其ノ裁判確定ニ至ル迄亦同シ

陸海軍ノ現役ニ服スル者ハ選舉ニ參與スルコトヲ得ス現役以外ノ兵役ニ在ル者ニシテ戰時又ハ事變ニ際シ召集セラレタルトキ亦同シ

第二十九條 選舉權ヲ有スル者ハ被選舉權ヲ有ス

左ニ掲グル者ハ被選舉權ヲ有セス第一號乃至第五號ニ該當スル者ニシテ之ヲ罷メタル後一箇月ヲ經過セサルトキ亦同シ

一 所屬府縣島ノ官吏及有給吏員

二 其ノ町村ノ有給吏員

三 檢察警察官吏及收稅官吏

四 神官神職僧侶其ノ他諸宗教師

- 五 小學校教員
- 六 前條ニ依リ選舉權停止中ノ者及選舉ニ參與スルコトヲ得サル者
前項ニ掲ケサル官吏ニシテ當選シ之ニ應セムトスルトキハ所屬長官ノ許
可ヲ受クヘシ
- 第三十條 町村會議員ハ名譽職トシ其ノ任期ハ四箇年トス
町村會議員中議員ヲ生シ其ノ議員員定數ノ三分ノ一以上ニ至リタルト
キ又ハ支廳長若ハ町村長町村會ニ於テ必要ト認ムルトキハ補選選舉ヲ行
フヘシ
補選議員ハ其ノ前任者ノ殘任期間在任ス
- 第三十一條 選舉ニ關シ必要ナル規程ハ内務大臣ノ許可ヲ得テ府縣知事之
ヲ定ム
- 第三十二條 選舉ヲ終リタルトキハ町村長ハ直ニ選舉録ノ謄本ヲ添ヘ之ヲ
支廳長ニ報告スヘシ
當選者其ノ當選ヲ辭セサルトキハ町村長ハ直ニ其ノ住所氏名ヲ告示シ併
セテ之ヲ支廳長ニ報告スヘシ
- 第三十三條 選舉人選舉又ハ當選ノ效力ニ關シ異議アルトキハ選舉ニ關シ
テハ選舉ノ日ヨリ當選ニ關シテハ前條告示ノ日ヨリ之ヲ町村長ニ申立ツ
ルコトヲ得其ノ申立ノ期間ハ支廳長ノ定ムル所ニ依ル
前項ノ異議ハ町村長之ヲ決定ス其ノ決定ニ不服アル者ハ支廳長ニ訴願ス
ルコトヲ得
- 支廳長ニ於テ選舉又ハ當選ノ效力ニ關シ異議アルトキハ選舉ニ關シテハ
前條第一項ノ報告ヲ受ケタル日ヨリ當選ニ關シテハ前條第二項ノ報告ヲ
受ケタル日ヨリ二十日以内ニ之ヲ處分スルコトヲ得
- 前項支廳長ノ處分アリタルトキハ其ノ前後ニ爲シタル異議ノ申立及町村

(台四)

- 四 決算報告ヲ認定スル事
- 五 法令ニ定ムルモノヲ除クノ外使用料手数料加入金町村税及夫役現品
ノ賦課徴收ニ關スル事
- 六 不動産ノ管理處分及取得ニ關スル事
- 七 基本財産及積立金穀等ノ設置管理及處分ニ關スル事
- 八 歳入出豫算ヲ以テ定ムルモノヲ除クノ外新ニ義務ノ負擔ヲ爲シ及權
利ノ拋棄ヲ爲ス事
- 九 財産及營造物ノ管理方法ヲ定ムル事但シ法令中ニ規定アルモノハ此
ノ限ニ在ラス
- 十 町村ニ係ル訴訟及和解ニ關スル事
- 第四十條 町村會ハ町村ノ事務ニ關スル書類及計算書ヲ檢閲シ町村長ノ報
告ヲ請求シテ事務ノ管理議決ノ執行及出納ヲ檢査スルコトヲ得
- 町村會ハ議員中ヨリ委員ヲ選舉シ町村長又ハ其ノ指名シタル吏員立會ノ
上實地ニ就キ前項町村會ノ權限ニ屬スル事件ヲ行ハシムルコトヲ得
- 第四十一條 町村會ハ町村ノ公益ニ關スル事件ニ付意見書ヲ監督官廳ニ呈
出スルコトヲ得
- 第四十二條 町村會ハ行政廳ノ諮問アルトキハ意見ヲ答申スヘシ
町村會ノ意見ヲ徵シテ處分ヲ爲スヘキ場合ニ於テ町村會召集ニ應セス若
ハ成立セス又ハ意見ヲ呈出セス又ハ町村會ヲ召集スルコト能ハサルトキ
ハ當該行政廳ハ其ノ意見ヲ俟タスシテ直ニ處分ヲ爲スコトヲ得
- 第四十三條 町村會ハ町村長ヲ以テ議長トス町村長故障アルトキハ其ノ代
理者議長ノ職務ヲ代理ス
- 第四十四條 町村長及其ノ委任又ハ囑託ヲ受ケタル者ハ會議ニ出席シ及發
言スルコトヲ得

- 長ノ決定ハ無効トス
- 本條支廳長ノ處分又ハ裁決ニ不服アル者ハ府縣知事ニ訴願スルコトヲ得
- 第三十四條 選舉ノ規定ニ違反スルコトアルトキハ選舉ノ結果ニ異動ヲ生
スルノ虞アル場合ニ限リ其ノ選舉ノ全部又ハ一部ヲ無効トス
當選者ニシテ被選舉權ヲ有セサルトキハ其ノ當選ヲ無効トス
- 第三十五條 町村會議員ニシテ被選舉權ヲ有セサル者ハ其ノ職ヲ失フ其ノ
被選舉權ニ關スル異議ハ町村長之ヲ決定ス
前項町村長ノ決定ニ不服アル者ハ支廳長ニ訴願シ其ノ裁決ニ不服アル者
ハ府縣知事ニ訴願スルコトヲ得
- 町村會議員ハ其ノ被選舉權ヲ有セストスル決定又ハ裁決確定スル迄ハ會
議ニ列席シ議事ニ參與スルノ權ヲ失ハス
- 第三十六條 第三十三條及前條ニ規定スル決定及裁決ハ直ニ之ヲ告示スヘ
シ
- 第三十七條 特別ノ事情アル町村ニ於テハ支廳長ハ府縣知事ノ許可ヲ得テ
町村會ヲ設ケス選舉權ヲ有スル者ノ總會ヲ以テ之ニ充ツルコトヲ得
町村總會ニ關シテハ町村會ニ關スル規定ヲ準用ス
- 第二款 職務權限及處務規程
- 第三十八條 町村會ハ町村ニ關スル事件及法令ニ依リ町村會ノ權限ニ屬ス
ル事件ヲ議決ス
- 第三十九條 町村會ノ議決スヘキ事件ノ概目左ノ如シ
一 町村規則ヲ設ケ及改廢スル事
二 町村費ヲ以テ支辨スヘキ事業但シ第十五條ノ事務其ノ他法令中別段
ノ規定アルモノハ此ノ限ニ在ラス
三 歳入出豫算ヲ定ムル事

(台四)

- 第四十五條 町村會ハ町村長之ヲ召集ス但シ輕易ノ事件ニ付テハ會議ヲ開
カス書面ヲ以テ議員ノ意見ヲ聞キ其ノ三分ノ二以上ノ同意アルトキハ之
ヲ議決ト看做スコトヲ得
- 町村長ハ必要アル場合ニ於テハ會期ヲ定メテ町村會ヲ召集スルコトヲ
得
- 町村會ハ町村長之ヲ閉閉ス
- 第四十六條 町村會ハ議員員定數ノ半数以上出席スルニ非サレハ會議ヲ開ク
コトヲ得但シ同一ノ事件ニ付召集再回ニ至ルモ仍半数ニ滿タサルトキ
又ハ召集ニ應スルモ出席議員員定數ヲ闕キ議長ニ於テ更ニ出席ヲ催告シ仍
半数ニ滿タサルトキハ此ノ限ニ在ラス
- 第四十七條 町村會ノ議事ハ過半数ヲ以テ決ス可否同數ナルトキハ議長ノ
決スル所ニ依ル
- 第四十八條 議長及議員ハ自己又ハ父母祖父母妻子孫兄弟姉妹ノ一身上ニ
關スル事件ニ付テハ其ノ議事ニ參與スルコトヲ得但シ町村會ノ同意ヲ
得タルトキハ會議ニ出席シ發言スルコトヲ得
- 第四十九條 議長ハ會議ノ事ヲ總理シ會議ノ順序ヲ定メ其ノ日ノ會議ヲ開
閉シ議場ノ秩序ヲ保持ス
- 第五十條 町村會ハ會議規則及傍聽人取締規則ヲ設ケ支廳長ノ許可ヲ受ク
ヘシ
會議規則ニハ之ニ違反シタル議員ニ對シ町村會ノ議決ニ依リ五日以内出
席ヲ停止シ又ハ二圓以下ノ過怠金ヲ科スルノ規定ヲ設ケルコトヲ得
- 第五十一條 町村會ニ書記ヲ置キ議長ニ隸屬シテ庶務ヲ處理セシム
書記ハ町村吏員中ニ就キ町村長之ヲ任免ス
- 第五十二條 議長ハ書記ヲシテ會議録ヲ製シ會議ノ顛末及出席議員ノ氏名